

アニコム

家庭どうぶつ白書 2023

WHITE PAPER ON HOUSEHOLD ANIMALS 2023

Is it possible for us to bring happiness to the animal world through the immense data that Anicom compiles each year? We desire to understand what our animal friends are thinking and feeling; we desire a deeper connection with them. We desire to know how better to help them live longer and healthier lives. And we hope that they can understand that desire as well, even if only in the slightest. That's the motivating desire behind Anicom's White Paper on Household Animals.





きみを知る 心つながる

データが届けてくれる彼らの声。

結びつき、響き合うその先に
“もっとわかりあえる未来”があると
私たちは信じています。

「家庭どうぶつ」を英訳するにあたって

"How many people are in your family?"

"I have 5 people and a dog in my household."

「ペット (pet)」という言葉には、支配者としての飼い主と被支配者としての動物という基本構造を伺わせるニュアンスがある。一方で、動物行動学者のマイケル・W・フォックス氏が『イヌの心がわかる本』(1979) で提唱したことがきっかけとなり、「コンパニオンアニマル (companion animal: 伴侶動物)」として接しようという考え方も生まれた。この言葉には「家族」という意味合いが含まれている。日本では「ペットの家族化」を象徴するように「家庭動物」という言葉が登場し、動物の愛護及び管理に関する法律でも使われるようになってきている。この名称はきわめて日本的であり英訳が困難であるのだが、本書では「家庭どうぶつ」を household animal と訳すことにした。

アニコム『家庭どうぶつ白書2023』の 発行にあたって

Introduction

アニコムグループでは2010年より、アニコム損保のペット保険「どうぶつ健保」の保険金支払い実績、独自に実施したアンケート調査の結果など、家庭どうぶつに関わるさまざまなデータを『家庭どうぶつ白書』として1冊にまとめ、毎年発行しています。家庭どうぶつと彼らを取り巻く環境を対象とした日本国内独自の疫学データとして、予防啓発・学術研究など、さまざまなシーンでご活用いただけるようになりました。今年も、直近1年間の集積データを中心にまとめたアニコム『家庭どうぶつ白書2023』を発行いたします。

おかげさまで「どうぶつ健保」の保有契約件数は115万件（2023年9月時点）を突破し、これまで以上に充実したデータをお出しできるようになりました。今年も犬・猫のみならず、エキゾチックアニマルを含む幅広いどうぶつたちに関する品種や名前ランキングを、第1部でご紹介しています。また第2部では、例年の犬・猫の「品種別の疾患」動向以外に、診療費や高齢期に罹りやすい疾患、寿命や死因に関するデータなどを拡充いたしました。第3部では、アニコムグループが注力している腸内・口腔内細菌と健康に関する研究の成果や、再生医療に関する取り組みをご紹介します。

本書を、日頃からアニコム損保の「どうぶつ健保」の運営に多大なるご協力をいただいている動物病院さま、ペットショップさま、代理店さま、パートナー企業さま、メディアさまに、恩返しの気持ちを込めてお届けしたいと思います。そして、契約者さま・飼い主さまを始め、より多くの方々とこれらのデータを共有していくことで、どうぶつとの暮らしに少しでも役に立ち、さらに世界の家庭どうぶつを取り巻く環境がよりよいものとなる、その一助となればと強く願っています。

アニコム『家庭どうぶつ白書2023』制作チーム一同

Anicom Holdings, Inc.

Team of "White Paper on Household Animals 2023" project

*表紙の日本語訳

アニコムが『家庭どうぶつ白書』を作り続ける理由。それは、「どうぶつたちと、もっとつながりたい」という想いからです。彼らが何を考え、何を思っているのか。彼らにより長く健康でいてもらうために、私たちに何ができるのか。データを通じて、どうぶつたちに幸せを届けられないか。そして私たちのそんな想いが、ほんの少しだけでもいいから、どうぶつたちに伝わっていたら。そんなことを考えながら、毎年制作をしています。

目次

アニコム『家庭どうぶつ白書 2023』の発行にあたって	1
-----------------------------	---

第1部 家庭どうぶつと家族 3

1. 人気の品種と名前(犬)	4
2. 人気の品種と名前(猫)	5
3. 人気の品種と名前(鳥、うさぎ、フェレット)	6
4. 人気の品種と名前(モモンガ、リス、ハムスター、ネズミ)	7
5. 人気の品種と名前(モルモット、ハリネズミ、トカゲ、チンチラ、カメ、ヘビ)	8
6. ペットにかかる年間支出調査	9
7. マイクロチップ装着に関する調査 ～ペットの防災～	10

第2部 どうぶつの疾患統計 11

第1章 疾患(大分類単位)別の統計

1. 犬	12
2. 猫	14
3. 鳥、うさぎ、フェレット、ハムスター	16
4. モモンガ、リス、ネズミ、モルモット	18
5. ハリネズミ、トカゲ、チンチラ、カメ	19

第2章 品種別の統計

1. トイ・プードル	20	20. ペキニーズ	39
2. チワワ	21	21. イタリアン・グレーハウンド	40
3. 混血犬(体重10kg未満)	22	22. ビーグル	41
4. ミニチュア・ダックスフンド	23	23. ボーダー・コリー	42
5. 柴	24	24. シェットランド・シープドッグ	43
6. ポメラニアン	25	25. ボストン・テリア	44
7. ミニチュア・シュナウザー	26	26. ビション・フリーゼ	45
8. ヨークシャー・テリア	27	27. アメリカン・コッカー・スパニエル	46
9. フレンチ・ブルドッグ	28	28. パーニーズ・マウンテン・ドッグ	47
10. シーズー	29	29. 日本スピッツ	48
11. マルチーズ	30	30. 秋田	49
12. パピヨン	31	31. 混血猫	50
13. ゴールデン・レトリバー	32	32. スコティッシュ・フォールド	51
14. ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	33	33. アメリカン・ショートヘア	52
15. ジャック・ラッセル・テリア	34	34. マンチカン	53
16. ラブラドル・レトリバー	35	35. ノルウェー・ジャン・フォレスト・キャット	54
17. パグ	36	36. プリティッシュ・ショートヘア	55
18. キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	37	37. ラグドール	56
19. ミニチュア・ピンシャー	38	38. ロシアンブルー	57

第3章 犬と猫の診療費と診療内容

1. 犬の診療費と診療内容	58
2. 猫の診療費と診療内容	60

第4章 寿命と死亡

1. 犬と猫の寿命	62
2. エキゾチックアニマルの寿命	63
3. 犬と猫の死亡原因と死亡率	64

第5章 高齢期の疾患と死亡原因

1. 犬と猫の高齢期の疾患と死亡原因	66
--------------------	----

第3部 アニコムの取り組み 67

1. 腸内・口腔内細菌と健康の関係	68
2. 幹細胞投与による再生医療の可能性	70

参考資料

①アニコム「どうぶつ健保」の契約頭数(どうぶつ種別、年齢別)	72
②アニコム「どうぶつ健保」の契約頭数(犬、品種別、年齢別)	73
③疾患(大分類単位)別請求割合(どうぶつ種別)	74
④疾患(大分類単位)別請求割合(犬・猫、品種別)	76
傷病名一覧表	78

あとがきに代えて	80
----------	----

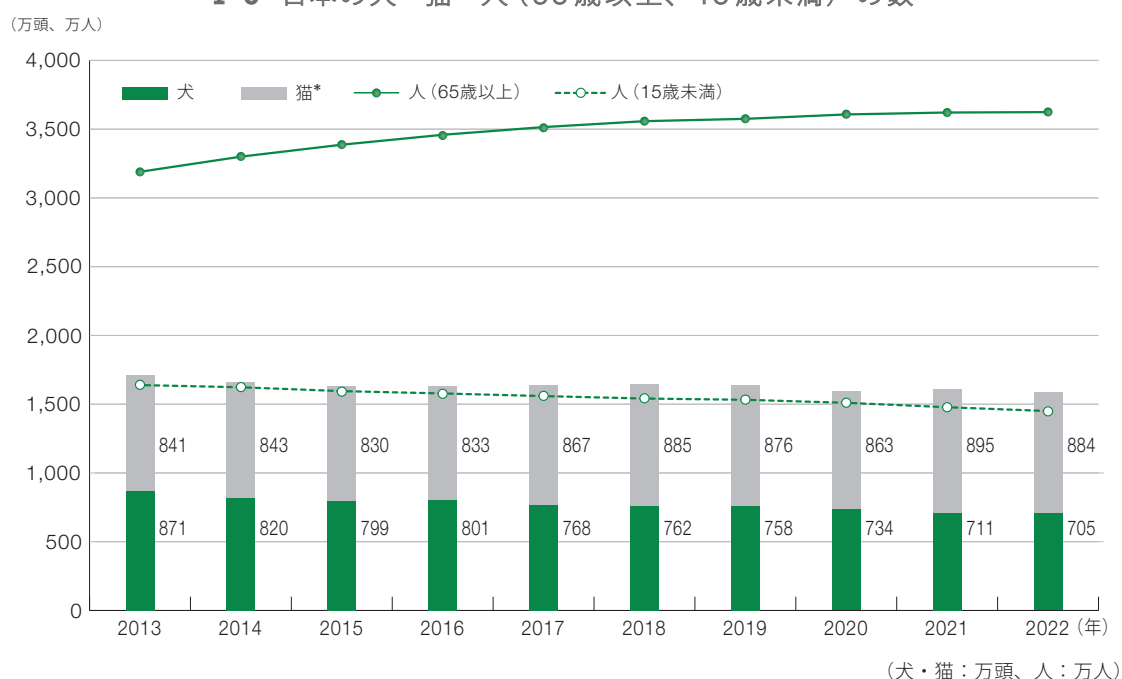


第1部

家庭どうぶつと家族

1. Household Animals and the Family

1-0 日本の犬・猫・人（65歳以上、15歳未満）の数



1-0

出典：一般社団法人ペットフード協会 令和4年（2022年）全国犬猫飼育実態調査、総務省統計局統計より抜粋、改変

*外猫を含まない／人口は毎年10月時点の統計を掲載

第1部 家庭どうぶつと家族

1. 人気の品種と名前（犬）

1-1 犬の品種ランキング（全年齢）

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	トイ・プードル	163,876	22.5
2	チワワ	113,300	15.6
3	混血犬（体重10kg未満）	82,750	11.4
4	ミニチュア・ダックスフンド	59,575	8.2
5	柴	56,252	7.7
6	ボメラニアン	30,397	4.2
7	ミニチュア・シュナウザー	22,391	3.1
8	ヨークシャー・テリア	19,672	2.7
9	フレンチ・ブルドッグ	13,325	1.8
10	シー・ズー	13,264	1.8
11	マルチーズ	13,082	1.8
12	カニーンヘン・ダックスフンド	12,417	1.7
13	パピヨン	10,405	1.4
14	ゴールデン・レトリバー	8,789	1.2
15	ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	8,731	1.2
16	ジャック・ラッセル・テリア	7,976	1.1
17	ラブラドル・レトリバー	7,267	1.0
18	バグ	7,104	1.0
19	キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	6,457	0.9
20	ミニチュア・ピンシャー	5,820	0.8
21	混血犬（体重10kg以上20kg未満）	5,160	0.7
22	ペキニーズ	5,075	0.7
23	イタリアン・グレーハウンド	4,860	0.7
24	ビーグル	4,769	0.7
25	ボーダー・コリー	4,730	0.6
26	シェットランド・シープドッグ	3,951	0.5
27	ボストン・テリア	3,921	0.5
28	ビション・フリーゼ	3,824	0.5
29	アメリカン・コッカー・スパニエル	2,973	0.4
30	パーニーズ・マウンテン・ドッグ	1,765	0.2

1-1

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した犬727,991頭（性別不明含む、全年齢）において、各品種の頭数と、全体に占める割合を示した。

1-2 犬の品種ランキング（0歳のみ）

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	トイ・プードル	19,040	20.4
2	混血犬（体重10kg未満）	14,728	15.8
3	チワワ	13,479	14.5
4	柴	8,121	8.7
5	ミニチュア・ダックスフンド	4,862	5.2
6	ボメラニアン	4,519	4.8
7	ミニチュア・シュナウザー	3,086	3.3
8	フレンチ・ブルドッグ	2,277	2.4
9	ヨークシャー・テリア	2,238	2.4
10	マルチーズ	1,953	2.1
11	シー・ズー	1,799	1.9
12	カニーンヘン・ダックスフンド	1,678	1.8
13	ゴールデン・レトリバー	1,281	1.4
14	ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	996	1.1
15	ラブラドル・レトリバー	979	1.1
16	バグ	951	1.0
17	ジャック・ラッセル・テリア	805	0.9
18	パピヨン	800	0.9
19	ミニチュア・ピンシャー	779	0.8
20	イタリアン・グレーハウンド	693	0.7
21	ビション・フリーゼ	682	0.7
22	ボーダー・コリー	655	0.7
23	ビーグル	638	0.7
24	キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	637	0.7
25	ペキニーズ	610	0.7
26	シェットランド・シープドッグ	518	0.6
27	ボストン・テリア	486	0.5
28	アメリカン・コッカー・スパニエル	446	0.5
29	秋田	301	0.3
30	シベリアン・ハスキー	288	0.3

1-2

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した0歳の犬93,177頭（性別不明含む）において、各品種の頭数と、全体に占める割合を示した。

1-3 犬の名前ランキング

【2023年 総合ランキング】			【2023年 男の子部門】			【2023年 女の子部門】		
順位	名前	頭数	順位	名前	頭数	順位	名前	頭数
1 (1)	ムギ	1,264	1 (1)	レオ	705	1 (1)	ココ	829
2 (2)	ココ	1,091	2 (2)	ソラ	663	2 (2)	ムギ	653
3 (4)	ソラ	812	3 (3)	ムギ	608	3 (4)	モモ	607
4 (3)	モカ	786	4 (4)	コタロウ	457	4 (5)	モカ	576
5 (5)	マロン	732	5 (5)	マロン	440	5 (3)	ハナ	533
6 (6)	レオ	714	6 (10)	ロイ	431	6 (6)	モコ	496
7 (8)	モコ	676	7 (7)	マル	407	7 (8)	リン	430
8 (13)	ラテ	642	8 (6)	リク	404	8 (14)	ベル	425
9 (7)	モモ	641	9 (11)	テン	377	9 (7)	コムギ	413
10 (12)	チョコ	631	10 (8)	フク	350	10 (9)	キナコ	398

1-3

2022年10月1日～2023年9月30日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した0歳の犬130,204頭の名前調査を実施し集計した。
() は前年順位。





第1部 家庭どうぶつと家族

2. 人気の品種と名前（猫）

1-4 猫の品種ランキング（全年齢）

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	混血猫	57,357	27.0
2	スコティッシュ・フォールド	31,469	14.8
3	アメリカン・ショートヘア	18,727	8.8
4	マンチカン	16,479	7.8
5	ノルウェー・ジャズ・フォレスト・キャット	10,746	5.1
6	ブリティッシュ・ショートヘア	8,817	4.2
7	ラグドール	7,926	3.7
8	日本猫	7,422	3.5
9	ロシアンブルー	6,450	3.0
10	メイン・クーン	5,451	2.6
11	ベンガル	5,051	2.4
12	ミヌエット	4,356	2.1
13	サイベリアン	3,858	1.8
14	ペルシャ（チンチラ）	3,796	1.8
15	ラガマフィン	3,351	1.6
16	ソマリ	2,797	1.3
17	エキゾチック・ショートヘア	2,318	1.1
18	アメリカン・カール	2,187	1.0
19	ペルシャ	2,089	1.0
20	アビシニアン	1,974	0.9
21	スコティッシュ・フォールド・ロングヘア	1,478	0.7
22	シンガプーラ	1,114	0.5
23	エキゾチック	1,045	0.5
24	シャルトリュー	771	0.4
25	ヒマラヤン	727	0.3
26	トンキニーズ	649	0.3
27	セルカーク・レックス	477	0.2
28	シャム	418	0.2
29	マンチカン・ロングヘア	317	0.1
30	キンカロー	285	0.1

1-4

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した猫212,209頭（性別不明含む、全年齢）において、各品種の頭数と、全体に占める割合を示した。

1-5 猫の品種ランキング（0歳のみ）

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	混血猫	6,185	16.5
2	スコティッシュ・フォールド	5,769	15.4
3	マンチカン	3,631	9.7
4	アメリカン・ショートヘア	2,946	7.9
5	ノルウェー・ジャズ・フォレスト・キャット	2,279	6.1
6	ブリティッシュ・ショートヘア	2,068	5.5
7	ラグドール	2,039	5.4
8	サイベリアン	1,855	4.9
9	ミヌエット	1,838	4.9
10	ラガマフィン	1,115	3.0
11	ベンガル	1,073	2.9
12	ロシアンブルー	984	2.6
13	メイン・クーン	935	2.5
14	エキゾチック・ショートヘア	632	1.7
15	ペルシャ（チンチラ）	466	1.2
16	ペルシャ	434	1.2
17	日本猫	352	0.9
18	ソマリ	346	0.9
19	アメリカン・カール	342	0.9
20	エキゾチック	336	0.9
21	スコティッシュ・フォールド・ロングヘア	230	0.6
22	シンガプーラ	189	0.5
23	アビシニアン	177	0.5
24	シャルトリュー	167	0.4
25	ヒマラヤン	160	0.4
26	セルカーク・レックス	147	0.4
27	トンキニーズ	124	0.3
28	シャム	99	0.3
29	キンカロー	89	0.2
30	マンチカン・ロングヘア	74	0.2

1-5

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した0歳の猫37,493頭（性別不明含む）において、各品種の頭数と、全体に占める割合を示した。

1-6 猫の名前ランキング

【2023年 総合ランキング】		
順位	名前	頭数
1 (1)	ムギ	492
2 (2)	ソラ	352
3 (3)	レオ	342
4 (7)	ルナ	291
5 (4)	ココ	289
6 (8)	モモ	253
7 (6)	キナコ	244
8 (11)	マル	228
9 (10)	モカ	226
10 (15)	ベル	225

【2023年 男の子部門】		
順位	名前	頭数
1 (1)	レオ	334
2 (2)	ソラ	271
3 (3)	ムギ	252
4 (7)	マル	164
4 (8)	フク	
6 (10)	テン	136
7 (4)	コハク	131
8 (5)	マロン	130
9 (6)	コテツ	116
10 (12)	ルイ	114

【2023年 女の子部門】		
順位	名前	頭数
1 (3)	ルナ	258
2 (5)	ムギ	240
3 (2)	モモ	226
4 (1)	ココ	215
5 (10)	ベル	163
6 (3)	リン	160
7 (9)	モカ	159
8 (6)	キナコ	158
9 (7)	メイ	145
10 (8)	ハナ	143



1-6

2022年2月1日～2023年1月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した0歳の猫53,641頭の名前調査を実施し集計した。
（ ）は前年順位。

第1部 家庭どうぶつと家族

3. 人気の品種と名前（鳥、うさぎ、フェレット）

● 品種ランキング

1-7 鳥

順位	品種	羽数	割合 (%)
1	セキセイインコ	3,222	29.7
2	オカメインコ	2,009	18.5
3	ブンチョウ	1,455	13.4
4	コザクラインコ	1,165	10.7
5	マメルリハ	350	3.2
6	ボタンインコ	233	2.1
7	オキナインコ	213	2.0
8	ホオミドリアカオウロコインコ	196	1.8
9	サザナミインコ	184	1.7
10	ヨウム	157	1.4

1-8 うさぎ

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	ネザーランドドワーフ	12,909	47.7
2	ホーランドロップ	4,672	17.3
3	ミニうさぎ	3,696	13.7
4	ロップイヤー	1,898	7.0
5	ミニレックス	1,264	4.7
6	ドワーフロップ	547	2.0
7	ライオン	426	1.6
8	混血うさぎ	330	1.2
9	うさぎ	278	1.0
10	アメリカンファジーロップ	273	1.0

1-9 フェレット

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	フェレット	7,509	100

● 名前ランキング

1-10 鳥

順位	名前	羽数
1	ソラ	274
2	ピー	121
3	レモン	117
4	ココ	109
	ハル	

1-11 うさぎ

順位	名前	頭数
1	キナコ	565
2	モカ	502
3	ムギ	478
4	マロン	455
5	モコ	379

1-12 フェレット

順位	名前	頭数
1	モカ	102
2	ムギ	78
3	テン	69
4	コタロウ	68
	ソラ	

1-7～1-12

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した鳥 10,863羽、うさぎ 27,045頭、フェレット 7,509頭（性別不明含む、全年齢）において、各品種の頭数と、全体に占める割合、人気の名前を示した。



第1部 家庭どうぶつと家族

4. 人気の品種と名前（モモンガ、リス、ハムスター、ネズミ）

● 品種ランキング

1-13 モモンガ

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	フクロモモンガ	3,969	99.9
2	モモンガ	4	0.1

1-14 リス

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	シマリス	543	55.0
2	リチャードソンジリス	433	43.9
3	ジュウサンセンジリス	10	1.0
4	リス	1	0.1

1-15 ハムスター

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	ジャンガリアンハムスター	7,620	50.7
2	ゴールデンハムスター	4,795	31.9
3	ハムスター	2,288	15.2
4	ロボロフスキーハムスター	309	2.0
5	キャンベルハムスター	28	0.2

1-16 ネズミ

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	デグー	3,076	89.5
2	ラット	210	6.1
3	ファットテールジャービル (マカロニマウス)	40	1.2
4	アフリカヤマネ	25	0.7
5	カラージャービル	24	0.7

● 名前ランキング

1-17 モモンガ

順位	名前	頭数
1	モモ	309
2	モン	70
3	モカ	66

1-18 リス

順位	名前	頭数
1	チップ	22
2	チョコ	17
3	ココ	12
	ムギ	
	リン	

1-19 ハムスター

順位	名前	頭数
1	ハム	358
2	オモチ	333
3	キナコ	318

1-20 ネズミ

順位	名前	頭数
1	ムギ	60
2	キナコ	58
3	チョコ	36

1-13～1-20

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始したモモンガ3,973頭、リス987頭、ハムスター15,044頭、ネズミ3,436頭（性別不明含む、全年齢）において、各品種の頭数と全体に占める割合、人気の名前を示した。

第1部 家庭どうぶつと家族

5. 人気の品種と名前（モルモット、ハリネズミ、トカゲ、チンチラ、カメ、ヘビ）

● 品種ランキング

1-21 モルモット

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	イングリッシュモルモット	1,488	38.8
2	アビシニアンモルモット	947	24.7
3	テディモルモット	527	13.7
4	クレストッドモルモット	496	12.9
5	モルモット	132	3.4

1-22 ハリネズミ

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	ヨツユビハリネズミ	3,904	91.7
2	ハリネズミ	340	8.0
3	ヒメハリテンレック	10	0.2
4	テンレック	2	0.1

1-23 トカゲ

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	ヒョウモントカゲモドキ(レオパードゲッコー)	1,018	63.0
2	フトアゴヒゲトカゲ	364	22.5
3	トカゲ	97	6.0
4	クレストッドゲッコー	26	1.6
5	エボシカメレオン	19	1.2

1-24 チンチラ

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	チンチラ	5,757	100

1-25 カメ

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	ヘルマンリクガメ	243	27.8
2	ギリシャリクガメ	155	17.7
3	ロシア（ホルスフィールド/ヨツユビ）リクガメ	131	15.0
4	ミシシッピニオイガメ	83	9.5
5	ケヅメリクガメ	39	4.5
	ニホンイシガメ		

1-26 ヘビ

順位	品種	頭数	割合 (%)
1	コーンスネーク	77	46.4
2	ボールパイソン	55	33.1
3	ヘビ	11	6.6
4	シシバナヘビ	8	4.8
5	キングスネーク	5	3.0

● 名前ランキング

1-27 モルモット

順位	名前	頭数
1	モル	101
2	チョコ	72
3	モカ	59

1-28 ハリネズミ

順位	名前	頭数
1	ウニ	128
2	マロン	126
3	ハリー	105

1-29 トカゲ

順位	名前	頭数
1	レオ	41
2	レモン	18
3	ミカン	16

1-30 チンチラ

順位	名前	頭数
1	モコ	83
2	オモチ	78
3	マル	63

1-31 カメ

順位	名前	頭数
1	カメキチ	25
	リク	
3	カメタロウ	9

1-32 ヘビ

順位	名前		頭数
1	チョコ		3
2	アリス	タマ	2
	アル	ダイフク	
	ウメ	チクワ	
	オモチ	ノア	
	カブラマル		

1-21～1-32

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始したモルモット3,840頭、ハリネズミ4,256頭、トカゲ1,616頭、チンチラ5,757頭、カメ875頭、ヘビ166頭（性別不明含む、全年齢）において、各品種の頭数と全体に占める割合、人気の名前を示した。



第1部 家庭どうぶつと家族

6. ペットにかかる年間支出調査

1-33 1年間にかけた費用（犬・猫）

項目	犬				猫			
	2019年	2020年	2021年	2022年	2019年	2020年	2021年	2022年
ケガや病気の治療費	44,869	60,430	59,387	67,367	23,919	31,848	34,395	31,138
フード・おやつ	52,497	64,745	65,924	66,066	49,713	42,925	52,797	49,103
サプリメント	8,737	11,861	15,370	11,020	2,783	5,668	4,428	3,100
しつけ・トレーニング料	7,273	7,204	7,489	7,930	2	1	21	0
シャンプー・カット・トリミング料	42,323	48,692	50,723	47,273	2,623	3,635	3,034	2,714
ペット保険料	50,155	46,895	46,187	45,445	30,155	34,929	29,900	27,385
ワクチン・健康診断等の予防費	27,653	32,463	32,695	34,154	12,814	14,029	13,785	13,504
ペットホテル・ペットシッター	8,339	3,991	5,001	4,455	3,469	1,609	1,065	1,092
日用品	20,601	13,750	14,364	14,202	12,118	13,766	13,633	13,429
洋服	13,156	11,640	13,096	12,853	753	674	495	629
ドッグランなど遊べる施設	4,157	2,880	2,650	3,466	6	0	0	25
首輪・リード	5,387	5,949	6,984	6,123	2,354	1,614	1,494	1,450
防災用品	1,082	703	761	1,561	1,431	982	884	1,050
交通費	5,457	14,908	12,929	16,714	1,357	891	531	486
光熱費（飼育に伴う追加分）	15,113	12,449	12,012	18,724	15,183	12,264	12,785	15,661
合計（円）	306,801	338,561	345,572	357,353	158,680	164,835	169,247	160,766
回答数（頭）	4,103	2,499	1,495	1,905	1,542	801	712	314
どうぶつの平均年齢（歳）	5.2	5.3	5.1	5.0	4.7	4.9	4.9	4.4

1-34 犬種ごとの支出の違い

項目	トイ・プードル	チワワ	柴	ミニチュア・ダックスフンド
ケガや病気の治療費	70,362	56,399	56,234	66,419
フード・おやつ	53,503	38,178	77,518	62,749
サプリメント	11,640	8,908	11,733	14,138
しつけ・トレーニング料	8,245	1,106	3,535	7,453
シャンプー・カット・トリミング料	72,847	33,258	26,515	33,581
ペット保険料	45,319	41,687	43,266	43,500
ワクチン・健康診断等の予防費	31,976	29,799	34,860	35,993
ペットホテル・ペットシッター	4,564	1,988	4,219	4,277
日用品	13,762	10,723	12,962	15,596
洋服	12,114	10,753	4,248	12,384
ドッグランなど遊べる施設	2,841	1,030	1,656	2,624
首輪・リード	5,675	4,002	7,058	4,373
防災用品	1,139	649	740	1,232
交通費	19,403	12,494	9,763	7,827
光熱費（飼育に伴う追加分）	18,572	17,523	15,981	15,059
合計（円）	371,962	268,497	310,288	327,205
回答数（頭）	313	209	129	142
どうぶつの平均年齢（歳）	5.5	5.7	4.8	6.8

1-35 エキゾチックアニマルへの支出

項目	鳥	うさぎ	フェレット	その他の小動物
ケガや病気の治療費	7,488	25,122	29,133	8,141
フード・おやつ	14,936	36,087	28,612	29,203
サプリメント	3,925	7,193	7,893	2,761
しつけ・トレーニング料	0	0	0	0
シャンプー・カット・トリミング料	4,000	4,285	2,343	244
ペット保険料	25,784	27,307	30,119	14,783
ワクチン・健康診断等の予防費	6,222	5,925	15,463	1,759
ペットホテル・ペットシッター	2,000	1,455	7,318	312
日用品	8,278	8,817	19,200	15,291
洋服	3,750	1,132	308	0
ドッグランなど遊べる施設	0	97	91	0
首輪・リード	0	300	1,293	0
防災用品	1,143	0	1,250	533
交通費	5,500	926	100	281
光熱費（飼育に伴う追加分）	4,818	25,000	14,542	33,979
合計（円）	87,844	143,646	157,665	107,287
回答数（頭）	24	56	17	66
どうぶつの平均年齢（歳）	1.7	2.7	1.9	1.3

1-33～1-35

【調査方法】

アニコム損保のペット保険の契約者に対し、2022年1月1日～12月31日の1年間にペット1頭へ支出した費用について、インターネット上でアンケートを実施した。各平均値は、外れ値（平均±標準偏差×3以上）を除いた金額より算出している。また回答のうち「0円」は含めるものとし、「回答なし」は除外して集計している。「その他の小動物」はモモンガ、リス、ハムスター、ネズミ、モルモット、ハリネズミ、チンチラを含む。

【有効回答数】

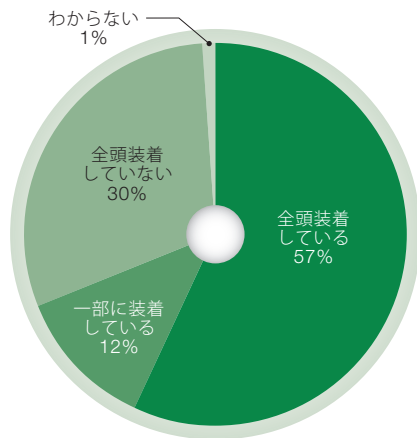
2022年調査：2,388人／2021年調査：2,237人／2020年調査：3,532人／2019年調査：6,111人

第1部 家庭どうぶつと家族

7. マイクロチップ装着に関する調査 ～ペットの防災～

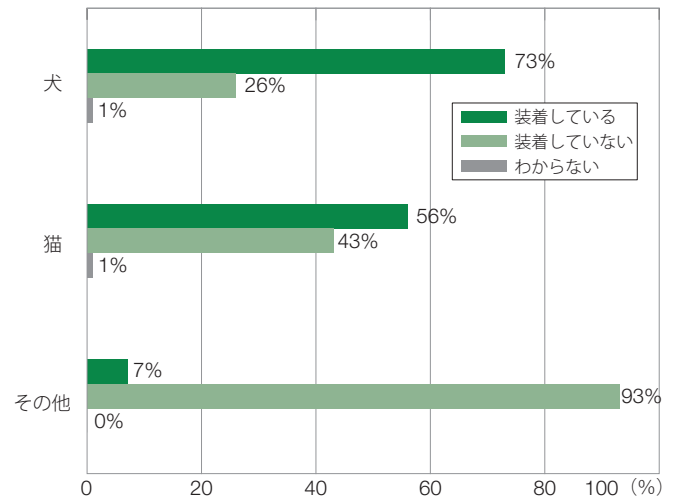
災害時にわが子とはぐれてしまった場合などの備えに有効なマイクロチップ。その装着率や装着理由について、調査を行った。

1-36 マイクロチップ装着率（全体）



※単頭飼育、多頭飼育いずれも含む

1-37 マイクロチップ装着率（どうぶつ種別）



※単頭飼育のみ

1-38 装着している理由

項目	割合 (%)
お迎え時に装着されていた	75
災害時の迷子対策	41
普段の生活での迷子対策	37
盗難対策	25
装着が努力義務だから	14
一度装着すると身体から外れない	13
装着をすすめられた	8
その他	1

※複数回答可／単頭飼育、多頭飼育いずれも含む

1-39 装着していない理由

項目	割合 (%)
体内に異物を入れることへの抵抗感	37
健康への影響が心配	29
あまり必要性を感じない	23
義務ではなく努力義務だから	14
装着方法（注射）への抵抗感	13
費用	13
読み取り器のある自治体、動物病院が多くない	11
飼育中のどうぶつには装着できないと思う（エキゾチックアニマルのためなど）	11
他の迷子対策をしている	10
動物病院などに行くことが手間だから	3
よく知らないから	3
装着後の情報登録が手間	2
特になし	9
その他	18

※複数回答可／単頭飼育、多頭飼育いずれも含む

1-36 ～ 1-39

【調査方法】

アニコムの契約者向けアンケートサイト「ani voice」でアンケートを実施。

【調査期間】

2023年7月28日～8月13日

【有効回答数】

1-36：1,499人／1-37：1,135人／1-38：957人／1-39：582人

「アニコム 防災手帳」リニューアル

災害時に万が一はぐれてしまった場合などに備えて、どうぶつの情報を記録できる「アニコム 防災手帳」。それぞれの身体的特徴や飼育方法に合わせ、アニコム損保のペット保険の対象どうぶつ15種の手帳をご用意しています。2023年9月にデザインを一新し、記載内容を拡充するなどのリニューアルを行いました。ぜひご活用ください。

「アニコム 防災手帳」ダウンロードはこちら▶

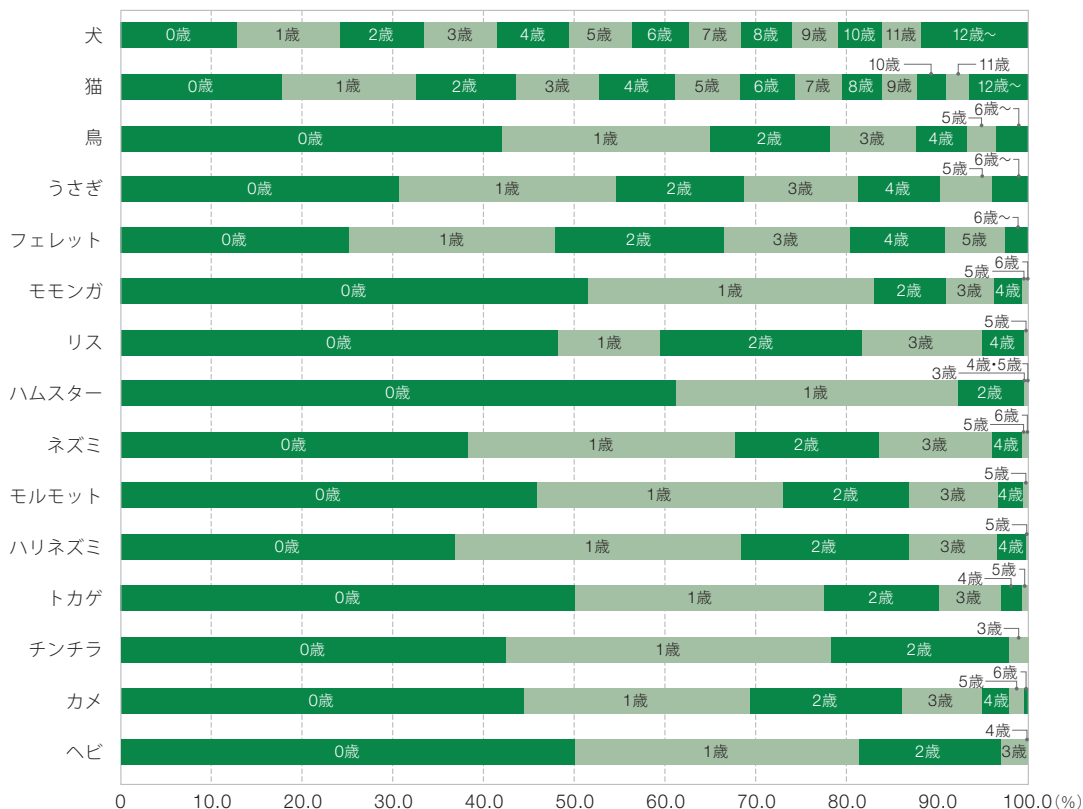




第2部

どうぶつの疾患統計

2-0-1 アニコム損保の「どうぶつ健保」契約どうぶつの年齢構成



2-0-1

対象：2021年4月1日から2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した犬727,991頭、猫212,209頭、鳥10,863羽、うさぎ27,045頭、フェレット7,509頭、モモンガ3,973頭、リス987頭、ハムスター15,044頭、ネズミ3,436頭、モルモット3,840頭、ハリネズミ4,256頭、トカゲ1,616頭、チンチラ5,757頭、カメ875頭、ヘビ166頭（全年齢、性別不明含む/契約の解除・取消を除く）。

2. Statistics on Household Animal Diseases

【本書における請求割合について】

本書では、「請求割合＝保険金支払いのあったどうぶつの数/保険に契約しているどうぶつの数」と定義した。保険契約期間は1年間であるため、新規契約が継続契約であるかどうかにかかわらず、あくまで1年間のうちに1回でも保険金支払いがあった場合は1としてカウントしている。また、アニコムの「どうぶつ健保」に契約しているどうぶつには、新規契約時に年齢制限があること、ペットショップからどうぶつを迎える際に保険契約を検討するケースが多いことにより、若齢どうぶつが多い（2-0-1）。そのため全体の請求割合を算出する場合は、各年齢ごとの頭数が等しいと仮定し、それぞれの母集団が10,000頭になるように標準化したのちに請求があったどうぶつ数を算出し、請求割合としている。

請求割合の算出においては、契約満了または死亡解約となった各個体の1年ごとの契約について、その契約が開始した年齢ごとに1契約＝1頭とみなしている。請求割合でとくに記載のないものは、犬、猫は0～12歳の、鳥、うさぎ、フェレットは0～6歳の、ハムスターは0～2歳の、それ以外は全年齢の平均とした。性別については基本的に性別不明を除いているが、第1章の鳥のデータと第4章は性別不明を含めて算出している。

【傷病名分類について】

2018年度より、傷病名の分類方法を変更している。原則、解剖学的な器官をもとに分類したため、従来の「腫瘍疾患」は、発生部位によって個々の大分類にふり分けられる。このため、本書における「腫瘍疾患」とは、各大分類のなかから腫瘍に該当する小分類（傷病名）を抽出してまとめたものを指す。詳細な傷病名一覧については78～79ページに掲載した。

【オッズ比、罹りやすい疾患・罹りにくい疾患について】

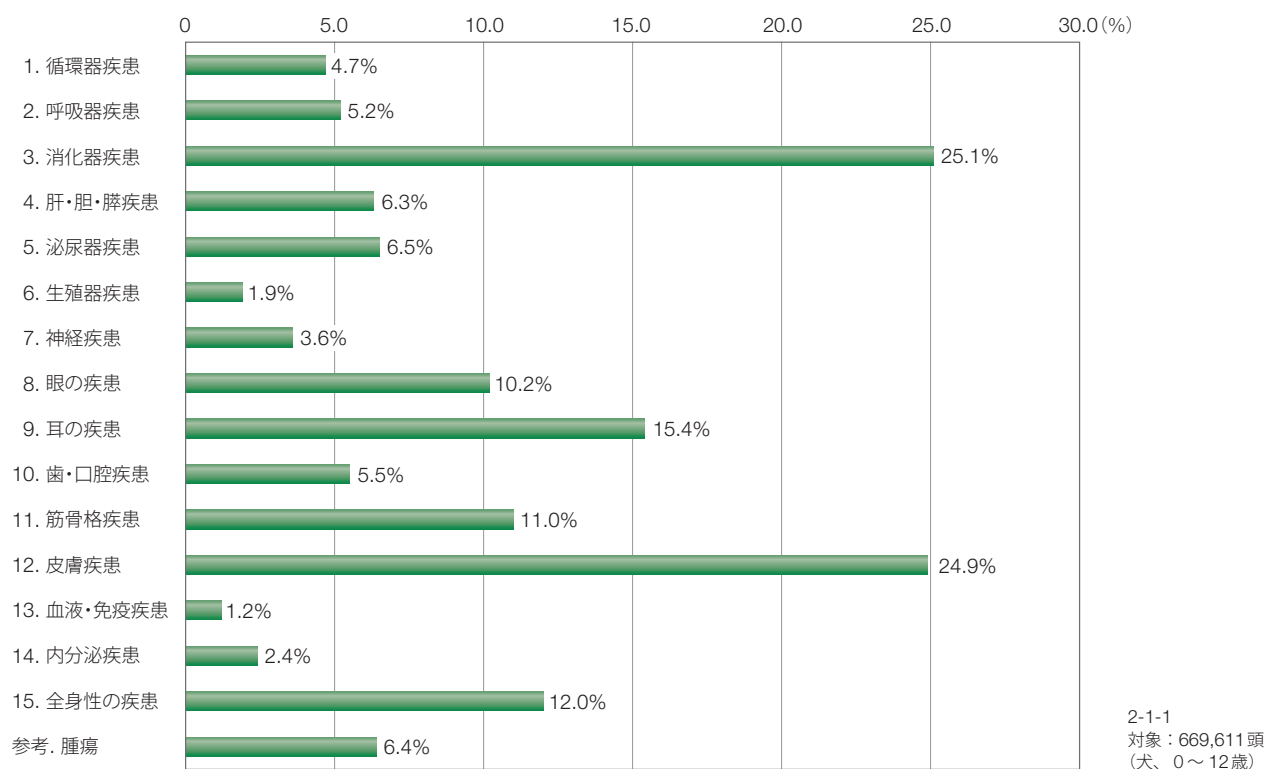
品種別の請求割合が0.5%以上の疾患を対象に、請求頭数＝罹患頭数と仮定しオッズ比を算出した。罹りやすい疾患は、95%信頼区間の下限が1以上の疾患を抽出し、オッズ比を降順に並び替え最大上位15位までを示した。罹りにくい疾患は、95%信頼区間の上限が1以下の疾患を抽出し、オッズ比を昇順に並び替え最大上位5位までを示した。

【年間診療費（平均値・中央値）について】

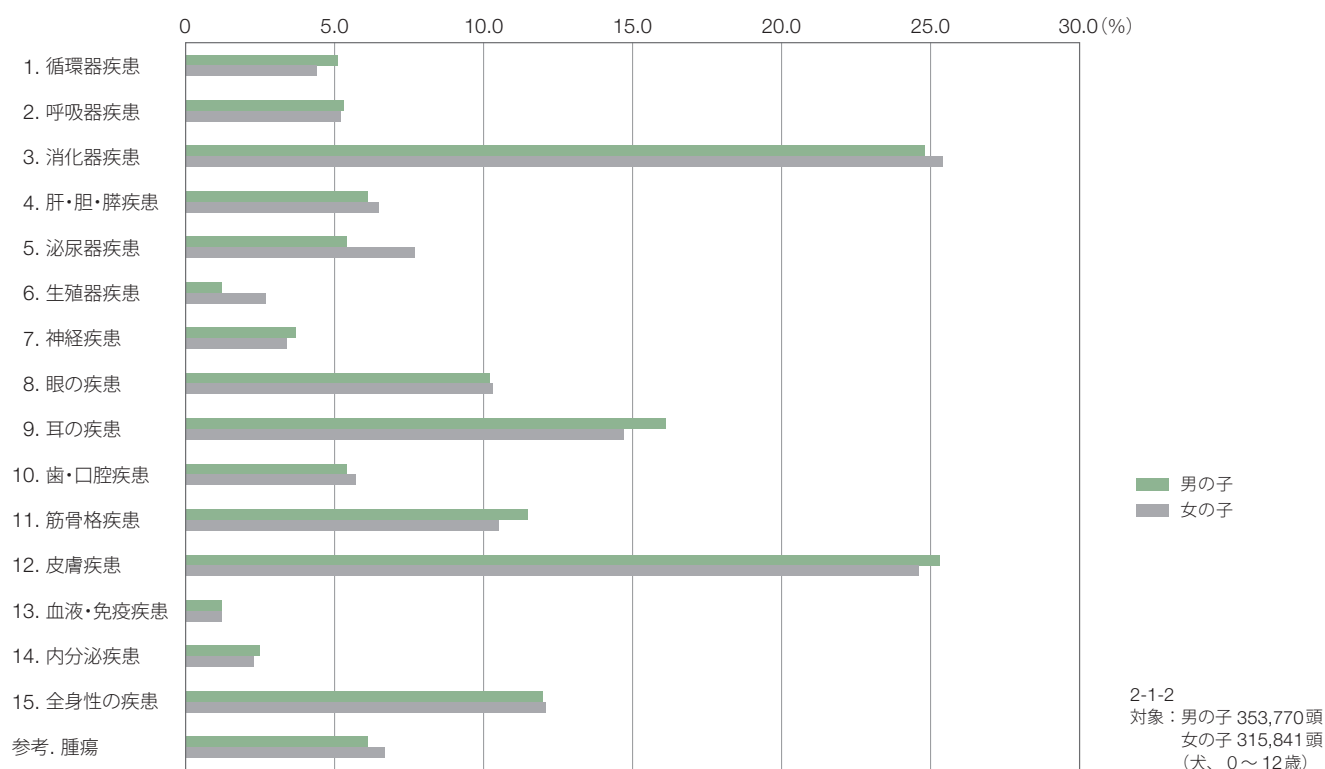
1度の請求において複数の傷病名に対する請求が行われていた場合、その請求は年間診療費（平均値・中央値）の集計対象からは除外するものとして（ただし、集計対象から除外したことで請求頭数が0頭になった場合には、集計対象に含めるものとして）算出した。

1. 犬

2-1-1 犬の疾患（大分類単位）の請求割合



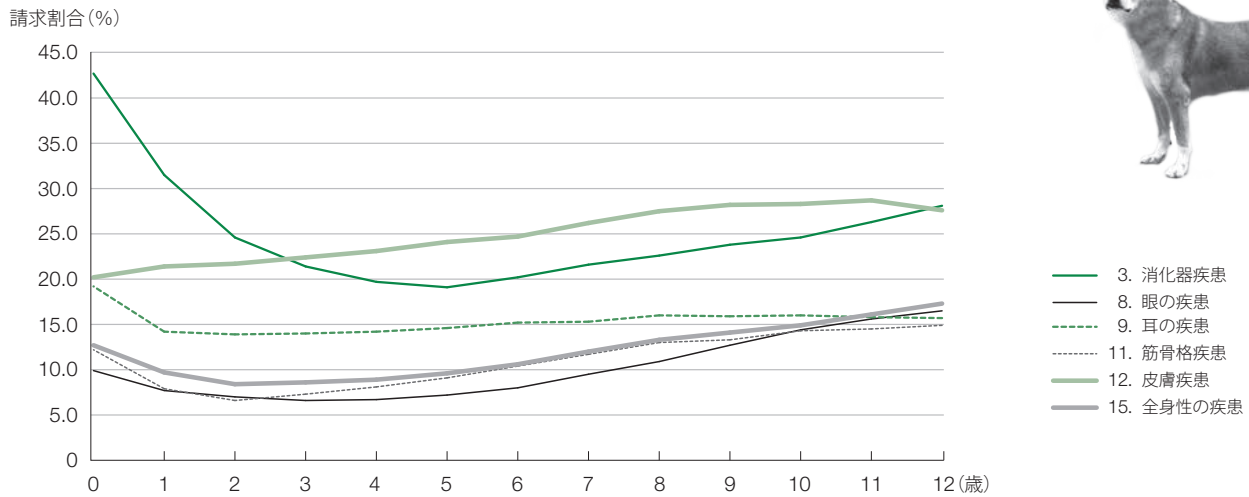
2-1-2 犬の請求割合の男女比較



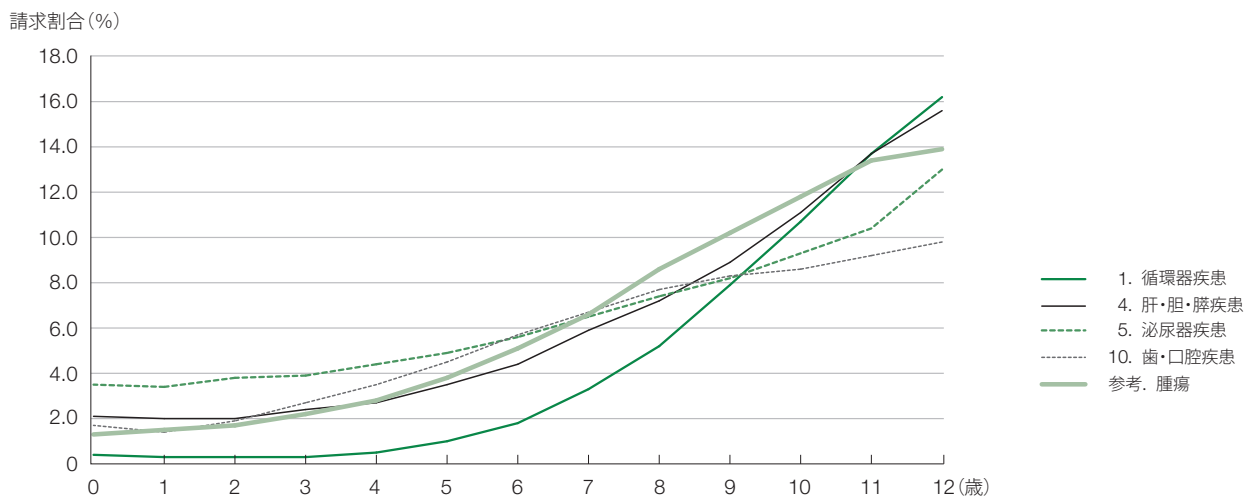


第2部 第1章 疾患（大分類単位）別の統計

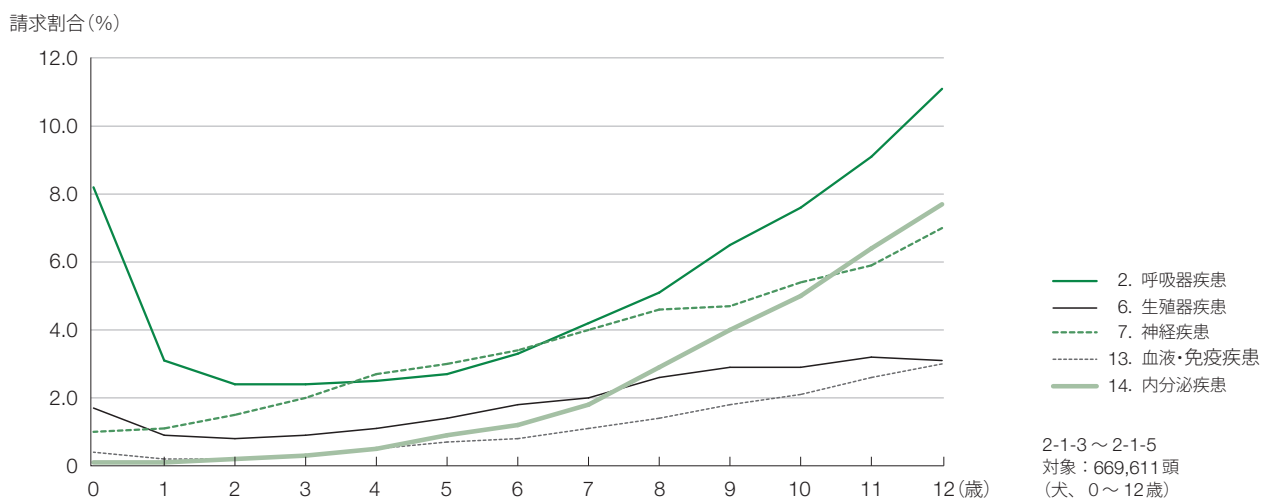
2-1-3 犬の請求割合の年齢推移①



2-1-4 犬の請求割合の年齢推移②

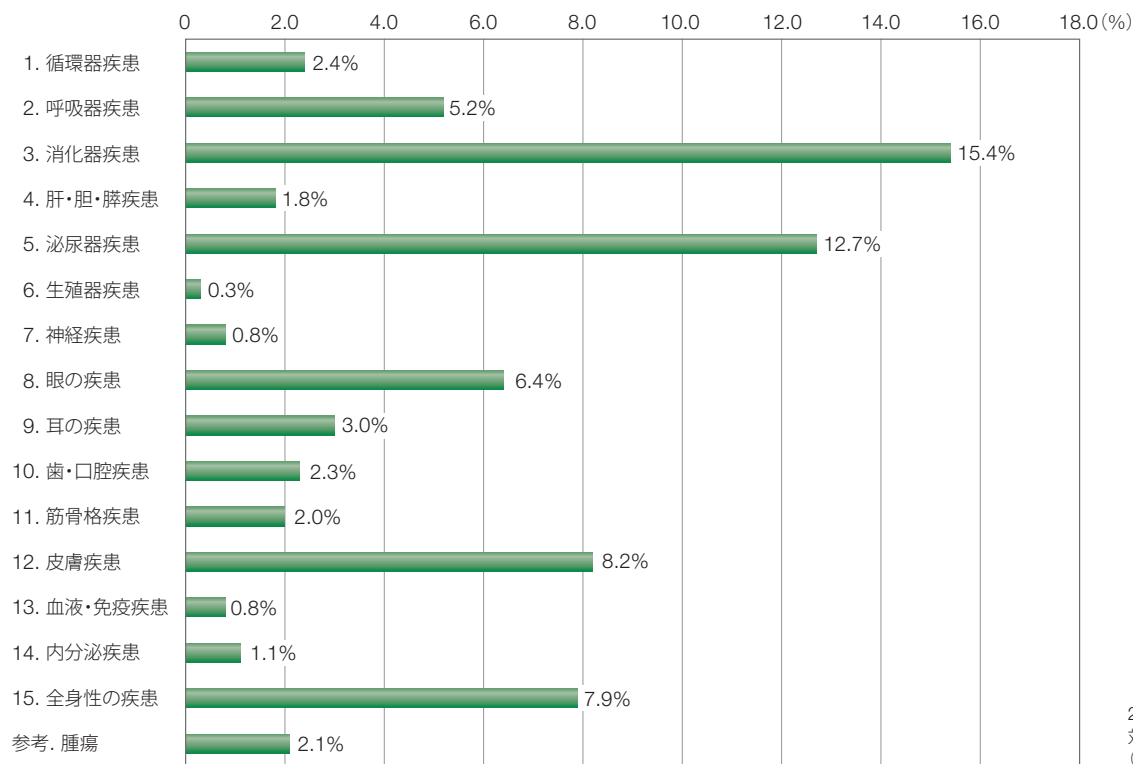


2-1-5 犬の請求割合の年齢推移③

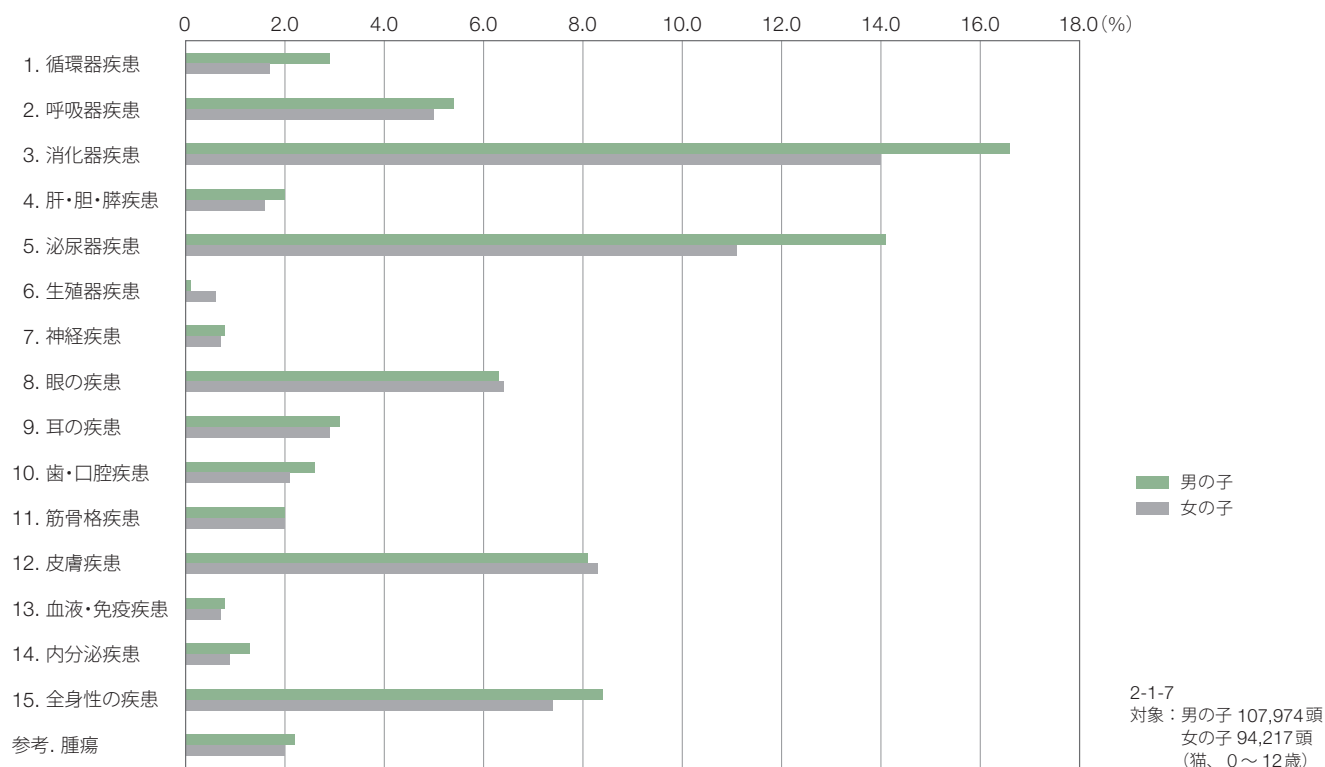


2. 猫

2-1-6 猫の疾患（大分類単位）の請求割合



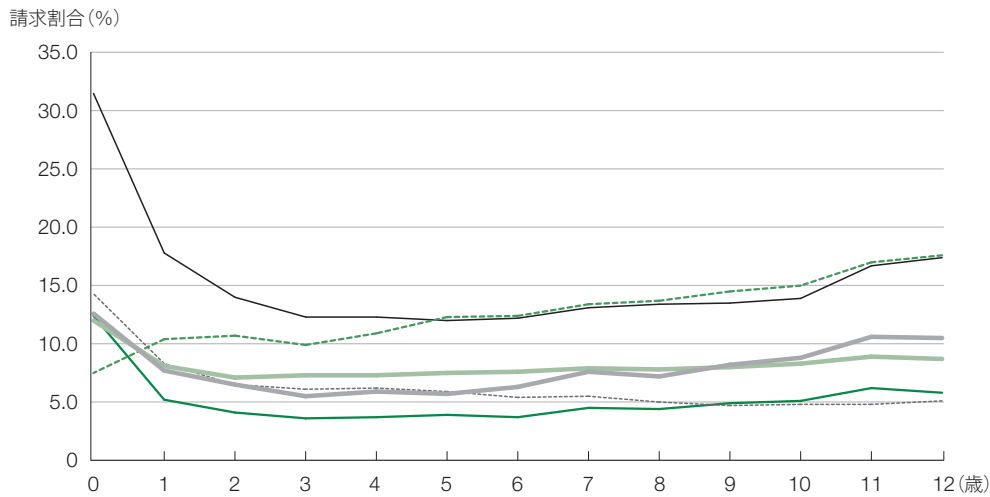
2-1-7 猫の請求割合の男女比較



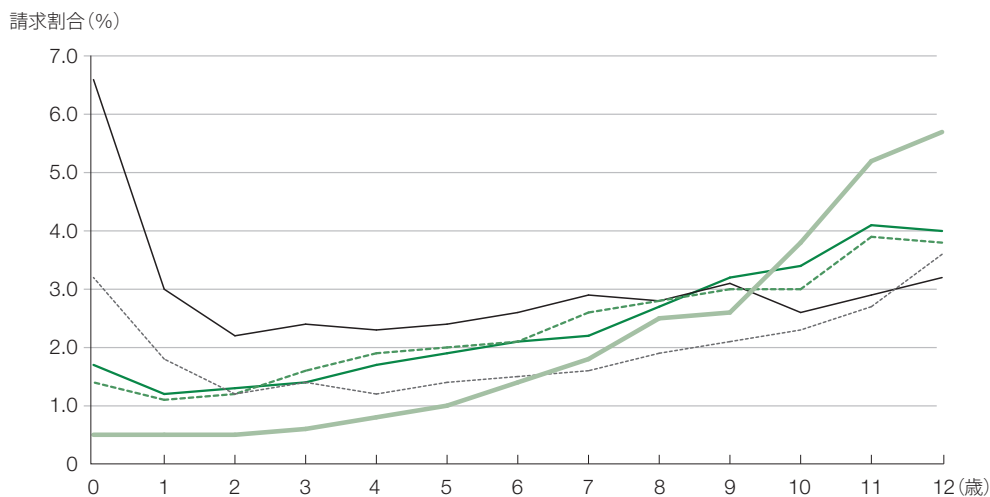


第2部 第1章 疾患（大分類単位）別の統計

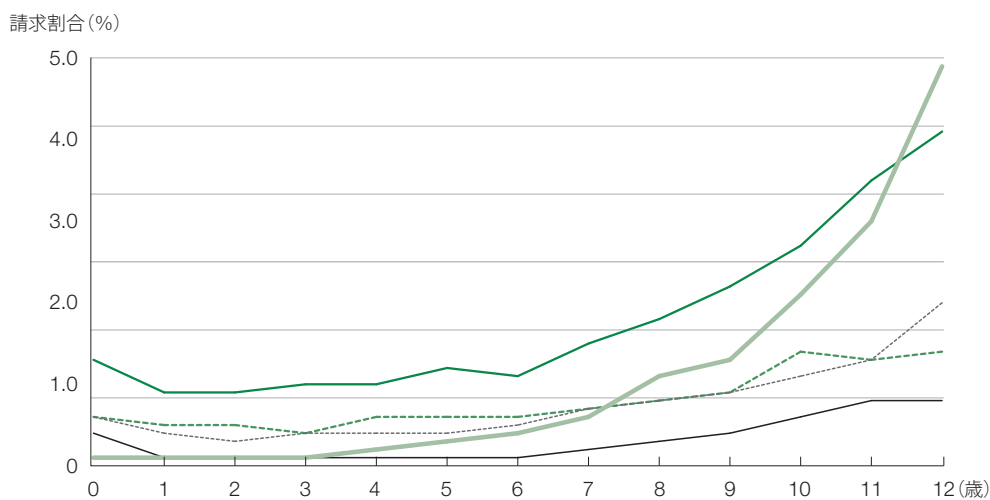
2-1-8 猫の請求割合の年齢推移①



2-1-9 猫の請求割合の年齢推移②



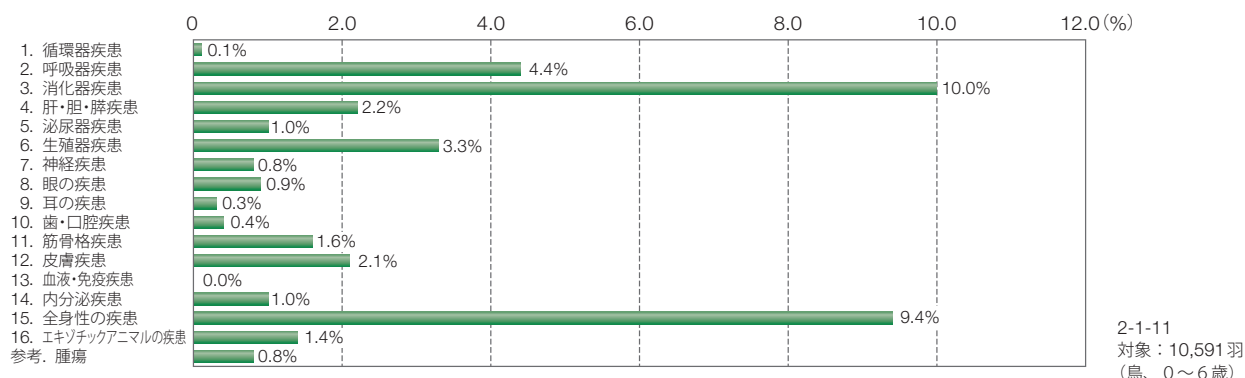
2-1-10 猫の請求割合の年齢推移③



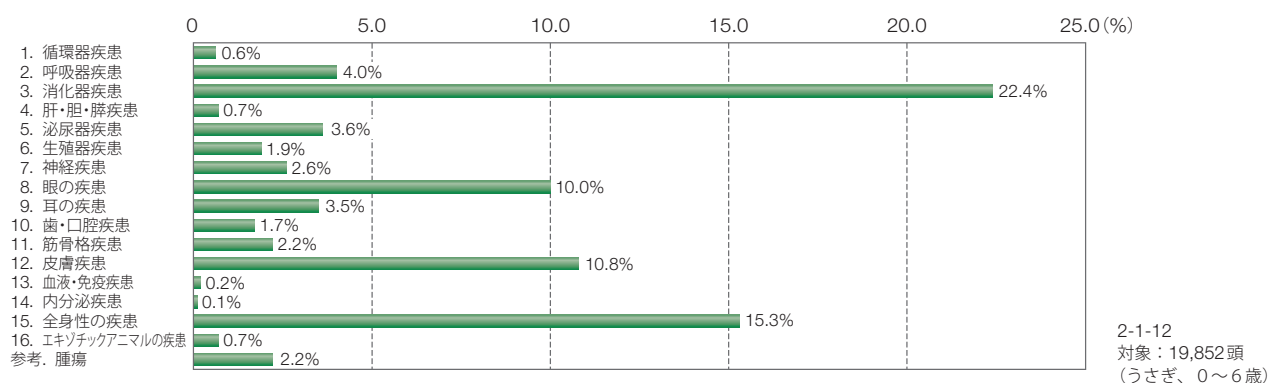
2-1-8～2-1-10
対象：202,191頭
(猫、0～12歳)

3. 鳥、うさぎ、フェレット、ハムスター

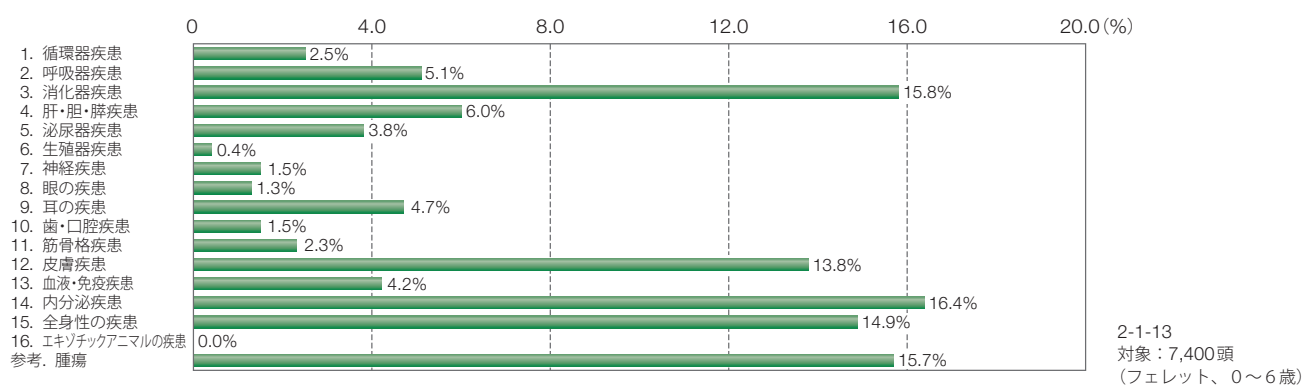
2-1-11 鳥の疾患（大分類単位）の請求割合



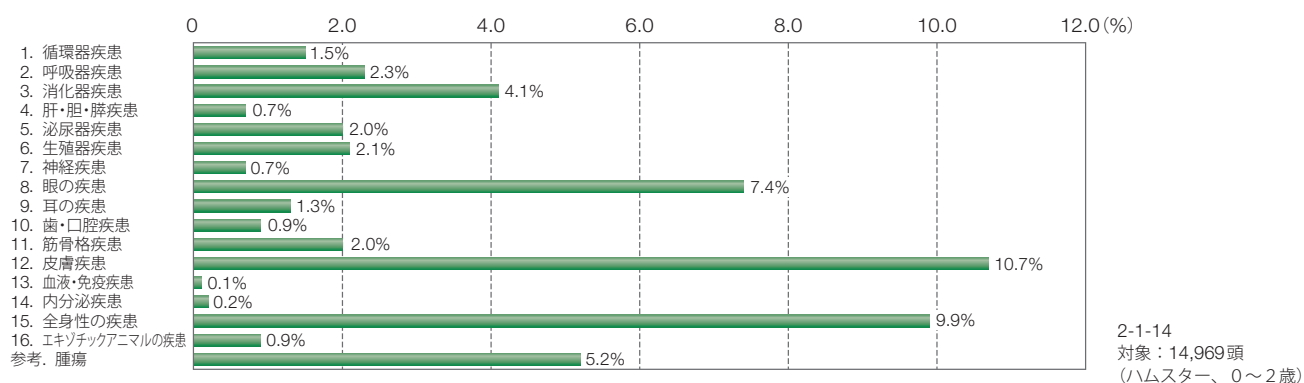
2-1-12 うさぎの疾患（大分類単位）の請求割合



2-1-13 フェレットの疾患（大分類単位）の請求割合

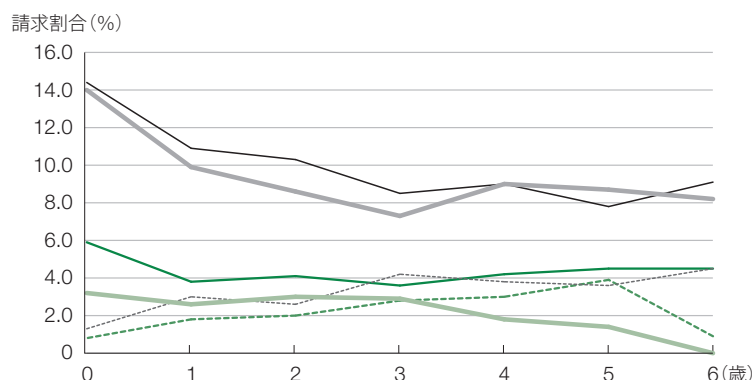


2-1-14 ハムスターの疾患（大分類単位）の請求割合





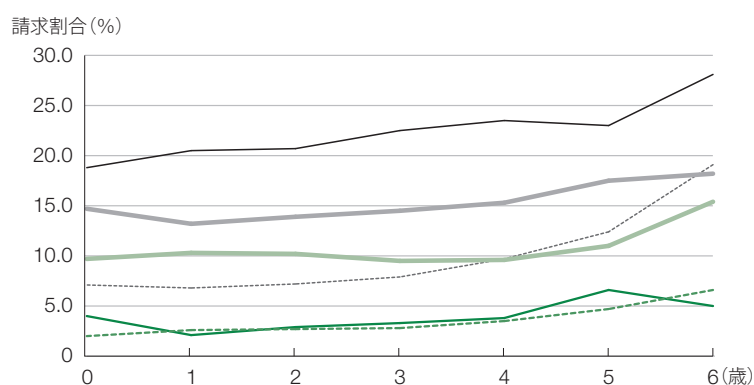
2-1-15 鳥の請求割合の年齢推移



- 2. 呼吸器疾患
- 3. 消化器疾患
- 4. 肝・胆・膵疾患
- 6. 生殖器疾患
- 12. 皮膚疾患
- 15. 全身性の疾患

2-1-15
対象：10,591羽
(鳥、0～6歳)
請求割合の高い6疾患を抜粋

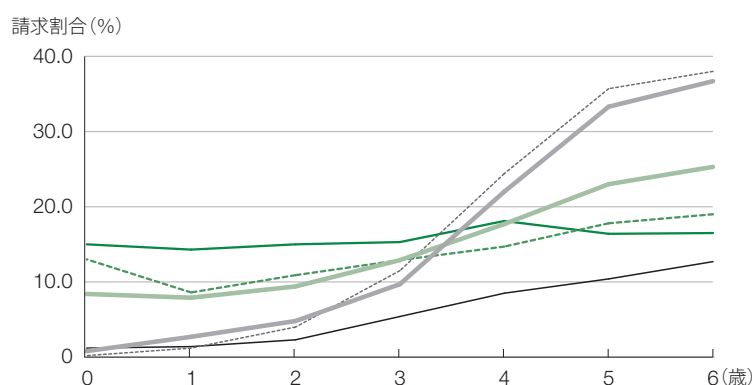
2-1-16 うさぎの請求割合の年齢推移



- 2. 呼吸器疾患
- 3. 消化器疾患
- 5. 泌尿器疾患
- 8. 眼の疾患
- 12. 皮膚疾患
- 15. 全身性の疾患

2-1-16
対象：19,852頭
(うさぎ、0～6歳)
請求割合の高い6疾患を抜粋

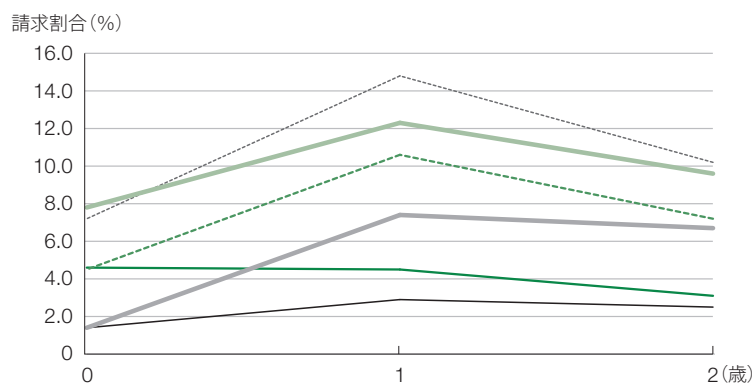
2-1-17 フェレットの請求割合の年齢推移



- 3. 消化器疾患
- 4. 肝・胆・膵疾患
- 12. 皮膚疾患
- 14. 内分泌疾患
- 15. 全身性の疾患
- 参考: 腫瘍

2-1-17
対象：7,400頭
(フェレット、0～6歳)
請求割合の高い6疾患を抜粋

2-1-18 ハムスターの請求割合の年齢推移

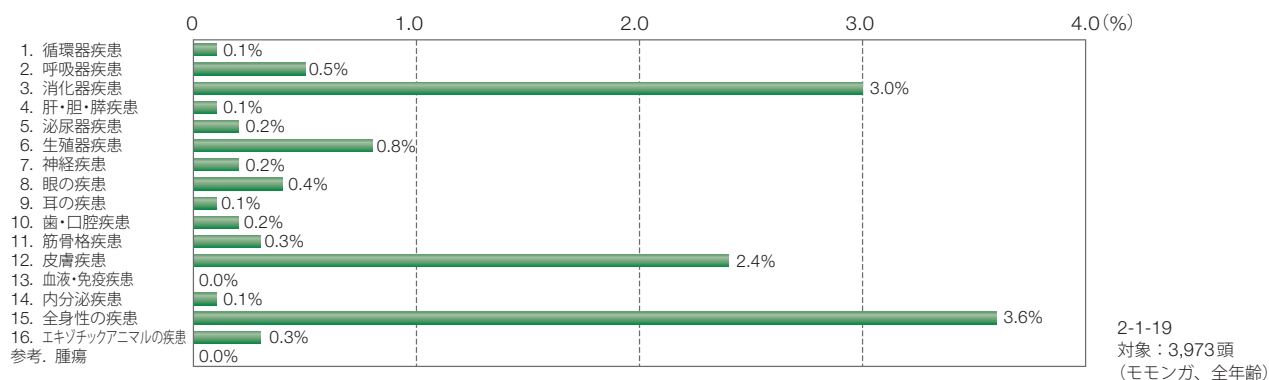


- 2. 呼吸器疾患
- 3. 消化器疾患
- 8. 眼の疾患
- 12. 皮膚疾患
- 15. 全身性の疾患
- 参考: 腫瘍

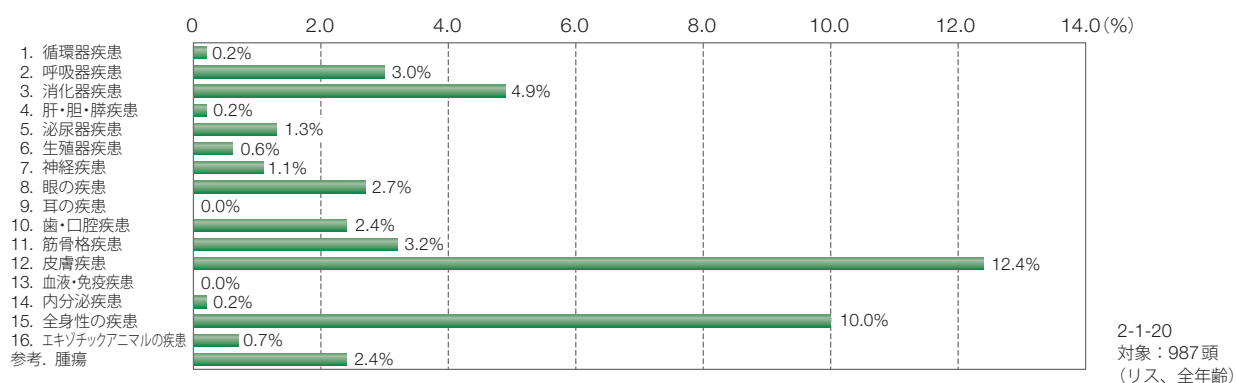
2-1-18
対象：14,969頭
(ハムスター、0～2歳)
請求割合の高い6疾患を抜粋

4. モモンガ、リス、ネズミ、モルモット

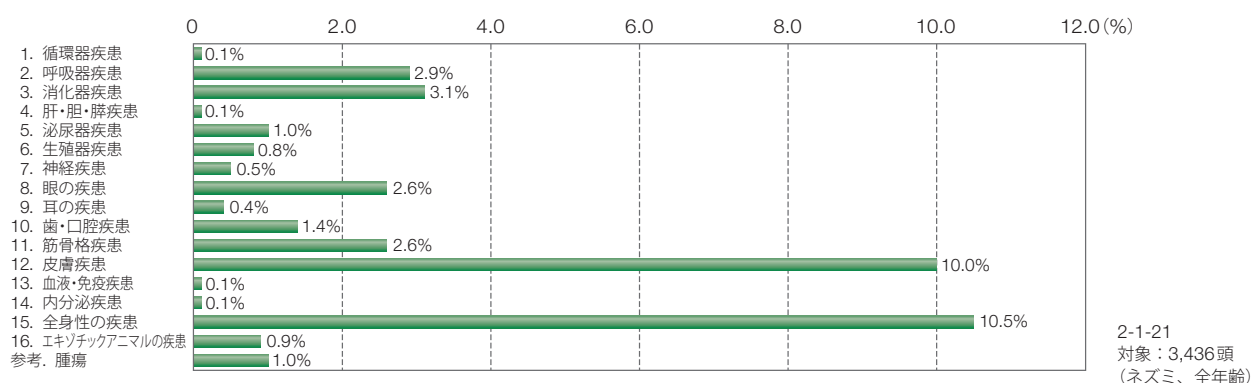
2-1-19 モモンガの疾患（大分類単位）の請求割合



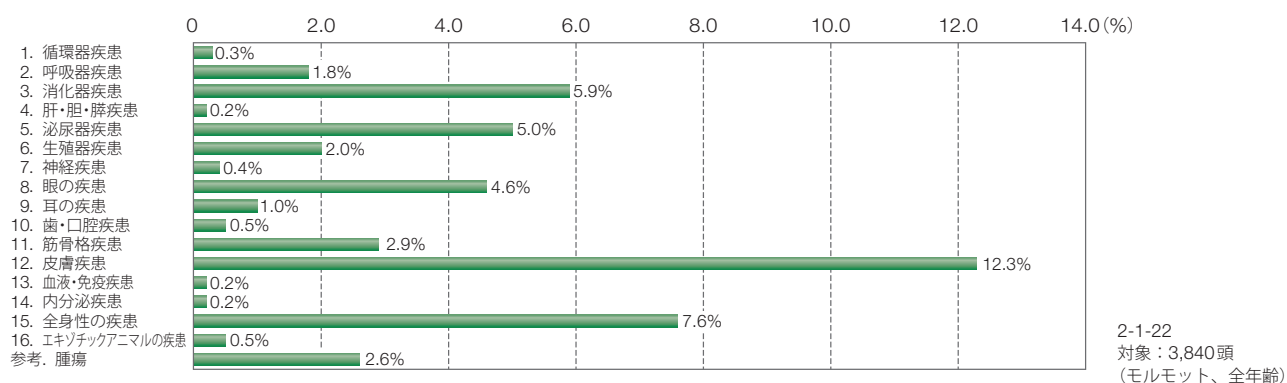
2-1-20 リスの疾患（大分類単位）の請求割合



2-1-21 ネズミの疾患（大分類単位）の請求割合



2-1-22 モルモットの疾患（大分類単位）の請求割合

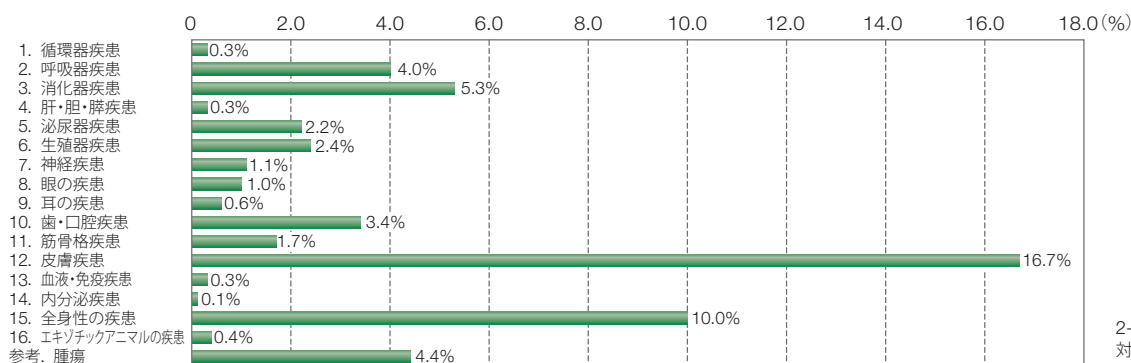




第2部 第1章 疾患（大分類単位）別の統計

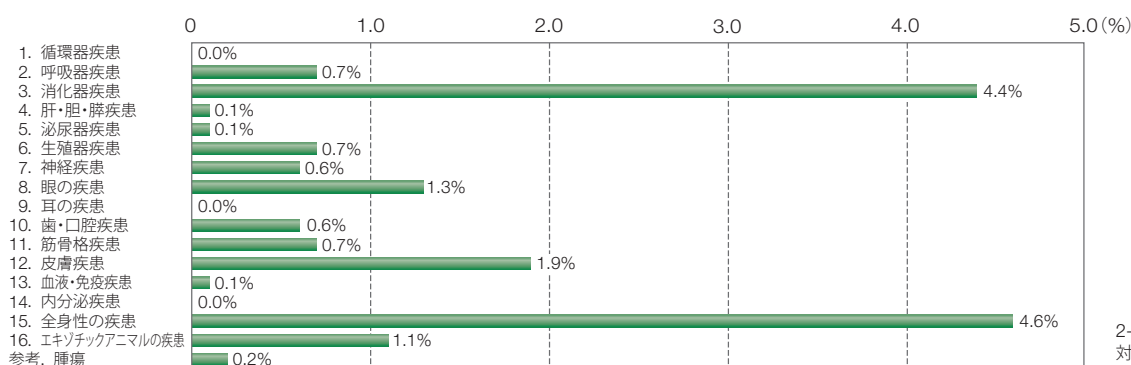
5. ハリネズミ、トカゲ、チンチラ、カメ

2-1-23 ハリネズミの疾患（大分類単位）の請求割合



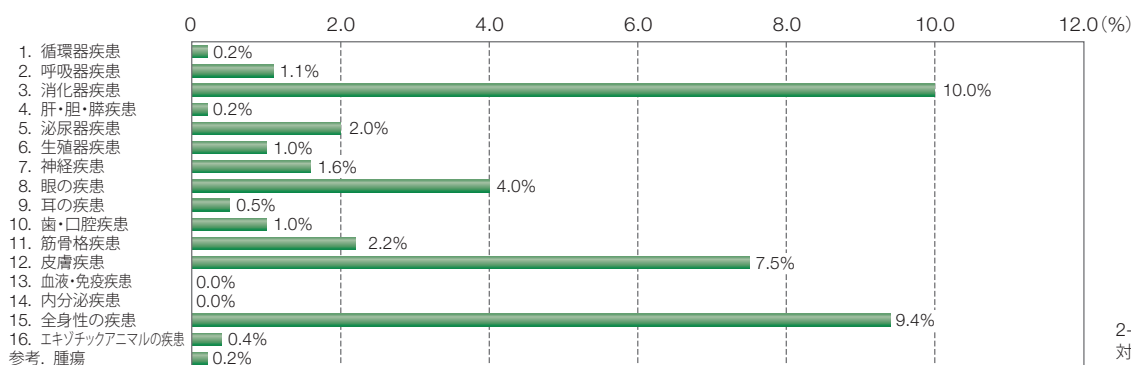
2-1-23
対象：4,256頭
(ハリネズミ、全年齢)

2-1-24 トカゲの疾患（大分類単位）の請求割合



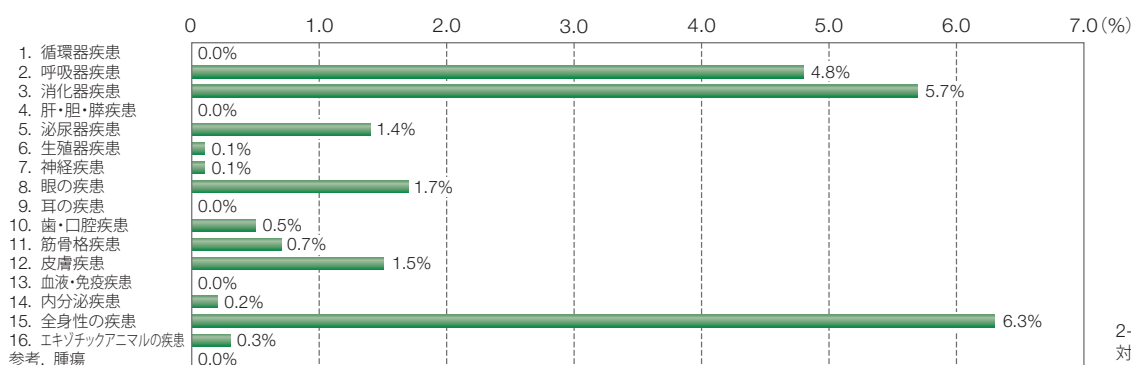
2-1-24
対象：1,616頭
(トカゲ、全年齢)

2-1-25 チンチラの疾患（大分類単位）の請求割合



2-1-25
対象：5,757頭
(チンチラ、全年齢)

2-1-26 カメの疾患（大分類単位）の請求割合



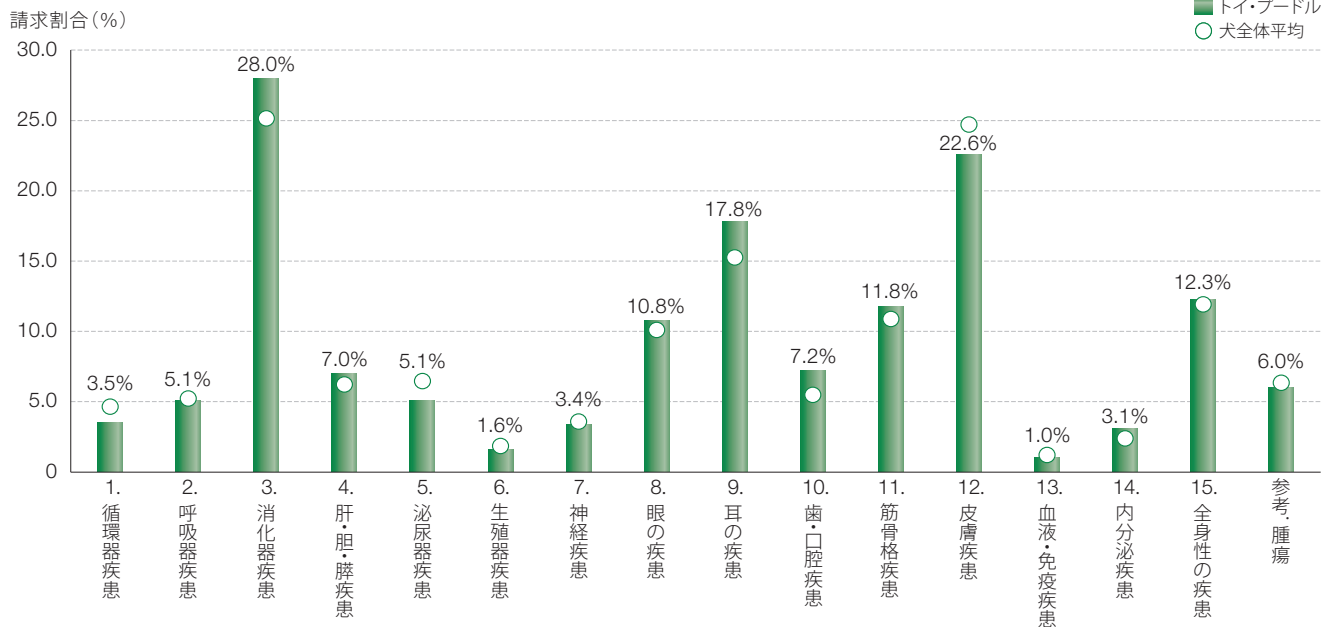
2-1-26
対象：875頭
(カメ、全年齢)

第2部 第2章 品種別の統計

1. トイ・プードル



2-2-1 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-2 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			トイ・プードル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	糖尿病	1,149	0.8%	0.4%	220,607	170,853	10	2.98	2.75	3.23
2	骨折 (前肢)	907	0.6%	0.3%	233,752	148,610	0	2.54	2.33	2.77
3	白内障	2,685	1.8%	1.1%	67,798	19,030	10	2.00	1.90	2.09
4	胆泥症	2,963	2.0%	1.3%	84,567	47,300	10	1.87	1.79	1.96
5	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	8,165	5.4%	3.6%	55,200	45,057	8	1.82	1.77	1.87
6	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	1,576	1.0%	0.7%	20,363	9,600	0	1.58	1.48	1.67
7	膵炎	1,840	1.2%	0.9%	86,185	50,237	12	1.53	1.45	1.62
8	疼痛 (原因未定)	2,570	1.7%	1.3%	15,132	8,250	8	1.51	1.44	1.58
9	眼瞼炎	1,108	0.7%	0.6%	15,585	6,820	0	1.39	1.30	1.49
10	甲状腺機能低下症	1,333	0.9%	0.7%	83,183	57,310	12	1.38	1.29	1.47
11	腰痛 (原因未定)	1,514	1.0%	0.8%	13,957	7,975	6	1.37	1.29	1.46
12	膝蓋骨 (亜) 脱臼	3,416	2.3%	1.8%	75,917	11,347	0	1.35	1.30	1.41
13	目やに (原因未定)	1,233	0.8%	0.7%	10,390	6,097	0	1.32	1.24	1.41
14	マラセチア性外耳炎	3,574	2.4%	1.9%	17,095	10,560	0	1.31	1.26	1.36
15	気管炎/気管支炎	1,492	1.0%	0.8%	25,457	12,100	0	1.29	1.21	1.37

2-2-3 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			トイ・プードル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膀胱炎	2,387	1.6%	2.2%	20,699	11,671	10	0.65	0.63	0.68
2	趾間皮膚炎	1,647	1.1%	1.5%	14,443	6,663	1	0.68	0.64	0.71
3	膿皮症/細菌性皮膚炎	5,893	3.9%	5.2%	22,872	9,539	0	0.68	0.66	0.70
4	その他の循環器疾患	761	0.5%	0.6%	82,752	33,330	12	0.73	0.67	0.79
5	弁膜症	3,206	2.1%	2.6%	107,936	63,781	12	0.75	0.72	0.78

2-2-1 ~ 2-2-3 / 対象: 151,245頭 (トイ・プードル、0 ~ 12歳)

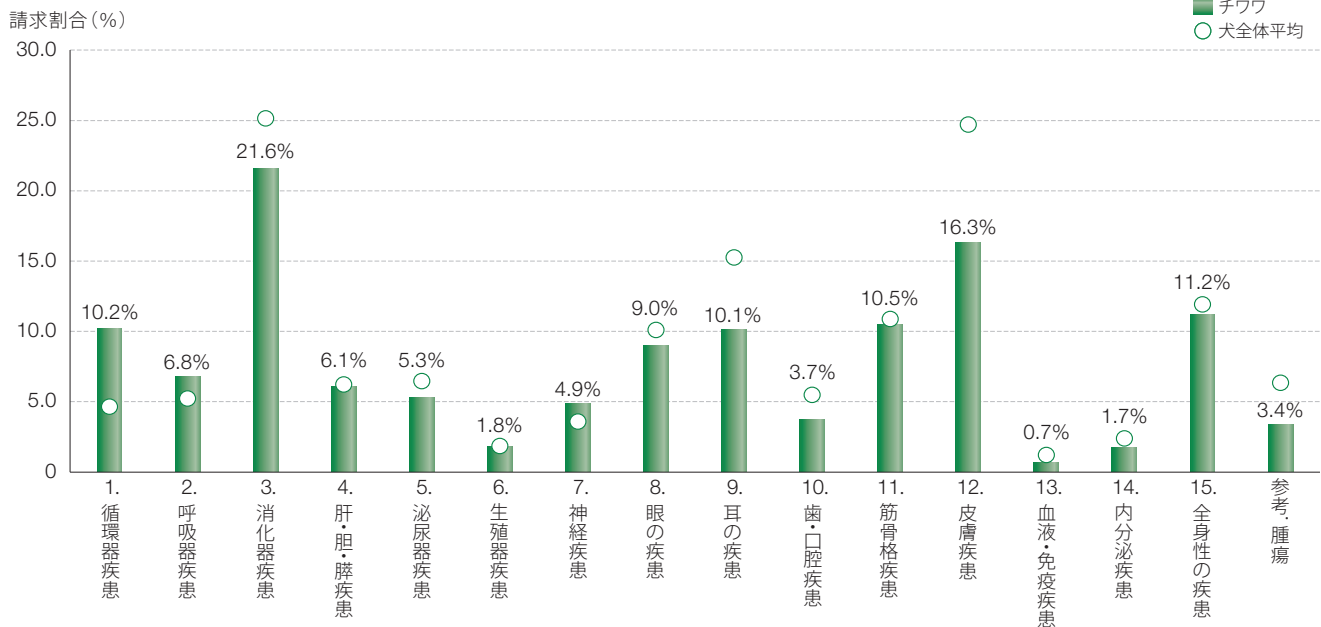


第2部 第2章 品種別の統計

2. チワワ



2-2-4 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-5 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			チワワ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	6,779	6.5%	2.6%	142,481	83,150	11	3.50	3.39	3.61
2	その他の循環器疾患	1,288	1.2%	0.6%	92,076	50,180	12	2.29	2.15	2.45
3	くしゃみ/鼻汁 (原因未定)	783	0.7%	0.5%	12,208	5,610	0	1.87	1.73	2.03
4	痙攣発作 (原因未定)	1,023	1.0%	0.6%	60,666	27,830	11	1.81	1.68	1.94
5	気管虚脱	954	0.9%	0.6%	65,184	20,273	11	1.73	1.61	1.86
6	膝蓋骨 (皿) 脱臼	2,779	2.6%	1.8%	71,464	10,890	0	1.62	1.55	1.69
7	てんかん	1,949	1.9%	1.3%	75,997	51,007	8、10	1.59	1.52	1.68
8	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	708	0.7%	0.5%	20,191	7,010	0	1.55	1.43	1.69
9	その他の神経系疾患	685	0.7%	0.5%	50,467	19,289	0、10	1.46	1.35	1.59
10	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	623	0.6%	0.5%	11,783	5,610	0	1.33	1.22	1.45
11	その他の呼吸器疾患	794	0.8%	0.6%	33,261	12,089	0	1.29	1.19	1.39
12	肛門嚢 (腺) 炎/肛門嚢 (腺) 破裂	1,042	1.0%	0.8%	18,431	8,855	2	1.27	1.19	1.36
13	疼痛 (原因未定)	1,591	1.5%	1.3%	14,868	7,700	8	1.25	1.18	1.32
14	発咳 (原因未定)	1,831	1.7%	1.5%	25,100	10,998	0	1.24	1.18	1.30
15	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	3,410	3.2%	2.8%	18,915	12,210	0	1.19	1.15	1.24

2-2-6 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			チワワ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	その他の皮膚の腫瘍	1,168	1.1%	2.4%	31,663	8,241	11	0.42	0.40	0.45
2	アトピー性皮膚炎	1,209	1.2%	2.2%	50,835	29,530	1	0.47	0.44	0.50
3	マラセチア性外耳炎	1,179	1.1%	1.9%	14,775	9,020	0	0.53	0.50	0.56
4	趾間皮膚炎	901	0.9%	1.5%	12,096	5,918	2	0.53	0.50	0.57
5	膿皮症/細菌性皮膚炎	3,305	3.1%	5.2%	20,862	9,171	0、1	0.55	0.53	0.57

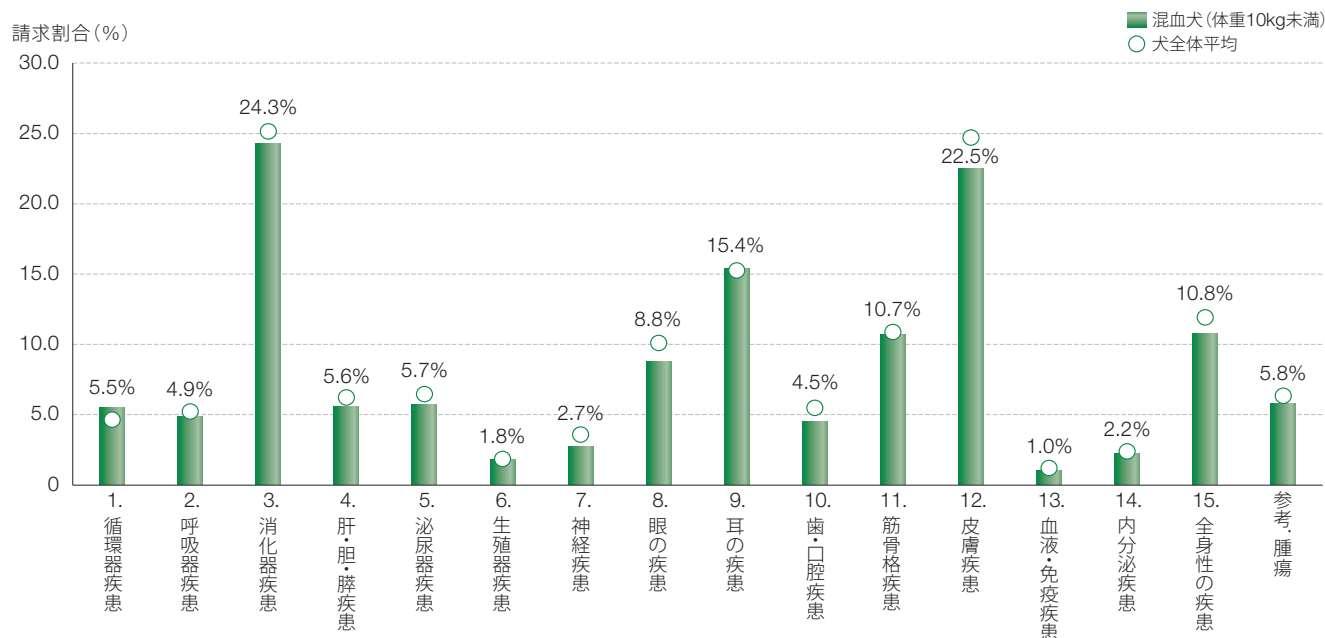
2-2-4～2-2-6 / 対象: 105,000頭 (チワワ、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

3. 混血犬（体重10kg未満）



2-2-7 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-8 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			混血犬(体重10kg未満)	犬全体	平均値(円)	中央値(円)			下限	上限
1	流涙症(涙やけ/涙管閉塞含む)	944	1.2%	0.7%	20,737	8,800	0	1.73	1.61	1.86
2	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	450	0.6%	0.4%	13,041	8,360	0	1.67	1.51	1.85
3	膝蓋骨(亜)脱臼	1,847	2.3%	1.8%	71,823	10,637	0	1.34	1.28	1.41
4	消化管内異物/誤飲	4,192	5.3%	4.5%	26,095	13,200	0	1.22	1.18	1.26
5	胃炎/胃腸炎/腸炎	8,248	10.4%	10.0%	17,774	9,010	0	1.04	1.02	1.07

2-2-9 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			混血犬(体重10kg未満)	犬全体	平均値(円)	中央値(円)			下限	上限
1	白内障	516	0.6%	1.1%	58,706	16,500	11	0.56	0.51	0.61
2	てんかん	608	0.8%	1.3%	75,081	51,995	4	0.56	0.52	0.61
3	胆泥症	638	0.8%	1.3%	77,277	44,719	11	0.60	0.56	0.65
4	その他の角膜炎(パンマス含む)	414	0.5%	0.8%	23,652	8,525	0	0.63	0.57	0.70
5	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	1,915	2.4%	3.6%	51,539	43,104	9	0.64	0.61	0.67

2-2-7～2-2-9 / 対象：79,578頭（混血犬（体重10kg未満）、0～12歳）

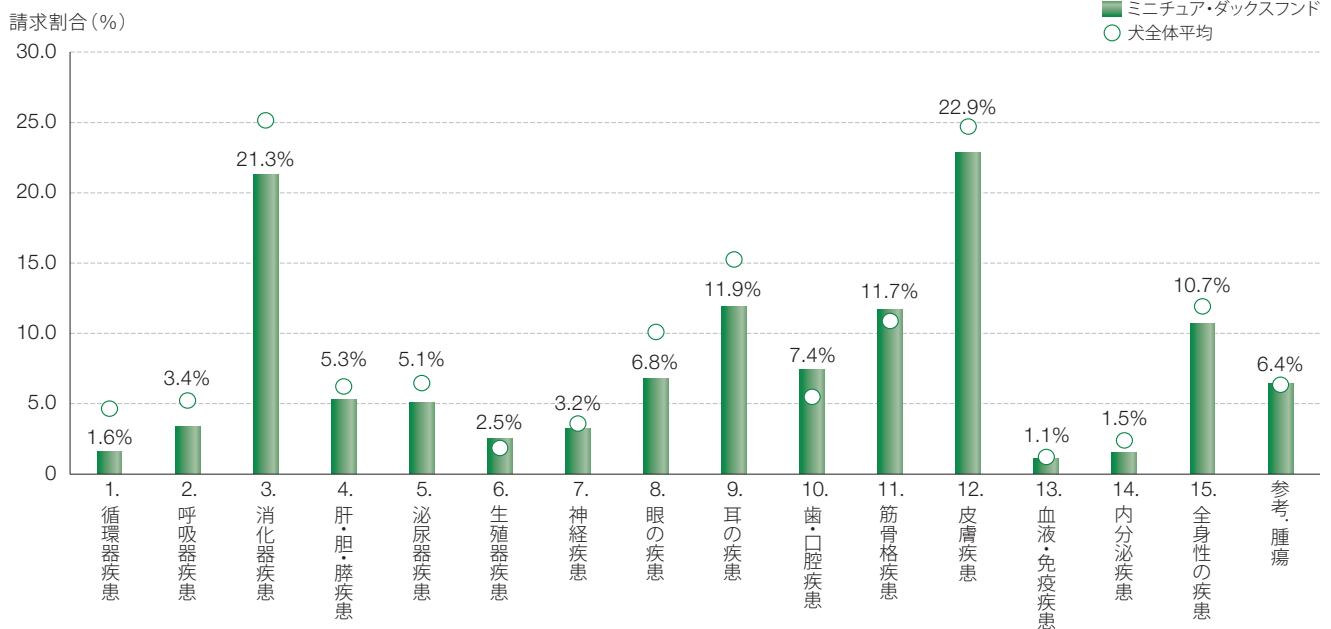


第2部 第2章 品種別の統計

4. ミニチュア・ダックスフンド



2-2-10 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-11 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・ダックスフンド	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	椎間板ヘルニア	2,463	5.3%	1.6%	109,788	23,909	10、11	4.32	4.12	4.52
2	歯根膿瘍/根尖膿瘍	420	0.9%	0.3%	48,217	31,295	12	3.74	3.35	4.17
3	乳腺腫瘍/乳腺腫瘍	347	0.8%	0.3%	122,282	105,248	11	2.73	2.43	3.06
4	脂肪腫	463	1.0%	0.5%	22,427	5,940	11	2.06	1.87	2.28
5	副腎皮質機能亢進症・クッシング症候群	306	0.7%	0.4%	135,148	109,340	12	1.94	1.72	2.19
6	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	2,643	5.7%	3.6%	58,133	43,885	12	1.72	1.65	1.79
7	腰痛(原因未定)	571	1.2%	0.8%	20,923	9,570	10	1.64	1.50	1.79
8	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	320	0.7%	0.5%	42,980	13,464	12	1.52	1.36	1.71
9	アレルギー(詳細不明)	331	0.7%	0.5%	22,110	8,514	0	1.48	1.32	1.65
10	肛門嚢(腺)炎/肛門嚢(腺)破裂	477	1.0%	0.8%	17,884	9,325	12	1.30	1.18	1.43
11	膵炎	515	1.1%	0.9%	100,113	57,131	12	1.28	1.17	1.40
12	尿の性状異常(原因未定)	349	0.8%	0.6%	21,817	11,468	12	1.27	1.13	1.41
13	肝炎	308	0.7%	0.6%	68,305	38,998	12	1.22	1.09	1.37
14	その他の肝/胆道系疾患	502	1.1%	1.0%	76,776	33,200	12	1.13	1.03	1.24
15	病理学的未定の皮膚腫瘍	431	0.9%	0.8%	19,140	19,140	11	1.11	1.01	1.23

2-2-12 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・ダックスフンド	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	509	1.1%	2.6%	93,985	59,955	12	0.39	0.36	0.43
2	発咳(原因未定)	403	0.9%	1.5%	21,782	10,868	0	0.58	0.52	0.64
3	尿石症	275	0.6%	0.9%	33,551	19,856	9	0.63	0.56	0.71
4	結膜炎(結膜浮腫含む)	956	2.1%	3.0%	11,527	6,050	12	0.66	0.62	0.70
5	アトピー性皮膚炎	698	1.5%	2.2%	58,008	30,897	10	0.66	0.62	0.72

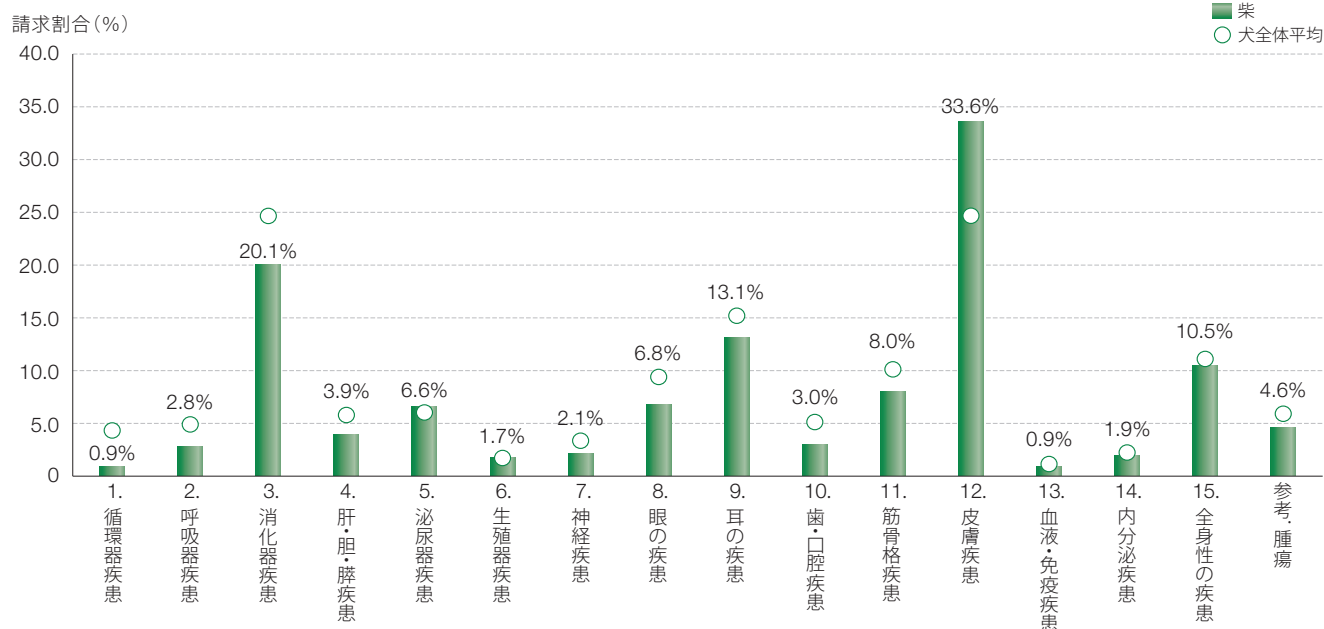
2-2-10～2-2-12 / 対象：46,100頭（ミニチュア・ダックスフンド、0～12歳）

第2部 第2章 品種別の統計

5. 柴



2-2-13 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-14 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			柴	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	アトピー性皮膚炎	3,274	6.2%	2.2%	73,494	44,490	1	3.46	3.32	3.60
2	緑内障	303	0.6%	0.2%	144,096	89,928	10	2.85	2.51	3.23
3	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	4,229	8.0%	3.7%	60,089	32,989	1	2.50	2.41	2.59
4	皮膚の痒み (原因未定)	2,989	5.6%	3.0%	35,924	17,295	0	2.06	1.98	2.14
5	咬傷	275	0.5%	0.3%	12,493	6,766	0	1.90	1.67	2.16
6	脱毛 (原因未定)	505	1.0%	0.6%	18,098	7,842	0	1.80	1.64	1.98
7	趾間皮膚炎	1,220	2.3%	1.5%	17,974	7,810	1	1.65	1.55	1.75
8	アレルギー (詳細不明)	343	0.6%	0.5%	41,995	17,140	1	1.32	1.18	1.48
9	原因未定の皮膚炎	4,224	8.0%	6.3%	40,981	15,554	1	1.31	1.27	1.35
10	甲状腺機能低下症	455	0.9%	0.7%	93,891	73,365	11	1.26	1.15	1.39
11	その他の皮膚疾患	5,660	10.7%	9.1%	35,038	11,418	1	1.22	1.19	1.26
12	膀胱炎	1,382	2.6%	2.2%	24,893	12,898	0	1.20	1.14	1.27
13	アレルギー性外耳炎	361	0.7%	0.6%	27,583	12,469	0、1	1.18	1.06	1.32

2-2-15 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			柴	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	胆泥症	274	0.5%	1.3%	96,853	50,904	12	0.39	0.34	0.44
2	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	829	1.6%	3.6%	52,387	44,598	8	0.41	0.38	0.44
3	発咳 (原因未定)	382	0.7%	1.5%	13,215	8,052	0	0.47	0.42	0.52
4	てんかん	341	0.6%	1.3%	86,585	57,730	5	0.48	0.43	0.53
5	その他の皮膚の腫瘍	705	1.3%	2.4%	43,862	14,190	8、11	0.54	0.50	0.58

2-2-13～2-2-15 / 対象：52,932頭 (柴、0～12歳)

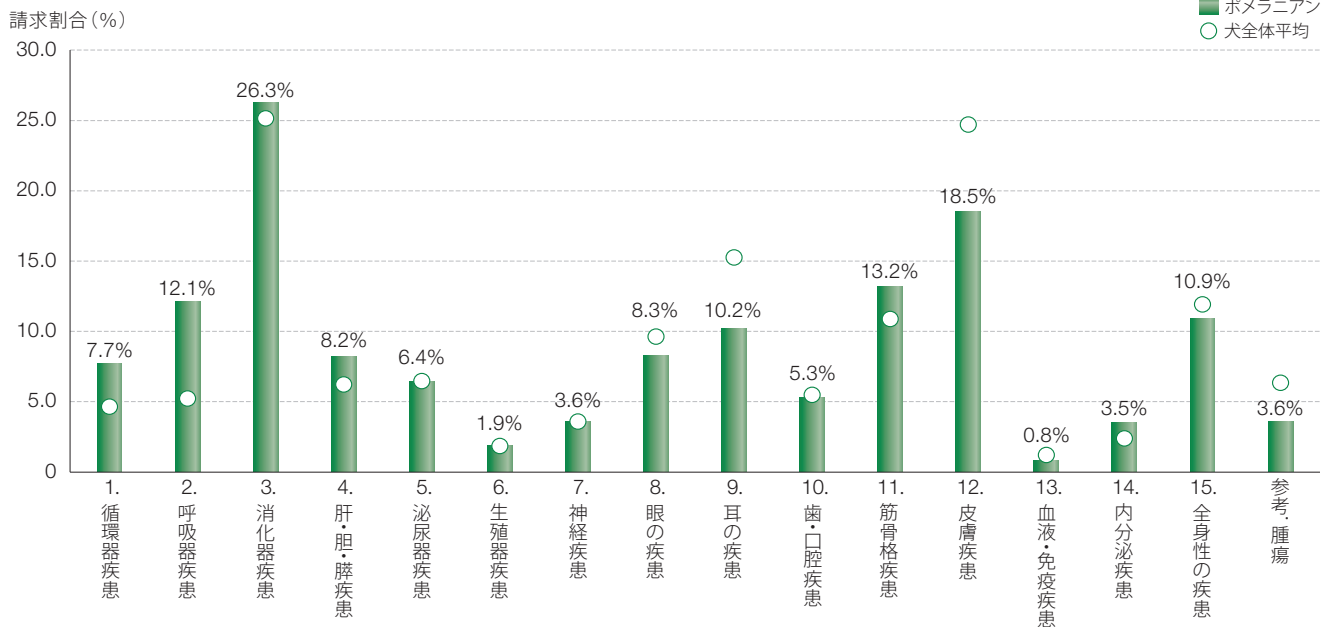


第2部 第2章 品種別の統計

6. ポメラニアン



2-2-16 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-17 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ポメラニアン	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	気管虚脱	723	2.5%	0.6%	66,885	20,264	12	5.10	4.70	5.53
2	骨折 (前肢)	316	1.1%	0.3%	239,985	181,426	0	3.88	3.44	4.37
3	脱毛 (原因未定)	459	1.6%	0.6%	44,392	17,391	2	3.09	2.80	3.40
4	股関節形成不全/ (亜) 脱臼	166	0.6%	0.2%	88,196	30,866	6	2.68	2.28	3.14
5	膝蓋骨 (亜) 脱臼	1,237	4.3%	1.8%	80,704	12,047	0	2.59	2.43	2.75
6	気管炎/気管支炎	552	1.9%	0.8%	27,763	13,200	0	2.51	2.30	2.74
7	発咳 (原因未定)	962	3.3%	1.5%	23,679	11,700	0	2.46	2.30	2.63
8	その他の呼吸器疾患	268	0.9%	0.6%	42,850	13,541	0	1.55	1.37	1.75
9	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	158	0.5%	0.4%	14,524	8,129	0	1.53	1.30	1.79
10	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	314	1.1%	0.7%	19,862	8,470	0	1.48	1.32	1.66
11	甲状腺機能低下症	286	1.0%	0.7%	84,930	55,242	10	1.45	1.29	1.64
12	検査値上の異常 (臨床症状なし)	218	0.8%	0.5%	30,101	12,368	1	1.42	1.24	1.63
13	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	186	0.6%	0.5%	14,169	7,172	2、3、5	1.39	1.20	1.61
14	弁膜症	1,010	3.5%	2.6%	131,708	88,907	11	1.35	1.27	1.44
15	膀胱結石	294	1.0%	0.8%	84,935	42,130	5	1.32	1.17	1.48

2-2-18 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ポメラニアン	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	アトピー性皮膚炎	264	0.9%	2.2%	45,822	27,139	1	0.40	0.35	0.45
2	その他の皮膚の腫瘍	298	1.0%	2.4%	24,387	10,274	5、11、12	0.42	0.37	0.47
3	白内障	149	0.5%	1.1%	47,838	19,800	10	0.46	0.39	0.54
4	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	544	1.9%	3.7%	35,820	17,314	1	0.48	0.44	0.53
5	マラセチア性外耳炎	318	1.1%	1.9%	15,002	9,350	0	0.55	0.49	0.62

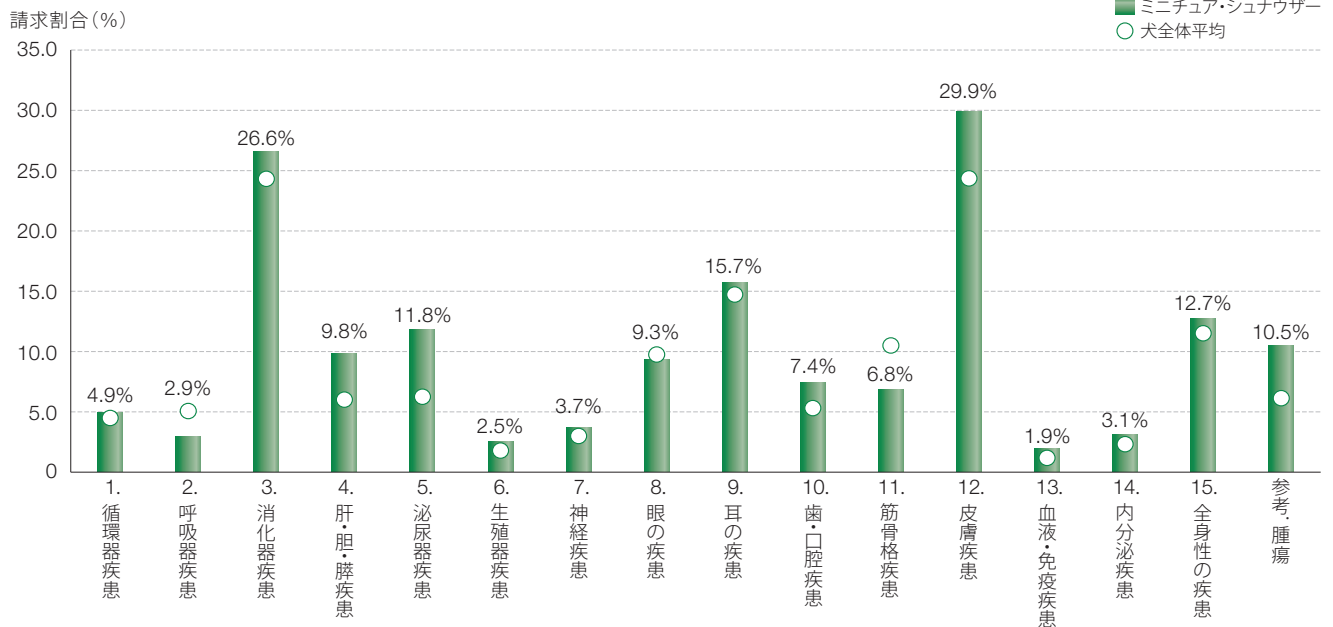
2-2-16～2-2-18 / 対象：28,947頭 (ポメラニアン、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

7. ミニチュア・シュナウザー



2-2-19 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-20 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・シュナウザー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	高脂血症	216	1.0%	0.3%	50,787	27,456	11	3.64	3.16	4.20
2	膀胱結石	443	2.1%	0.8%	85,201	34,894	8	2.90	2.63	3.20
3	尿石症	420	2.0%	0.9%	31,549	16,697	1	2.28	2.07	2.52
4	皮下膿瘍	120	0.6%	0.3%	22,990	10,395	4、12	2.19	1.81	2.63
5	脂肪腫	218	1.0%	0.5%	25,268	6,570	8	2.06	1.79	2.36
6	病理学的未定の皮膚腫瘍	350	1.7%	0.8%	25,300	25,300	8	2.05	1.84	2.28
7	膀胱炎	845	4.0%	2.2%	25,464	14,218	1	1.91	1.78	2.05
8	亀頭炎/包皮灸	109	0.5%	0.3%	14,082	7,920	1	1.89	1.56	2.29
9	その他の皮膚の腫瘍	892	4.3%	2.4%	38,497	11,533	7	1.89	1.76	2.02
10	肝炎	198	0.9%	0.6%	70,701	29,785	8	1.75	1.51	2.02
11	糖尿病	132	0.6%	0.4%	233,079	159,919	12	1.75	1.46	2.08
12	尿の性状異常 (原因未定)	211	1.0%	0.6%	21,198	12,320	4	1.69	1.47	1.94
13	胆泥症	429	2.0%	1.3%	72,982	43,827	10	1.67	1.51	1.84
14	趾間皮膚炎	486	2.3%	1.5%	13,714	6,823	1	1.61	1.46	1.76
15	全身性の腫瘍	222	1.1%	0.7%	49,076	12,953	11	1.56	1.36	1.78

2-2-21 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・シュナウザー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	椎間板ヘルニア	153	0.7%	1.6%	52,383	12,887	12	0.45	0.39	0.53
2	発咳 (原因未定)	147	0.7%	1.5%	16,656	10,810	0	0.47	0.40	0.55
3	疼痛 (原因未定)	153	0.7%	1.3%	13,822	8,415	0、1	0.57	0.48	0.67
4	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	124	0.6%	0.9%	23,585	13,679	0	0.61	0.51	0.73
5	関節炎	136	0.6%	1.0%	31,002	11,347	8	0.63	0.53	0.75

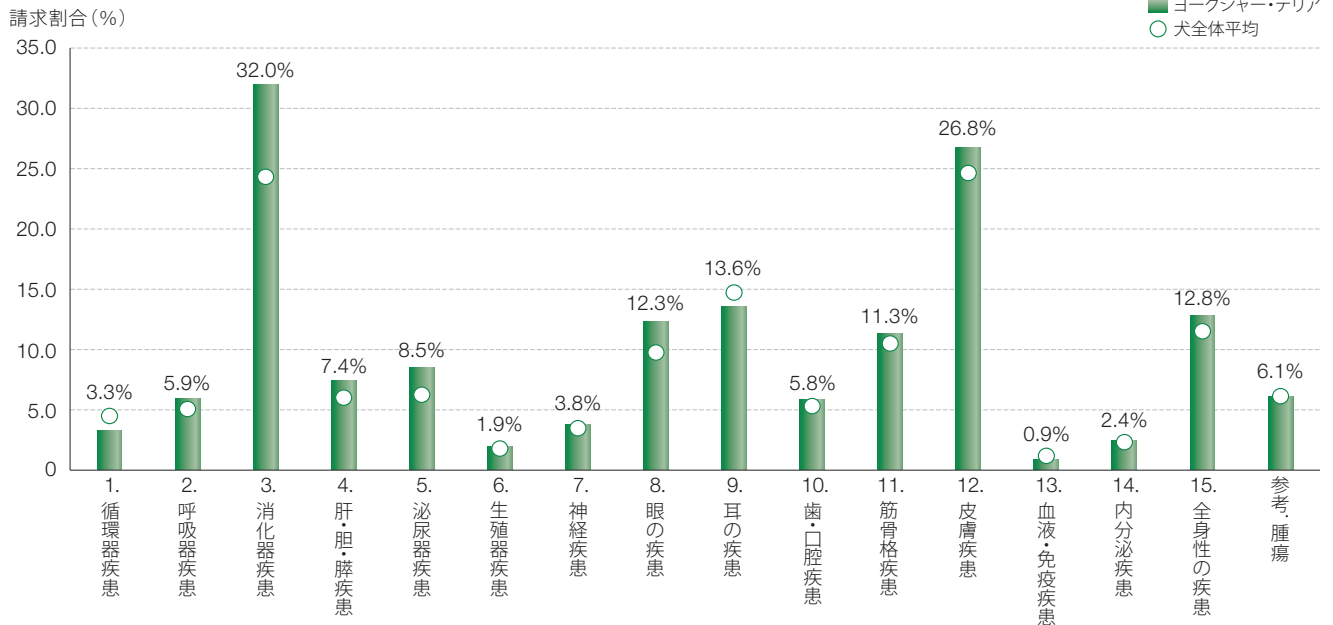
2-2-19～2-2-21 / 対象：20,969頭（ミニチュア・シュナウザー、0～12歳）

第2部 第2章 品種別の統計

8. ヨークシャー・テリア



2-2-22 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-23 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ヨークシャー・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	タンパク喪失性腸症	111	0.6%	0.2%	176,636	106,838	10	3.15	2.59	3.83
2	十字靱帯損傷・断裂(前/後)	173	1.0%	0.4%	329,613	149,865	8	2.58	2.21	3.01
3	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	188	1.0%	0.4%	38,978	27,110	9	2.55	2.20	2.96
4	慢性腎臓病(腎不全含む)	286	1.6%	0.7%	95,486	91,220	12	2.30	2.04	2.59
5	目やに(原因未定)	247	1.4%	0.7%	12,396	7,920	0	2.16	1.89	2.45
6	膵炎	314	1.7%	0.9%	92,641	60,860	11	2.03	1.81	2.28
7	気管虚脱	197	1.1%	0.6%	91,123	25,245	12	1.93	1.67	2.22
8	副腎皮質機能亢進症・クッシング症候群	112	0.6%	0.4%	141,101	102,630	12	1.75	1.45	2.11
9	その他の泌尿器疾患	500	2.8%	1.7%	41,795	14,850	12	1.74	1.58	1.90
10	膿皮症/細菌性皮膚炎	1,415	7.9%	5.2%	25,224	11,517	7	1.58	1.49	1.67
11	膀胱結石	212	1.2%	0.8%	94,425	41,360	8	1.54	1.34	1.76
12	糖尿病	99	0.6%	0.4%	239,093	160,890	11	1.51	1.24	1.85
13	膝蓋骨(皿)脱臼	469	2.6%	1.8%	84,661	14,080	0	1.47	1.34	1.62
14	検査値上の異常(臨床症状なし)	139	0.8%	0.5%	36,617	12,464	11	1.45	1.23	1.72
15	白内障	276	1.5%	1.1%	59,007	16,495	11	1.43	1.26	1.61

2-2-24 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ヨークシャー・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	椎間板ヘルニア	179	1.0%	1.6%	52,878	13,585	9	0.63	0.54	0.73
2	弁膜症	319	1.8%	2.6%	106,072	63,520	12	0.66	0.59	0.74
3	疼痛(原因未定)	160	0.9%	1.3%	12,276	7,370	6	0.70	0.60	0.82
4	流涙症(涙やけ/涙管閉塞含む)	95	0.5%	0.7%	21,013	8,206	0	0.70	0.57	0.86
5	マラセチア性外耳炎	270	1.5%	1.9%	18,515	12,309	1	0.77	0.68	0.86

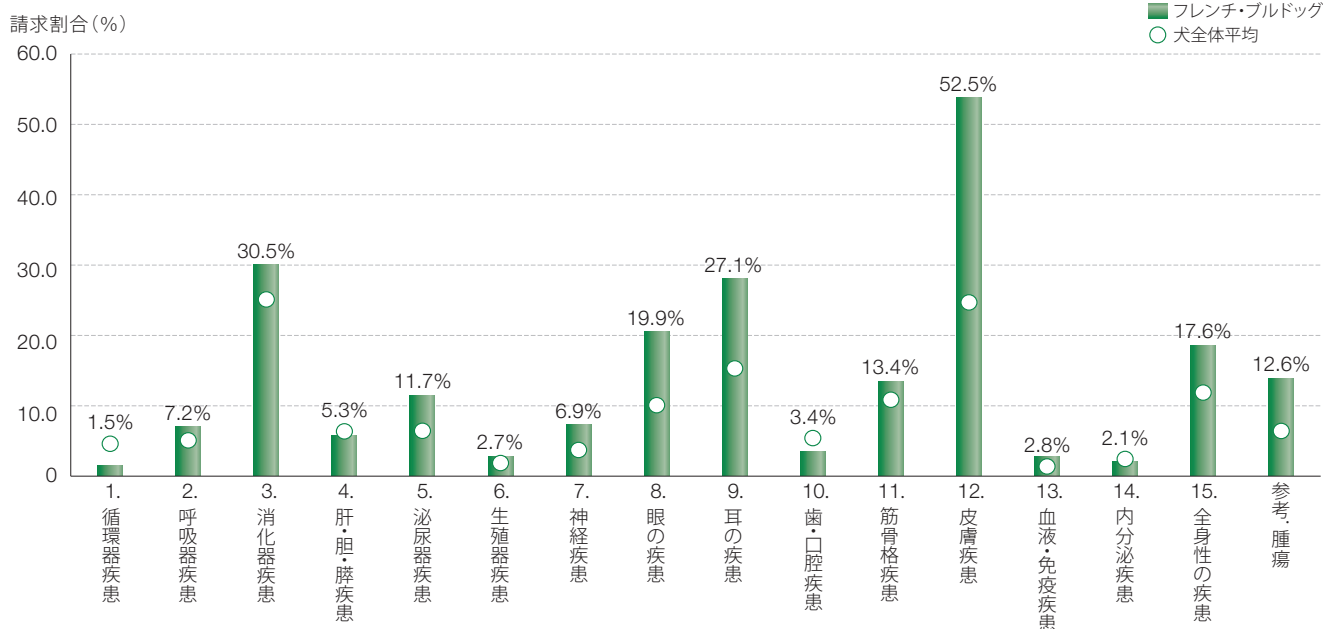
2-2-22～2-2-24 / 対象：17,962頭（ヨークシャー・テリア、0～12歳）

第2部 第2章 品種別の統計

9. フレンチ・ブルドッグ



2-2-25 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-26 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			フレンチ・ブルドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	軟口蓋過長症	181	1.4%	0.1%	131,560	111,243	0	28.43	23.69	34.11
2	耳血腫	120	0.9%	0.1%	44,484	23,799	3	9.64	7.92	11.72
3	熱中症	72	0.6%	0.1%	36,621	18,467	1、2	6.38	4.99	8.16
4	組織球腫（皮膚）	84	0.7%	0.2%	17,898	6,800	0、1	4.59	3.67	5.74
5	潰瘍性角膜炎（角膜びらん含む）	485	3.8%	0.9%	34,141	16,566	7	4.33	3.94	4.75
6	膿皮症/細菌性皮膚炎	2,270	17.6%	5.2%	36,086	16,476	0	4.07	3.88	4.26
7	皮膚糸状菌症	83	0.6%	0.2%	36,940	21,353	0	4.02	3.21	5.03
8	アトピー性皮膚炎	1,003	7.8%	2.2%	81,613	49,148	1	3.92	3.67	4.19
9	変形性脊椎症	70	0.5%	0.1%	36,858	15,950	3	3.87	3.03	4.93
10	アレルギー性皮膚炎（抗原特異的）	1,602	12.4%	3.7%	65,279	32,505	1	3.84	3.64	4.05
11	アレルギー（詳細不明）	226	1.7%	0.5%	26,203	11,110	1	3.70	3.23	4.24
12	脊髄疾患（椎間板ヘルニア除く）	68	0.5%	0.2%	90,319	37,010	2	3.56	2.78	4.55
13	その他の呼吸器疾患	261	2.0%	0.6%	92,638	39,560	0	3.49	3.08	3.96
14	肺炎	83	0.6%	0.2%	125,499	70,508	0	3.33	2.66	4.16
15	外傷性角膜炎（異物含む）	167	1.3%	0.4%	21,916	11,594	8	3.14	2.68	3.67

2-2-27 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			フレンチ・ブルドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	143	1.1%	3.6%	65,058	33,385	9	0.30	0.25	0.35
2	胆泥症	74	0.6%	1.3%	111,981	51,547	10	0.45	0.35	0.56
3	膝蓋骨（皿）脱臼	121	0.9%	1.8%	27,836	10,505	1	0.51	0.42	0.61
4	発咳（原因未定）	110	0.9%	1.5%	15,111	9,525	0	0.57	0.47	0.69
5	気管炎/気管支炎	66	0.5%	0.8%	27,102	14,938	0	0.62	0.48	0.79

2-2-25～2-2-27 / 対象：12,922頭（フレンチ・ブルドッグ、0～12歳）

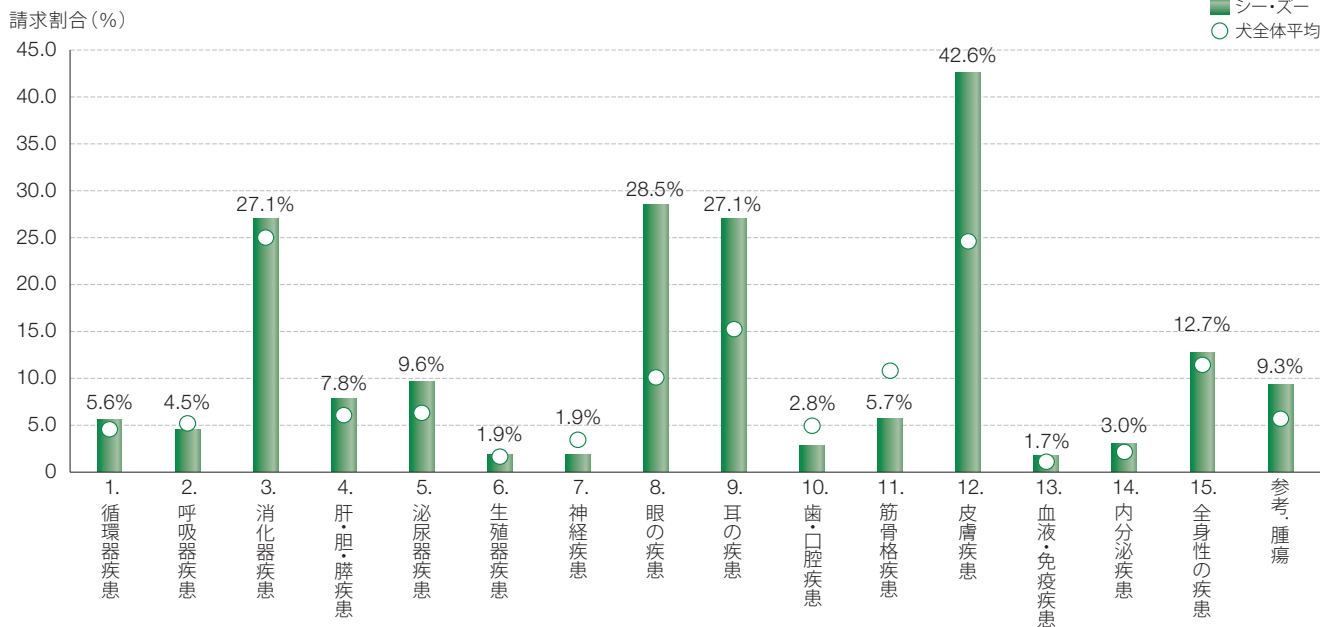


第2部 第2章 品種別の統計

10. シー・ズー



2-2-28 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-29 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シー・ズー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	睫毛の疾患(睫毛乱生/睫毛重生/異所性の睫毛含む)	216	1.8%	0.1%	32,313	16,865	0	17.19	14.74	20.05
2	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	374	3.1%	0.4%	46,672	23,100	10	8.22	7.36	9.18
3	脂漏症	148	1.2%	0.2%	70,658	33,000	8、10	8.16	6.86	9.71
4	潰瘍性角膜炎(角膜びらん含む)	652	5.3%	0.9%	40,860	17,116	1	6.42	5.91	6.98
5	その他の角膜炎(パンヌス含む)	519	4.2%	0.8%	30,584	14,155	0	6.10	5.56	6.69
6	マラセチア性皮膚炎	530	4.3%	0.8%	47,771	22,318	4	5.86	5.35	6.42
7	外傷性角膜炎(異物含む)	258	2.1%	0.4%	21,016	14,223	0	5.34	4.69	6.07
8	緑内障	97	0.8%	0.2%	95,698	52,785	11	3.61	2.93	4.43
9	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	173	1.4%	0.5%	23,529	7,348	1	3.15	2.70	3.67
10	その他の眼科疾患	440	3.6%	1.3%	37,852	14,575	0	2.93	2.66	3.23
11	流涙症(涙やけ/涙管閉塞含む)	246	2.0%	0.7%	19,945	8,030	0	2.80	2.46	3.19
12	目やに(原因未定)	210	1.7%	0.7%	14,186	7,940	0	2.69	2.34	3.10
13	皮下膿瘍	83	0.7%	0.3%	23,841	13,640	9	2.57	2.06	3.20
14	結膜炎(結膜浮腫含む)	860	7.0%	3.0%	17,948	8,690	0	2.46	2.29	2.64
15	眼瞼炎	164	1.3%	0.6%	14,367	9,680	0	2.41	2.06	2.82

2-2-30 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シー・ズー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	疼痛(原因未定)	64	0.5%	1.3%	14,517	9,422	0	0.41	0.32	0.52
2	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	205	1.7%	3.6%	56,022	44,865	8	0.45	0.39	0.52
3	その他の筋骨格疾患	63	0.5%	0.9%	20,012	11,935	8、10	0.57	0.44	0.73
4	関節炎	73	0.6%	1.0%	29,908	13,644	0	0.58	0.46	0.73
5	歩行異常/跛行/四肢の痛み(原因未定)	283	2.3%	3.7%	16,123	7,370	0	0.60	0.54	0.68

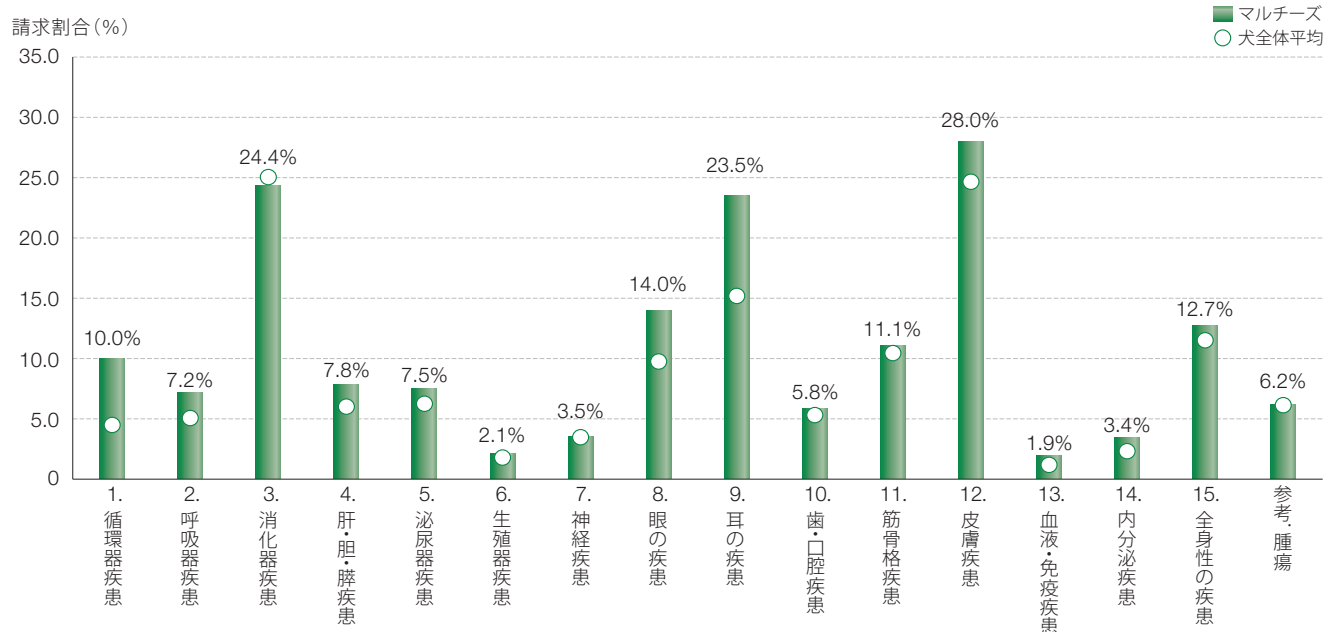
2-2-28～2-2-30 / 対象: 12,262頭(シー・ズー、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

11. マルチーズ



2-2-31 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-32 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			マルチーズ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	流涙症（涙やけ/涙管閉塞含む）	321	2.6%	0.7%	21,742	9,298	0	3.71	3.31	4.16
2	弁膜症	639	5.2%	2.6%	177,685	89,400	11	2.05	1.89	2.22
3	目やに（原因未定）	158	1.3%	0.7%	9,677	5,500	0	1.98	1.69	2.32
4	眼瞼炎	128	1.0%	0.6%	18,403	7,512	0	1.84	1.55	2.20
5	結膜炎（結膜浮腫含む）	663	5.4%	3.0%	12,401	6,545	0	1.83	1.69	1.98
6	アレルギー性外耳炎	123	1.0%	0.6%	28,285	17,181	3	1.73	1.45	2.07
7	十字靱帯損傷・断裂（前/後）	82	0.7%	0.4%	179,189	21,560	6	1.72	1.38	2.15
8	原因未定の外耳炎	1,888	15.3%	9.6%	19,336	10,890	0	1.72	1.64	1.81
9	その他の循環器疾患	131	1.1%	0.6%	97,578	36,575	11	1.67	1.40	1.99
10	細菌性外耳炎	589	4.8%	3.0%	17,961	10,780	0	1.61	1.48	1.75
11	膀胱結石	150	1.2%	0.8%	88,414	46,222	7	1.58	1.34	1.86
12	肝炎	106	0.9%	0.6%	69,156	29,263	7,9,11,12	1.57	1.29	1.90
13	膝蓋骨（皿）脱臼	342	2.8%	1.8%	80,672	10,479	0	1.56	1.40	1.74
14	肝酵素上昇（原因未定）	237	1.9%	1.3%	47,589	22,847	0	1.54	1.35	1.76
15	マラセチア性外耳炎	359	2.9%	1.9%	18,891	11,330	0	1.53	1.37	1.70

2-2-33 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			マルチーズ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	白内障	77	0.6%	1.1%	56,768	13,190	11	0.56	0.45	0.70
2	膵炎	69	0.6%	0.9%	109,535	65,989	11、12	0.62	0.49	0.79
3	てんかん	102	0.8%	1.3%	86,680	48,580	10	0.64	0.52	0.78
4	椎間板ヘルニア	129	1.0%	1.6%	71,661	19,828	9、10	0.66	0.55	0.78
5	病理学的未定の皮膚腫瘍	79	0.6%	0.8%	35,386	22,660	11	0.75	0.60	0.94

2-2-31～2-2-33 / 対象：12,348頭（マルチーズ、0～12歳）

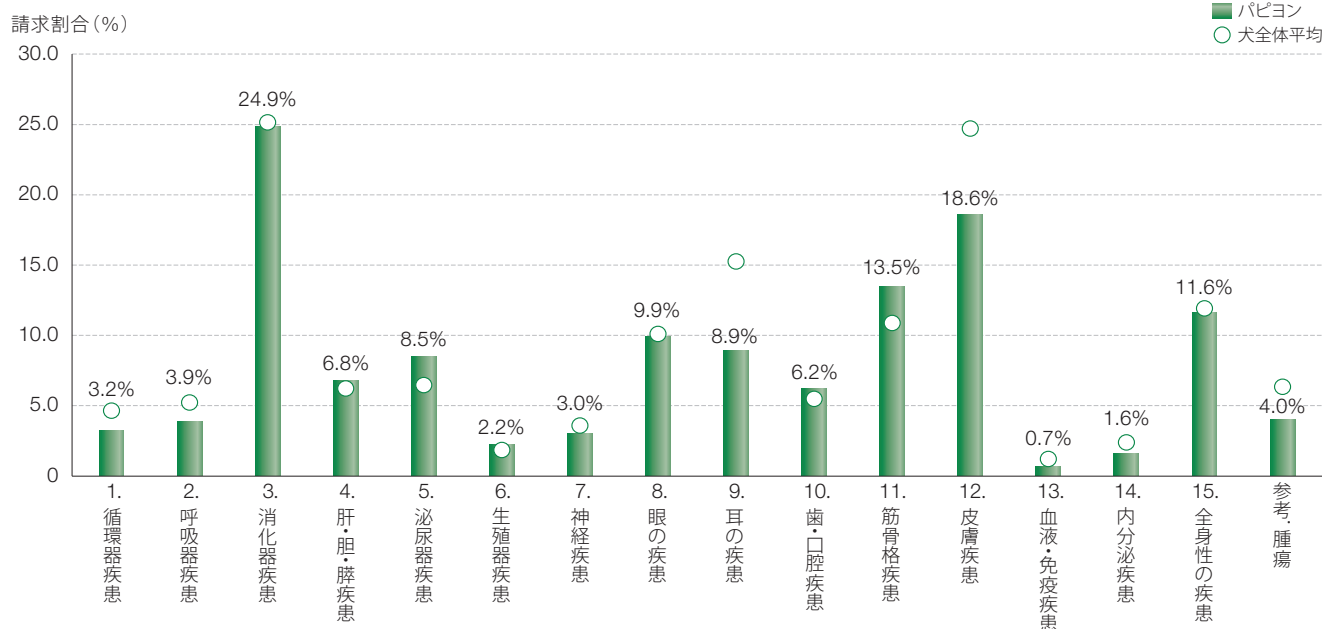


第2部 第2章 品種別の統計

12. パピヨン



2-2-34 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-35 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			パピヨン	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膀胱結石	149	1.8%	0.8%	95,586	39,380	9	2.37	2.01	2.80
2	乳腺腫瘍/乳腺腫瘍	57	0.7%	0.3%	108,176	78,471	11	2.27	1.74	2.96
3	慢性腎臓病 (腎不全含む)	119	1.4%	0.7%	101,170	59,329	11	2.03	1.69	2.44
4	腰痛 (原因未定)	118	1.4%	0.8%	13,403	9,812	8	1.83	1.53	2.20
5	歯根膿瘍/根尖膿瘍	43	0.5%	0.3%	53,751	41,140	12	1.81	1.34	2.45
6	ノミ/マダニ等の外部寄生虫症	52	0.6%	0.4%	8,133	4,549	2、12	1.66	1.26	2.19
7	疼痛 (原因未定)	170	2.1%	1.3%	20,774	10,945	9	1.66	1.42	1.93
8	その他の泌尿器疾患	219	2.7%	1.7%	32,299	16,454	12	1.63	1.43	1.87
9	胆泥症	165	2.0%	1.3%	89,840	58,740	12	1.61	1.38	1.88
10	検査値上の異常 (臨床症状なし)	69	0.8%	0.5%	30,691	16,180	12	1.57	1.23	1.99
11	尿石症	115	1.4%	0.9%	45,881	17,248	8、11	1.53	1.27	1.84
12	尿の性状異常 (原因未定)	73	0.9%	0.6%	34,523	14,080	12	1.46	1.16	1.85
13	膝蓋骨 (皿) 脱臼	215	2.6%	1.8%	62,738	10,670	0	1.46	1.27	1.67
14	肝酵素上昇 (原因未定)	147	1.8%	1.3%	50,942	32,290	12	1.42	1.21	1.68
15	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	408	4.9%	3.6%	52,155	42,955	12	1.41	1.27	1.56

2-2-36 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			パピヨン	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	マラセチア性外耳炎	70	0.8%	1.9%	12,983	9,724	0	0.43	0.34	0.54
2	その他の皮膚の腫瘍	100	1.2%	2.4%	41,263	9,431	11	0.50	0.41	0.62
3	原因未定の外耳炎	444	5.4%	9.6%	16,068	9,592	0	0.53	0.48	0.59
4	細菌性外耳炎	140	1.7%	3.0%	15,479	9,570	8	0.55	0.46	0.65
5	膿皮症/細菌性皮膚炎	259	3.1%	5.2%	29,326	11,109	12	0.59	0.52	0.66

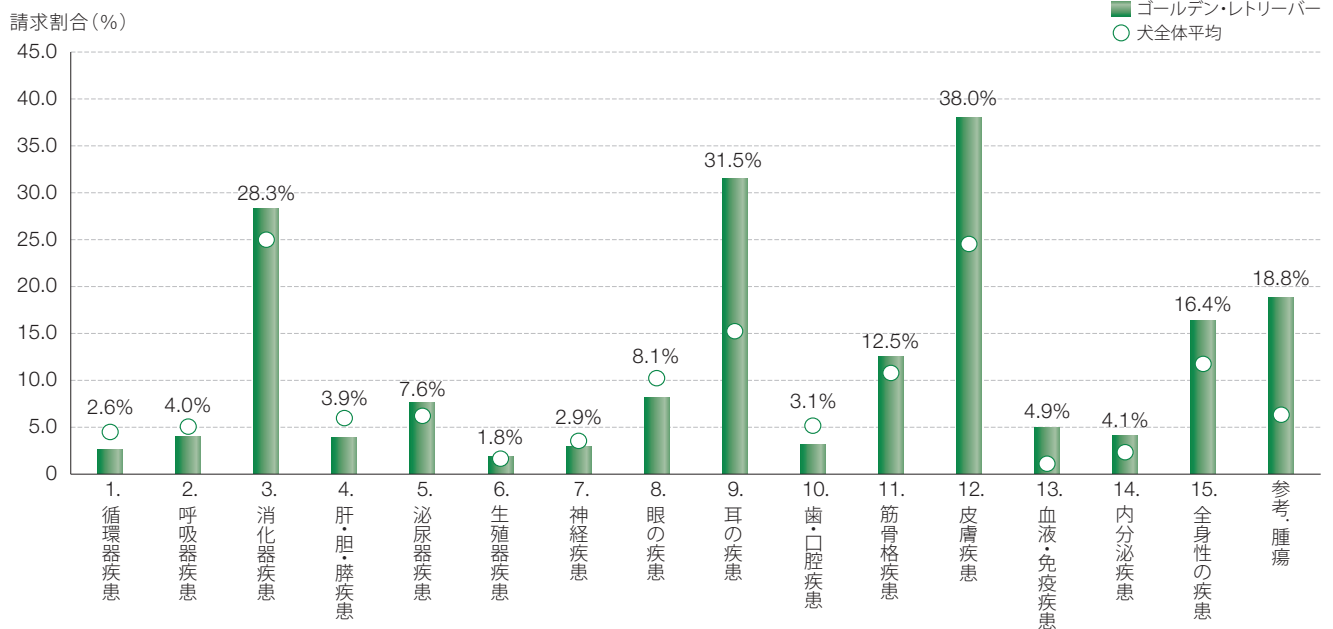
2-2-34～2-2-36 / 対象：8,250頭 (パピヨン、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

13. ゴールデン・レトリバー



2-2-37 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-38 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ゴールデン・レトリバー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	耳血腫	133	1.5%	0.1%	41,359	28,600	9	16.52	13.68	19.94
2	血管肉腫	44	0.5%	0.0%	151,265	99,847	11	13.01	9.44	17.91
3	その他のリンパ組織/造血組織の腫瘍	102	1.2%	0.2%	191,073	99,064	9	6.90	5.63	8.46
4	股関節形成不全/(亜)脱臼	116	1.3%	0.2%	142,737	26,853	0	6.28	5.19	7.60
5	口腔内の腫瘍	59	0.7%	0.2%	140,283	63,580	8	4.46	3.43	5.81
6	全身性の腫瘍	208	2.4%	0.7%	110,801	31,852	8	3.65	3.17	4.20
7	肝/胆道/脾の腫瘍	54	0.6%	0.2%	203,555	96,360	10	3.56	2.71	4.68
8	甲状腺機能低下症	196	2.3%	0.7%	114,119	77,512	8	3.42	2.96	3.95
9	脂肪腫	144	1.7%	0.5%	36,460	10,890	8	3.31	2.80	3.91
10	その他の皮膚の腫瘍	553	6.4%	2.4%	64,180	20,845	8	2.90	2.65	3.16
11	皮下膿瘍	65	0.8%	0.3%	34,090	13,585	0	2.84	2.22	3.64
12	マラセチア性外耳炎	412	4.8%	1.9%	21,179	13,750	0	2.58	2.33	2.85
13	病理学的未定の皮膚腫瘍	178	2.1%	0.8%	58,147	20,317	9	2.50	2.15	2.91
14	アレルギー性外耳炎	123	1.4%	0.6%	28,382	18,425	1	2.50	2.09	3.00
15	関節炎	202	2.3%	1.0%	57,618	17,449	0	2.38	2.07	2.74

2-2-39 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ゴールデン・レトリバー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	47	0.5%	2.6%	141,837	48,900	10	0.20	0.15	0.27
2	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	112	1.3%	3.6%	53,793	36,850	6	0.35	0.29	0.42
3	肝酵素上昇(原因未定)	45	0.5%	1.3%	93,449	38,060	8	0.41	0.30	0.54
4	その他の肝/胆道系疾患	44	0.5%	1.0%	86,682	32,010	10	0.52	0.38	0.70
5	白内障	56	0.6%	1.1%	36,536	17,450	10	0.59	0.45	0.76

2-2-37～2-2-39 / 対象: 8,641頭 (ゴールデン・レトリバー、0～12歳)

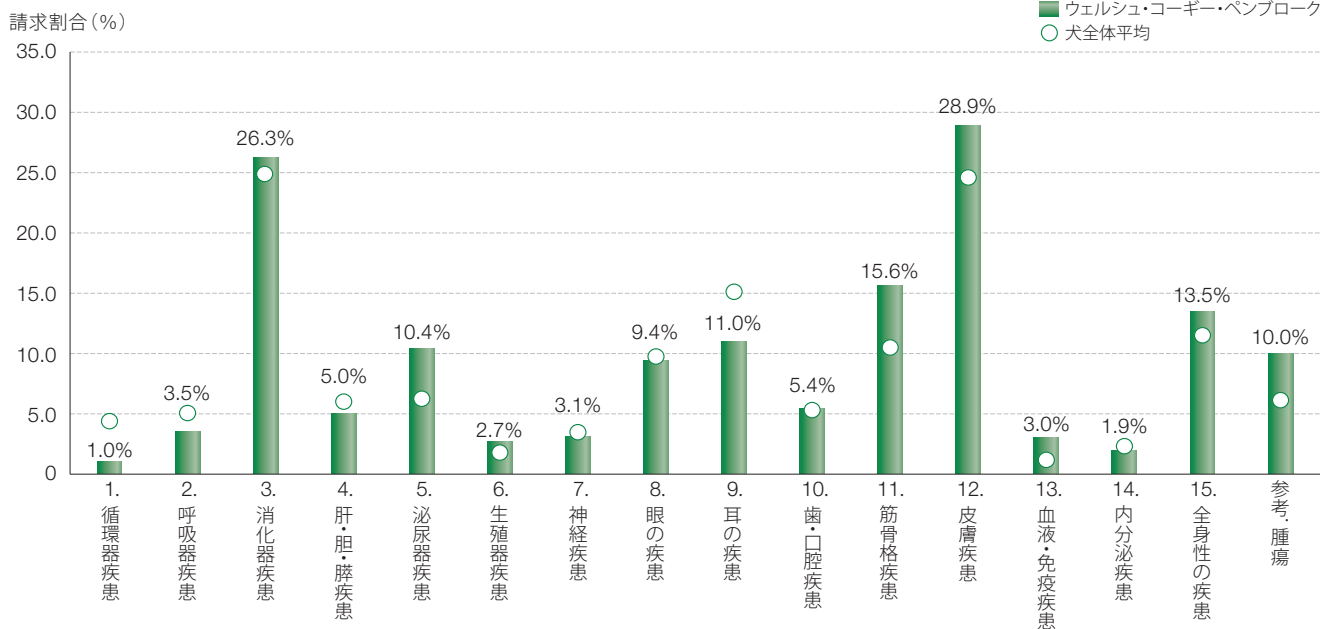


第2部 第2章 品種別の統計

14. ウェルシュ・コーギー・ペンブローク



2-2-40 疾患（大分類単位）の請求割合



第2部 犬種別の疾患統計

2-2-41 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	その他のリンパ組織/造血組織の腫瘍	51	0.6%	0.2%	241,395	168,673	10	3.53	2.66	4.67
2	口腔内外傷（歯折など含む）	54	0.7%	0.2%	47,490	36,850	1	3.26	2.48	4.28
3	十字靭帯損傷・断裂（前/後）	89	1.1%	0.4%	291,252	54,620	7	2.91	2.35	3.60
4	関節炎	206	2.6%	1.0%	33,755	12,685	9	2.62	2.27	3.01
5	膀胱炎	355	4.4%	2.2%	27,453	15,323	8	2.07	1.85	2.30
6	脂肪腫	85	1.1%	0.5%	31,439	10,890	10	2.05	1.65	2.54
7	歩行異常/跛行/四肢の痛み（原因未定）	580	7.2%	3.7%	21,866	8,745	0	2.02	1.85	2.20
8	尿の性状異常（原因未定）	95	1.2%	0.6%	23,581	12,243	8	1.97	1.60	2.41
9	爪の外傷	48	0.6%	0.3%	7,724	5,489	0	1.87	1.40	2.49
10	捻挫	68	0.8%	0.5%	10,763	7,370	0	1.86	1.46	2.36
11	その他の口腔内疾患	43	0.5%	0.3%	41,017	9,812	1	1.84	1.36	2.49
12	外傷（挫傷/擦過傷/打撲）	380	4.7%	2.9%	9,542	6,316	0	1.67	1.51	1.85
13	尿石症	118	1.5%	0.9%	30,632	18,930	9	1.61	1.34	1.93
14	その他の筋骨格疾患	110	1.4%	0.9%	51,322	15,077	7	1.55	1.28	1.87
15	膿皮症/細菌性皮膚炎	621	7.7%	5.2%	26,561	12,100	0	1.53	1.41	1.66

2-2-42 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	発咳（原因未定）	53	0.7%	1.5%	12,390	8,580	0	0.44	0.34	0.58
2	マラセチア性外耳炎	97	1.2%	1.9%	22,774	10,549	0	0.61	0.50	0.75
3	アトピー性皮膚炎	113	1.4%	2.2%	67,570	31,370	2、4	0.63	0.52	0.75
4	その他の眼科疾患	69	0.9%	1.3%	26,278	11,220	12	0.65	0.52	0.83
5	てんかん	69	0.9%	1.3%	120,091	85,800	12	0.66	0.52	0.84

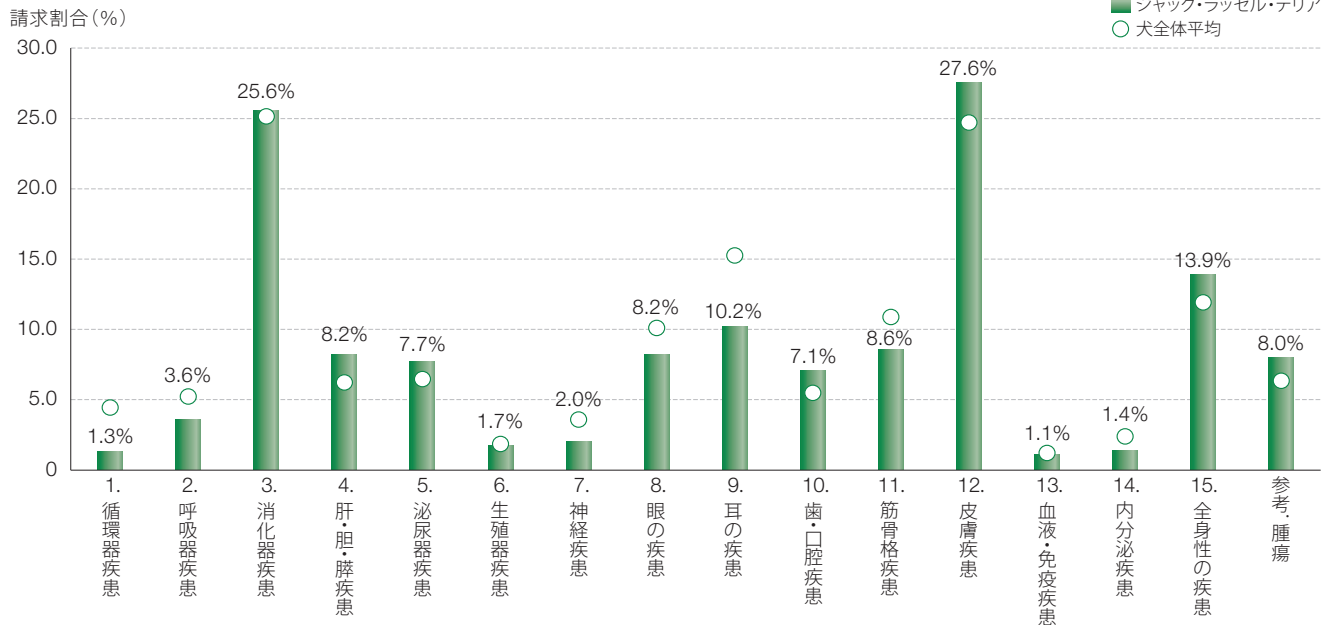
2-2-40～2-2-42 / 対象：8,052頭（ウェルシュ・コーギー・ペンブローク、0～12歳）

第2部 第2章 品種別の統計

15. ジャック・ラッセル・テリア



2-2-43 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-44 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ジャック・ラッセル・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	咬傷	75	1.1%	0.3%	18,989	6,688	0、1	3.80	3.01	4.79
2	爪の外傷	76	1.1%	0.3%	7,800	4,510	3	3.48	2.76	4.38
3	タンパク喪失性腸症	39	0.6%	0.2%	114,663	76,840	8、12	2.74	1.99	3.77
4	十字靭帯損傷・断裂（前/後）	62	0.9%	0.4%	371,756	451,131	8	2.31	1.80	2.98
5	全身性の腫瘍	101	1.4%	0.7%	36,543	9,477	11	2.13	1.74	2.59
6	肝炎	79	1.1%	0.6%	87,591	43,450	10	2.07	1.66	2.59
7	肝酵素上昇（原因未定）	167	2.4%	1.3%	45,647	23,403	12	1.93	1.65	2.26
8	白内障	134	1.9%	1.1%	139,802	37,367	11	1.78	1.50	2.12
9	ノミ/マダニ等の外部寄生虫症	46	0.7%	0.4%	9,966	6,502	0、1	1.74	1.30	2.33
10	外傷（挫傷/擦過傷/打撲）	330	4.7%	2.9%	9,673	4,964	0	1.67	1.50	1.87
11	尿石症	105	1.5%	0.9%	53,716	21,950	11	1.65	1.36	2.01
12	その他の肝/胆道系疾患	110	1.6%	1.0%	71,532	45,757	11	1.64	1.36	1.98
13	その他の全身性疾患/症状	151	2.2%	1.5%	39,979	11,000	11	1.51	1.28	1.77
14	膀胱結石	79	1.1%	0.8%	64,709	28,913	11	1.46	1.17	1.82
15	趾間皮膚炎	144	2.1%	1.5%	13,426	6,644	2	1.41	1.19	1.66

2-2-45 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ジャック・ラッセル・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	50	0.7%	2.6%	99,714	68,270	12	0.26	0.20	0.35
2	膝蓋骨（亜）脱臼	39	0.6%	1.8%	67,378	14,465	0	0.30	0.22	0.42
3	椎間板ヘルニア	49	0.7%	1.6%	48,008	23,980	5、12	0.44	0.33	0.58
4	疼痛（原因未定）	47	0.7%	1.3%	11,339	6,948	7	0.53	0.40	0.70
5	てんかん	52	0.7%	1.3%	101,977	80,720	8	0.58	0.44	0.76

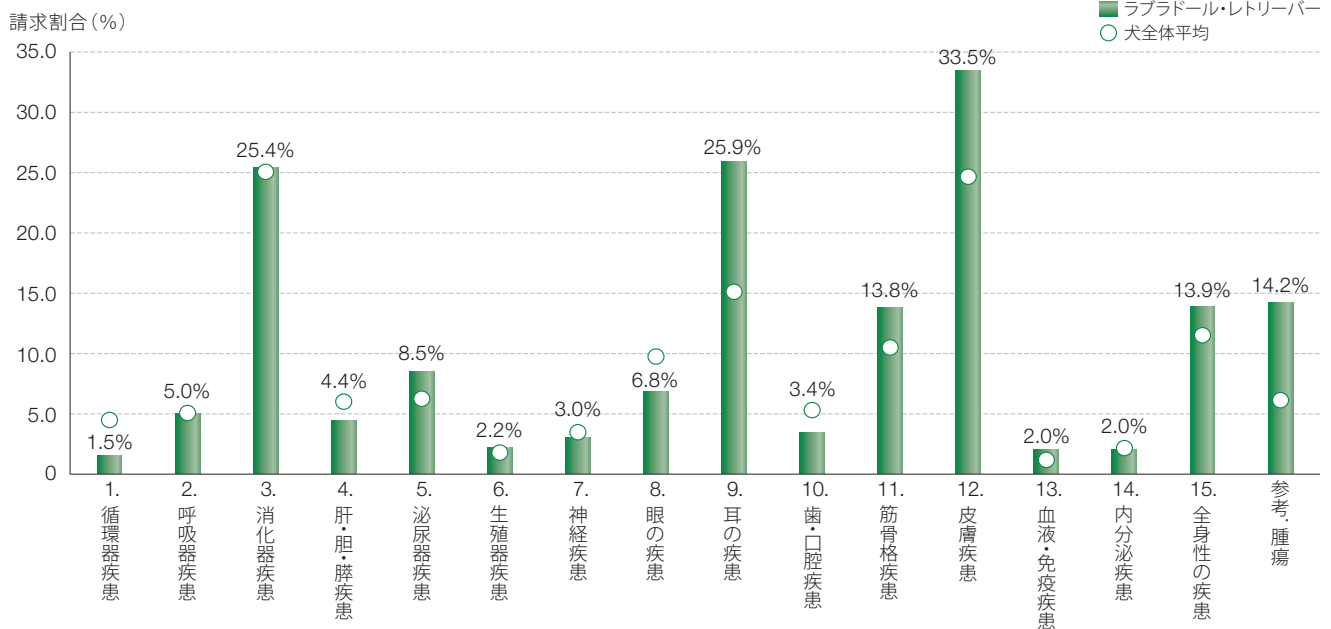
2-2-43～2-2-45 / 対象：6,978頭（ジャック・ラッセル・テリア、0～12歳）

第2部 第2章 品種別の統計

16. ラブラドル・レトリバー



2-2-46 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-47 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ラブラドル・レトリバー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	耳血腫	51	0.8%	0.1%	53,956	42,089	8	7.11	5.34	9.45
2	肥満細胞腫（皮膚）	34	0.5%	0.1%	142,560	142,560	10	4.11	2.91	5.79
3	脂肪腫	134	2.0%	0.5%	37,111	7,810	8	3.94	3.31	4.69
4	股関節形成不全/（亜）脱臼	54	0.8%	0.2%	136,292	38,280	0	3.57	2.72	4.69
5	全身性の腫瘍	128	1.9%	0.7%	86,505	40,486	10、12	2.81	2.35	3.35
6	関節炎	181	2.7%	1.0%	39,083	17,050	12	2.73	2.35	3.17
7	皮下膿瘍	48	0.7%	0.3%	41,026	20,565	10	2.66	1.99	3.54
8	口腔内外傷（歯折など含む）	34	0.5%	0.2%	8,685	8,685	1	2.41	1.71	3.38
9	マラセチア性外耳炎	300	4.4%	1.9%	23,423	12,144	0	2.37	2.11	2.67
10	十字靭帯損傷・断裂（前/後）	60	0.9%	0.4%	189,200	189,200	9	2.31	1.78	2.98
11	咬傷	43	0.6%	0.3%	8,085	6,140	0	2.20	1.62	2.98
12	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	53	0.8%	0.4%	15,437	8,360	0	2.17	1.65	2.85
13	その他の皮膚の腫瘍	318	4.7%	2.4%	60,748	16,000	9	2.06	1.84	2.31
14	病理学的未定の皮膚腫瘍	115	1.7%	0.8%	59,330	24,970	9	2.04	1.69	2.46
15	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	60	0.9%	0.5%	50,301	23,650	10	1.91	1.48	2.47

2-2-48 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ラブラドル・レトリバー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	79	1.2%	3.6%	56,105	39,728	11	0.32	0.25	0.39
2	元気喪失（食欲不振含む、原因未定）	117	1.7%	2.8%	34,054	17,270	10	0.61	0.50	0.73
3	その他の眼科疾患	54	0.8%	1.3%	18,356	10,368	0	0.61	0.47	0.80
4	尿石症	42	0.6%	0.9%	28,789	12,818	4	0.67	0.49	0.91
5	結膜炎（結膜浮腫含む）	166	2.5%	3.0%	13,175	7,920	0	0.80	0.68	0.93

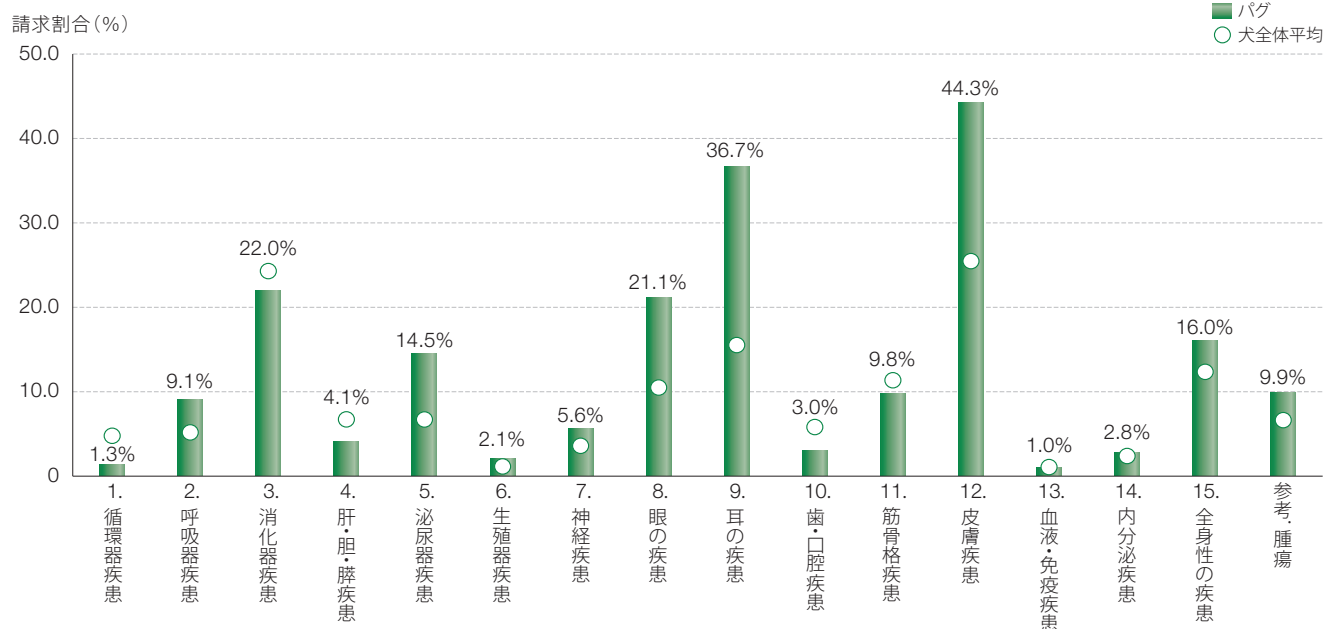
2-2-46～2-2-48 / 対象：6,770頭（ラブラドル・レトリバー、0～12歳）

第2部 第2章 品種別の統計

17. パグ



2-2-49 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-50 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			パグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	軟口蓋過長症	72	1.1%	0.1%	102,753	87,780	0	16.67	12.98	21.42
2	肥満細胞腫（皮膚）	87	1.3%	0.1%	139,971	89,100	8	11.59	9.27	14.49
3	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	189	2.9%	0.4%	34,140	18,618	10	7.21	6.21	8.38
4	その他の角膜炎（パンヌス含む）	305	4.6%	0.8%	20,751	11,110	0	6.43	5.71	7.24
5	外傷性角膜炎（異物含む）	156	2.4%	0.4%	20,641	11,110	0	5.82	4.94	6.85
6	潰瘍性角膜炎（角膜びらん含む）	319	4.8%	0.9%	33,689	14,190	1	5.51	4.91	6.19
7	全身性の腫瘍	185	2.8%	0.7%	56,094	18,194	8	4.24	3.66	4.93
8	組織球腫（皮膚）	39	0.6%	0.2%	16,247	8,910	0	4.00	2.90	5.52
9	その他の呼吸器疾患	140	2.1%	0.6%	77,781	24,995	0	3.58	3.02	4.25
10	膀胱結石	155	2.3%	0.8%	72,221	31,390	4	3.10	2.64	3.65
11	マラセチア性皮膚炎	162	2.4%	0.8%	29,921	12,998	0	3.06	2.61	3.58
12	膀胱炎	411	6.2%	2.2%	31,724	16,859	2	2.98	2.70	3.30
13	細菌性外耳炎	554	8.4%	3.0%	22,546	13,035	0	2.96	2.71	3.23
14	原因未定の外耳炎	1,515	22.9%	9.6%	23,883	12,623	0	2.84	2.68	3.01
15	その他の全身性疾患/症状	246	3.7%	1.5%	67,374	10,230	4、8	2.66	2.34	3.02

2-2-51 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			パグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	肝酵素上昇（原因未定）	39	0.6%	1.3%	59,435	28,600	0	0.46	0.34	0.63
2	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	113	1.7%	3.6%	78,055	48,345	6	0.47	0.39	0.56
3	白内障	35	0.5%	1.1%	69,679	15,400	12	0.48	0.34	0.67
4	膝蓋骨（亜）脱臼	59	0.9%	1.8%	94,795	14,630	3	0.49	0.38	0.63
5	その他の肝/胆道系疾患	34	0.5%	1.0%	99,404	55,798	11	0.52	0.37	0.73

2-2-49～2-2-51 / 対象：6,619頭（パグ、0～12歳）

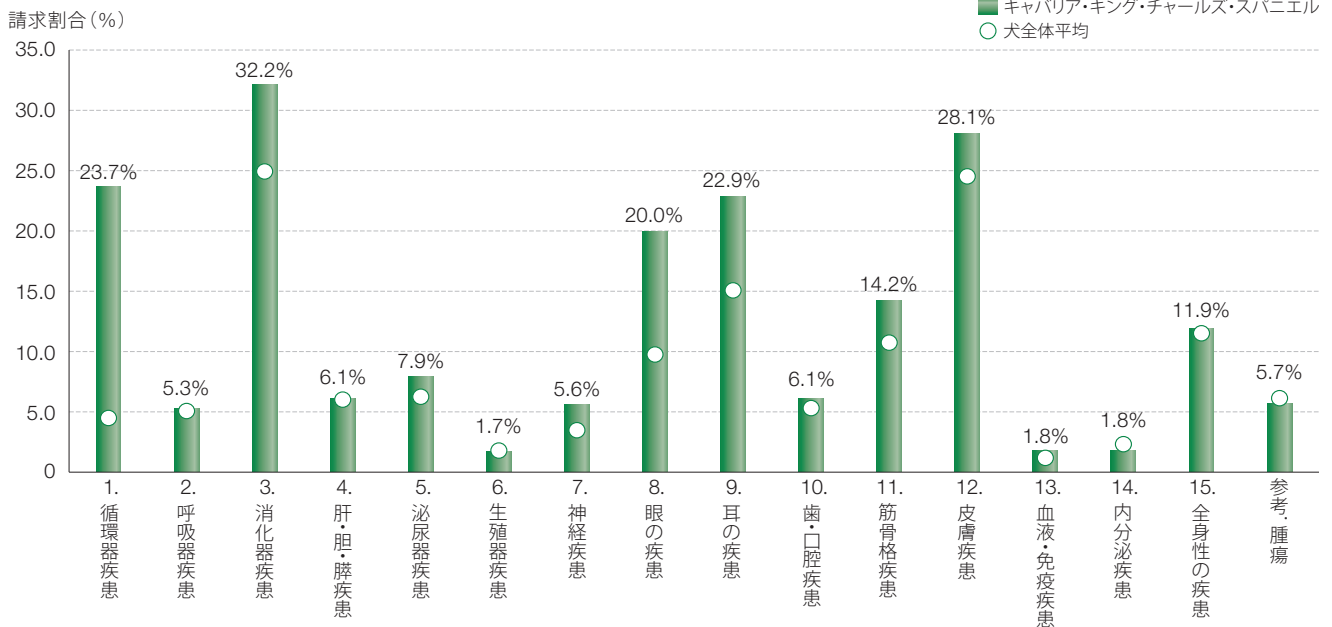


第2部 第2章 品種別の統計

18. キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル



2-2-52 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-53 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	角膜ジストロフィー	51	0.8%	0.1%	15,355	10,527	3	9.68	7.26	12.90
2	弁膜症	985	16.4%	2.6%	170,657	110,417	12	7.58	7.07	8.13
3	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	142	2.4%	0.4%	47,176	24,530	8、12	5.84	4.92	6.92
4	その他の循環器疾患	162	2.7%	0.6%	106,650	69,040	11	4.38	3.74	5.14
5	肺水腫（原因未定）	41	0.7%	0.2%	185,264	50,787	9	4.28	3.13	5.85
6	その他の角膜炎（パンヌス含む）	144	2.4%	0.8%	26,808	11,000	4	3.16	2.68	3.74
7	潰瘍性角膜炎（角膜びらん含む）	159	2.6%	0.9%	32,583	15,282	12	2.88	2.46	3.38
8	肛門嚢（腺）炎/肛門嚢（腺）破裂	130	2.2%	0.8%	38,627	15,939	12	2.74	2.29	3.26
9	外傷性角膜炎（異物含む）	67	1.1%	0.4%	20,662	9,900	4	2.63	2.06	3.36
10	その他の神経系疾患	67	1.1%	0.5%	69,155	36,530	12	2.37	1.86	3.02
11	ブドウ膜炎（虹彩炎/前眼房出血含む）	31	0.5%	0.2%	26,080	11,660	11	2.37	1.66	3.38
12	結膜炎（結膜浮腫含む）	388	6.5%	3.0%	13,337	6,653	0	2.22	2.00	2.46
13	その他の眼科疾患	168	2.8%	1.3%	27,690	12,999	3	2.21	1.89	2.58
14	膵炎	110	1.8%	0.9%	96,256	58,960	12	2.09	1.73	2.53
15	膀胱炎	236	3.9%	2.2%	33,295	15,323	12	1.82	1.60	2.08

2-2-54 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	肝酵素上昇（原因未定）	37	0.6%	1.3%	61,042	33,535	12	0.48	0.35	0.66
2	その他の肝/胆道系疾患	36	0.6%	1.0%	135,065	26,630	12	0.61	0.44	0.85

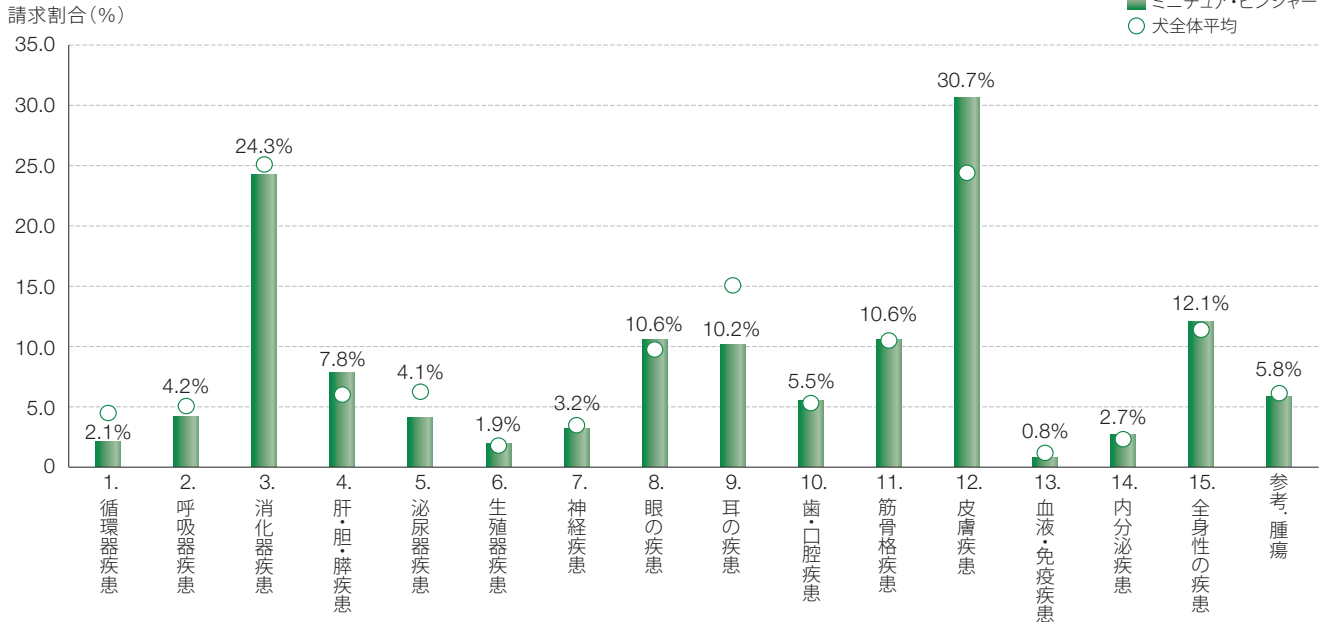
2-2-52～2-2-54 / 対象：6,013頭（キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル、0～12歳）

第2部 第2章 品種別の統計

19. ミニチュア・ピンシャー



2-2-55 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-56 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・ピンシャー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	皮膚糸状菌症	32	0.6%	0.2%	14,843	8,040	0	3.76	2.64	5.35
2	脱毛 (原因未定)	77	1.5%	0.6%	25,790	11,540	0	2.71	2.16	3.40
3	糖尿病	45	0.9%	0.4%	212,578	168,815	12	2.41	1.79	3.24
4	膵炎	93	1.8%	0.9%	87,148	44,000	11	2.07	1.68	2.54
5	骨折 (前肢)	28	0.5%	0.3%	181,522	62,649	0	1.72	1.19	2.51
6	膿皮症/細菌性皮膚炎	425	8.3%	5.2%	22,034	11,528	0	1.65	1.49	1.82
7	肝炎	46	0.9%	0.6%	52,577	32,758	0	1.63	1.21	2.18
8	消化管内異物/誤飲	353	6.9%	4.5%	34,384	15,400	0	1.59	1.42	1.77
9	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	74	1.4%	0.9%	22,497	11,221	9	1.53	1.22	1.93
10	肝酵素上昇 (原因未定)	98	1.9%	1.3%	49,003	33,220	0	1.52	1.25	1.86
11	その他の肝/胆道系疾患	74	1.4%	1.0%	64,570	34,540	4、11	1.49	1.19	1.88
12	アトピー性皮膚炎	166	3.2%	2.2%	63,066	31,081	4	1.48	1.27	1.73
13	白内障	81	1.6%	1.1%	88,832	27,225	12	1.45	1.16	1.81
14	その他の皮膚疾患	628	12.2%	9.1%	25,609	8,800	0	1.40	1.29	1.53
15	アレルギー (詳細不明)	36	0.7%	0.5%	36,296	10,450	2	1.40	1.01	1.95

2-2-57 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ミニチュア・ピンシャー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	42	0.8%	2.6%	103,992	67,571	12	0.30	0.22	0.41
2	膀胱炎	59	1.1%	2.2%	20,242	10,455	1	0.51	0.40	0.66
3	胆泥症	34	0.7%	1.3%	79,602	57,998	12	0.52	0.37	0.73
4	耳の痒み (原因未定)	30	0.6%	1.1%	10,306	5,060	0	0.52	0.37	0.75
5	原因未定の外耳炎	298	5.8%	9.6%	18,463	10,340	0	0.58	0.51	0.65

2-2-55～2-2-57 / 対象: 5,133頭 (ミニチュア・ピンシャー、0～12歳)

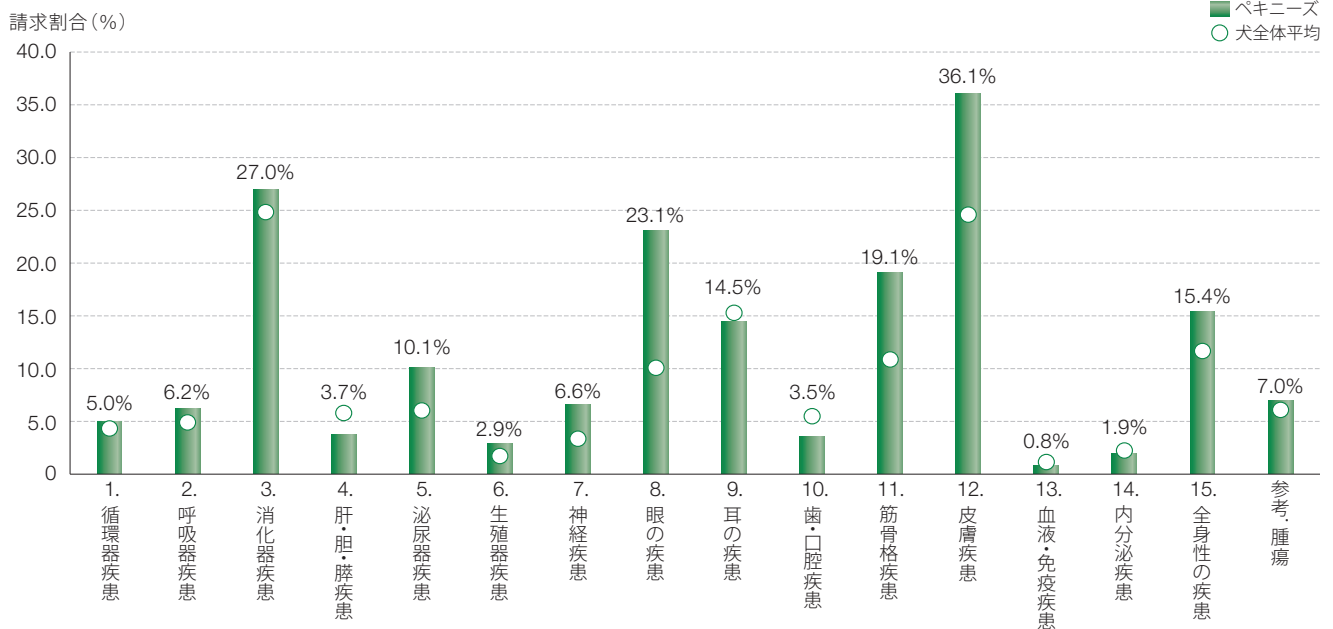


第2部 第2章 品種別の統計

20. ペキニーズ



2-2-58 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-59 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ペキニーズ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	150	3.1%	0.4%	33,895	19,677	11	7.68	6.50	9.07
2	その他の角膜炎 (パンヌス含む)	193	3.9%	0.8%	26,592	11,413	0	5.36	4.63	6.21
3	外傷性角膜炎 (異物含む)	106	2.2%	0.4%	21,669	9,897	0	5.26	4.32	6.40
4	椎間板ヘルニア	357	7.3%	1.6%	116,951	25,828	2	5.08	4.55	5.67
5	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	212	4.3%	0.9%	40,048	13,217	1	4.86	4.23	5.59
6	麻痺 (原因未定)	25	0.5%	0.1%	55,806	40,398	1、11	4.65	3.12	6.93
7	皮下膿瘍	58	1.2%	0.3%	13,800	8,241	2、4、6	4.51	3.46	5.86
8	腰痛 (原因未定)	148	3.0%	0.8%	30,931	12,413	2	3.99	3.38	4.71
9	目やに (原因未定)	87	1.8%	0.7%	17,784	8,180	2	2.75	2.22	3.41
10	その他の眼科疾患	155	3.2%	1.3%	42,800	13,596	0	2.52	2.14	2.96
11	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	55	1.1%	0.5%	13,646	4,730	0	2.43	1.86	3.18
12	疼痛 (原因未定)	138	2.8%	1.3%	21,307	14,080	1、4	2.29	1.93	2.72
13	膀胱結石	80	1.6%	0.8%	95,398	47,520	7	2.13	1.70	2.66
14	その他の神経系疾患	49	1.0%	0.5%	53,724	22,310	1、2	2.12	1.60	2.82
15	膿皮症/細菌性皮膚炎	502	10.3%	5.2%	23,591	11,495	0	2.09	1.91	2.30

2-2-60 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ペキニーズ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膝蓋骨 (皿) 脱臼	45	0.9%	1.8%	52,551	9,460	2	0.50	0.37	0.67
2	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	97	2.0%	3.6%	55,730	44,220	7	0.54	0.44	0.66
3	肝酵素上昇 (原因未定)	40	0.8%	1.3%	47,543	21,110	9、10、11	0.64	0.47	0.88
4	その他の肝/胆道系疾患	31	0.6%	1.0%	36,863	23,815	12	0.65	0.45	0.92
5	消化管内異物/誤飲	158	3.2%	4.5%	34,213	13,200	0	0.71	0.61	0.84

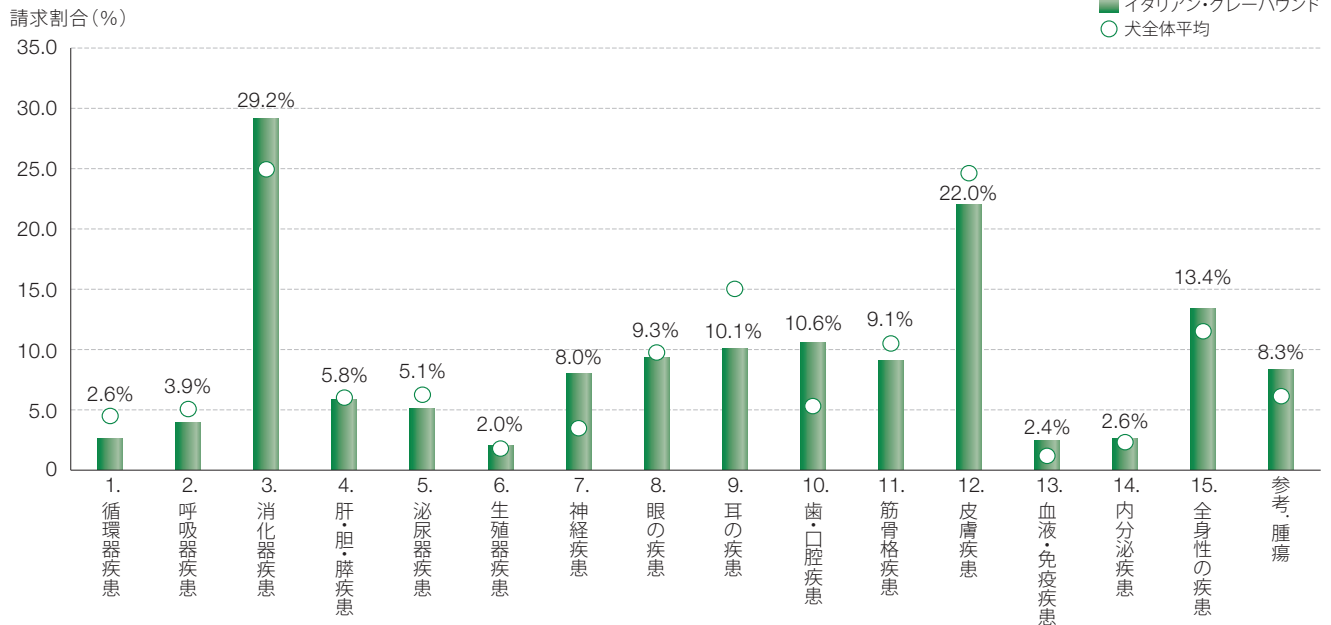
2-2-58～2-2-60 / 対象：4,889頭 (ペキニーズ、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

21. イタリアン・グレーハウンド



2-2-61 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-62 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			イタリアン・グレーハウンド	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	骨折（前肢、後肢、骨盤以外）	51	1.1%	0.1%	109,162	13,090	0	10.19	7.66	13.56
2	骨折（前肢）	122	2.7%	0.3%	276,645	274,225	0	9.29	7.72	11.18
3	血小板減少症（免疫介在性）・IMTP	32	0.7%	0.2%	159,706	117,117	9	4.92	3.45	7.00
4	てんかん	152	3.4%	1.3%	65,091	53,130	7	2.76	2.35	3.25
5	痙攣発作（原因未定）	70	1.6%	0.6%	54,648	33,000	4	2.63	2.08	3.34
6	脱毛（原因未定）	63	1.4%	0.6%	23,625	9,328	0	2.55	1.99	3.28
7	発熱（原因未定）	28	0.6%	0.3%	48,033	28,128	0	2.45	1.68	3.56
8	爪の外傷	30	0.7%	0.3%	9,015	6,273	0	2.11	1.47	3.03
9	咬傷	27	0.6%	0.3%	11,287	7,233	0	2.09	1.43	3.06
10	歯根膿瘍/根尖膿瘍	25	0.6%	0.3%	84,569	69,023	10、11	1.95	1.31	2.89
11	ふるえ・振戦（原因未定）	24	0.5%	0.3%	16,376	10,000	12	1.88	1.26	2.82
12	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	284	6.4%	3.6%	55,097	38,254	12	1.85	1.64	2.09
13	アレルギー（詳細不明）	38	0.9%	0.5%	16,492	11,968	0、1	1.71	1.24	2.36
14	脂肪腫	39	0.9%	0.5%	21,612	10,055	10	1.68	1.23	2.31
15	肛門嚢（腺）炎/肛門嚢（腺）破裂	59	1.3%	0.8%	17,180	9,900	2	1.65	1.27	2.13

2-2-63 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			イタリアン・グレーハウンド	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膝蓋骨（皿）脱臼	25	0.6%	1.8%	128,044	21,599	1、3	0.31	0.21	0.45
2	椎間板ヘルニア	25	0.6%	1.6%	26,410	11,000	12	0.35	0.24	0.52
3	弁膜症	50	1.1%	2.6%	65,223	34,903	12	0.42	0.32	0.55
4	アトピー性皮膚炎	46	1.0%	2.2%	40,655	23,903	4	0.46	0.34	0.62
5	胆泥症	33	0.7%	1.3%	66,491	44,923	11、12	0.58	0.41	0.82

2-2-61～2-2-63 / 対象：4,448頭（イタリアン・グレーハウンド、0～12歳）

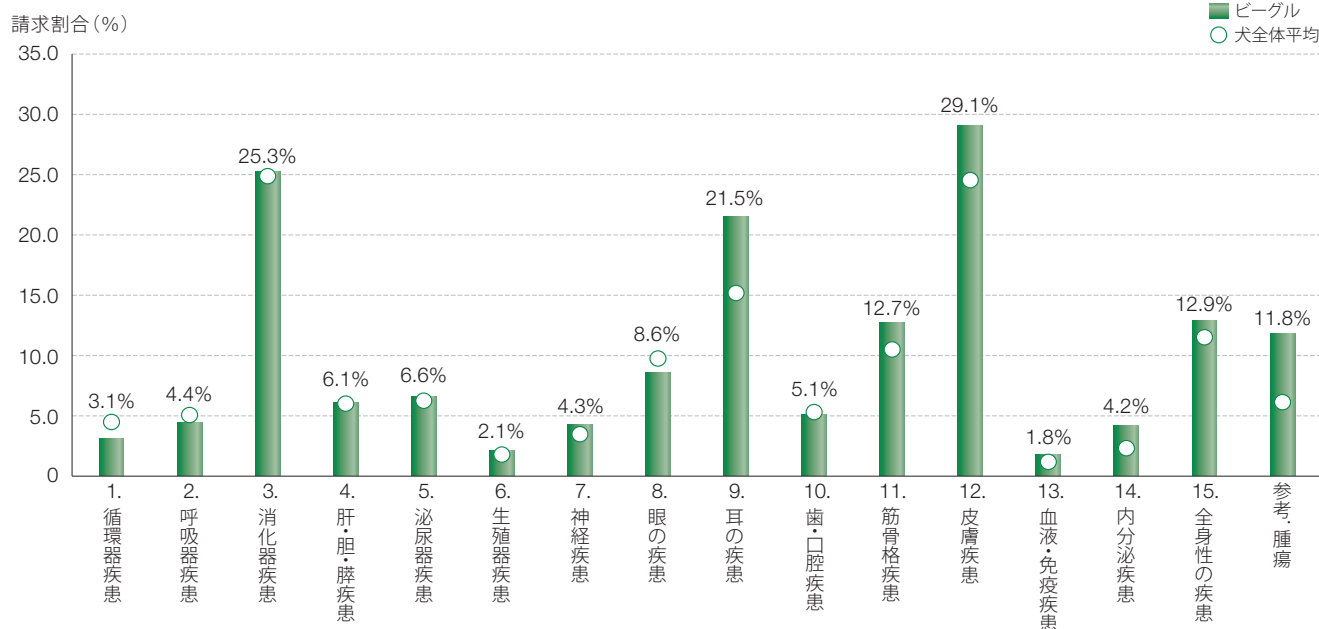


第2部 第2章 品種別の統計

22. ビーグル



2-2-64 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-65 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ビーグル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	チェリーアイ・第三眼瞼脱出・瞬膜腺脱出/瞬膜炎	54	1.3%	0.2%	57,704	19,800	0	8.63	6.55	11.37
2	耳血腫	22	0.5%	0.1%	52,272	30,300	10、12	4.63	3.02	7.08
3	甲状腺機能低下症	88	2.0%	0.7%	100,859	80,850	12	3.01	2.43	3.72
4	咬傷	29	0.7%	0.3%	29,516	8,870	1	2.32	1.60	3.35
5	脂肪腫	47	1.1%	0.5%	16,988	9,146	10	2.10	1.57	2.81
6	アレルギー性外耳炎	49	1.1%	0.6%	29,067	14,960	0	1.96	1.48	2.60
7	消化管内異物/誤飲	359	8.3%	4.5%	41,410	15,158	0	1.95	1.75	2.18
8	その他の皮膚の腫瘍	192	4.4%	2.4%	58,791	16,051	6	1.94	1.68	2.24
9	病理学的未定の皮膚腫瘍	68	1.6%	0.8%	42,772	24,395	6、10	1.88	1.48	2.39
10	椎間板ヘルニア	122	2.8%	1.6%	63,740	14,971	7	1.83	1.53	2.20
11	マラセチア性外耳炎	148	3.4%	1.9%	20,421	11,902	0	1.80	1.53	2.12
12	趾間皮膚炎	111	2.6%	1.5%	33,988	7,930	6	1.76	1.46	2.13
13	腰痛 (原因未定)	59	1.4%	0.8%	21,024	10,313	8	1.74	1.35	2.26
14	多飲多尿 (原因未定)	24	0.6%	0.3%	18,652	16,830	8	1.70	1.14	2.55
15	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	26	0.6%	0.4%	15,513	10,408	0	1.65	1.12	2.44

2-2-66 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ビーグル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	56	1.3%	2.6%	115,372	50,215	12	0.48	0.37	0.63
2	白内障	24	0.6%	1.1%	111,953	36,905	12	0.50	0.34	0.75
3	尿石症	22	0.5%	0.9%	23,560	19,622	1、2、9	0.55	0.36	0.83
4	その他の眼科疾患	40	0.9%	1.3%	11,751	7,215	0	0.71	0.52	0.97
5	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	90	2.1%	2.8%	23,915	11,726	0	0.73	0.60	0.91

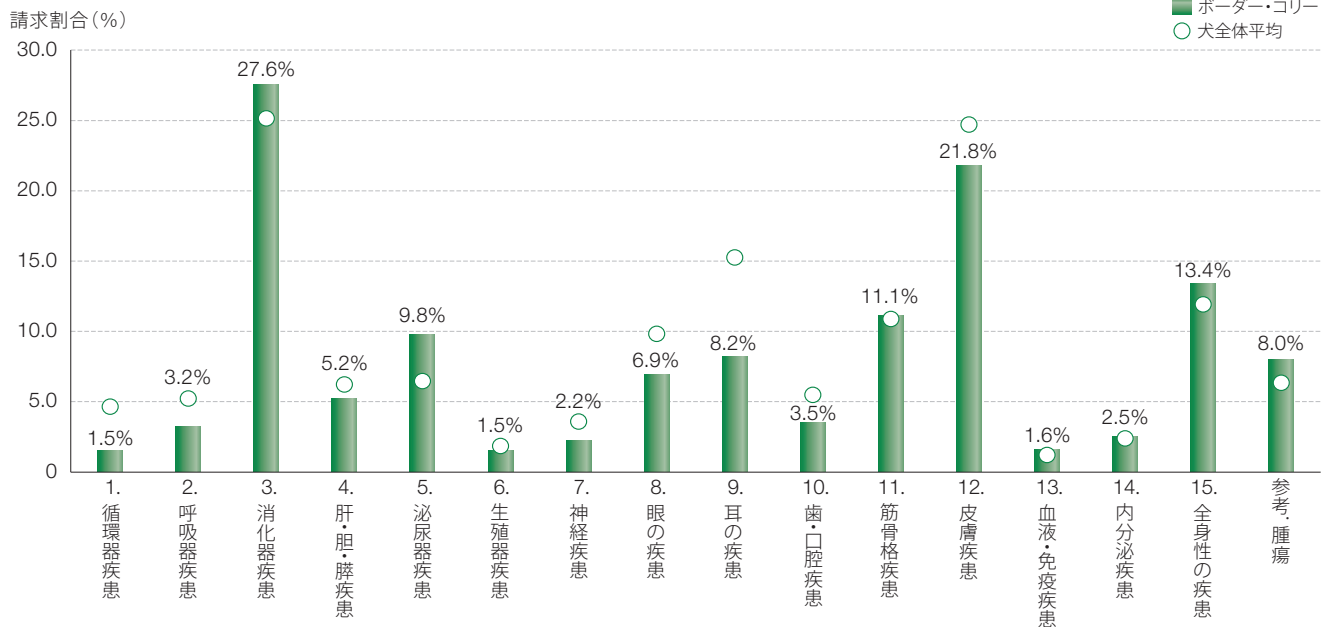
2-2-64～2-2-66 / 対象：4,317頭 (ビーグル、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

23. ボーダー・コリー



2-2-67 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-68 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ボーダー・コリー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	口腔内外傷 (歯折など含む)	40	0.9%	0.2%	65,073	34,265	1、2	4.41	3.22	6.05
2	ジアルジア症	26	0.6%	0.2%	26,955	17,105	0	3.78	2.56	5.58
3	爪の外傷	40	0.9%	0.3%	8,970	5,270	4	2.86	2.09	3.92
4	肝/胆道/脾の腫瘍	22	0.5%	0.2%	263,318	188,306	11	2.79	1.83	4.25
5	細菌性腸炎	38	0.9%	0.3%	15,025	9,719	0	2.52	1.83	3.48
6	関節炎	97	2.2%	1.0%	42,799	14,795	7、9、12	2.22	1.82	2.72
7	外傷 (挫傷/擦過傷/打撲)	260	5.9%	2.9%	12,855	6,188	0	2.12	1.87	2.40
8	慢性腎臓病 (腎不全含む)	65	1.5%	0.7%	52,468	33,880	12	2.07	1.62	2.65
9	十字靭帯損傷・断裂 (前/後)	35	0.8%	0.4%	468,060	319,480	8	2.06	1.47	2.87
10	多飲多尿 (原因未定)	29	0.7%	0.3%	21,421	15,483	9	2.02	1.40	2.92
11	その他の泌尿器疾患	141	3.2%	1.7%	24,512	14,260	11	1.98	1.67	2.35
12	膀胱炎	178	4.0%	2.2%	24,639	17,160	1	1.88	1.61	2.18
13	ノミ/マダニ等の外部寄生虫症	31	0.7%	0.4%	7,504	5,390	0	1.86	1.30	2.65
14	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	25	0.6%	0.4%	22,352	13,354	0	1.56	1.05	2.32
15	糖尿病	25	0.6%	0.4%	170,672	132,611	10	1.55	1.04	2.29

2-2-69 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ボーダー・コリー	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	27	0.6%	2.6%	104,466	40,970	12	0.23	0.16	0.33
2	疼痛 (原因未定)	22	0.5%	1.3%	27,080	11,000	7	0.39	0.26	0.60
3	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	70	1.6%	3.7%	29,228	17,053	0	0.42	0.33	0.53
4	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	68	1.5%	3.6%	43,044	23,445	10	0.42	0.33	0.54
5	細菌性外耳炎	59	1.3%	3.0%	19,271	9,735	0	0.43	0.33	0.56

2-2-67～2-2-69 / 対象：4,398頭 (ボーダー・コリー、0～12歳)

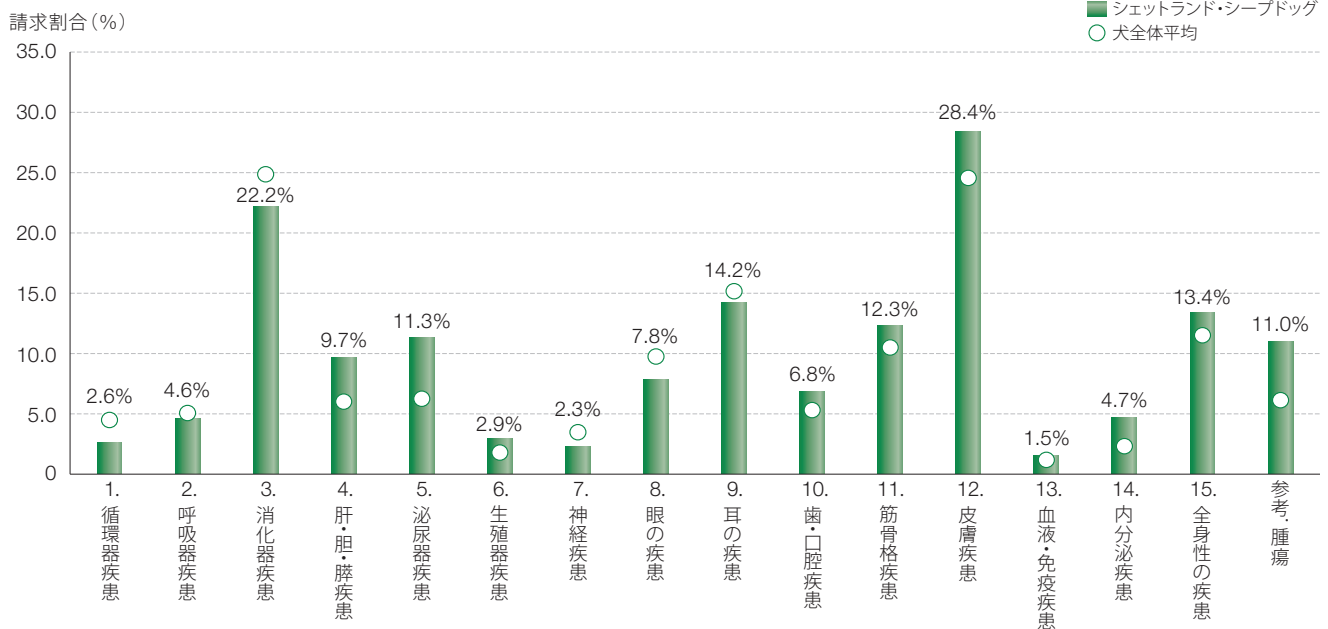


第2部 第2章 品種別の統計

24. シェットランド・シープドッグ



2-2-70 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-71 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シットランド・シープドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	泌尿器系の腫瘍	23	0.6%	0.1%	350,371	156,998	11	8.41	5.53	12.78
2	高脂血症	74	2.0%	0.3%	76,195	36,696	10	6.86	5.43	8.67
3	甲状腺機能低下症	103	2.8%	0.7%	117,105	83,755	10	4.19	3.44	5.11
4	肝/胆道/膵の腫瘍	27	0.7%	0.2%	182,301	74,810	12	4.13	2.81	6.05
5	慢性腎臓病（腎不全含む）	90	2.5%	0.7%	19,030	19,030	12	3.49	2.83	4.31
6	脂肪腫	55	1.5%	0.5%	42,782	11,110	8	2.91	2.23	3.81
7	関節炎	95	2.6%	1.0%	38,819	14,155	8	2.62	2.13	3.22
8	その他の泌尿器疾患	151	4.1%	1.7%	87,805	17,325	11	2.57	2.18	3.03
9	胆泥症	112	3.1%	1.3%	109,271	89,810	12	2.48	2.05	3.00
10	膀胱炎	169	4.6%	2.2%	29,966	18,143	1、7	2.15	1.84	2.51
11	膿皮症/細菌性皮膚炎	358	9.7%	5.2%	39,882	18,810	0	1.97	1.77	2.20
12	子宮蓄膿症	20	0.5%	0.3%	188,340	163,631	12	1.96	1.26	3.05
13	病理学的未定の皮膚腫瘍	58	1.6%	0.8%	59,843	22,817	8、11	1.88	1.45	2.44
14	その他の肝/胆道系疾患	65	1.8%	1.0%	109,069	58,845	11	1.84	1.44	2.36
15	ノミ/マダニ等の外部寄生虫症	23	0.6%	0.4%	5,382	6,105	0	1.64	1.09	2.48

2-2-72 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			シットランド・シープドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膝蓋骨（皿）脱臼	20	0.5%	1.8%	29,548	9,697	0、1	0.30	0.19	0.46
2	弁膜症	48	1.3%	2.6%	119,489	98,131	11	0.49	0.37	0.65
3	アトピー性皮膚炎	45	1.2%	2.2%	60,774	32,230	7	0.55	0.41	0.73
4	元気喪失（食欲不振含む、原因未定）	76	2.1%	2.8%	27,496	17,600	0	0.73	0.58	0.92
5	胃炎/胃腸炎/腸炎	278	7.6%	10.0%	25,732	10,560	0	0.73	0.65	0.83

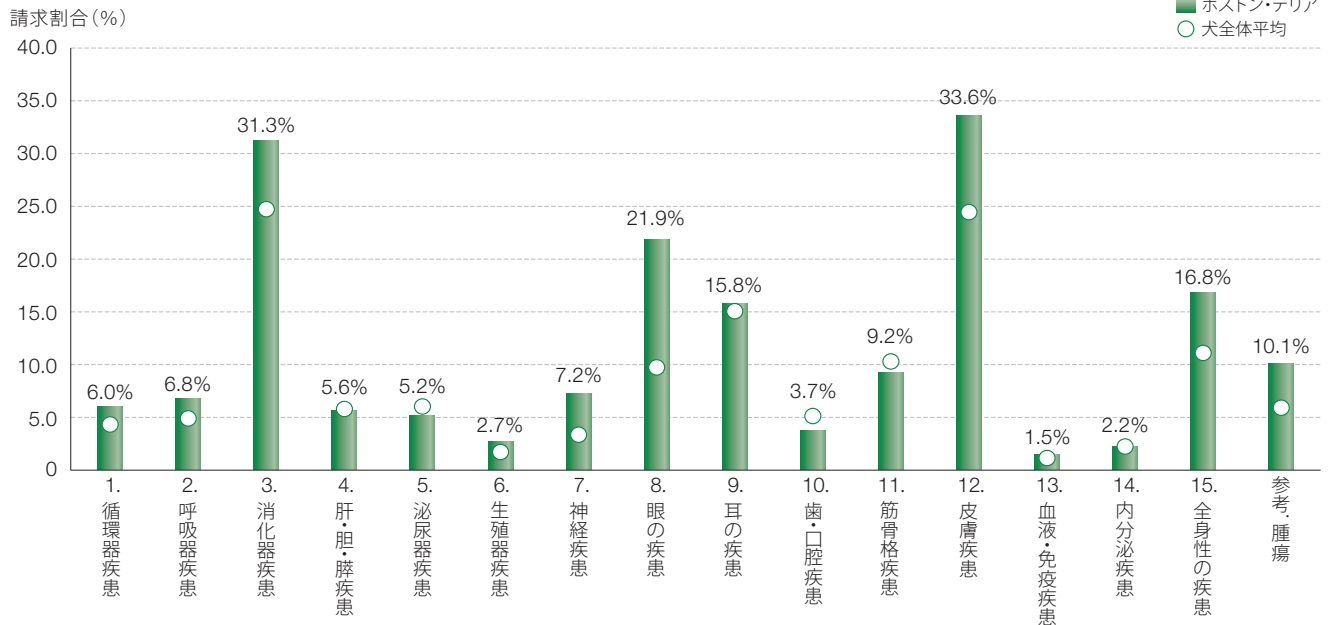
2-2-70～2-2-72 / 対象：3,672頭（シェットランド・シープドッグ、0～12歳）

第2部 第2章 品種別の統計

25. ボストン・テリア



2-2-73 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-74 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ボストン・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	軟口蓋過長症	26	0.7%	0.1%	143,179	111,235	0	9.66	6.50	14.35
2	肥満細胞腫（皮膚）	33	0.9%	0.1%	117,969	112,704	7、9	7.28	5.13	10.32
3	角膜ジストロフィー	22	0.6%	0.1%	19,250	15,374	4、6	6.41	4.19	9.82
4	耳血腫	24	0.6%	0.1%	25,279	16,852	11	5.86	3.90	8.81
5	タンパク喪失性腸症	40	1.1%	0.2%	145,853	48,950	9	5.31	3.87	7.29
6	潰瘍性角膜炎（角膜びらん含む）	156	4.2%	0.9%	52,700	16,835	10	4.64	3.95	5.46
7	アレルギー（詳細不明）	76	2.0%	0.5%	15,672	7,700	0	4.18	3.32	5.26
8	爪の外傷	40	1.1%	0.3%	8,525	5,041	1	3.38	2.47	4.63
9	緑内障	27	0.7%	0.2%	75,623	42,788	10、12	3.18	2.17	4.66
10	その他の角膜炎（パンヌス含む）	89	2.4%	0.8%	39,545	12,074	9	3.13	2.53	3.87
11	外傷性角膜炎（異物含む）	49	1.3%	0.4%	27,891	13,200	4、7、9	3.10	2.33	4.12
12	全身性の腫瘍	72	1.9%	0.7%	32,967	14,345	7	2.84	2.25	3.60
13	その他の眼科疾患	133	3.6%	1.3%	42,084	11,465	9	2.84	2.38	3.38
14	肺炎	19	0.5%	0.2%	45,720	23,554	12	2.54	1.61	4.00
15	白内障	98	2.6%	1.1%	99,146	21,010	10、11	2.45	2.00	3.00

2-2-75 他犬種に比べ罹りにくい疾患

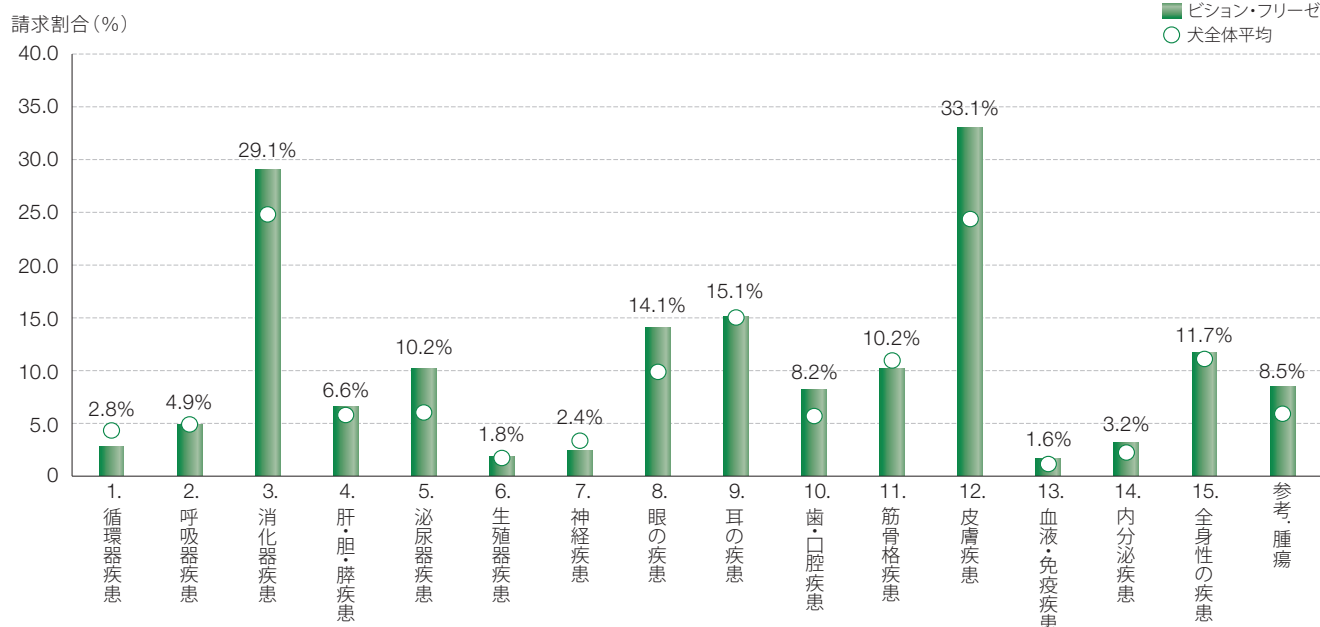
順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ボストン・テリア	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	58	1.6%	3.6%	53,382	44,770	12	0.42	0.33	0.55
2	疼痛（原因未定）	23	0.6%	1.3%	13,659	8,964	2	0.48	0.32	0.73
3	膵炎	20	0.5%	0.9%	74,866	28,545	12	0.60	0.38	0.93
4	椎間板ヘルニア	37	1.0%	1.6%	97,134	14,300	6	0.63	0.45	0.87
5	胆泥症	31	0.8%	1.3%	77,273	37,979	4	0.65	0.46	0.93

2-2-73～2-2-75 / 対象：3,734頭（ボストン・テリア、0～12歳）

26. ビション・フリーゼ



2-2-76 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-77 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ビション・フリーゼ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	角膜ジストロフィー	24	0.6%	0.1%	29,527	25,300	1	7.02	4.66	10.57
2	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	115	3.1%	0.7%	26,085	8,690	0	4.29	3.55	5.17
3	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群	33	0.9%	0.4%	11,978	10,356	0	2.44	1.73	3.45
4	眼瞼炎	47	1.3%	0.6%	21,645	9,603	1	2.23	1.67	2.97
5	皮下膿瘍	21	0.6%	0.3%	19,930	13,420	2、9	2.08	1.35	3.21
6	尿石症	68	1.8%	0.9%	27,008	17,325	6	2.00	1.57	2.55
7	膀胱結石	57	1.5%	0.8%	72,393	25,437	2、3、6、8	1.98	1.52	2.57
8	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫	33	0.9%	0.5%	10,885	4,290	2、7	1.90	1.34	2.67
9	原因未定の皮膚炎	399	10.7%	6.3%	24,919	9,856	0	1.77	1.60	1.97
10	その他の皮膚疾患	552	14.8%	9.1%	20,726	6,820	0	1.75	1.59	1.91
11	趾間皮膚炎	94	2.5%	1.5%	13,711	7,205	0	1.72	1.40	2.12
12	細菌性腸炎	21	0.6%	0.3%	15,024	8,250	1	1.63	1.06	2.50
13	皮膚の痒み (原因未定)	178	4.8%	3.0%	28,433	12,017	0	1.60	1.37	1.86
14	尿の性状異常 (原因未定)	34	0.9%	0.6%	17,927	11,116	0、5、6	1.50	1.07	2.11
15	病理学的未定の皮膚腫瘍	47	1.3%	0.8%	37,143	13,420	9	1.49	1.12	1.99

2-2-78 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ビション・フリーゼ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	36	1.0%	2.6%	87,189	47,410	0、8、9	0.36	0.26	0.50
2	胆泥症	21	0.6%	1.3%	53,964	36,732	9	0.44	0.29	0.68
3	椎間板ヘルニア	29	0.8%	1.6%	88,599	13,301	12	0.49	0.34	0.71
4	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	85	2.3%	2.8%	13,528	8,360	0	0.80	0.65	1.00
5	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	116	3.1%	3.7%	12,782	8,250	0	0.82	0.68	0.99

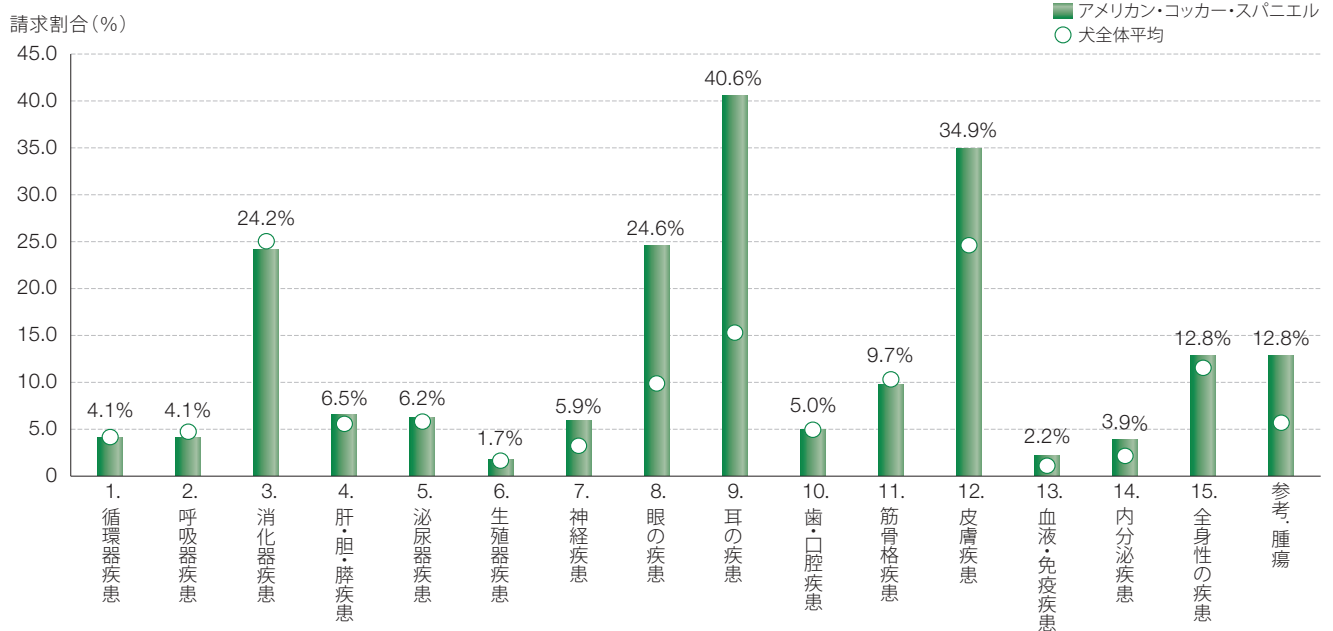
2-2-76～2-2-78 / 対象: 3,735頭 (ビション・フリーゼ、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

27. アメリカン・コッカー・スパニエル



2-2-79 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-80 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			アメリカン・コッカー・スパニエル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	チェリーアイ・第三眼瞼脱出・瞬膜脱出/瞬膜炎	100	3.7%	0.2%	88,961	64,130	0	27.33	22.16	33.71
2	緑内障	76	2.8%	0.2%	90,207	65,313	10	12.99	10.28	16.41
3	耳の腫瘍/腫瘤	20	0.7%	0.1%	59,481	26,510	12	10.84	6.91	16.99
4	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ	69	2.5%	0.4%	63,017	24,930	12	6.14	4.82	7.82
5	ブドウ膜炎(虹彩炎/前眼房出血含む)	22	0.8%	0.2%	44,091	22,264	0、9	3.71	2.43	5.67
6	白内障	99	3.6%	1.1%	132,288	45,595	3、5、10、11	3.44	2.81	4.21
7	細菌性外耳炎	256	9.4%	3.0%	35,976	15,180	1	3.33	2.93	3.79
8	原因未定の外耳炎	702	25.8%	9.6%	46,534	18,975	0、1	3.30	3.03	3.60
9	目やに(原因未定)	56	2.1%	0.7%	13,514	9,240	1	3.18	2.43	4.15
10	マラセチア性皮膚炎	65	2.4%	0.8%	53,798	20,515	1	2.95	2.30	3.77
11	その他の耳の疾患	43	1.6%	0.6%	56,426	27,716	3	2.87	2.12	3.88
12	アレルギー性外耳炎	44	1.6%	0.6%	62,142	19,005	3	2.81	2.08	3.79
13	マラセチア性外耳炎	137	5.0%	1.9%	29,040	18,040	3	2.69	2.27	3.20
14	甲状腺機能低下症	47	1.7%	0.7%	101,733	74,107	12	2.52	1.89	3.37
15	十字靭帯損傷・断裂(前/後)	25	0.9%	0.4%	482,955	482,955	6	2.37	1.60	3.52

2-2-81 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			アメリカン・コッカー・スパニエル	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	弁膜症	49	1.8%	2.6%	99,818	80,667	11	0.67	0.51	0.89
2	元気喪失(食欲不振含む、原因未定)	54	2.0%	2.8%	33,248	17,479	0	0.70	0.53	0.91
3	消化管内異物/誤飲	95	3.5%	4.5%	28,817	13,145	0	0.77	0.63	0.95

2-2-79～2-2-81 / 対象: 2,723頭 (アメリカン・コッカー・スパニエル、0～12歳)

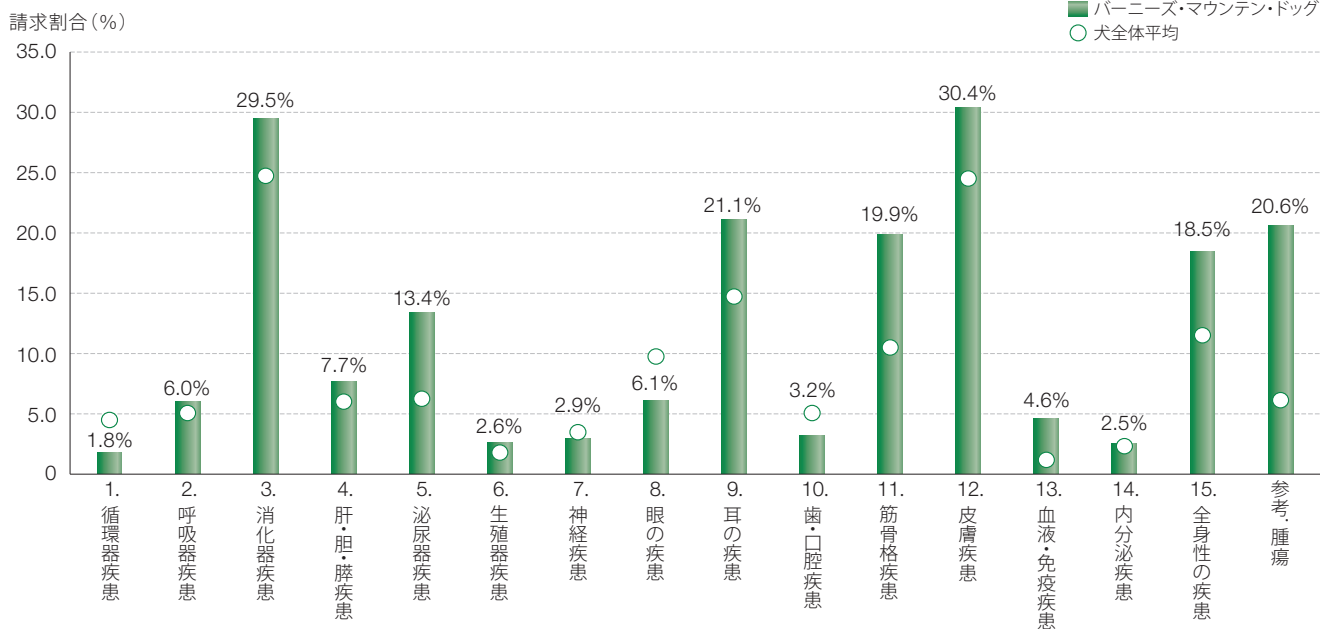


第2部 第2章 品種別の統計

28. バーニーズ・マウンテン・ドッグ



2-2-82 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-83 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			バーニーズ・マウンテン・ドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	骨肉腫	10	0.6%	0.0%	242,123	135,313	8	39.00	20.31	74.89
2	肺の腫瘍	11	0.6%	0.0%	244,394	240,456	8	21.57	11.73	39.67
3	その他の筋骨格系の腫瘍	11	0.6%	0.0%	166,086	19,525	8	19.47	10.61	35.75
4	耳血腫	36	2.0%	0.1%	30,964	17,270	8	19.33	13.78	27.10
5	馬尾症候群	11	0.6%	0.0%	153,300	35,640	5、7、10	14.45	7.90	26.44
6	多中心型リンパ腫	9	0.5%	0.0%	377,031	393,535	5	11.73	6.03	22.81
7	股関節形成不全/（亜）脱臼	32	1.8%	0.2%	126,092	29,079	0	8.18	5.74	11.64
8	口腔内の腫瘍	22	1.3%	0.2%	95,370	95,700	5、9	8.02	5.25	12.27
9	その他のリンパ組織/造血組織の腫瘍	23	1.3%	0.2%	239,061	168,256	8	7.24	4.78	10.97
10	全身性の腫瘍	57	3.2%	0.7%	109,983	32,890	8	4.85	3.72	6.32
11	肥満細胞腫（皮膚）	10	0.6%	0.1%	164,743	78,177	9	4.56	2.44	8.51
12	十字靭帯損傷・断裂（前/後）	29	1.7%	0.4%	248,499	248,499	6	4.31	2.98	6.23
13	組織球腫（皮膚）	11	0.6%	0.2%	170,373	69,547	8、9	4.17	2.30	7.56
14	関節炎	68	3.9%	1.0%	29,430	18,810	1	3.97	3.11	5.06
15	慢性腎臓病（腎不全含む）	47	2.7%	0.7%	36,630	36,630	8	3.80	2.84	5.08

2-2-84 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			バーニーズ・マウンテン・ドッグ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	23	1.3%	3.6%	44,177	26,543	5	0.36	0.24	0.54
2	その他の眼科疾患	11	0.6%	1.3%	43,380	15,120	0	0.48	0.26	0.87
3	皮膚の痒み（原因未定）	27	1.5%	3.0%	39,809	25,465	0	0.50	0.34	0.73
4	胆泥症	12	0.7%	1.3%	185,713	148,048	8	0.54	0.30	0.95
5	発咳（原因未定）	14	0.8%	1.5%	29,532	22,550	0	0.54	0.32	0.91

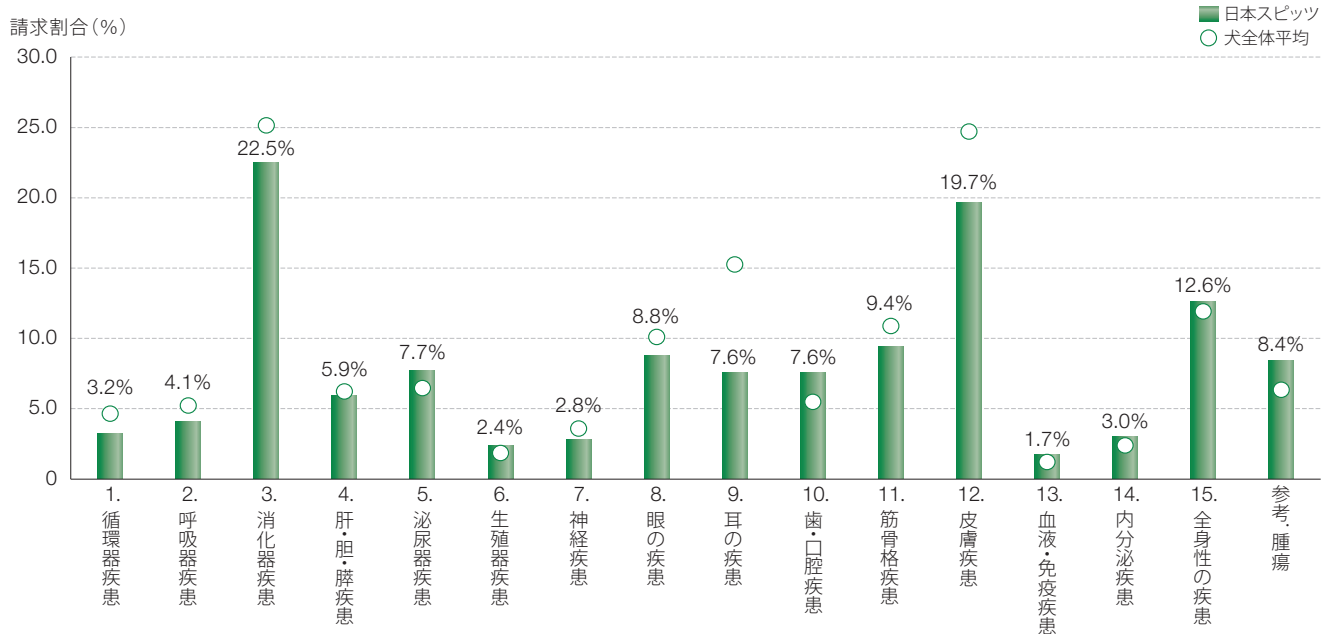
2-2-82～2-2-84 / 対象：1,757頭（バーニーズ・マウンテン・ドッグ、0～12歳）

第2部 第2章 品種別の統計

29. 日本スピッツ



2-2-85 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-86 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			日本スピッツ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	ノミ/マダニ等の外部寄生虫症	16	1.0%	0.4%	8,802	9,240	0、1	2.69	1.64	4.42
2	慢性腎臓病（腎不全含む）	27	1.7%	0.7%	76,693	32,205	9	2.41	1.65	3.54
3	子宮蓄膿症	10	0.6%	0.3%	175,640	157,608	5、7	2.30	1.23	4.29
4	アレルギー（詳細不明）	16	1.0%	0.5%	16,211	3,850	0	2.05	1.25	3.35
5	捻挫	14	0.9%	0.5%	7,708	8,745	0	1.95	1.15	3.31
6	肛門嚢（腺）炎/肛門嚢（腺）破裂	24	1.5%	0.8%	18,677	13,188	2	1.90	1.27	2.85
7	脂肪腫	14	0.9%	0.5%	35,995	13,220	8	1.71	1.01	2.90
8	その他の泌尿器疾患	42	2.7%	1.7%	8,690	6,996	6、7、9	1.64	1.21	2.23

2-2-87 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			日本スピッツ	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	アトピー性皮膚炎	10	0.6%	2.2%	48,234	26,598	4、11	0.28	0.15	0.53
2	細菌性外耳炎	16	1.0%	3.0%	12,810	7,051	1	0.33	0.20	0.54
3	弁膜症	16	1.0%	2.6%	96,019	92,620	11、12	0.38	0.23	0.62
4	アレルギー性皮膚炎（抗原特異的）	24	1.5%	3.7%	51,853	27,590	1、3	0.40	0.27	0.60
5	原因未定の外耳炎	65	4.2%	9.6%	14,437	9,136	0	0.41	0.32	0.52

2-2-85～2-2-87 / 対象：1,566頭（日本スピッツ、0～12歳）

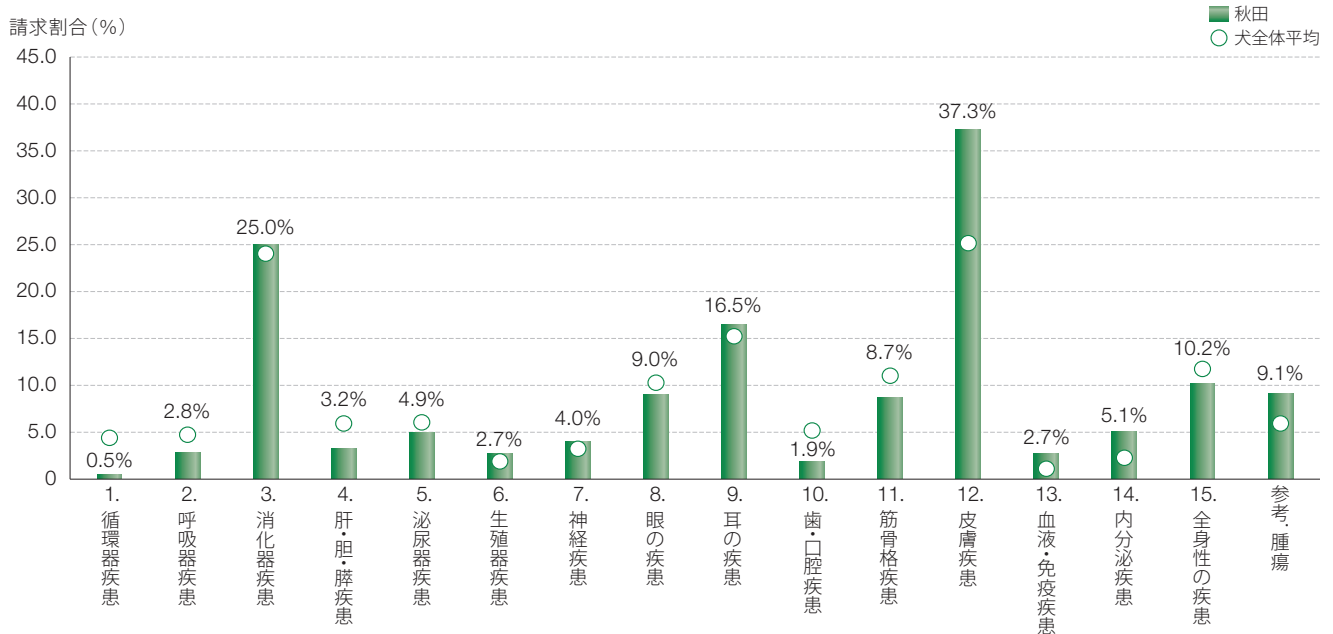


第2部 第2章 品種別の統計

30. 秋田



2-2-88 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-89 他犬種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			秋田	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	肛門周囲腺腫 (肛門周囲腺癌含む)	8	0.5%	0.1%	191,666	112,990	10	7.93	3.93	15.98
2	貧血 (原因未定)	8	0.5%	0.1%	78,975	56,590	3、11	3.67	1.83	7.38
3	ジアルジア症	9	0.6%	0.2%	16,343	13,310	0	3.56	1.85	6.88
4	子宮蓄膿症	12	0.8%	0.3%	138,746	107,680	5	2.72	1.54	4.81
5	ブドウ膜炎 (虹彩炎/前眼房出血含む)	9	0.6%	0.2%	44,924	53,812	1、5	2.57	1.33	4.96
6	脱毛 (原因未定)	22	1.4%	0.6%	48,560	10,593	0、4	2.47	1.62	3.77
7	皮下膿瘍	10	0.6%	0.3%	31,381	31,955	10	2.32	1.24	4.33
8	膿皮症/細菌性皮膚炎	165	10.4%	5.2%	32,927	16,940	0	2.10	1.79	2.47
9	咬傷	9	0.6%	0.3%	38,217	7,370	0	1.93	1.00	3.73
10	甲状腺機能低下症	21	1.3%	0.7%	149,549	90,713	9、11、12	1.91	1.24	2.94
11	皮膚の痒み (原因未定)	84	5.3%	3.0%	34,696	14,592	0	1.78	1.42	2.21
12	趾間皮膚炎	41	2.6%	1.5%	12,338	9,460	1	1.76	1.29	2.40
13	その他の皮膚疾患	237	14.9%	9.1%	63,548	13,671	0	1.76	1.53	2.02
14	原因未定の皮膚炎	169	10.6%	6.3%	55,817	20,869	0	1.75	1.50	2.06
15	アトピー性皮膚炎	54	3.4%	2.2%	88,494	62,573	2	1.55	1.18	2.04

2-2-90 他犬種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			秋田	犬全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	12	0.8%	3.6%	77,008	44,825	4、7、8、10	0.20	0.12	0.36
2	その他の眼科疾患	10	0.6%	1.3%	10,267	9,746	1、2、7	0.48	0.26	0.89
3	消化管内異物/誤飲	35	2.2%	4.5%	45,692	15,169	0	0.48	0.34	0.67
4	マラセチア性外耳炎	20	1.3%	1.9%	18,356	16,167	2	0.64	0.41	1.00
5	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	40	2.5%	3.7%	21,681	9,845	0	0.66	0.48	0.91

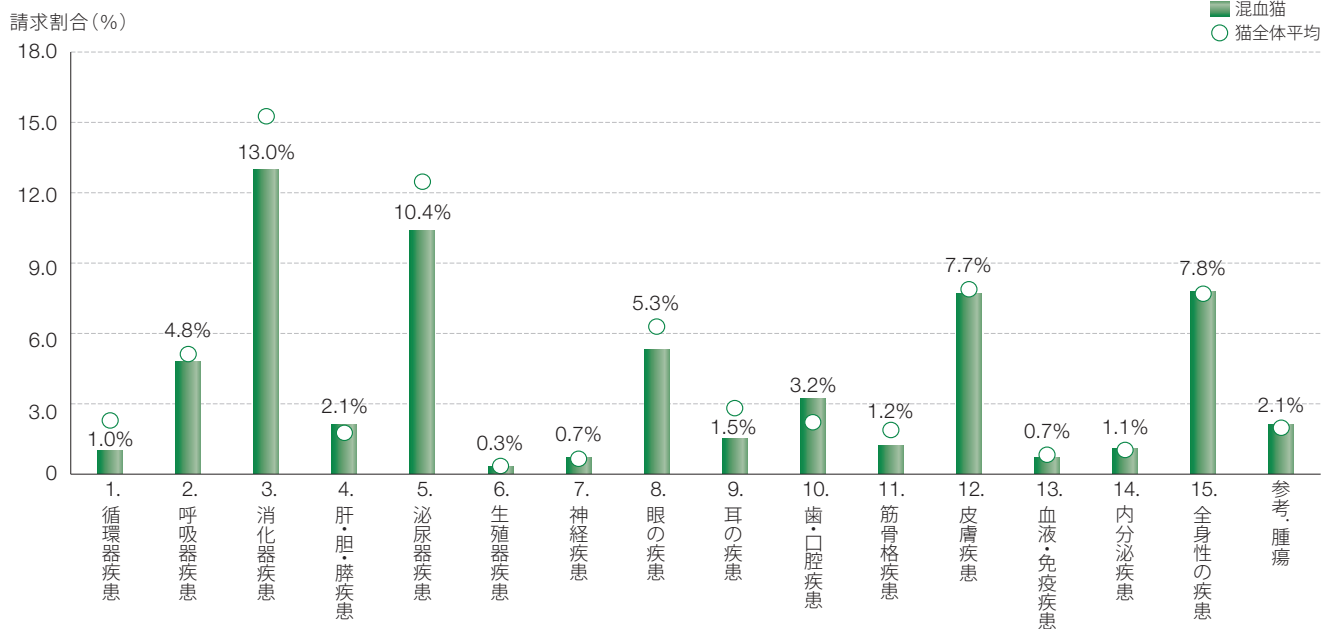
2-2-88～2-2-90 / 対象：1,593頭 (秋田、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

31. 混血猫



2-2-91 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-92 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			混血猫	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	1,089	2.1%	1.2%	44,856	32,120	4	2.23	2.06	2.42
2	肝酵素上昇(原因未定)	390	0.7%	0.5%	36,021	18,770	0	1.93	1.70	2.20
3	肛門嚢(腺)炎/肛門嚢(腺)破裂	273	0.5%	0.3%	15,218	8,976	8	1.79	1.54	2.09
4	便秘(巨大結腸症含む)	458	0.9%	0.6%	32,263	12,430	1	1.60	1.43	1.79
5	その他の皮膚の腫瘍	263	0.5%	0.4%	38,875	15,235	8	1.28	1.11	1.48
6	脱毛(原因未定)	418	0.8%	0.7%	11,034	6,226	1	1.27	1.13	1.43
7	慢性腎臓病(腎不全含む)	1,294	2.5%	2.2%	51,924	15,675	11	1.13	1.06	1.21

2-2-93 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			混血猫	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	原因未定の外耳炎	379	0.7%	1.8%	15,662	7,194	0	0.32	0.29	0.35
2	その他の呼吸器疾患	263	0.5%	0.8%	26,177	11,000	0	0.52	0.46	0.59
3	目やに(原因未定)	340	0.6%	1.0%	7,598	5,160	0	0.56	0.50	0.63
4	膀胱結石	294	0.6%	0.9%	39,803	15,258	2	0.57	0.50	0.65
5	嘔吐/下痢/血便(原因未定)	3,323	6.3%	9.4%	20,571	10,751	0	0.58	0.56	0.60

2-2-91～2-2-93 / 対象: 52,588頭(混血猫、0～12歳)

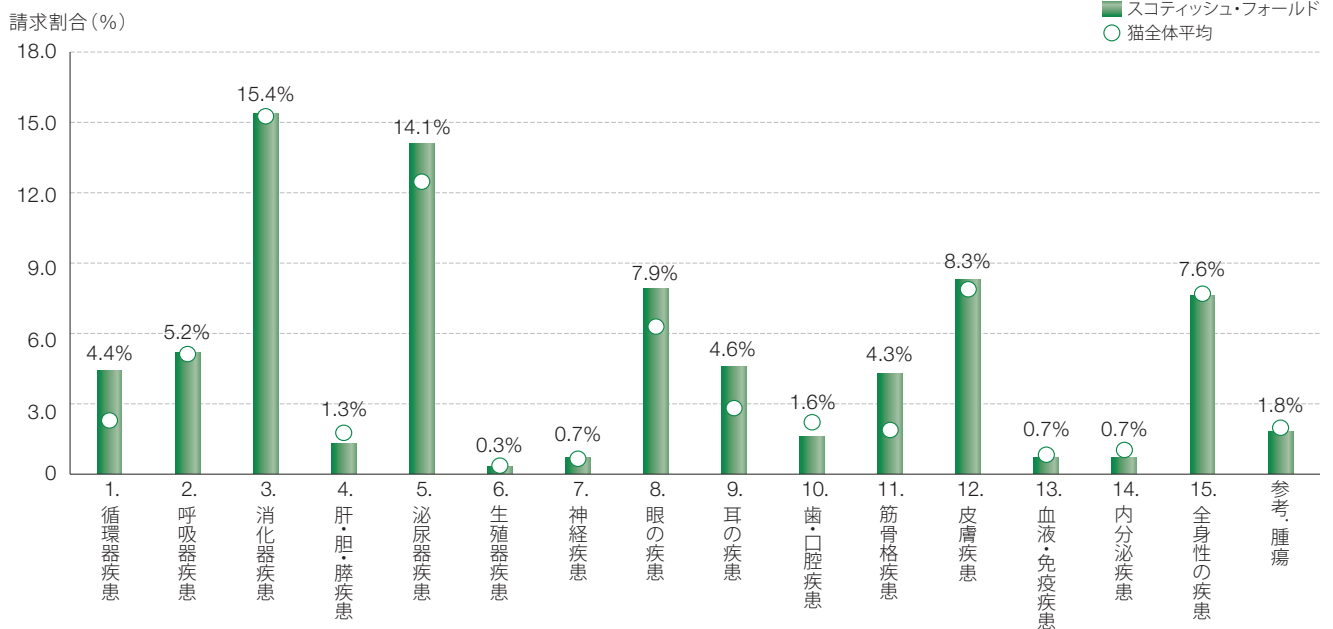


第2部 第2章 品種別の統計

32. スコティッシュ・フォールド



2-2-94 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-95 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			スコティッシュ・フォールド	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	関節炎	264	0.9%	0.3%	20,520	11,493	0、1	4.09	3.49	4.80
2	弁膜症	240	0.8%	0.4%	47,374	25,850	0	2.53	2.17	2.94
3	心筋症	572	1.9%	1.0%	82,328	54,505	4	2.19	1.98	2.41
4	歩行異常/跛行/四肢の痛み(原因未定)	486	1.6%	0.9%	12,599	8,290	0	2.00	1.80	2.22
5	その他の循環器疾患	267	0.9%	0.6%	52,046	25,025	0	1.70	1.48	1.95
6	細菌性外耳炎	270	0.9%	0.6%	12,057	6,782	0	1.65	1.44	1.90
7	原因未定の外耳炎	824	2.7%	1.8%	13,994	7,637	0	1.61	1.49	1.74
8	眼瞼炎	184	0.6%	0.4%	6,719	4,818	0	1.50	1.27	1.76
9	流涙症(涙やけ/涙管閉塞含む)	222	0.7%	0.5%	9,479	5,522	0	1.43	1.24	1.66
10	潰瘍性角膜炎(角膜びらん含む)	199	0.6%	0.5%	27,486	10,338	0	1.35	1.16	1.58
11	目やに(原因未定)	393	1.3%	1.0%	7,089	4,599	0	1.33	1.19	1.49
12	膀胱結石	326	1.1%	0.9%	61,243	19,814	2、4	1.28	1.14	1.45
13	その他の呼吸器疾患	313	1.0%	0.8%	23,219	10,560	0	1.27	1.12	1.43
14	結膜炎(結膜浮腫含む)	1,657	5.4%	4.5%	9,198	5,500	0	1.25	1.19	1.32
15	尿石症	615	2.0%	1.7%	41,669	13,026	1	1.19	1.09	1.30

2-2-96 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			スコティッシュ・フォールド	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	246	0.8%	1.2%	33,660	19,481	0	0.61	0.53	0.70
2	便秘(巨大結腸症含む)	164	0.5%	0.6%	17,281	8,375	0	0.82	0.70	0.97
3	外傷(挫傷/擦過傷/打撲)	526	1.7%	1.9%	9,622	5,280	0	0.90	0.82	0.99
4	元気喪失(食欲不振含む、原因未定)	749	2.4%	2.6%	19,600	11,110	0	0.91	0.84	0.98

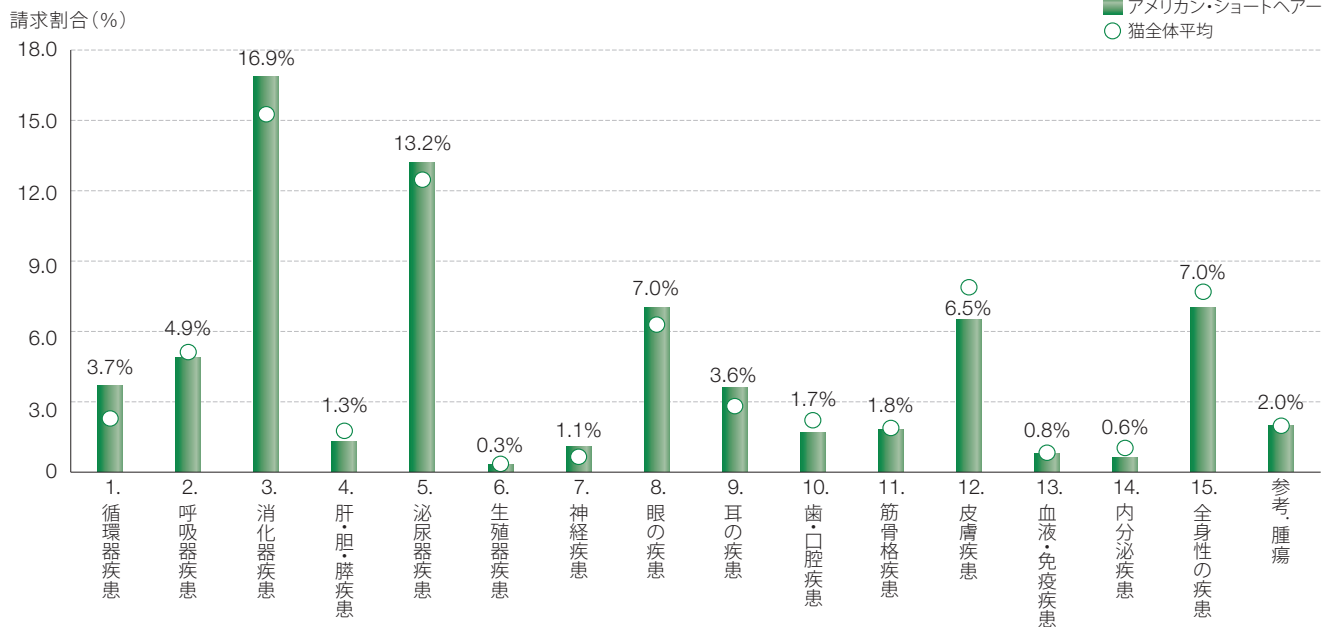
2-2-94～2-2-96 / 対象: 30,673頭 (スコティッシュ・フォールド、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

33. アメリカン・ショートヘア



2-2-97 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-98 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			アメリカン・ショートヘア	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	腎結石	100	0.6%	0.2%	105,559	60,095	8	2.60	2.08	3.24
2	心筋症	274	1.5%	1.0%	91,879	57,200	8	1.60	1.40	1.81
3	肛門嚢(腺)炎/肛門嚢(腺)破裂	93	0.5%	0.3%	12,177	8,350	6	1.56	1.25	1.94
4	弁膜症	96	0.5%	0.4%	63,809	31,350	0、8	1.46	1.18	1.81
5	潰瘍性角膜炎(角膜びらん含む)	125	0.7%	0.5%	28,630	11,481	0	1.43	1.19	1.73
6	慢性腎臓病(腎不全含む)	531	3.0%	2.2%	58,715	31,020	8	1.37	1.25	1.50
7	その他の角膜炎(パンヌス含む)	103	0.6%	0.4%	16,109	11,110	0	1.36	1.11	1.67
8	その他の循環器疾患	133	0.7%	0.6%	73,926	30,360	0	1.35	1.12	1.62
9	尿道閉塞	115	0.6%	0.5%	125,836	63,580	1	1.25	1.03	1.51
10	原因未定の外耳炎	393	2.2%	1.8%	13,277	7,579	0	1.22	1.10	1.36
11	その他の泌尿器疾患	746	4.2%	3.6%	57,962	16,170	8	1.19	1.10	1.29
12	嘔吐/下痢/血便(原因未定)	1,765	9.8%	9.4%	17,031	9,200	0	1.06	1.01	1.12

2-2-99 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			アメリカン・ショートヘア	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	139	0.8%	1.2%	36,349	16,644	8	0.60	0.51	0.72
2	膿皮症/細菌性皮膚炎	114	0.6%	0.9%	15,383	6,787	1	0.68	0.56	0.83
3	くしゃみ/鼻汁(原因未定)	201	1.1%	1.5%	12,231	6,025	0	0.71	0.61	0.82
4	アレルギー性皮膚炎(抗原特異的)	122	0.7%	0.9%	20,450	7,381	0	0.73	0.61	0.88
5	膀胱炎	698	3.9%	4.8%	24,161	12,872	1	0.78	0.72	0.85

2-2-97～2-2-99 / 対象：17,934頭(アメリカン・ショートヘア、0～12歳)

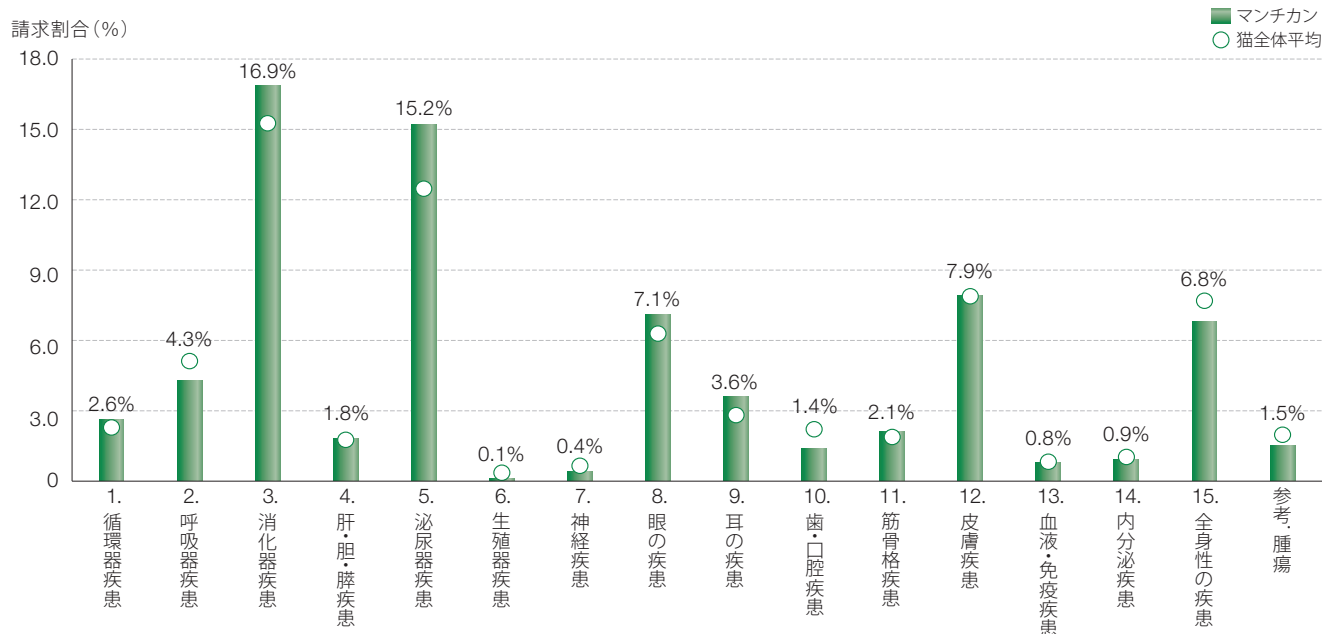


第2部 第2章 品種別の統計

34. マンチカン



2-2-100 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-101 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			マンチカン	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	膀胱結石	237	1.4%	0.9%	66,704	19,618	2	1.78	1.55	2.05
2	疥癬	99	0.6%	0.4%	10,367	8,605	0	1.72	1.39	2.13
3	耳疥癬・ミミヒゼンダニ症	91	0.6%	0.4%	15,033	10,340	0	1.67	1.34	2.08
4	猫の下部尿路疾患・FUS・FLUTD	174	1.1%	0.7%	28,099	11,099	1	1.49	1.27	1.74
5	歩行異常/跛行/四肢の痛み(原因未定)	209	1.3%	0.9%	11,788	7,204	0	1.44	1.25	1.67
6	尿石症	382	2.3%	1.7%	47,947	14,317	1	1.39	1.25	1.55
7	皮膚糸状菌症	118	0.7%	0.5%	17,964	10,005	0	1.36	1.12	1.65
8	膀胱炎	1,021	6.2%	4.8%	24,587	13,479	0	1.34	1.26	1.44
9	目やに(原因未定)	216	1.3%	1.0%	7,765	5,500	0	1.34	1.16	1.54
10	眼瞼炎	91	0.6%	0.4%	8,288	5,312	0	1.32	1.06	1.64
11	尿の性状異常(原因未定)	164	1.0%	0.8%	20,140	10,450	0	1.26	1.07	1.48
12	消化管内異物/誤飲	368	2.2%	1.8%	47,422	14,245	0	1.25	1.12	1.39
13	その他の眼科疾患	164	1.0%	0.8%	10,301	5,605	0	1.20	1.02	1.41
14	結膜炎(結膜浮腫含む)	853	5.2%	4.5%	8,702	5,087	0	1.18	1.09	1.27
15	原因未定の外耳炎	345	2.1%	1.8%	13,731	7,590	0	1.16	1.04	1.30

2-2-102 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			マンチカン	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	130	0.8%	1.2%	40,161	27,676	0	0.62	0.52	0.74
2	慢性腎臓病(腎不全含む)	317	1.9%	2.2%	124,431	71,140	7	0.85	0.75	0.95
3	元気喪失(食欲不振含む、原因未定)	390	2.4%	2.6%	21,011	12,870	0	0.89	0.80	0.99

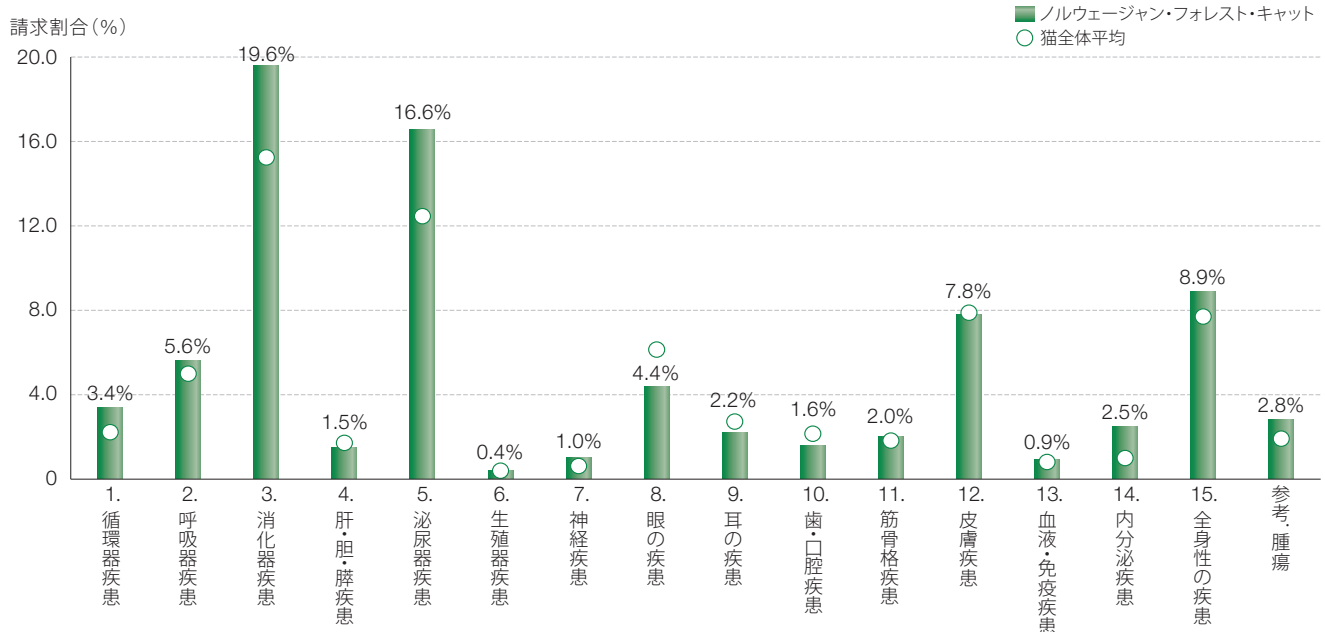
2-2-100～2-2-102 / 対象: 16,401頭 (マンチカン、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

35. ノルウェー・フォレスト・キャット



2-2-103 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-104 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ノルウェー・フォレスト・キャット	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	糖尿病	55	0.5%	0.3%	176,366	155,767	9	2.00	1.51	2.64
2	尿道閉塞	98	0.9%	0.5%	83,751	53,240	1	1.85	1.50	2.28
3	膀胱結石	148	1.4%	0.9%	55,737	21,786	1	1.69	1.42	2.00
4	尿石症	289	2.7%	1.7%	35,613	13,750	1	1.64	1.45	1.86
5	膀胱炎	786	7.5%	4.8%	25,710	14,803	1	1.64	1.52	1.77
6	猫伝染性腹膜炎・FIP	74	0.7%	0.4%	180,714	59,763	0	1.63	1.28	2.06
7	その他の皮膚の腫瘍	67	0.6%	0.4%	39,363	18,700	1、9	1.56	1.22	2.01
8	発熱（原因未定）	63	0.6%	0.4%	25,627	11,260	0	1.43	1.11	1.85
9	その他の呼吸器疾患	122	1.2%	0.8%	23,277	12,595	0	1.41	1.17	1.70
10	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	1,318	12.5%	9.4%	19,189	9,460	0	1.41	1.33	1.50
11	その他の消化器疾患	206	2.0%	1.4%	33,284	10,996	0	1.40	1.22	1.62
12	猫の下部尿路疾患・FUS・FLUTD	103	1.0%	0.7%	33,344	13,045	1	1.34	1.10	1.64
13	その他の全身性疾患/症状	141	1.3%	1.1%	32,105	10,450	0	1.27	1.07	1.51
14	胃炎/胃腸炎/腸炎	679	6.4%	5.5%	18,885	9,515	0	1.20	1.11	1.30

2-2-105 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ノルウェー・フォレスト・キャット	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	原因未定の外耳炎	107	1.0%	1.8%	21,467	6,886	0	0.53	0.44	0.65
2	歯周病/歯肉炎(乳歯遺残に起因するもの含む)	84	0.8%	1.2%	31,053	12,100	1	0.63	0.51	0.78
3	結膜炎(結膜浮腫含む)	335	3.2%	4.5%	7,371	4,950	0	0.68	0.61	0.76
4	目やに(原因未定)	75	0.7%	1.0%	6,870	4,785	0	0.69	0.55	0.87
5	その他の眼科疾患	63	0.6%	0.8%	9,497	5,060	0	0.69	0.54	0.89

2-2-103～2-2-105 / 対象：10,546頭（ノルウェー・フォレスト・キャット、0～12歳）

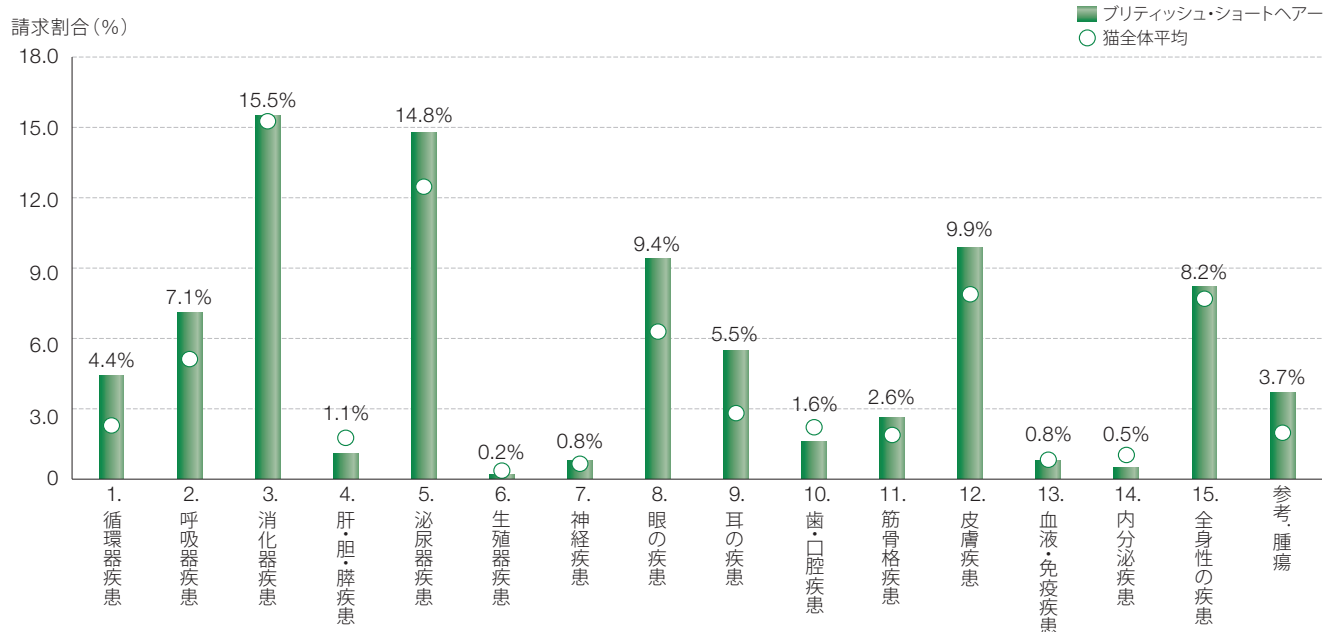


第2部 第2章 品種別の統計

36. ブリティッシュ・ショートヘアー



2-2-106 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-107 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ブリティッシュ・ショートヘアー	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	潰瘍性角膜炎 (角膜びらん含む)	85	1.0%	0.5%	30,023	10,120	0	2.00	1.60	2.50
2	猫伝染性腹膜炎・FIP	70	0.8%	0.4%	318,705	104,460	0	1.86	1.45	2.37
3	爪の外傷	56	0.6%	0.4%	6,667	4,675	0、1	1.85	1.40	2.43
4	流涙症 (涙やけ/涙管閉塞含む)	81	0.9%	0.5%	8,864	4,271	0	1.78	1.41	2.23
5	原因未定の外耳炎	265	3.0%	1.8%	12,987	7,700	0	1.71	1.51	1.94
6	その他の呼吸器疾患	116	1.3%	0.8%	25,864	9,715	0	1.62	1.34	1.96
7	その他の眼科疾患	112	1.3%	0.8%	14,948	6,050	0	1.54	1.27	1.87
8	結膜炎 (結膜浮腫含む)	581	6.6%	4.5%	9,262	5,485	0	1.53	1.40	1.67
9	細菌性外耳炎	75	0.9%	0.6%	13,155	7,370	0	1.49	1.18	1.89
10	検査値上の異常 (臨床症状なし)	48	0.5%	0.4%	22,863	16,500	0	1.47	1.09	1.97
11	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	174	2.0%	1.4%	13,826	7,007	0	1.46	1.25	1.71
12	目やに (原因未定)	127	1.4%	1.0%	7,253	5,280	0	1.46	1.22	1.75
13	膀胱結石	103	1.2%	0.9%	77,726	20,680	2	1.38	1.13	1.69
14	その他の角膜炎 (パンヌス含む)	52	0.6%	0.4%	14,662	9,625	0	1.38	1.04	1.83
15	疥癬	44	0.5%	0.4%	7,975	5,720	0	1.37	1.01	1.86

2-2-108 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ブリティッシュ・ショートヘアー	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	慢性腎臓病 (腎不全含む)	96	1.1%	2.2%	111,104	73,038	6	0.47	0.38	0.57
2	その他の泌尿器疾患	207	2.4%	3.6%	22,534	10,120	1	0.64	0.56	0.74
3	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	74	0.8%	1.2%	36,907	12,925	0	0.67	0.53	0.85

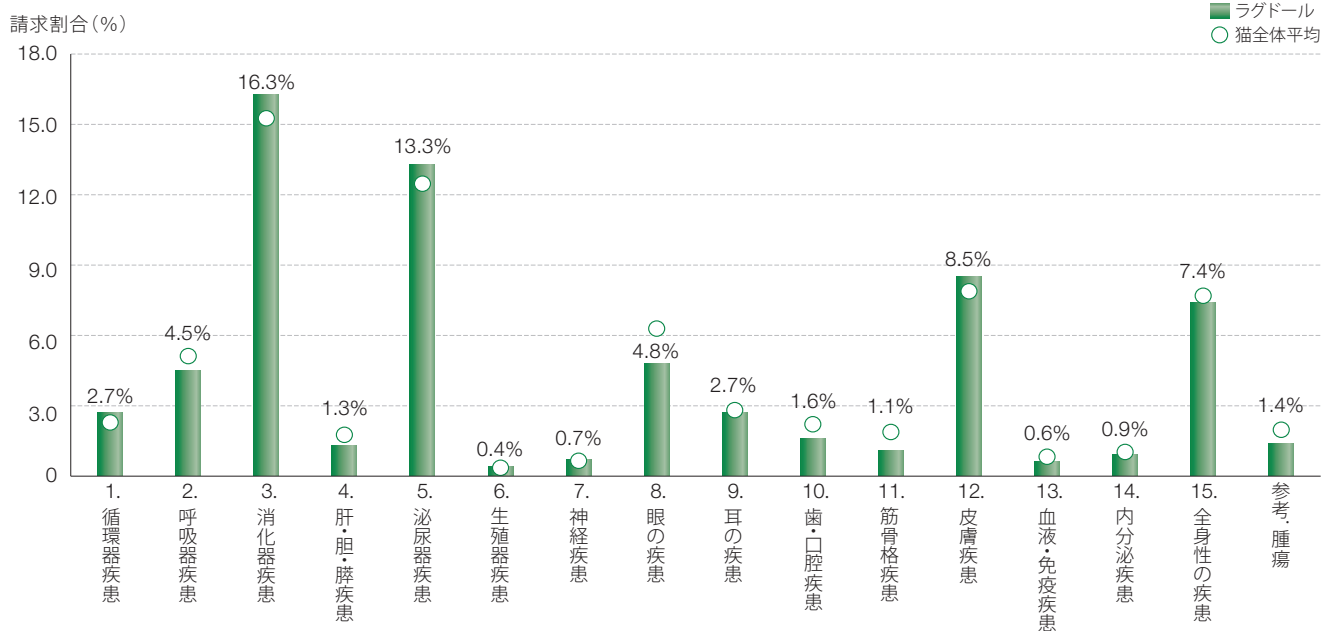
2-2-106～2-2-108 / 対象：8,782頭 (ブリティッシュ・ショートヘアー、0～12歳)

第2部 第2章 品種別の統計

37. ラグドール



2-2-109 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-110 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ラグドール	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	皮膚糸状菌症	70	0.9%	0.5%	12,642	8,685	0	1.72	1.35	2.19
2	猫伝染性腹膜炎・FIP	54	0.7%	0.4%	51,350	51,350	0	1.61	1.22	2.12
3	発咳 (原因未定)	74	1.0%	0.7%	17,031	10,831	0	1.48	1.17	1.87
4	発熱 (原因未定)	45	0.6%	0.4%	23,451	13,310	0	1.39	1.03	1.88
5	疥癬	39	0.5%	0.4%	9,848	3,085	0	1.38	1.00	1.91
6	脱毛 (原因未定)	69	0.9%	0.7%	7,317	4,543	0	1.36	1.06	1.73
7	その他の循環器疾患	58	0.8%	0.6%	28,986	17,197	0	1.34	1.03	1.75
8	膿皮症/細菌性皮膚炎	92	1.2%	0.9%	8,859	4,950	0	1.34	1.09	1.66
9	膀胱炎	484	6.3%	4.8%	20,196	12,953	0	1.34	1.22	1.47
10	皮膚の痒み (原因未定)	75	1.0%	0.8%	9,494	5,280	0	1.31	1.04	1.66
11	その他の全身性疾患/症状	106	1.4%	1.1%	19,993	9,025	0	1.30	1.07	1.58
12	猫伝染性鼻気管炎・FVR	78	1.0%	0.8%	8,465	6,270	0	1.28	1.02	1.61
13	その他の消化器疾患	138	1.8%	1.4%	29,696	7,436	0	1.27	1.07	1.51
14	くしゃみ/鼻汁 (原因未定)	146	1.9%	1.5%	13,042	6,558	0	1.25	1.06	1.48
15	その他の皮膚疾患	359	4.7%	3.9%	8,004	5,050	0	1.22	1.10	1.36

2-2-111 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ラグドール	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歩行異常/跛行/四肢の痛み (原因未定)	43	0.6%	0.9%	7,600	4,950	0	0.60	0.44	0.81
2	慢性腎臓病 (腎不全含む)	113	1.5%	2.2%	123,940	59,411	5	0.64	0.53	0.77
3	膀胱結石	46	0.6%	0.9%	46,407	14,498	2	0.68	0.51	0.91
4	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	67	0.9%	1.2%	23,112	11,440	0	0.69	0.54	0.89
5	その他の泌尿器疾患	219	2.8%	3.6%	44,922	14,520	0	0.78	0.68	0.90

2-2-109～2-2-111 / 対象：7,711頭 (ラグドール、0～12歳)

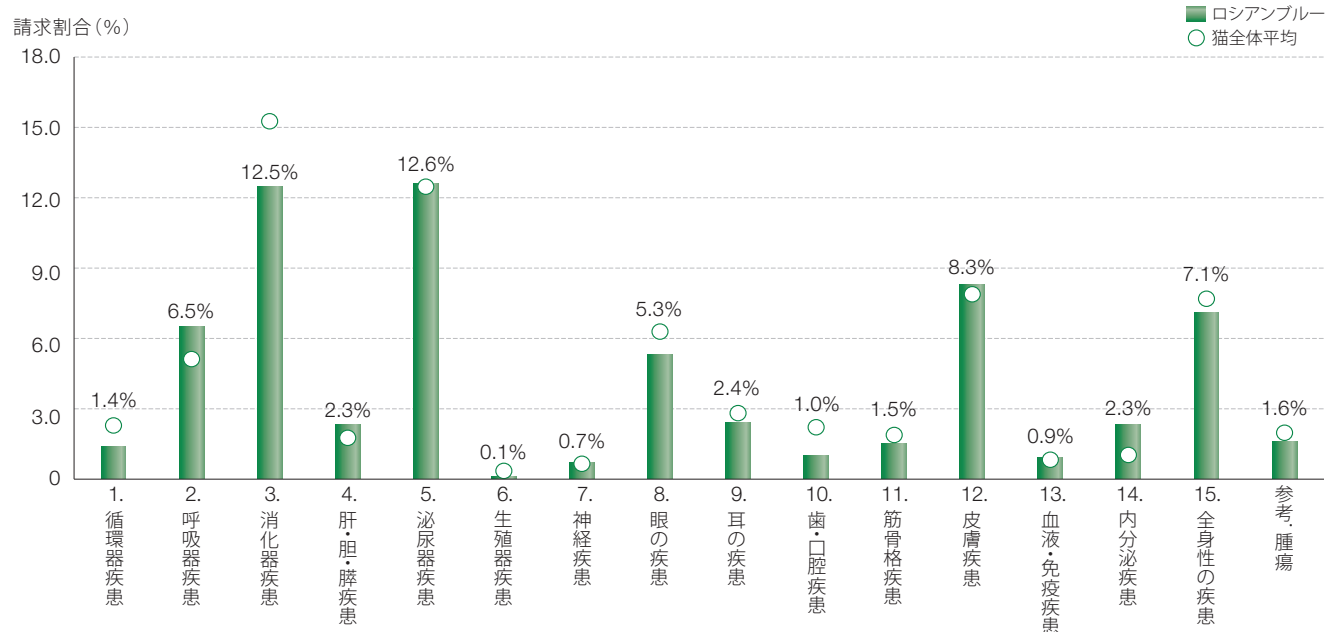


第2部 第2章 品種別の統計

38. ロシアンブルー



2-2-112 疾患（大分類単位）の請求割合



2-2-113 他猫種に比べ罹りやすい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ロシアンブルー	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	糖尿病	46	0.8%	0.3%	141,762	107,074	12	2.99	2.21	4.05
2	脱毛 (原因未定)	73	1.2%	0.7%	19,173	6,380	0	1.89	1.49	2.40
3	尿道閉塞	54	0.9%	0.5%	68,839	46,350	2	1.77	1.35	2.33
4	発咳 (原因未定)	60	1.0%	0.7%	15,941	8,415	0	1.55	1.19	2.01
5	肝酵素上昇 (原因未定)	43	0.7%	0.5%	41,029	24,475	0	1.54	1.13	2.10
6	猫伝染性腹膜炎・FIP	40	0.7%	0.4%	45,600	45,600	0	1.53	1.12	2.11
7	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	114	1.9%	1.4%	21,012	9,878	0	1.40	1.16	1.69
8	くしゃみ/鼻汁 (原因未定)	119	2.0%	1.5%	16,561	8,030	0	1.33	1.10	1.60
9	アレルギー性皮膚炎 (抗原特異的)	69	1.2%	0.9%	23,008	8,245	1	1.29	1.02	1.65
10	慢性腎臓病 (腎不全含む)	169	2.8%	2.2%	32,065	32,065	12	1.28	1.10	1.50
11	その他の泌尿器疾患	241	4.1%	3.6%	24,143	10,780	10	1.15	1.01	1.31

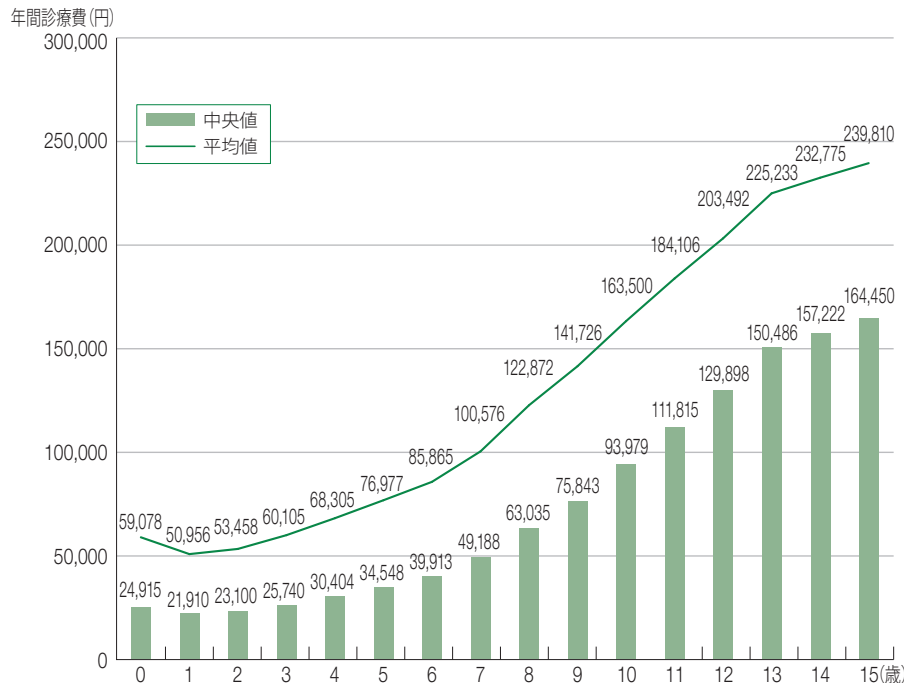
2-2-114 他猫種に比べ罹りにくい疾患

順位	傷病名	頭数 (頭)	請求割合		年間診療費		最頻値年齢 (歳)	オッズ比	95%信頼区間	
			ロシアンブルー	猫全体	平均値 (円)	中央値 (円)			下限	上限
1	歯周病/歯肉炎 (乳歯遺残に起因するもの含む)	38	0.6%	1.2%	30,406	25,190	3	0.51	0.37	0.70
2	心筋症	33	0.6%	1.0%	90,699	70,191	10	0.54	0.38	0.76
3	その他の呼吸器疾患	30	0.5%	0.8%	79,251	11,660	0	0.59	0.41	0.85
4	嘔吐/下痢/血便 (原因未定)	425	7.2%	9.4%	15,797	8,610	0	0.74	0.67	0.82
5	元気喪失 (食欲不振含む、原因未定)	121	2.0%	2.6%	26,847	13,087	0	0.76	0.63	0.91

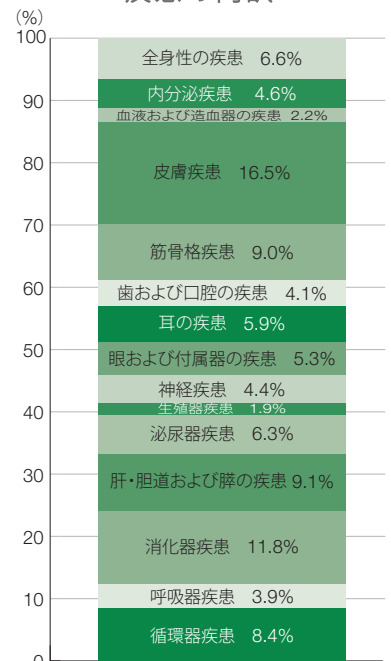
2-2-112 ~ 2-2-114 / 対象: 5,942頭 (ロシアンブルー、0 ~ 12歳)

1. 犬の診療費と診療内容

2-3-1 犬の年齢別の年間診療費



2-3-2 犬の診療費における疾患の内訳



2-3-3 犬の診療費TOP20（中央値順）

順位	傷病名	年間診療費 (中央値/円)	年間診療費 (平均値/円)	件数(件)	請求割合(%)	年間診療回数 (平均値/回)
1	鼻腔内腫瘍	172,699	324,852	2,247	0.0	10.6
2	糖尿病	172,092	224,959	43,660	0.4	14.4
3	腸閉塞	158,345	184,674	483	0.0	2.0
4	脳腫瘍	156,838	353,411	2,952	0.1	7.9
5	肥満細胞腫（皮膚）	152,084	223,243	5,504	0.1	5.6
6	大腿骨頭虚血性壊死・レッグペルテス病	144,210	159,970	2,266	0.1	3.5
7	子宮蓄膿症	140,113	157,283	6,543	0.3	3.1
8	髄膜炎/髄膜脳炎/脳炎	136,727	195,317	8,234	0.1	9.2
9	その他の神経系の腫瘍	126,577	231,371	566	0.0	5.0
10	その他のリンパ組織/造血組織の腫瘍	119,999	190,371	11,985	0.2	7.4
11	骨肉腫	111,208	259,716	981	0.0	7.2
12	副腎皮質機能低下症・アジソン病	110,895	165,149	13,799	0.2	9.1
13	貧血（免疫介在性溶血性）・IMHA	110,039	201,652	6,849	0.1	8.4
14	会陰ヘルニア	105,479	157,529	2,767	0.1	4.6
15	インスリノーマ	104,720	197,782	311	0.0	6.9
16	動脈管開存症・PDA	102,806	194,165	260	0.0	3.5
17	副腎皮質機能亢進症・クッシング症候群	100,122	141,524	29,720	0.5	8.2
18	骨折（前肢）	96,569	209,530	11,557	0.3	5.3
19	乳腺腫瘍/乳腺腫瘍	96,250	120,084	8,848	0.4	3.5
20	肝/胆道/脾の腫瘍	95,733	195,202	11,421	0.3	5.9

診療費、診療回数はいずれも1頭あたり

2-3-1～2-3-3
対象：716,829頭

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した犬（0～15歳）において、各疾患の請求について集計した。
※通院・入院・手術を含む



2-3-4 犬の請求理由TOP20（請求割合順）

順位	傷病名	請求割合(%)	件数(件)	年間診療回数 (平均値/回)	年間診療費 (平均値/円)	年間診療費 (中央値/円)
1	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	13.7	204,823	2.1	19,104	9,350
2	胃炎/胃腸炎/腸炎	10.1	155,481	2.1	21,017	10,263
3	原因未定の外耳炎	9.6	184,370	2.7	20,558	10,925
4	その他の皮膚疾患	9.1	194,783	3.0	27,421	9,183
5	原因未定の皮膚炎	6.3	135,501	3.0	2,290	2,290
6	膿皮症/細菌性皮膚炎	5.2	112,817	3.0	26,871	11,330
7	消化管内異物/誤飲	4.2	44,132	1.5	32,469	14,091
8	歩行異常/跛行/四肢の痛み（原因未定）	3.8	51,507	1.9	16,933	8,030
9	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	3.8	57,089	2.1	55,273	43,340
10	アレルギー性皮膚炎（抗原特異的）	3.7	115,192	4.4	52,655	25,508
11	弁膜症	3.6	206,111	8.1	136,486	84,425
12	結膜炎（結膜浮腫含む）	3.1	41,098	1.8	12,071	6,469
13	元気喪失（食欲不振含む、原因未定）	3.1	48,280	2.2	24,622	13,500
14	細菌性外耳炎	3.0	54,271	2.5	18,443	10,120
15	皮膚の痒み（原因未定）	3.0	61,026	2.9	29,216	12,210
16	外傷（挫傷/擦過傷/打撲）	2.9	42,753	2.0	11,441	5,500
17	その他の皮膚の腫瘍	2.5	39,391	2.2	39,250	12,980
18	その他の泌尿器疾患	2.5	141,565	8.0	33,567	12,821
19	膀胱炎	2.4	48,261	2.8	25,533	13,300
20	アトピー性皮膚炎	2.2	80,704	5.1	67,491	38,929

診療費、診療回数はいずれも1頭あたり

2-3-5 犬の手術理由TOP10（件数順）

順位	傷病名	件数 (件)	年間診療費 (平均値/円)	年間診療費 (中央値/円)
1	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	15,655	72,701	59,673
2	その他の皮膚の腫瘍	4,268	92,011	77,330
3	消化管内異物/誤飲	3,257	141,687	110,418
4	膝蓋骨（皿）脱臼	2,378	261,170	238,786
5	外傷（挫傷/擦過傷/打撲）	1,807	217,494	151,074
6	乳腺腫瘍/乳腺腫瘍	1,611	135,885	115,390
7	病理学的未定の皮膚腫瘍	1,583	87,585	76,010
8	全身性の腫瘍	1,569	137,029	108,146
9	子宮蓄膿症	1,541	166,927	148,400
10	歯根膿瘍/根尖膿瘍	1,317	80,313	65,130

診療費はいずれも1頭あたり

2-3-6 犬の入院理由TOP10（件数順）

順位	傷病名	件数 (件)	平均入院日数	年間診療費 (平均値/円)	年間診療費 (中央値/円)
1	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	7,670	1.5	79,529	64,196
2	肺炎	3,853	3.8	82,739	56,463
3	弁膜症	3,717	2.9	136,685	38,874
4	その他の泌尿器疾患	3,692	2.7	56,689	28,620
5	消化管内異物/誤飲	3,677	2.8	118,577	89,430
6	慢性腎臓病（腎不全含む）	3,360	2.7	52,157	27,907
7	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	3,293	2.7	61,072	38,940
8	胃炎/胃腸炎/腸炎	2,972	2.9	60,403	39,818
9	膝蓋骨（皿）脱臼	2,653	5.1	242,296	226,050
10	その他の皮膚の腫瘍	2,573	1.8	96,432	79,640

診療費はいずれも1頭あたり

2-3-4～2-3-6

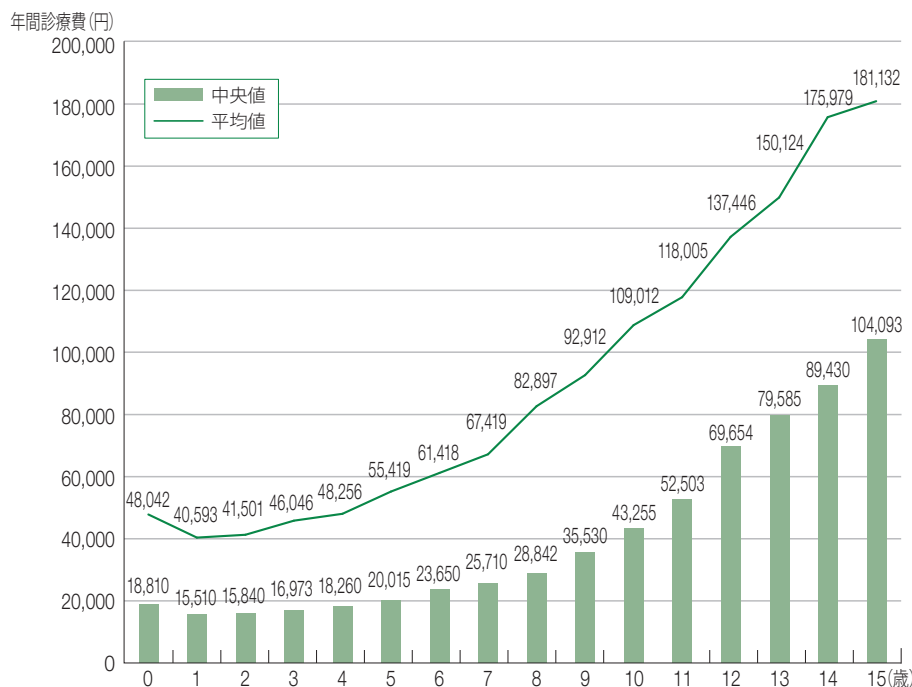
対象：716,829頭

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した犬（0～15歳）において、各疾患の請求について集計した。

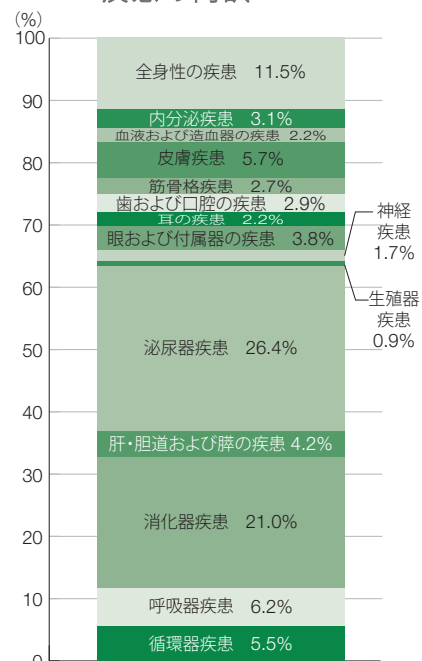
※通院・入院・手術を含む

2. 猫の診療費と診療内容

2-3-7 猫の年齢別の年間診療費



2-3-8 猫の診療費における疾患の内訳



2-3-9 猫の診療費TOP10（中央値順）

順位	傷病名	年間診療費 (中央値/円)	年間診療費 (平均値/円)	件数(件)	請求割合(%)	年間診療回数 (平均値/回)
1	腸閉塞	155,280	189,012	317	0.1	2.2
2	鼻腔内腫瘍	141,487	250,192	395	0.0	8.4
3	子宮蓄膿症	118,960	134,897	262	0.1	2.5
4	乳腺腫瘍/乳腺腫瘍	116,776	159,179	666	0.1	4.9
5	糖尿病	109,670	142,709	5,311	0.3	9.6
6	その他のリンパ組織/造血組織の腫瘍	102,300	167,140	2,301	0.1	8.2
7	胆石症	100,930	210,261	241	0.0	8.3
8	横隔膜ヘルニア	100,705	184,750	312	0.0	3.1
9	その他の胸腔内の腫瘍	96,799	168,214	334	0.0	5.0
10	肺水腫（原因未定）	84,150	126,756	511	0.1	4.0

診療費、診療回数はいずれも1頭あたり（件数100件以下は除外）

2-3-7～2-3-9
対象：209,077頭

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した猫（0～15歳）において、各疾患の請求について集計した。
※通院・入院・手術を含む



2-3-10 猫の請求理由TOP20（請求割合順）

順位	傷病名	請求割合(%)	件数(件)	年間診療回数 (平均値/回)	年間診療費 (平均値/円)	年間診療費 (中央値/円)
1	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	9.4	42,259	2.2	18,899	9,240
2	胃炎/胃腸炎/腸炎	5.4	24,492	2.2	19,958	10,120
3	膀胱炎	4.8	27,815	2.8	23,095	13,090
4	結膜炎（結膜浮腫含む）	4.4	15,210	1.6	9,075	5,500
5	その他の泌尿器疾患	4.1	69,824	8.2	41,198	14,355
6	その他の皮膚疾患	3.9	16,930	2.1	12,138	5,752
7	慢性腎臓病（腎不全含む）	2.7	61,897	10.8	82,306	30,523
8	元気喪失（食欲不振含む、原因未定）	2.7	12,261	2.1	25,138	13,750
9	原因未定の皮膚炎	2.5	10,956	2.1	4,290	4,290
10	外傷（挫傷/擦過傷/打撲）	1.9	6,337	1.6	12,243	6,050
11	原因未定の外耳炎	1.8	9,334	2.4	14,800	7,700
12	消化管内異物/誤飲	1.8	5,550	1.5	48,487	14,850
13	尿石症	1.7	10,939	3.1	38,071	13,929
14	くしゃみ/鼻汁（原因未定）	1.5	6,034	1.9	11,845	6,347
15	その他の消化器疾患	1.4	9,212	3.1	31,837	11,000
16	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	1.4	6,842	2.3	17,557	7,480
17	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	1.3	6,067	2.3	41,794	24,992
18	その他の全身性疾患/症状	1.1	6,519	2.8	24,868	9,350
19	心筋症	1.1	13,542	6.0	86,300	52,608
20	目やに（原因未定）	1.0	2,990	1.4	8,064	5,170

診療費、診療回数はいずれも1頭あたり

2-3-11 猫の手術理由TOP10（件数順）

順位	傷病名	件数 (件)	年間診療費 (平均値/円)	年間診療費 (中央値/円)
1	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	1,018	67,408	56,265
2	消化管内異物/誤飲	845	142,745	125,163
3	その他の皮膚の腫瘍	275	87,433	73,480
4	膀胱結石	240	185,467	156,112
5	全身性の腫瘍	220	94,992	78,364
6	その他の全身性疾患/症状	204	103,726	81,439
7	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	144	125,218	102,548
8	その他の泌尿器疾患	139	385,484	322,498
9	外傷（挫傷/擦過傷/打撲）	134	84,634	55,385
10	尿道閉塞	121	224,694	195,620

診療費はいずれも1頭あたり

2-3-12 猫の入院理由TOP10（件数順）

順位	傷病名	件数 (件)	平均入院日数	年間診療費 (平均値/円)	年間診療費 (中央値/円)
1	その他の泌尿器疾患	1,751	3.8	86,802	48,950
2	慢性腎臓病（腎不全含む）	1,547	3.7	76,327	44,550
3	消化管内異物/誤飲	838	3.4	133,242	115,995
4	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	697	2.8	59,567	40,467
5	尿道閉塞	606	5.0	105,512	69,803
6	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	561	1.6	73,964	59,388
7	元気喪失（食欲不振含む、原因未定）	481	2.8	55,391	35,750
8	糖尿病	447	3.3	65,993	27,830
9	胃炎/胃腸炎/腸炎	432	3.0	65,394	45,403
10	その他の消化器疾患	351	3.5	103,827	63,195

診療費はいずれも1頭あたり

2-3-10～2-3-12

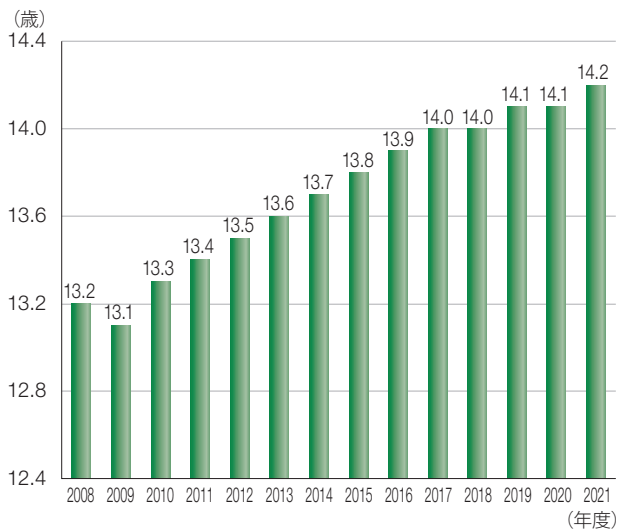
対象：209,077頭

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した猫（0～15歳）において、各疾患の請求について集計した。

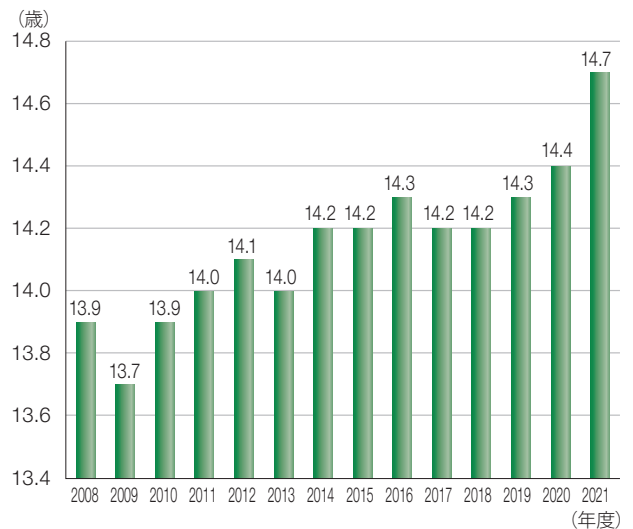
※通院・入院・手術を含む

1. 犬と猫の寿命

2-4-1 犬の平均寿命の推移



2-4-2 猫の平均寿命の推移



2-4-3 犬種別の平均寿命（2021年度）

犬種	サイズ	平均寿命(歳)
トイ・プードル	小型	15.3
チワワ	小型	13.9
混血犬（体重10kg未満）	小型	14.8
ミニチュア・ダックスフンド	小型	14.8
柴	中型	14.7
ボメラニアン	小型	13.8
ミニチュア・シュナウザー	小型	13.6
ヨークシャー・テリア	小型	14.0
フレンチ・ブルドッグ	中型	11.2
シー・ズー	小型	13.8
マルチーズ	小型	13.6
カニンヘン・ダックスフンド	小型	15.0
パピヨン	小型	14.6
ゴールデン・レトリバー	大型	10.7
ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	中型	12.6
ジャック・ラッセル・テリア	小型	14.5
ラブラドル・レトリバー	大型	12.7
バグ	小型	12.8
キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	小型	12.3
ミニチュア・ピンシャー	小型	14.3
混血犬（体重10kg以上20kg未満）	中型	13.9
ペキニーズ	小型	13.2
イタリアン・グレーハウンド	小型	14.6
ビーグル	中型	13.3
ボーダー・コリー	中型	12.9
シェットランド・シープドッグ	小型	12.5
ボストン・テリア	小型	12.2
ビション・フリーゼ	小型	14.6
アメリカン・コッカー・スパニエル	中型	13.0
バーニーズ・マウンテン・ドッグ	大型	8.8
日本スピッツ	小型	13.9
秋田	大型	11.5
スタンダード・プードル	大型	12.4
混血犬（体重20kg以上30kg未満）	大型	13.3
シベリアンハスキー	大型	11.4
ウエスト・ハイランド・ホワイト・テリア	小型	14.4
甲斐	中型	15.0
イングリッシュ・コッカー・スパニエル	中型	13.7
ブルドッグ	大型	8.8
ノーフォーク・テリア	小型	12.5

2-4-4 猫種別の平均寿命（2021年度）

猫種	平均寿命(歳)
混血猫	15.2
スコティッシュ・フォールド	13.9
アメリカン・ショートヘア	13.8
マンチカン	14.0
ノルウェー・ジャズ・フォレスト・キャット	14.0
ブリティッシュ・ショートヘア	13.1
ラグドール	15.9
日本猫	15.5
ロシアンブルー	14.0
メイン・クーン	13.0
ベンガル	14.3
ミヌエット	9.2
サイベリアン	13.8
ペルシャ（チンチラ）	14.2
ラガマフィン	12.5
ソマリ	14.1
エキゾチック・ショートヘア	12.8
アメリカン・カール	14.4
ペルシャ	15.1
アビシニアン	14.1

2-4-1～2-4-4

2008年4月1日～2022年3月31日までに、アニコム損保の保険契約を開始した犬および猫を対象に、年度ごとに各年齢での契約頭数と、それらのうち死亡解約の届け出のあった頭数を集計し、カレント生命表を作成した。0歳時点での平均余命を平均寿命とした。

各品種の比較では、犬は契約頭数の上位40品種を、猫は上位20品種を対象にそれぞれ生命表を作成し平均寿命を比較した。

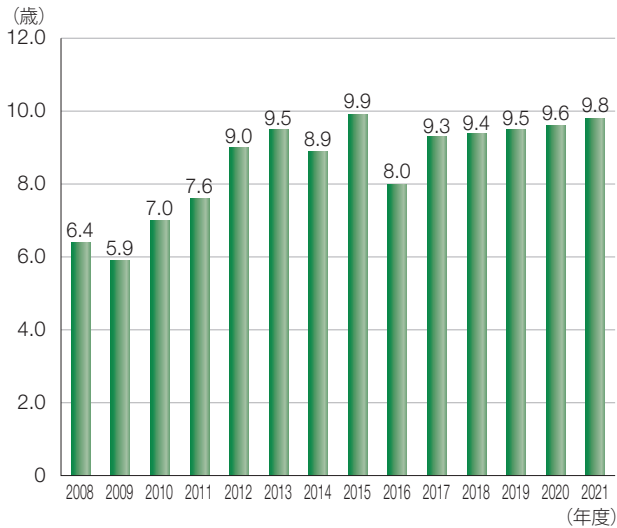
犬のサイズは平均体重10kg未満を小型犬、10kg以上20kg未満を中型犬、20kg以上を大型犬に分類した。



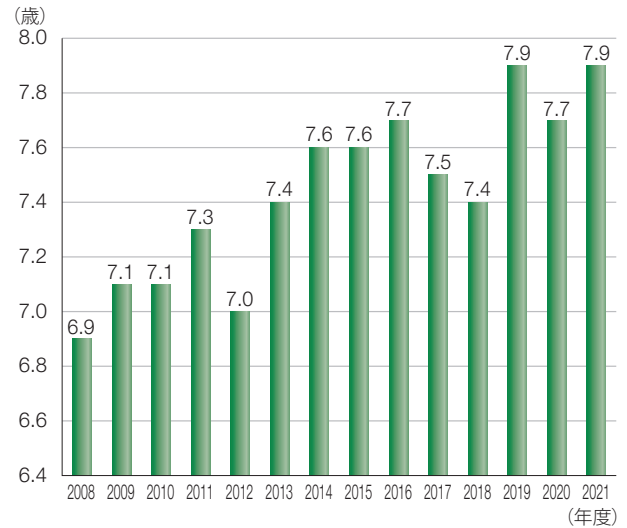
第2部 第4章 寿命と死亡

2. エキゾチックアニマルの寿命

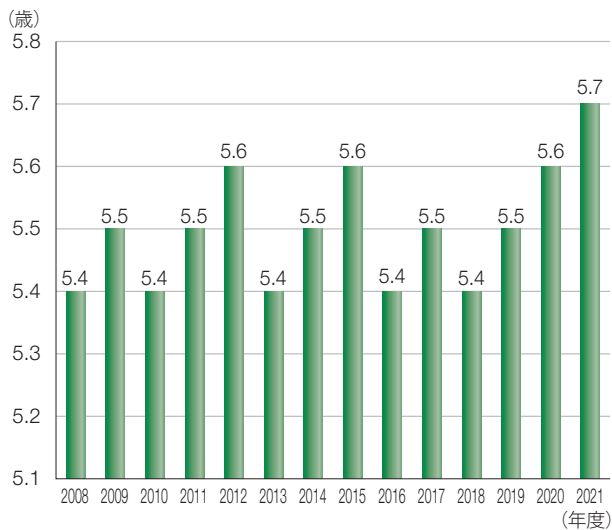
2-4-5 鳥の平均寿命の推移



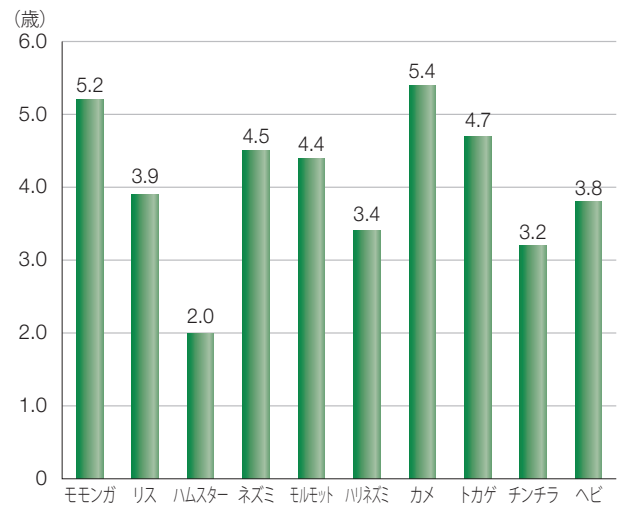
2-4-6 うさぎの平均寿命の推移



2-4-7 フェレットの平均寿命の推移



2-4-8 その他のエキゾチックアニマルの平均寿命(2021年度)



2-4-5～2-4-7

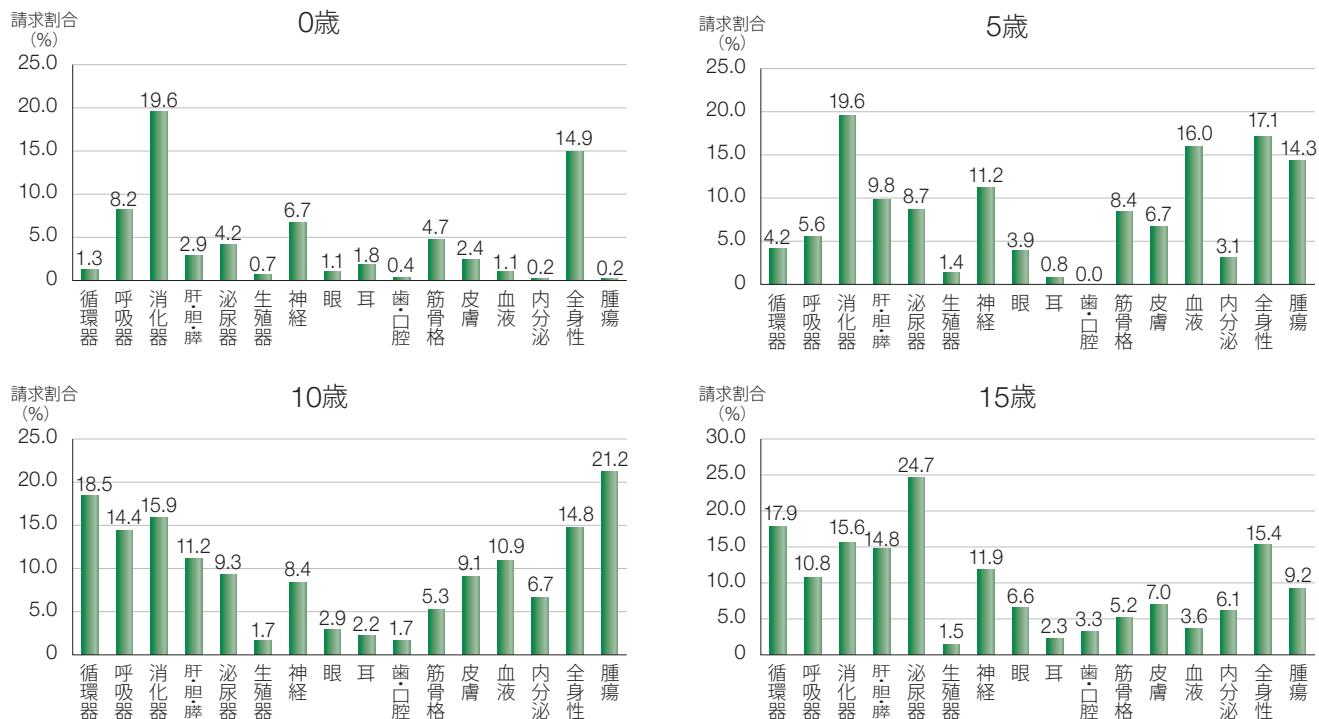
2008年4月1日～2022年3月31日までに、アニコム損保の保険契約を開始した各エキゾチックアニマルを対象に、年度ごとに各年齢での契約頭数と、それらのうち死亡解約の届け出のあった頭数を集計し、カレント生命表を作成した。0歳時点での平均余命を平均寿命とした。

2-4-8

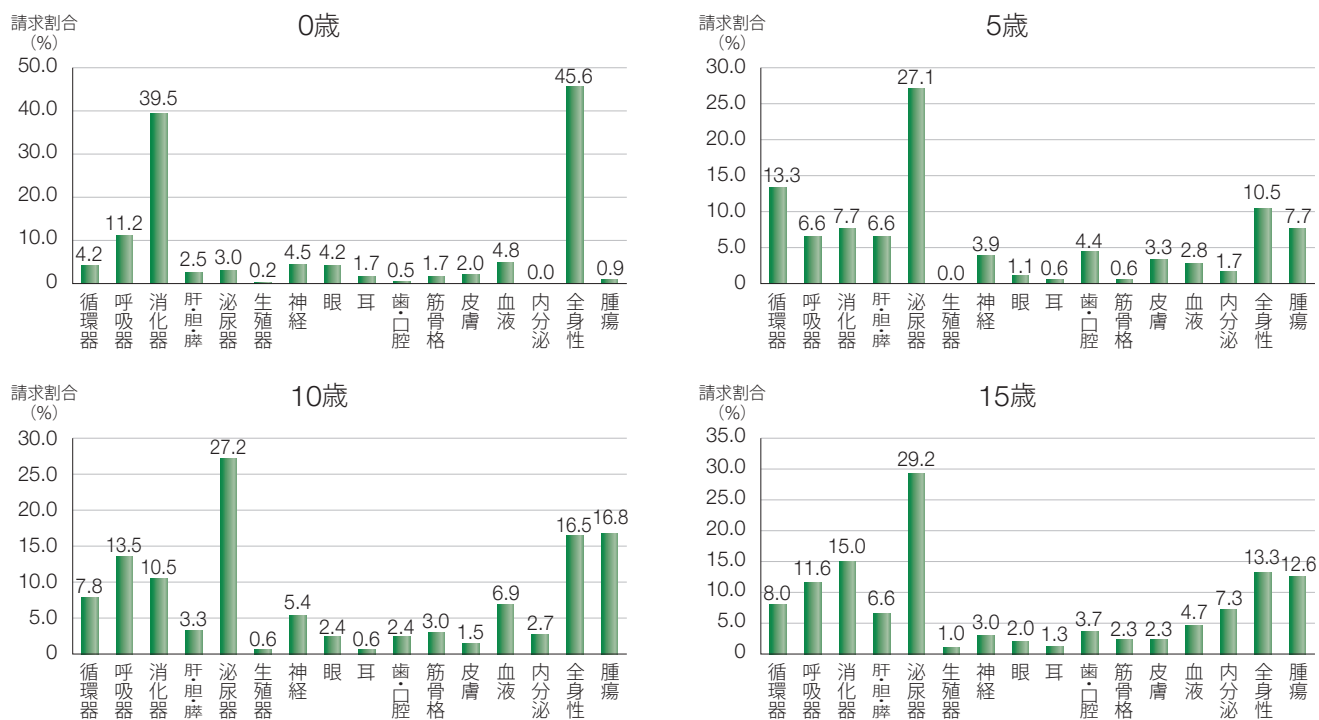
2021年4月1日～2022年3月31日までに、アニコム損保の保険契約を開始した各エキゾチックアニマルを対象に、2021年度の各年齢での契約頭数と、それらのうち死亡解約の届け出のあった頭数を集計し、カレント生命表を作成した。0歳時点での平均余命を平均寿命とした。

3. 犬と猫の死亡原因と死亡率

2-4-9 犬の年齢別の死亡原因（死亡30日以内の請求割合）



2-4-10 猫の年齢別の死亡原因（死亡30日以内の請求割合）



2-4-9、2-4-10

2021年4月1日～2022年3月31日までに、アニコム損保の保険契約を開始し死亡解約した犬および猫のうち、死亡解約の30日以内に動物病院を受診した保険金請求内容を死亡原因と定義し、各年齢における疾患大分類ごとの請求割合を示した。

【対象】

犬：0歳 449頭、5歳 357頭、10歳 1,782頭、15歳 3,750頭

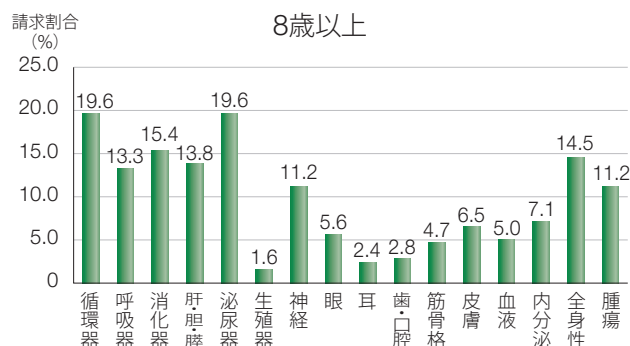
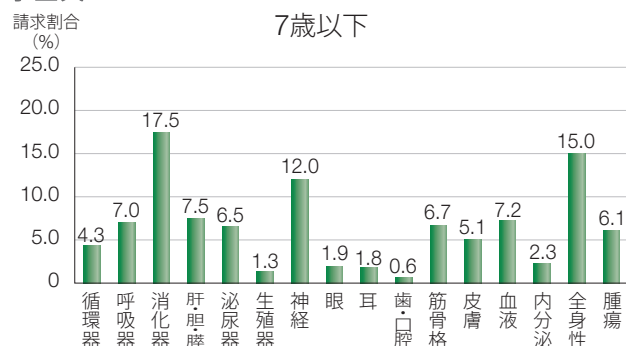
猫：0歳 643頭、5歳 181頭、10歳 334頭、15歳 301頭



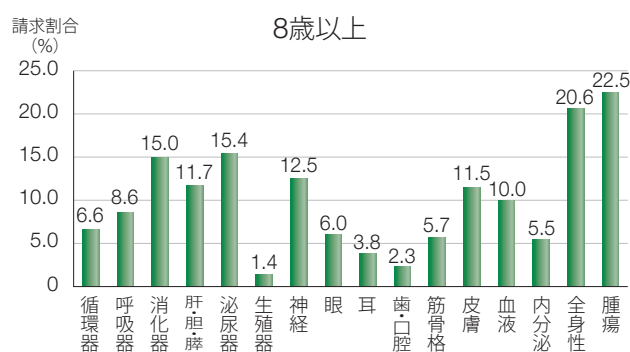
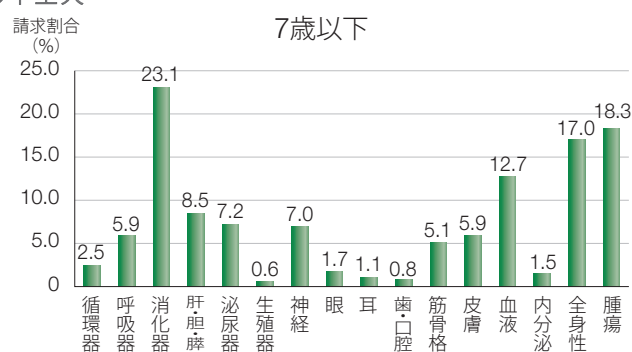
第2部 第4章 寿命と死亡

2-4-11 犬のサイズ別の死亡原因

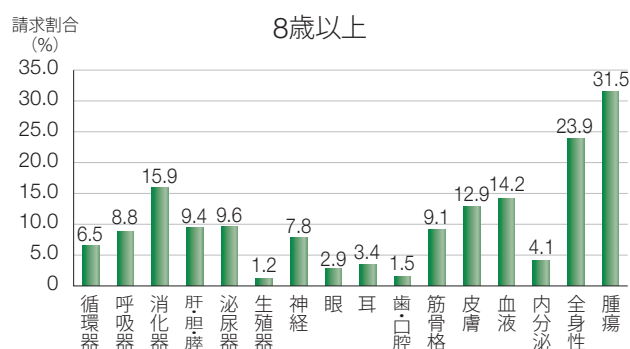
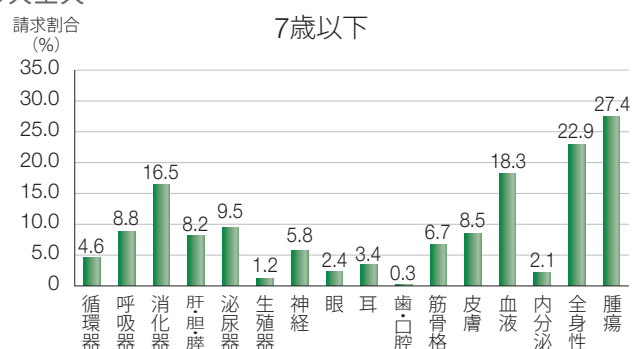
●小型犬



●中型犬



●大型犬



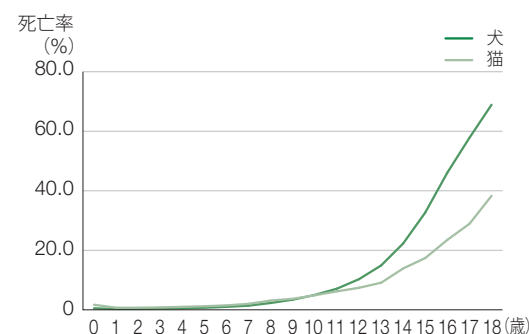
2-4-11

2021年4月1日～2022年3月31日までに、アニコム損保の保険契約を開始し死亡解約した犬のうち、死亡解約の30日以内に動物病院を受診した保険金請求内容を死亡原因と定義し、各年齢における疾患大分類ごとの請求割合を示した。犬のサイズは平均体重10kg未満を小型犬、10kg以上20kg未満を中型犬、20kg以上を大型犬に分類した。

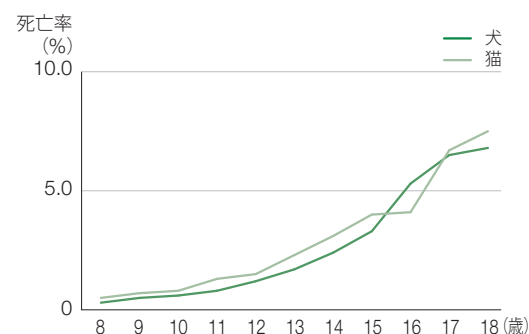
【対象】

小型犬：7歳以下1,818頭、8歳以上20,118頭／中型犬：7歳以下529頭、8歳以上3,276頭／大型犬：7歳以下328頭、8歳以上1,236頭

2-4-12 犬と猫の死亡率の年齢推移



2-4-13 犬と猫の老衰による死亡率の年齢推移



2-4-12、2-4-13

2021年4月1日～2022年3月31日までに、アニコム損保の保険契約を開始した0～18歳の犬727,649頭、猫211,738頭（性別不明除く）について、各年齢で死亡解約があった頭数の割合の推移と、死亡解約の90日以内に動物病院を受診していない個体の死亡原因を老衰と定義し、各年齢で老衰による死亡解約があった頭数の割合の推移を示した。

第2部 第5章 高齢期の疾患と死亡原因

1. 犬と猫の高齢期の疾患と死亡原因

2-5-1 高齢犬（8歳以上）の好発疾患（請求割合順）

順位	傷病名	請求割合 (%)	件数 (件)
1	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	14.0	88,130
2	弁膜症	10.7	212,505
3	その他の皮膚疾患	9.8	84,969
4	胃炎/胃腸炎/腸炎	9.7	64,320
5	原因未定の外耳炎	9.7	73,945
6	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	7.1	39,148
7	その他の泌尿器疾患	6.5	172,947
8	原因未定の皮膚炎	6.4	56,053
9	膿皮症/細菌性皮膚炎	5.5	49,253
10	慢性腎臓病（腎不全含む）	5.1	165,232
11	歩行異常/跛行/四肢の痛み（原因未定）	5.0	28,161
12	元気喪失（食欲不振含む、原因未定）	4.8	35,725
13	その他の皮膚の腫瘍	4.7	27,382
14	胆泥症	3.8	54,794
15	結膜炎（結膜浮腫含む）	3.7	20,089
16	白内障	3.7	31,152
17	膀胱炎	3.7	29,063
18	アレルギー性皮膚炎（抗原特異的）	3.6	46,329
19	外傷（挫傷/擦過傷/打撲）	3.2	20,511
20	椎間板ヘルニア	3.1	35,299

2-5-1

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した8歳以上の犬230,540頭において、疾患小分類ごとの請求割合を集計した。
※通院・入院・手術を含む

2-5-2 高齢猫（8歳以上）の好発疾患（請求割合順）

順位	傷病名	請求割合 (%)	件数 (件)
1	その他の泌尿器疾患	11.7	70,499
2	慢性腎臓病（腎不全含む）	10.4	68,036
3	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	7.8	10,669
4	胃炎/胃腸炎/腸炎	4.5	6,465
5	膀胱炎	4.4	6,300
6	元気喪失（食欲不振含む、原因未定）	3.8	5,711
7	その他の皮膚疾患	3.5	3,978
8	歯周病/歯肉炎（乳歯遺残に起因するもの含む）	2.4	2,963
9	結膜炎（結膜浮腫含む）	2.4	2,002
10	心筋症	2.3	7,499
11	原因未定の皮膚炎	2.2	2,472
12	その他の全身性疾患/症状	1.6	3,404
13	甲状腺機能亢進症	1.6	5,759
14	便秘（巨大結腸症含む）	1.6	3,403
15	糖尿病	1.6	7,968
16	原因未定の外耳炎	1.6	2,161
17	鼻炎/副鼻腔炎/上部気道炎	1.4	2,095
18	尿石症	1.4	2,593
19	外傷（挫傷/擦過傷/打撲）	1.3	1,149
20	その他の消化器疾患	1.3	2,012

2-5-2

2021年4月1日～2022年3月31日までの間に、アニコム損保の保険契約を開始した8歳以上の猫43,718頭において、疾患小分類ごとの請求割合を集計した。
※通院・入院・手術を含む

2-5-3 高齢犬（8歳以上）の死亡原因（頭数順）

順位	傷病名	頭数	平均請求回数 (死亡30日以内)
1	その他の泌尿器疾患	3,775	5.6
2	慢性腎臓病（腎不全含む）	3,689	5.7
3	弁膜症	3,491	2.8
4	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	1,962	2.7
5	元気喪失（食欲不振含む、原因未定）	1,675	3.4
6	肺炎	1,110	5.0
7	胃炎/胃腸炎/腸炎	1,066	2.8
8	痙攣発作（原因未定）	1,057	3.0
9	その他の全身性疾患/症状	946	3.3
10	てんかん	933	2.6
11	その他の循環器疾患	927	2.7
12	肺水腫（原因未定）	739	2.2
13	肺炎	721	2.2
14	その他の肝/胆道系疾患	667	3.2
15	その他の皮膚疾患	577	2.0
16	甲状腺機能低下症	565	2.3
17	肝/胆道/脾の腫瘍	526	3.7
18	糖尿病	521	3.9
19	その他のリンパ組織/造血組織の腫瘍	474	4.1
20	その他の神経系疾患	467	2.9

2-5-3

2021年4月1日～2022年3月31日の間に死亡解約した8歳以上の犬25,055頭において、解約の30日以内に動物病院を受診した保険金請求内容を死亡原因と定義し、疾患小分類ごとの頭数および1頭あたりの平均請求回数（死亡解約30日以内）を集計した。

2-5-4 高齢猫（8歳以上）の死亡原因（頭数順）

順位	傷病名	頭数	平均請求回数 (死亡30日以内)
1	その他の泌尿器疾患	950	5.3
2	慢性腎臓病（腎不全含む）	939	5.3
3	元気喪失（食欲不振含む、原因未定）	236	3.4
4	心筋症	169	3.4
5	嘔吐/下痢/血便（原因未定）	146	2.7
6	その他の全身性疾患/症状	129	3.6
7	糖尿病	107	3.4
8	胸水（血胸/膿胸/乳び胸含む、原因未定）	102	3.4
9	その他のリンパ組織/造血組織の腫瘍	101	5.3
10	その他の循環器疾患	87	3.5
11	胃炎/胃腸炎/腸炎	80	3.0
12	便秘（巨大結腸症含む）	68	2.0
13	肺炎	65	4.9
14	甲状腺機能亢進症	64	4.2
15	その他の消化器疾患	62	3.3
16	その他の呼吸器疾患	56	2.5
17	貧血（原因未定）	55	3.0
18	全身性の腫瘍	49	4.8
19	急性腎不全	46	3.8
20	消化管型リンパ腫	44	5.2

2-5-4

2021年4月1日～2022年3月31日の間に死亡解約した8歳以上の猫3,378頭において、解約の30日以内に動物病院を受診した保険金請求内容を死亡原因と定義し、疾患小分類ごとの頭数および1頭あたりの平均請求回数（死亡解約30日以内）を集計した。



第 3 部

アニコムの取り組み

【アニコムの取り組みについて】

アニコムグループが「予防型保険会社グループ」を目指す取り組みの一環として行っているどうぶつの腸内・口腔内細菌と健康の関係に関する研究と、近年、着実に進歩しているどうぶつにおける再生医療の取り組みについて、担当者の想いと共にご紹介します。ぜひご覧ください。

3. Our Initiatives

1. 腸内・口腔内細菌と健康の関係

アニコムグループ（以下、アニコム）では病気を未然に防ぐ「予防型保険」を目指しており、その一環として動物の健康と深い関わりがあるとされる腸内細菌の研究を続けてきた。さらに2023年度からは腸内に次いで多数の細菌が生息と言われている口腔内にも着目し、その改善により健康維持・増進を目指すための研究も本格的に開始した。本稿では、その概要と成果をご紹介します。

腸内細菌と健康の関係

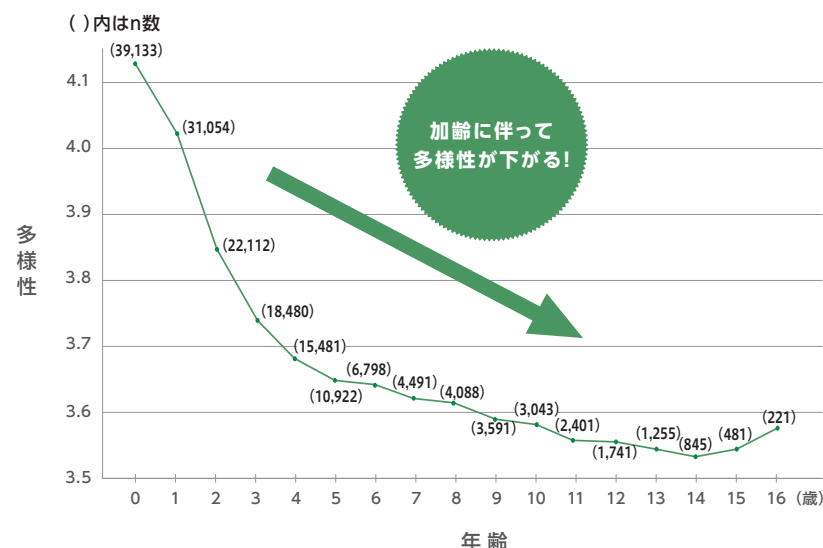
動物の腸内には実に多様な細菌が生息しており、その密集している様子から「花畑（英語でflora）」にたとえられ「腸内フローラ」と呼ばれている。アニコムでは2016年度からペットの腸内フローラに関する研究を開始し、これまでに60万検体以上の分析を行ってきた。

腸内フローラを評価する指標は大きく分けて2つ存在する。「多様性」と「各細菌の占有率」である。前者の「多様性」とは、腸内に生息する細菌の種類の豊富さや均一さを意味する。アニコムではこれまでに、腸内フローラの多様性が高いほど「健康度^{*}」が高くなる傾向があることを明らかにしている^{*1}が、今回さらなる分析により、犬では加齢により多様性が低下することが判明した（図1）^{*2}。

一方、「各細菌の占有率」も腸内環境に大きく影響するとされている。アニコムでは今回、犬において加齢によりプロテオバクテリア門エンテロバクター科の細菌が増加することを明らかにした。さらにはそのエンテロバクター科の細菌が多い方が、全年齢でほぼすべての疾病（誤飲・骨折を除く）の発症率^{*}を引き上げており、疾病の発症率が1.2倍高いことも分かった。

※健康度：対象となる保険契約のうち保険金請求のなかった契約の割合

※発症率：腸内フローラ検査を実施したペット保険の契約（誤飲・骨折の請求がある契約を除く）のうち、1年間に1度でも保険金請求があった割合



多様性：腸内フローラの多様性の指標である「Shannon Index」をもとに算出。n=166,137

図1 加齢による犬の腸内フローラの多様性の変化

これらの結果を踏まえ、アニコムでは加齢などの要因によって生じる腸内フローラの多様性の低下や、健康への影響度の大きい細菌の占有率の変化をいかに改善するかが重要と考えている。これまでにも多様性を補うフードの開発などを進めてきたが、今後さらにソリューションの提案に注力していく。

「お腹健康度」判定

アニコムでは2018年度より、アニコム損保のペット保険のご契約者に対して、健康チェックができる腸内フローラ測定サービス「どうぶつ健活」の提供を開始した。2022年度の測定実績は211,731件に上り、非常に多くのご契約者に活用いただいている。サービス内容は自社の分析結果や最新の研究動向を踏まえ、日々アップデートを行っている。

今回、健康状態の改善を目指すための指標として「お腹健康度」という新たな指標を開発し、試験的に提供を開始した（図2）。これまでの分析結果を踏まえ、腸内フローラの多様性の度合いや健康への影響度の大きい細菌の占有率などをもとに判定しており、1年先の状態についても予測することができる。どうぶつ健活の測定結果への本格導入は検討段階（2023年11月現在）だが、お客さまにとってより分かりやすく、ペットの健康について考えるきっかけになるようなサービスを目指して改善を進めていく。

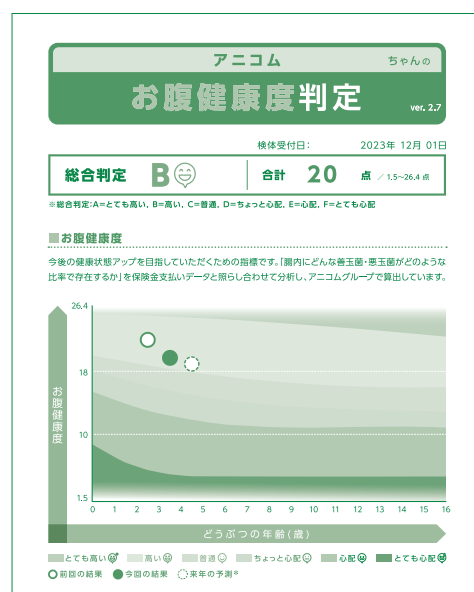


図2 「お腹健康度」判定結果イメージ



第3部 アニコムの取り組み

歯周病は万病のもと

腸内環境と同様に、細菌が多数生息し、動物の健康と密接に関係しているとして注目を集めているのが口腔内環境である。口腔内環境といえば歯周病やう蝕（虫歯）との関連は想像しやすいが、実は全身性疾患の発症リスクとも深い関わりがあることが報告されている^{*3}。今回アニコムで実施した分析でもその学説を後押しするような結果が得られている。歯周病に罹患しているペットの翌年の傷病発症率を分析したところ、健康な群に比して犬で1.4倍、猫で2.7倍になることが明らかとなった（図3、4）。すなわち「歯周病は万病のもと」であり、口腔ケアの普及はペットの健康管理における重要課題と位置づけられる。

MA-T™の口腔ケアへの応用

アニコムは2023年6月、国立大学法人大阪大学およびアース製薬株式会社と、「MA-T™の技術を利用した要時生成型亜塩素酸イオン^{*}水溶液」を用いたペットの歯周病予防や口腔内環境改善をはじめとする健康維持・増進を目的とした共同研究を行うことに合意した^{*4}。MA-T™（Matching Transformation System[®]）とは亜塩素酸イオンから必要時に、必要量の活性種（水性ラジカル）を生成させ、除菌^{*5}やウイルス不活化^{*6}を可能にする技術であり、感染制御分野だけでなく幅広い分野での応用が期待されている。すでにヒトの口腔ケアにおいてMA-T™ 製剤の効果が確認されており^{*7}、ペットの口腔ケアへの応用に向け研究を進めている。

ペットの口腔ケアの重要性は前述のとおりであるが、ヒトと同程度の普及には至っていないと考えられる。しかし「万病のもと」である歯周病を防ぐための口腔ケアは、飼い主から大切なわが子であるペットへの愛情の表れであり、飼い主とペットの絆を深める大切な時間でもあると言える。アニコムでは引き続き、ペットの口腔ケアの普及に尽力していく。

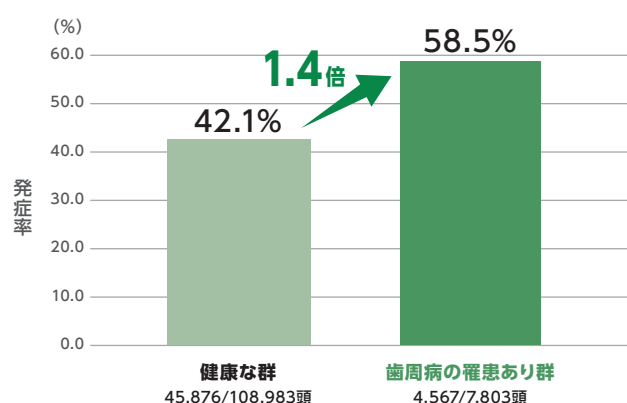


図3 犬の歯周病罹患が翌年の傷病発症に与える影響

さいごに

細菌という目に見えないものを解析し、それらと傷病との関係性を統計的に明らかにしていくことは「予防型保険」を目指すアニコムの使命と言える。腸内環境から口腔内環境へと領域を広げ、さらには従来から進めてきた遺伝子検査やフード開発ともシナジーを生み出していくことで、今後もペットの健康維持・増進に多角的に貢献したいと考えている。

- *1 2022年8月1日 アニコム損保ニュースリリース『犬の腸内環境が多様なほど、健康度が高いことが明らかに！』
- *2 2023年5月2日 アニコム ホールディングスニュースリリース『世界最大規模の犬の腸内細菌叢データ約17万件を分析！犬にとっての悪玉菌が明らかに』
- *3 Hajishengallis G., Chavakis T. (2021) : Local and systemic mechanisms linking periodontal disease and inflammatory comorbidities. Nat Rev Immunol, 21, 426-440. 10.1038/s41577-020-00488-6
- *4 2023年6月19日 アニコム損保ニュースリリース『アニコムと大阪大学、アース製薬が共同研究を開始』
- *5 Shibata T., Urakawa R., Sakai T., Konishi K. (2023) : Bactericidal Effect of MA-T Against Escherichia coli in Davis Minimal Medium in the Presence of Organic Materials, Compared to Perchlorous Acid as a Control. BPB Reports, 6, 122-125. 10.1248/bpbreports.6.3_122
- *6 Shibata T., Urakawa R., Ono C., et al. (2021) : Verification of MA-T Safety and Efficacy Against Pathogens Including SARS-CoV-2. BPB Reports, 4, 78-84. 10.1248/bpbreports.4.3_78
- *7 Ono-Minagi H., Gojo N., Nohno T., et al. (2023) : Evaluation of oral care using MA-T gel for high-risk patients: a pilot study. BMC Oral Health, 23, 108. 10.1186/s12903-023-02779-5

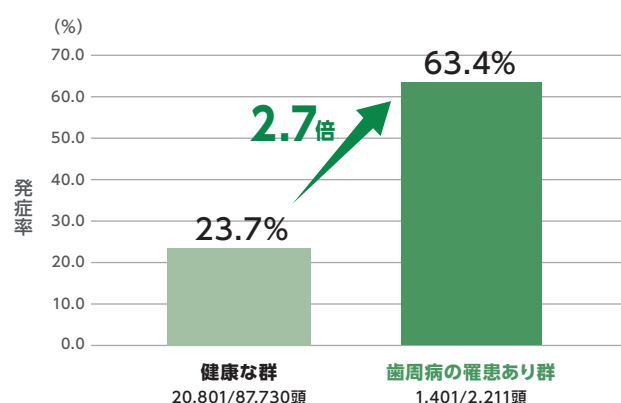


図4 猫の歯周病罹患が翌年の傷病発症に与える影響

2. 幹細胞投与による再生医療の可能性

「再生医療」や「細胞治療」といった言葉は、2012年のiPS細胞のノーベル賞受賞を皮切りに、急速に世に知れ渡った。現在でもその勢いは衰えておらず、ヒト医療での実用化に向けた研究が世界各地で進められている。一方、獣医療においても飼い主の医療ニーズの高度化に合わせて、治療効果や安全性の検証が進められており、アニコム先進医療研究所株式会社も加入する「動物再生医療技術研究組合（以下 PARM[※]）」でも、動物が再生医療を身近に受けられる社会を目指し、着実に投与実績を積み重ねている。

本稿では、発足から4年が経過したPARMが実施する再生医療臨床研究の概要と、その投与実績について紹介したい。

※ PARM：Research and Development Partnership for Animal Regenerative Medicine

再生医療・細胞治療とは

再生医療とは、機能不全に陥った生体組織や臓器に対して、細胞や人工的な材料を利用して機能の再生を図るもののことを指す。培養した細胞をそのまま使用する方法や、皮膚や心臓など特定の細胞に分化させて使用する方法、血液の一部を濃縮して使用するPRP（platelet rich plasma：多血小板血漿）療法などさまざまな存在し、日々進歩を続けている。

細胞治療とは再生医療の1つであり、身体を構成している細胞を体外で培養・増殖させたうえで、身体に投与する方法を言う。PARMでは、おもに脂肪組織から培養される幹細胞（間葉系幹細胞）の投与（幹細胞投与）による細胞治療を行っている。幹細胞にはさまざまな細胞へ分化する能力のほか、多彩な生理活性物質を分泌する能力があり、患部で生じている炎症を抑制し、免疫機能を調整することによって、身体を元の正常な状態に戻す働きがあると考えられている。患部で悪さをしている部分を直接叩くことが中心となる薬剤による治療とは異なり、身体が本来持つ修復機能や自己治癒力を利用する点が、幹細胞を用いた細胞治療の大きな特徴である。

犬・猫における幹細胞投与の現状とメリット

犬・猫といった動物の再生医療はどのような状況にあるのだろうか。近年の研究では、犬の慢性腸症やアトピー性皮膚炎、猫の慢性口内炎などの一部の症例で、幹細胞投与の有効性を示した報告がある^{*1-3}。ヒトと比較して、犬・猫では健康ドナーから提供された脂肪組織を使用する他家移植が多く実施されており、自身の脂肪組織を

表1 脂肪組織の由来による幹細胞投与方法の違い

	自家移植	他家移植
使用する組織	自身の脂肪組織	健康ドナーの脂肪組織
全身麻酔	必要 (脂肪組織採取のため)	不要
治療開始までの期間	約2週間 (培養期間)	数日 (細胞搬送期間)
品質	不均一	均一
価格の傾向	比較的高価 (オーダーメイドのため)	比較的安価 (一括培養のため)

使用する自家移植とは特徴が異なる（表1）。他家移植の利点としては、全身麻酔が不要であること、培養済みであるためすぐに治療を開始できること、高度な品質の管理・担保を行いやすいことなどがあげられる。PARMにおける幹細胞投与も他家移植であり、一定の品質検査を踏まえた幹細胞の安定的な提供を可能としている。

対象疾患への投与実績

犬・猫に対する幹細胞投与実績をみていこう。PARMではその活動が開始された2019年12月～2023年10月の間に、犬で421症例、猫で214症例に対しての幹細胞投与が実施されている。投与回数としては犬で556回、猫で281回の計837回に上っており、徐々に犬・猫における再生医療が広がっていることがうかがえる。すでにPARMでの幹細胞投与は全国692病院にて受けられる体制を備え、利便性も向上しているため、今後のさらなる拡大が期待される（図1）。

次に、犬・猫の疾患ごとに実績をみていく。実施件数の多い症例は、犬では慢性腸症や慢性腎臓病、椎間板ヘルニア、猫では慢性腎臓病や慢性口内炎があげられる。これまでの検証結果では、慢性腸

症やアトピー性皮膚炎、免疫介在性溶血性貧血の有効率が比較的高い（図2、図3）。前述のように幹細胞は、免疫の調節作用を介して疾患の改善に貢献していると考えられており、これは自己免疫疾患やアレルギー性疾患への改善例が多い傾向とも一致する。

幹細胞投与の実例として、動物再生医療センター病院（神奈川県横浜市）におけるアトピー性皮膚炎を患った柴犬の一例を紹介したい。本症例は、5年以上前からアトピー性皮膚

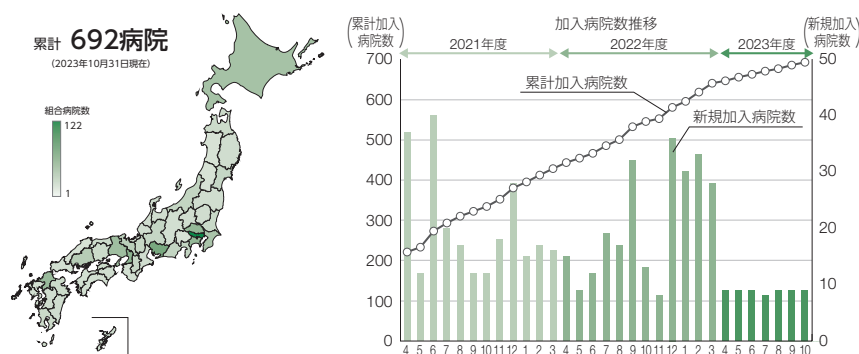


図1 PARMでの幹細胞投与が可能な動物病院数



第3部 アニコムの取り組み

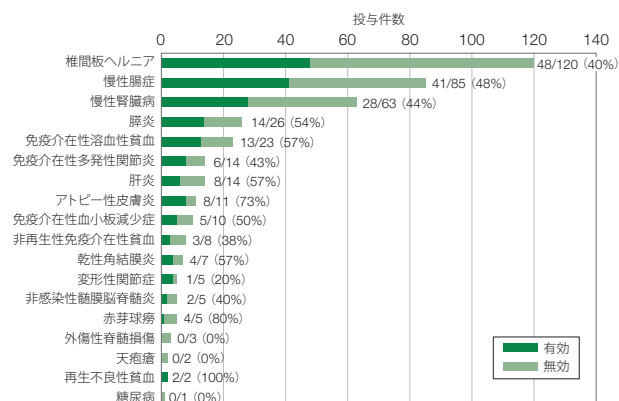


図2 PARMにおける犬の幹細胞投与実績

炎の治療を行っていたが、最近になって治療への反応性が低下したことから幹細胞による再生医療を行った。幹細胞投与前には重度の痒みによる全体的な脱毛、皮膚の赤みがみられたが、幹細胞を1回投与すると、1ヶ月後には痒みの減少と被毛の増加、皮膚の赤みの減少が確認された。その後も皮膚の改善傾向は続き、3ヶ月後にはさらなる発毛がみられた(図4)。幹細胞投与から1年以上経過した今も、わずかに薬を併用するのみで良好な皮膚の状態が維持されている。

既存の治療法への反応が乏しかった本症例において、幹細胞投与をきっかけに明らかな臨床症状の改善が1年以上続いていることから、飼い主の満足度は非常に高かった。

再生医療の新たな取り組み

アニコムグループでは、動物再生医療の発展に向けた新たな取り組みとして、犬の加齢に伴うQOL (quality of life: 生活の質) 低下状態に対する幹細胞の有効性検証を行っている。本検証ではこれまで11歳以上の犬20頭を対象とし、アニコムグループが独自に培養した幹細胞を投与した。うち16頭で、投与1ヶ月後には散歩や運動の際に疲れにくくなるなどといったQOLの改善効果が飼い主より聴取された。すでにヒト分野においては、加齢に伴うQOL低下に対して幹細胞投与の有効性が報告されており^{*4}、動物でも同



図4 アトピー性皮膚炎の柴犬における幹細胞投与前後の皮膚症状の推移 (胸腹部)

図4 アトピー性皮膚炎の柴犬における幹細胞投与前後の皮膚症状の推移 (胸腹部)

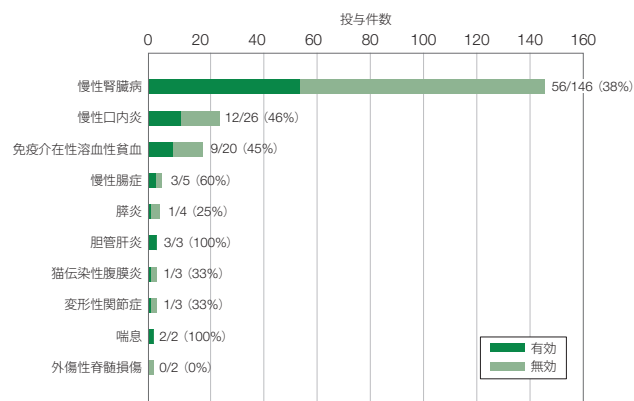


図3 PARMにおける猫の幹細胞投与実績

様の効果があるのではないかと考えている。

一方PARMではセルソース株式会社と共同し、「犬血小板由来成長因子」を用いた臨床研究を新たに開始する。これは前述したPRPに特許技術を用いることで有効成分をさらに濃縮し、安全性を高めていることが特徴である。これまで動物病院でPRP療法を受ける際には、毎回採血を行う必要があったが、「犬血小板由来成長因子」を用いる場合にはその必要がない。血小板由来成長因子には炎症を鎮め、創傷の治癒を促進する効果があり、実際にヒトでは変形性関節症(OA)の症状に対する多くの改善実績がある。今回、PARMで新たに開始する「犬血小板由来成長因子」を用いた臨床研究をきっかけに、難治性疾患に対する治療の選択肢が増えることを期待する。

今後も、アニコムグループでは動物再生医療発展への寄与などを通じて、「治らない」と考えられている病気に対して新しい選択肢を示すことのできる世の中を目指していく。

参考文献

- * 1 Pérez-Merino E.M., Usón-Casaús J.M., Duque-Carrasco J., et al. (2015) : Safety and efficacy of allogeneic adipose tissue-derived mesenchymal stem cells for treatment of dogs with inflammatory bowel disease: Endoscopic and histological outcomes. Vet J, 206, 391-397. 10.1016/j.tvjl.2015.07.023.
- * 2 Kaur G., Ramirez A., Xie C., et al. (2022) : A double-blinded placebo-controlled evaluation of adipose-derived mesenchymal stem cells in treatment of canine atopic dermatitis. Vet Res Commun, 46, 251-260. 10.1007/s11259-021-09853-9
- * 3 Arzi B., Clark K.C., Sundaram A., et al. (2017) : Therapeutic Efficacy of Fresh, Allogeneic Mesenchymal Stem Cells for Severe Refractory Feline Chronic Gingivostomatitis. Stem Cells Transl Med, 6, 1710-1722. 10.1002/sctm.17-0035
- * 4 Tompkins B.A., DiFede D.L., Khan A., et al. (2017) : Allogeneic Mesenchymal Stem Cells Ameliorate Aging Frailty: A Phase II Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Clinical Trial. J Gerontol A Biol Sci Med Sci, 72, 1513-1522. 10.1093/gerona/glx137

※本稿は2023年11月時点の研究状況を記載しています。

参考資料 1

アニコム「どうぶつ健保」の契約頭数

(どうぶつ種別、年齢別／1年契約の契約満了および死亡解約の契約数)

犬	全体						男の子						女の子					
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
合計	507,375	534,227	549,954	576,835	621,450	669,611	266,697	280,972	289,041	303,228	327,372	353,770	240,678	253,255	260,913	273,607	294,078	315,841
0歳	74,239	79,760	73,980	80,301	93,287	93,145	39,996	43,182	39,597	42,978	50,452	50,812	34,243	36,578	34,383	37,323	42,835	42,333
1歳	54,154	58,682	64,680	63,064	70,150	82,029	29,013	31,410	34,799	33,552	37,452	44,324	25,141	27,272	29,881	29,512	32,698	37,705
2歳	46,676	50,927	54,931	61,058	60,081	67,637	25,011	27,180	29,321	32,778	31,890	36,083	21,665	23,747	25,610	28,280	28,191	31,554
3歳	47,200	45,008	48,948	53,193	59,162	58,795	24,777	24,054	26,041	28,357	31,622	31,142	22,423	20,954	22,907	24,836	27,540	27,653
4歳	42,125	45,732	43,234	46,987	51,249	57,362	21,613	23,938	23,066	24,944	27,152	30,516	20,512	21,794	20,168	22,043	24,097	26,846
5歳	42,537	41,114	44,160	41,965	46,118	50,691	21,955	21,006	23,034	22,220	24,369	26,643	20,582	20,108	21,126	19,745	21,749	24,048
6歳	39,646	41,531	39,907	42,982	41,554	45,977	20,420	21,361	20,294	22,303	21,874	24,221	19,226	20,170	19,613	20,679	19,680	21,756
7歳	38,654	39,155	40,549	39,046	42,323	41,626	20,206	20,155	20,788	19,789	21,906	21,747	18,448	19,000	19,761	19,257	20,417	19,879
8歳	27,032	36,381	36,410	38,003	37,613	41,038	13,944	18,952	18,729	19,469	19,030	21,209	13,088	17,429	17,681	18,534	18,583	19,829
9歳	29,320	25,499	33,812	34,218	36,735	36,669	15,151	13,162	17,571	17,533	18,752	18,557	14,169	12,337	16,241	16,685	17,983	18,112
10歳	25,191	27,324	23,594	31,493	32,854	35,534	13,114	14,110	12,157	16,340	16,852	18,120	12,077	13,214	11,437	15,153	16,002	17,414
11歳	22,202	23,211	25,006	21,837	29,950	31,257	11,590	12,072	12,918	11,282	15,486	15,988	10,612	11,139	12,088	10,555	14,464	15,269
12歳	18,399	19,903	20,743	22,688	20,374	27,851	9,907	10,390	10,726	11,683	10,535	14,408	8,492	9,513	10,017	11,005	9,839	13,443

猫	全体						男の子						女の子					
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
合計	85,717	100,472	115,440	135,698	166,717	202,191	46,261	54,148	62,049	72,896	89,098	107,974	39,456	46,324	53,391	62,802	77,619	94,217
0歳	18,468	21,621	22,422	26,547	34,775	37,484	10,076	11,653	11,965	14,201	18,602	20,250	8,392	9,968	10,457	12,346	16,173	17,234
1歳	12,308	14,782	17,692	19,292	23,439	31,427	6,523	8,076	9,593	10,310	12,451	16,770	5,785	6,706	8,099	8,982	10,988	14,657
2歳	9,483	11,681	14,210	17,017	18,925	23,480	5,102	6,180	7,786	9,219	10,137	12,433	4,381	5,501	6,424	7,798	8,788	11,047
3歳	8,688	9,435	11,536	14,143	17,157	19,359	4,646	5,076	6,102	7,714	9,236	10,313	4,042	4,359	5,434	6,429	7,921	9,046
4歳	7,188	8,611	9,410	11,561	14,464	17,763	3,887	4,581	5,078	6,131	7,859	9,558	3,301	4,030	4,332	5,430	6,605	8,205
5歳	6,595	7,283	8,698	9,538	12,049	15,279	3,578	3,918	4,629	5,154	6,375	8,249	3,017	3,365	4,069	4,384	5,674	7,030
6歳	5,427	6,761	7,542	8,849	10,009	12,859	3,032	3,655	4,021	4,714	5,364	6,796	2,395	3,106	3,521	4,135	4,645	6,063
7歳	4,753	5,764	7,036	7,878	9,328	10,781	2,558	3,218	3,779	4,200	4,944	5,724	2,195	2,546	3,257	3,678	4,384	5,057
8歳	3,209	4,461	5,394	6,696	7,884	9,560	1,698	2,395	2,987	3,610	4,177	5,057	1,511	2,066	2,407	3,086	3,707	4,503
9歳	3,034	3,005	4,124	5,194	6,732	8,028	1,658	1,583	2,212	2,862	3,593	4,222	1,376	1,422	1,912	2,332	3,139	3,806
10歳	2,430	2,840	2,763	3,931	5,257	6,854	1,282	1,552	1,442	2,100	2,868	3,647	1,148	1,288	1,321	1,831	2,389	3,207
11歳	2,181	2,235	2,597	2,623	4,016	5,297	1,196	1,171	1,415	1,358	2,130	2,866	985	1,064	1,182	1,265	1,886	2,431
12歳	1,953	1,993	2,016	2,429	2,682	4,020	1,025	1,090	1,040	1,323	1,362	2,089	928	903	976	1,106	1,320	1,931

鳥	全体						男の子						女の子						不明					
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
合計	1,345	2,117	3,565	5,219	7,860	10,591	191	285	443	660	986	1,347	148	202	329	494	780	1,103	1,006	1,630	2,793	4,065	6,094	8,141
0歳	873	1,161	2,008	2,480	3,746	4,561	70	99	143	198	288	389	41	63	102	139	224	310	762	999	1,763	2,143	3,234	3,862
1歳	147	558	739	1,346	1,694	2,495	17	70	110	166	223	296	20	51	84	119	171	242	110	437	545	1,061	1,300	1,957
2歳	64	142	474	678	1,159	1,430	18	30	86	122	171	220	13	24	59	100	140	191	33	88	329	456	848	1,019
3歳	63	82	166	460	681	1,039	19	32	44	92	160	191	13	20	43	74	128	151	31	30	79	294	393	697
4歳	69	55	71	142	401	599	22	18	28	41	84	142	18	10	18	35	72	115	29	27	25	66	245	342
5歳	68	61	52	65	123	357	22	17	17	26	36	75	24	16	9	17	29	68	22	28	26	22	58	214
6歳	61	58	55	48	56	110	23	19	15	15	24	34	19	18	14	10	16	26	19	21	26	23	16	50

うさぎ	全体						男の子						女の子					
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
合計	4,267	6,649	9,133	11,527	15,727	19,852	2,285	3,650	5,085	6,415	8,628	10,897	1,982	2,999	4,048	5,112	7,099	8,955
0歳	2,338	3,203	3,455	3,414	5,230	5,750	1,246	1,795	1,923	1,892	2,815	3,108	1,092	1,408	1,532	1,522	2,415	2,642
1歳	539	1,810	2,610	2,935	3,017	4,471	317	957	1,489	1,630	1,640	2,432	222	853	1,121	1,305	1,377	2,039
2歳	221	564	1,731	2,441	2,766	2,857	125	334	922	1,381	1,546	1,561	96	230	809	1,060	1,220	1,296
3歳	297	283	642	1,745	2,438	2,721	153	157	387	937	1,371	1,526	144	126	255	808	1,067	1,195
4歳	271	271	252	582	1,575	2,183	135	139	140	345	844	1,219	136	132	112	237	731	964
5歳	341	235	237	221	518	1,414	184	118	122	126	307	769	157	117	115	95	211	645
6歳	260	283	206	189	183	456	125	150	102	104	105	282	135	133	104	85	78	174

フェレット	全体						男の子						女の子					
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
合計	2,511	3,234	4,104	5,137	6,443	7,400	1,516	1,890	2,311	2,847	3,564	4,111	995	1,344	1,793	2,290	2,879	3,289
0歳	1,267	1,270	1,427	1,625	1,900	1,861	772	708	740	873	1,048	1,055	495	562	687	752	852	806
1歳	470	1,006	1,060	1,230	1,500	1,691	292	616	601	642	804	941	178	390	459	588	696	750
2歳	137	415	896	979	1,108	1,372	86	255	542	550	584	731	51	160	354	429	524	641
3歳	152	156	414	807	956	1,039	87	95	251	488	540	551	65	61	163	319	416	488
4歳	175	130	133	342	667	778	104	73	77	209	400	435	71	57	56	133	267	343
5歳	202	127	103	97	254	501	118	76	56	55	155	300	84	51	47	42	99	201
6歳	108	130	71	57	58	158	57	67	44	30	33	98	51	63	27	27	25	60



アニコム「どうぶつ健保」の契約頭数

(犬、品種別、年齢別／1年契約の契約満了および死亡解約の契約数)

	トイ・プードル			チワワ			混血犬(体重10kg未満)			ミニチュア・ダックスフンド			柴			ボメラニアン		
	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子
合計	151,245	80,797	70,448	105,000	56,608	48,392	79,578	40,046	39,532	46,100	24,025	22,075	52,932	27,630	25,302	28,947	15,943	13,004
0歳	19,037	10,911	8,126	13,475	7,572	5,903	14,718	7,400	7,318	4,860	2,714	2,146	8,115	4,192	3,923	4,518	2,653	1,865
1歳	16,720	9,299	7,421	12,679	7,023	5,656	12,056	6,072	5,984	3,913	2,133	1,780	7,156	3,767	3,389	4,133	2,257	1,876
2歳	13,826	7,472	6,354	10,576	5,784	4,792	8,902	4,529	4,373	3,666	1,929	1,737	5,801	3,085	2,716	3,327	1,831	1,496
3歳	12,564	6,778	5,786	9,050	4,884	4,166	7,524	3,732	3,792	3,525	1,836	1,689	4,863	2,601	2,262	2,898	1,608	1,290
4歳	12,338	6,538	5,800	8,477	4,647	3,830	7,541	3,835	3,706	3,462	1,839	1,623	4,905	2,593	2,312	2,651	1,489	1,162
5歳	11,387	5,947	5,440	7,791	4,150	3,641	5,698	2,840	2,858	3,299	1,741	1,558	4,301	2,251	2,050	2,198	1,187	1,011
6歳	11,002	5,726	5,276	7,279	3,962	3,317	4,820	2,422	2,398	3,085	1,626	1,459	3,542	1,819	1,723	1,909	1,032	877
7歳	10,331	5,497	4,834	6,727	3,551	3,176	3,891	1,976	1,915	3,029	1,564	1,465	3,172	1,658	1,514	1,539	819	720
8歳	10,516	5,430	5,086	6,795	3,549	3,246	3,661	1,863	1,798	3,253	1,592	1,661	2,868	1,509	1,359	1,492	823	669
9歳	9,721	4,922	4,799	6,061	3,099	2,962	3,262	1,595	1,667	3,151	1,524	1,627	2,527	1,298	1,229	1,270	651	619
10歳	9,452	4,832	4,620	6,114	3,187	2,927	3,002	1,487	1,515	3,449	1,714	1,735	2,195	1,147	1,048	1,165	620	545
11歳	7,717	3,991	3,726	5,471	2,842	2,629	2,505	1,287	1,218	3,559	1,815	1,744	1,920	930	990	981	532	449
12歳	6,634	3,454	3,180	4,505	2,358	2,147	1,998	1,008	990	3,849	1,998	1,851	1,567	780	787	866	441	425

	ミニチュア・シュнауザー			ヨークシャー・テリア			フレンチ・ブルドッグ			シー・ズー			マルチーズ			パピヨン		
	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子
合計	20,969	10,839	10,130	17,962	9,685	8,277	12,922	6,909	6,013	12,262	6,761	5,501	12,348	6,942	5,406	8,250	4,302	3,948
0歳	3,085	1,631	1,454	2,237	1,294	943	2,277	1,219	1,058	1,799	1,008	791	1,953	1,156	797	800	404	396
1歳	2,646	1,328	1,318	2,001	1,097	904	1,952	1,053	899	1,577	863	714	1,622	963	659	800	451	349
2歳	2,436	1,314	1,122	1,703	916	787	1,547	825	722	1,327	745	582	1,296	727	569	712	389	323
3歳	2,008	1,065	943	1,485	777	708	1,313	721	592	1,121	599	522	1,087	616	471	593	313	280
4歳	2,004	1,048	956	1,506	801	705	1,154	660	494	1,107	585	522	1,093	631	462	642	351	291
5歳	1,709	901	808	1,399	758	641	875	487	388	957	536	421	937	514	423	575	289	286
6歳	1,494	793	701	1,380	739	641	724	396	328	816	464	352	868	476	392	533	271	262
7歳	1,207	575	632	1,183	637	546	673	341	332	745	436	309	741	402	339	551	273	278
8歳	1,082	517	565	1,231	655	576	583	326	257	696	394	302	667	343	324	591	300	291
9歳	858	443	415	1,041	541	500	557	271	286	592	329	263	578	317	261	533	269	264
10歳	912	442	470	969	503	466	506	252	254	562	281	281	573	297	276	577	303	274
11歳	760	381	379	952	477	475	417	196	221	516	279	237	516	281	235	658	332	326
12歳	768	401	367	875	490	385	344	162	182	447	242	205	417	219	198	685	357	328

	ゴールデン・レトリバー			ウェルシュ・コーギー・ペンブローク			ジャック・ラッセル・テリア			ラブラドル・レトリバー			バグ			キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル		
	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子
合計	8,641	4,459	4,182	8,052	4,072	3,980	6,978	3,603	3,375	6,770	3,507	3,263	6,619	3,678	2,941	6,013	3,033	2,980
0歳	1,278	675	603	996	512	484	805	425	380	979	505	474	951	532	419	637	334	303
1歳	1,040	569	471	801	428	373	712	381	331	919	510	409	906	513	393	608	301	307
2歳	833	429	404	582	281	301	604	327	277	794	410	384	755	401	354	590	286	304
3歳	617	308	309	643	316	327	596	302	294	546	276	270	673	366	307	585	282	303
4歳	749	401	348	670	337	333	545	245	300	545	287	258	601	355	246	580	294	286
5歳	753	401	352	686	351	335	518	268	250	482	257	225	494	282	212	511	274	237
6歳	703	349	354	635	318	317	499	259	240	417	213	204	415	235	180	454	248	206
7歳	656	333	323	558	304	254	523	270	253	390	187	203	350	179	171	382	209	173
8歳	615	301	314	617	297	320	499	240	259	401	198	203	352	199	153	349	185	164
9歳	498	265	233	529	259	270	440	231	209	364	184	180	271	147	124	323	150	173
10歳	431	190	241	500	246	254	444	226	218	363	197	166	273	165	108	336	160	176
11歳	276	135	141	425	218	207	414	222	192	269	134	135	300	158	142	324	154	170
12歳	192	103	89	410	205	205	379	207	172	301	149	152	278	146	132	334	156	178

	ミニチュア・ピンシャー			ベキニーズ			イタリアン・グレーハウンド			ビーグル			ボーダー・コリー			シェットランド・シープドッグ		
	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子
合計	5,133	2,553	2,580	4,889	2,733	2,156	4,448	2,352	2,096	4,317	2,164	2,153	4,398	2,231	2,167	3,672	1,977	1,695
0歳	778	397	381	610	352	258	693	377	316	638	312	326	655	346	309	518	301	217
1歳	662	310	352	591	343	248	634	328	306	514	256	258	503	273	230	414	222	192
2歳	564	290	274	529	284	245	633	343	290	438	217	221	427	214	213	328	195	133
3歳	446	224	222	505	303	202	445	224	221	352	161	191	374	183	191	282	157	125
4歳	462	240	222	502	277	225	384	210	174	339	180	159	341	160	181	252	123	129
5歳	379	197	182	455	236	219	282	148	134	385	204	181	296	151	145	272	151	121
6歳	339	166	173	393	219	174	216	128	88	327	171	156	308	162	146	238	120	118
7歳	290	131	159	324	158	166	183	90	93	291	146	145	306	146	160	293	158	135
8歳	269	125	144	234	131	103	217	108	109	253	125	128	290	140	150	276	150	126
9歳	235	117	118	224	137	87	196	109	87	197	91	106	265	128	137	201	99	102
10歳	212	113	99	194	116	78	175	91	84	226	111	115	225	113	112	235	120	115
11歳	231	105	126	174	97	77	179	87	92	168	90	78	211	117	94	190	101	89
12歳	266	138	128	154	80	74	211	109	102	189	100	89	197	98	99	173	80	93

	ボストン・テリア			ビション・フリーゼ			アメリカン・コッカー・スパニエル			バーニーズ・マウンテン・ドッグ			日本スピッツ			秋田		
	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子	合計	男の子	女の子
合計	3,734	1,997	1,737	3,735	2,053	1,682	2,723	1,399	1,324	1,757	907	850	1,566	800	766	1,593	860	733
0歳	486	263	223	682	412	270	446	209	237	202	103	99	277	133	144	301	171	130
1歳	495	273	222	573	314	259	382	210	172	209	114	95	223	123	100	248	131	117
2歳	383	213	170	449	229	220	298	157	141	170	91	79	204	108	96	244	127	117
3歳	388	209	179	343	178	165	281	152	129	200	108	92	161	86	75	157	82	75
4歳	392	224	168	296	166	130	201	112	89	198	101	97	140	80	60	161	78	83
5歳	278	148	130	317	159	158	207	114	93	186	103	83	131	58	73	114	61	53
6歳	246	134	112	290	155	135	160	84	76	139	80	59	109	61	48	90	52	38
7歳	218	110	108	254	139	115	127	56	71	109	53	56	80	38	42	69	45	24
8歳	187	108	79	175	96	79	125	61	64	141	65	76	68	35	33	60	36	24
9歳	198	92	106	138	77	61	115	64	51	95	39	56	47	21	26	49	25	24
10歳	154	70	84	106	63	43	131	57	74	65	34	31	45	24	21	48	25	23
11歳	156	78	78	67	34	33	109	50	59	29	10	19	45	20	25	29	14	15
12歳	153	75	78	45	31	14	141	73	68	14	6	8	36	13	23	23	13	1

参考資料 3 疾患（大分類単位）別請求割合 (どうぶつ種別)

■全体の平均

種	性別	動物年齢	契約数 (頭、羽)	1.循環器 疾患 (%)	2.呼吸器 疾患 (%)	3.消化器 疾患 (%)	4.肝・胆・脾 疾患 (%)	5.泌尿器 疾患 (%)	6.生殖器 疾患 (%)	7.神経疾患 (%)	8.眼の疾患 (%)	9.耳の疾患 (%)	10.歯・口腔 疾患 (%)	11.筋骨格 疾患 (%)	12.皮膚疾 患 (%)	13.血液・免疫 疾患 (%)	14.内分泌 疾患 (%)	15.全身性の 疾患 (%)	16.1才以上77 才未満の割合 (%)	参考 基準 (%)
犬	男の子	0～12歳平均	353,770	5.1	5.3	24.8	6.1	5.4	1.2	3.7	10.2	16.1	5.4	11.5	25.3	1.2	2.5	12.0	－	6.1
	女の子	0～12歳平均	315,841	4.4	5.2	25.4	6.5	7.7	2.7	3.4	10.3	14.7	5.7	10.5	24.6	1.2	2.3	12.1	－	6.7
	全体	0～12歳平均	669,611	4.7	5.2	25.1	6.3	6.5	1.9	3.6	10.2	15.4	5.5	11.0	24.9	1.2	2.4	12.0	－	6.4
猫	男の子	0～12歳平均	107,974	2.9	5.4	16.6	2.0	14.1	0.1	0.8	6.3	3.1	2.6	2.0	8.1	0.8	1.3	8.4	－	2.2
	女の子	0～12歳平均	94,217	1.7	5.0	14.0	1.6	11.1	0.6	0.7	6.4	2.9	2.1	2.0	8.3	0.7	0.9	7.4	－	2.0
	全体	0～12歳平均	202,191	2.4	5.2	15.4	1.8	12.7	0.3	0.8	6.4	3.0	2.3	2.0	8.2	0.8	1.1	7.9	－	2.1
鳥	全体*	0～6歳平均	10,591	0.1	4.4	10.0	2.2	1.0	3.3	0.8	0.9	0.3	0.4	1.6	2.1	0.0	1.0	9.4	1.4	0.8
うさぎ	全体	0～6歳平均	19,852	0.6	4.0	22.4	0.7	3.6	1.9	2.6	10.0	3.5	1.7	2.2	10.8	0.2	0.1	15.3	0.7	2.2
フェレット	全体	0～6歳平均	7,400	2.5	5.1	15.8	6.0	3.8	0.4	1.5	1.3	4.7	1.5	2.3	13.8	4.2	16.4	14.9	0.0	15.7
モモンガ	全体*	全年齢	3,973	0.1	0.5	3.0	0.1	0.2	0.8	0.2	0.4	0.1	0.2	0.3	2.4	0.0	0.1	3.6	0.3	0.0
リス	全体*	全年齢	987	0.2	3.0	4.9	0.2	1.3	0.6	1.1	2.7	0.0	2.4	3.2	12.4	0.0	0.2	10.0	0.7	2.4
ハムスター	全体*	0～2歳平均	14,969	1.5	2.3	4.1	0.7	2.0	2.1	0.7	7.4	1.3	0.9	2.0	10.7	0.1	0.2	9.9	0.9	5.2
ネズミ	全体*	全年齢	3,436	0.1	2.9	3.1	0.1	1.0	0.8	0.5	2.6	0.4	1.4	2.6	10.0	0.1	0.1	10.5	0.9	1.0
モルモット	全体*	全年齢	3,840	0.3	1.8	5.9	0.2	5.0	2.0	0.4	4.6	1.0	0.5	2.9	12.3	0.2	0.2	7.6	0.5	2.6
ハリネズミ	全体*	全年齢	4,256	0.3	4.0	5.3	0.3	2.2	2.4	1.1	1.0	0.6	3.4	1.7	16.7	0.3	0.1	10.0	0.4	4.4
トカゲ	全体*	全年齢	1,616	0.0	0.7	4.4	0.1	0.1	0.7	0.6	1.3	0.0	0.6	0.7	1.9	0.1	0.0	4.6	1.1	0.2
チンチラ	全体*	全年齢	5,757	0.2	1.1	10.0	0.2	2.0	1.0	1.6	4.0	0.5	1.0	2.2	7.5	0.0	0.0	9.4	0.4	0.2
カメ	全体*	全年齢	875	0.0	4.8	5.7	0.0	1.4	0.1	1.7	0.0	0.0	0.5	0.7	1.5	0.0	0.2	6.3	0.3	0.0

*性別不明含む

■各年齢ごとの平均

種	性別	動物年齢	対象数(頭)	1.循環器 疾患 (%)	2.呼吸器 疾患 (%)	3.消化器 疾患 (%)	4.肝・胆・脾 疾患 (%)	5.泌尿器 疾患 (%)	6.生殖器 疾患 (%)	7.神経疾患 (%)	8.眼の疾患 (%)	9.耳の疾患 (%)	10.歯・口腔 疾患 (%)	11.筋骨格 疾患 (%)	12.皮膚疾 患 (%)	13.血液・免疫 疾患 (%)	14.内分泌 疾患 (%)	15.全身性の 疾患 (%)	16.1才以上77 才未満の割合 (%)	参考 基準 (%)
犬	男の子	0	50,812	0.4	8.1	43.0	2.1	2.5	1.4	1.0	10.2	19.7	1.7	12.2	20.4	0.4	0.1	12.5	－	1.3
	男の子	1	44,324	0.3	3.3	31.8	2.0	2.4	0.8	1.1	7.7	14.7	1.3	7.8	22.1	0.2	0.1	9.6	－	1.4
	男の子	2	36,083	0.3	2.5	24.4	2.0	2.6	0.7	1.7	7.2	14.4	1.8	6.7	22.3	0.2	0.2	8.3	－	1.7
	男の子	3	31,142	0.3	2.4	21.3	2.5	2.8	0.7	2.0	6.9	14.8	2.5	7.5	22.8	0.3	0.3	8.4	－	2.2
	男の子	4	30,516	0.5	2.5	19.5	2.6	3.3	0.8	2.8	6.8	15.1	3.3	8.4	23.5	0.5	0.6	8.9	－	2.7
	男の子	5	26,643	1.1	2.7	19.0	3.5	3.8	0.8	3.3	7.0	15.5	4.3	9.6	24.6	0.7	0.8	9.7	－	3.6
	男の子	6	24,221	1.8	3.4	19.8	4.3	4.6	1.0	3.6	8.1	15.9	5.4	11.2	24.8	0.8	1.2	11.0	－	4.7
	男の子	7	21,747	3.5	4.2	21.4	5.7	5.4	1.3	4.3	9.4	16.0	6.5	12.5	26.6	1.2	1.9	11.9	－	6.5
	男の子	8	21,209	5.8	5.3	22.2	6.9	6.4	1.7	4.9	10.7	16.8	7.4	13.6	27.8	1.3	2.8	12.9	－	8.0
	男の子	9	18,557	8.6	6.6	23.2	8.8	7.1	1.5	4.9	12.4	16.4	8.0	14.0	28.5	1.8	4.1	13.9	－	9.7
	男の子	10	18,120	11.5	7.7	24.1	10.6	8.1	1.7	5.7	14.1	16.9	8.5	15.1	28.6	2.1	5.2	15.0	－	11.3
	男の子	11	15,988	14.7	9.1	25.7	13.4	9.4	1.8	6.2	15.4	16.5	9.5	15.5	28.6	2.6	6.9	16.2	－	12.7
	男の子	12	14,408	16.9	10.9	27.3	14.7	11.3	1.8	7.0	16.1	16.0	9.8	15.3	27.9	2.9	7.9	17.0	－	13.1

種	性別	動物年齢	対象数(頭)	1.循環器 疾患 (%)	2.呼吸器 疾患 (%)	3.消化器 疾患 (%)	4.肝・胆・脾 疾患 (%)	5.泌尿器 疾患 (%)	6.生殖器 疾患 (%)	7.神経疾患 (%)	8.眼の疾患 (%)	9.耳の疾患 (%)	10.歯・口腔 疾患 (%)	11.筋骨格 疾患 (%)	12.皮膚疾 患 (%)	13.血液・免疫 疾患 (%)	14.内分泌 疾患 (%)	15.全身性の 疾患 (%)	16.1才以上77 才未満の割合 (%)	参考 基準 (%)
犬	女の子	0	42,333	0.4	8.4	42.2	2.0	4.7	2.0	1.0	9.5	18.6	1.7	12.2	20.1	0.3	0.1	13.0	－	1.3
	女の子	1	37,705	0.3	2.9	31.1	2.0	4.6	0.9	1.1	7.7	13.7	1.5	8.0	20.7	0.2	0.1	9.7	－	1.5
	女の子	2	31,554	0.3	2.3	24.7	2.0	5.1	0.9	1.4	6.8	13.2	2.0	6.6	21.1	0.3	0.2	8.4	－	1.8
	女の子	3	27,653	0.4	2.4	21.6	2.4	5.1	1.1	1.9	6.3	13.1	2.9	7.1	21.9	0.4	0.3	8.7	－	2.2
	女の子	4	26,846	0.4	2.4	20.0	2.8	5.6	1.5	2.5	6.7	13.3	3.7	7.7	22.7	0.6	0.5	8.9	－	2.9
	女の子	5	24,048	0.9	2.7	19.3	3.5	6.0	2.0	2.7	7.3	13.7	4.7	8.6	23.4	0.7	0.9	9.6	－	4.0
	女の子	6	21,756	1.7	3.3	20.6	4.6	6.7	2.6	3.2	7.9	14.4	5.9	9.6	24.5	0.8	1.2	10.3	－	5.5
	女の子	7	19,879	2.9	4.1	21.8	6.2	7.8	2.9	3.8	9.6	14.6	7.0	11.0	25.8	1.1	1.7	12.1	－	6.7
	女の子	8	19,829	4.6	5.0	23.1	7.6	8.5	3.6	4.2	11.2	15.2	8.1	12.3	27.1	1.5	3.0	13.7	－	9.1
	女の子	9	18,112	7.2	6.4	24.3	9.0	9.3	4.3	4.4	13.0	15.4	8.5	12.6	27.9	1.9	3.9	14.3	－	10.6
	女の子	10	17,414	9.8	7.6	25.2	11.6	10.5	4.2	5.1	14.6	15.1	8.7	13.3	27.9	2.2	4.9	14.7	－	12.3
	女の子	11	15,269	12.6	9.0	26.9	14.0	11.4	4.5	5.5	15.8	15.0	8.9	13.5	28.8	2.6	5.8	15.9	－	14.1
	女の子	12	13,443	15.5	11.3	28.9	16.5	14.9	4.4	7.0	16.8	15.3	9.9	14.6	27.4	3.0	7.5	17.6	－	14.8

種	性別	動物年齢	対象数(頭)	1.循環器 疾患 (%)	2.呼吸器 疾患 (%)	3.消化器 疾患 (%)	4.肝・胆・脾 疾患 (%)	5.泌尿器 疾患 (%)	6.生殖器 疾患 (%)	7.神経疾患 (%)	8.眼の疾患 (%)	9.耳の疾患 (%)	10.歯・口腔 疾患 (%)	11.筋骨格 疾患 (%)	12.皮膚疾 患 (%)	13.血液・免疫 疾患 (%)	14.内分泌 疾患 (%)	15.全身性の 疾患 (%)	16.1才以上77 才未満の割合 (%)	参考 基準 (%)
犬	全体	0	93,145	0.4	8.2	42.7	2.1	3.5	1.7	1.0	9.9	19.2	1.7	12.2	20.2	0.4	0.1	12.7	－	1.3
	全体	1	82,029	0.3	3.1	31.5	2.0	3.4	0.9	1.1	7.7	14.2	1.4	7.9	21.4	0.2	0.1	9.7	－	1.5
	全体	2	67,637	0.3	2.4	24.6	2.0	3.8	0.8	1.5	7.0	13.9	1.9	6.6	21.7	0.2	0.2	8.4	－	1.7
	全体	3	58,795	0.3	2.4	21.4	2.4	3.9	0.9	2.0	6.6	14.0	2.7	7.3	22.4	0.3	0.3	8.6	－	2.2
	全体	4	57,362	0.5	2.5	19.7	2.7	4.4	1.1	2.7	6.7	14.2	3.5	8.1	23.1	0.5	0.5	8.9	－	2.8
	全体	5	50,691	1.0	2.7	19.1	3.5	4.9	1.4	3.0	7.2	14.6	4.5	9.1	24.1	0.7	0.9	9.6	－	3.8
	全体	6	45,977	1.8	3.3	20.2	4.4	5.6	1.8	3.4	8.0	15.2	5.7	10.4	24.7	0.8	1.2	10.6	－	5.1
	全体	7	41,626	3.3	4.2	21.6	5.9	6.5	2.0	4.0	9.5	15.3	6.7	11.7	26.2	1.1	1.8	12.0	－	6.6
	全体	8	41,038	5.2	5.1	22.6	7.2	7.4	2.6	4.6	10.9	16.0	7.7	13.0	27.5	1.4	2.9	13.3	－	8.6
	全体	9	36,669	7.9	6.5	23.8	8.9	8.2	2.9	4.7	12.7	15.9	8.3	13.3	28.2	1.8	4.0	14.1	－	10.2
	全体	10	35,534	10.7	7.6	24.6	11.1	9.3	2.9	5.4	14.4	16.0	8.6	14.3	28.3	2.1	5.0	14.9	－	11.8
	全体	11	31,257	13.7	9.1	26.3	13.7	10.4	3.2	5.9	15.6	15.8	9.2	14.5	28.7	2.6	6.4	16.1	－	13.4
	全体	12	27,851	16.2	11.1	28.1	15.6	13.0	3.1	7.0	16.5	15.7	9.8	14.9	27.6	3.0	7.7	17.3	－	13.9



種	性別	動物年齢	対象数(頭)	1.循環器疾患(%)	2.呼吸器疾患(%)	3.消化器疾患(%)	4.肝・胆・脾疾患(%)	5.泌尿器疾患(%)	6.生殖器疾患(%)	7.神経疾患(%)	8.眼の疾患(%)	9.耳の疾患(%)	10.歯・口腔疾患(%)	11.筋骨格疾患(%)	12.皮膚疾患(%)	13.血液・免疫疾患(%)	14.内分泌疾患(%)	15.全身性の疾患(%)	16.1才以上7才未満の割合(%)	参考 罹患(%)
猫	男の子	0	20,250	1.9	13.1	33.7	1.1	8.9	0.2	0.6	14.2	7.0	1.5	3.3	12.8	0.7	0.1	13.1	—	0.5
	男の子	1	16,770	1.5	5.7	19.6	0.8	12.8	0.0	0.5	8.1	3.1	1.1	1.8	8.3	0.4	0.0	8.1	—	0.6
	男の子	2	12,433	1.6	4.3	15.4	0.9	12.8	0.0	0.5	6.5	2.3	1.2	1.3	7.5	0.3	0.1	6.7	—	0.5
	男の子	3	10,313	1.7	3.7	13.6	1.0	11.7	0.0	0.5	6.2	2.6	1.7	1.3	7.2	0.5	0.1	6.0	—	0.7
	男の子	4	9,558	2.1	3.8	13.3	1.0	12.3	0.0	0.5	5.8	2.4	2.1	1.2	7.2	0.4	0.1	6.2	—	0.8
	男の子	5	8,249	2.3	4.1	13.1	1.3	14.0	0.0	0.6	5.8	2.4	2.0	1.5	7.4	0.5	0.3	6.2	—	1.1
	男の子	6	6,796	2.5	3.9	13.2	1.3	13.9	0.0	0.7	5.5	2.5	2.3	1.5	7.6	0.5	0.4	7.0	—	1.6
	男の子	7	5,724	2.7	4.3	13.9	1.7	14.6	0.0	0.7	5.3	2.8	2.8	1.6	7.7	0.8	0.7	7.9	—	2.0
	男の子	8	5,057	3.4	4.5	14.5	2.4	14.5	0.0	0.9	5.3	2.6	3.1	2.0	7.7	0.8	1.3	7.3	—	2.5
	男の子	9	4,222	3.8	5.0	13.7	2.3	16.3	0.1	1.1	4.8	3.4	3.5	2.2	8.0	0.9	1.6	8.5	—	2.7
	男の子	10	3,647	4.5	5.1	14.6	3.0	16.0	0.1	1.3	4.9	2.8	3.2	2.3	6.9	1.3	2.5	9.4	—	3.6
	男の子	11	2,866	4.8	6.3	18.1	3.9	17.6	0.1	1.5	5.0	2.8	4.4	2.8	9.3	1.5	3.9	11.6	—	5.7
	男の子	12	2,089	5.2	6.2	18.9	4.8	17.7	0.1	1.5	5.2	3.3	4.5	3.2	8.1	2.5	5.2	11.5	—	5.8

種	性別	動物年齢	対象数(頭)	1.循環器疾患(%)	2.呼吸器疾患(%)	3.消化器疾患(%)	4.肝・胆・脾疾患(%)	5.泌尿器疾患(%)	6.生殖器疾患(%)	7.神経疾患(%)	8.眼の疾患(%)	9.耳の疾患(%)	10.歯・口腔疾患(%)	11.筋骨格疾患(%)	12.皮膚疾患(%)	13.血液・免疫疾患(%)	14.内分泌疾患(%)	15.全身性の疾患(%)	16.1才以上7才未満の割合(%)	参考 罹患(%)
猫	女の子	0	17,234	1.5	11.5	29.0	1.6	5.8	0.8	0.5	14.4	6.2	1.3	3.1	11.1	0.6	0.1	12.0	—	0.5
	女の子	1	14,657	0.9	4.6	15.8	1.1	7.7	0.3	0.4	8.6	2.9	1.1	1.8	7.9	0.4	0.1	7.2	—	0.4
	女の子	2	11,047	0.9	3.7	12.5	0.9	8.3	0.2	0.4	6.5	2.1	1.1	1.2	6.8	0.3	0.1	6.2	—	0.4
	女の子	3	9,046	1.1	3.5	10.8	1.0	7.8	0.2	0.4	6.1	2.2	1.5	1.4	7.5	0.4	0.1	5.0	—	0.5
	女の子	4	8,205	1.4	3.6	11.2	0.9	9.3	0.2	0.6	6.7	2.2	1.6	1.2	7.6	0.4	0.2	5.6	—	0.7
	女の子	5	7,030	1.4	3.8	10.8	1.1	10.4	0.3	0.6	6.0	2.4	1.9	1.4	7.6	0.2	0.2	5.1	—	0.9
	女の子	6	6,063	1.6	3.3	11.1	0.9	10.7	0.3	0.4	5.3	2.6	1.8	1.4	7.6	0.5	0.3	5.5	—	1.2
	女の子	7	5,057	1.6	4.7	12.2	1.3	12.0	0.4	0.7	5.9	3.1	2.3	1.6	8.0	0.6	0.5	7.2	—	1.6
	女の子	8	4,503	1.9	4.4	12.1	1.2	12.8	0.5	0.8	4.7	3.0	2.5	1.7	8.0	0.8	0.9	7.2	—	2.5
	女の子	9	3,806	2.4	4.7	13.1	2.0	12.5	0.8	0.8	4.7	2.7	2.4	2.0	8.0	0.9	1.0	7.8	—	2.5
	女の子	10	3,207	2.2	5.2	13.1	2.3	13.9	1.1	1.4	4.8	2.4	2.8	2.3	9.9	0.9	1.7	8.1	—	4.1
	女の子	11	2,431	3.2	6.0	15.0	3.0	16.2	1.6	1.0	4.6	3.0	3.3	2.6	8.4	1.0	1.9	9.3	—	4.6
	女の子	12	1,931	2.6	5.4	15.8	3.3	17.5	1.5	1.2	5.0	3.1	3.2	4.1	9.4	1.5	4.7	9.4	—	5.5

種	性別	動物年齢	対象数(頭)	1.循環器疾患(%)	2.呼吸器疾患(%)	3.消化器疾患(%)	4.肝・胆・脾疾患(%)	5.泌尿器疾患(%)	6.生殖器疾患(%)	7.神経疾患(%)	8.眼の疾患(%)	9.耳の疾患(%)	10.歯・口腔疾患(%)	11.筋骨格疾患(%)	12.皮膚疾患(%)	13.血液・免疫疾患(%)	14.内分泌疾患(%)	15.全身性の疾患(%)	16.1才以上7才未満の割合(%)	参考 罹患(%)
猫	全体	0	37,484	1.7	12.4	31.5	1.3	7.5	0.4	0.6	14.3	6.6	1.4	3.2	12.0	0.6	0.1	12.6	—	0.5
	全体	1	31,427	1.2	5.2	17.8	0.9	10.4	0.1	0.5	8.3	3.0	1.1	1.8	8.1	0.4	0.1	7.7	—	0.5
	全体	2	23,480	1.3	4.1	14.0	0.9	10.7	0.1	0.5	6.5	2.2	1.2	1.2	7.1	0.3	0.1	6.5	—	0.5
	全体	3	19,359	1.4	3.6	12.3	1.0	9.9	0.1	0.4	6.1	2.4	1.6	1.4	7.3	0.4	0.1	5.5	—	0.6
	全体	4	17,763	1.7	3.7	12.3	1.0	10.9	0.1	0.6	6.2	2.3	1.9	1.2	7.3	0.4	0.2	5.9	—	0.8
	全体	5	15,279	1.9	3.9	12.0	1.2	12.3	0.1	0.6	5.9	2.4	2.0	1.4	7.5	0.4	0.3	5.7	—	1.0
	全体	6	12,859	2.1	3.7	12.2	1.1	12.4	0.1	0.6	5.4	2.6	2.1	1.5	7.6	0.5	0.4	6.3	—	1.4
	全体	7	10,781	2.2	4.5	13.1	1.5	13.4	0.2	0.7	5.5	2.9	2.6	1.6	7.9	0.7	0.6	7.6	—	1.8
	全体	8	9,560	2.7	4.4	13.4	1.8	13.7	0.3	0.8	5.0	2.8	2.8	1.9	7.8	0.8	1.1	7.2	—	2.5
	全体	9	8,028	3.2	4.9	13.5	2.2	14.5	0.4	0.9	4.7	3.1	3.0	2.1	8.0	0.9	1.3	8.2	—	2.6
	全体	10	6,854	3.4	5.1	13.9	2.7	15.0	0.6	1.4	4.8	2.6	3.0	2.3	8.3	1.1	2.1	8.8	—	3.8
	全体	11	5,297	4.1	6.2	16.7	3.5	17.0	0.8	1.3	4.8	2.9	3.9	2.7	8.9	1.3	3.0	10.6	—	5.2
	全体	12	4,020	4.0	5.8	17.4	4.1	17.6	0.8	1.4	5.1	3.2	3.8	3.6	8.7	2.0	4.9	10.5	—	5.7

種	性別	動物年齢	対象数(羽)	1.循環器疾患(%)	2.呼吸器疾患(%)	3.消化器疾患(%)	4.肝・胆・脾疾患(%)	5.泌尿器疾患(%)	6.生殖器疾患(%)	7.神経疾患(%)	8.眼の疾患(%)	9.耳の疾患(%)	10.歯・口腔疾患(%)	11.筋骨格疾患(%)	12.皮膚疾患(%)	13.血液・免疫疾患(%)	14.内分泌疾患(%)	15.全身性の疾患(%)	16.1才以上7才未満の割合(%)	参考 罹患(%)
鳥	全体*	0	4,561	0.1	5.9	14.4	0.8	0.4	1.3	0.4	1.5	0.1	0.2	2.3	3.2	0.0	0.2	14.0	3.6	0.2
	全体*	1	2,495	0.1	3.8	10.9	1.8	0.4	3.0	0.4	0.8	0.2	0.2	1.8	2.6	0.1	0.3	9.9	0.8	0.2
	全体*	2	1,430	0.1	4.1	10.3	2.0	0.7	2.6	0.4	0.6	0.3	0.3	2.0	3.0	0.0	0.6	8.6	1.0	0.1
	全体*	3	1,039	0.2	3.6	8.5	2.8	0.5	4.2	0.7	0.7	0.1	0.4	2.3	2.9	0.0	1.2	7.3	1.0	1.1
	全体*	4	599	0.2	4.2	9.0	3.0	1.3	3.8	0.8	1.0	0.2	0.7	1.7	1.8	0.0	0.7	9.0	0.2	1.2
	全体*	5	357	0.3	4.5	7.8	3.9	1.1	3.6	0.8	1.1	0.3	0.3	1.4	1.4	0.0	1.1	8.7	0.6	0.0
	全体*	6	110	0.0	4.5	9.1	0.9	2.7	4.5	1.8	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	2.7	8.2	2.7	2.7

*性別不明含む

種	性別	動物年齢	対象数(頭)	1.循環器疾患(%)	2.呼吸器疾患(%)	3.消化器疾患(%)	4.肝・胆・脾疾患(%)	5.泌尿器疾患(%)	6.生殖器疾患(%)	7.神経疾患(%)	8.眼の疾患(%)	9.耳の疾患(%)	10.歯・口腔疾患(%)	11.筋骨格疾患(%)	12.皮膚疾患(%)	13.血液・免疫疾患(%)	14.内分泌疾患(%)	15.全身性の疾患(%)	16.1才以上7才未満の割合(%)	参考 罹患(%)
うさぎ	全体	0	5,750	0.1	4.0	18.8	0.5	2.0	1.0	1.4	7.1	2.2	0.9	3.3	9.7	0.1	0.0	14.7	0.8	0.3
	全体	1	4,471	0.3	2.1	20.5	0.5	2.6	1.5	1.6	6.8	2.5	1.2	1.7	10.3	0.0	0.0	13.2	0.5	0.6
	全体	2	2,857	0.2	2.9	20.7	0.8	2.7	1.2	1.4	7.2	2.9	1.3	2.0	10.2	0.1	0.1	13.9	0.6	0.8
	全体	3	2,721	0.4	3.3	22.5	0.6	2.8	1.7	2.4	7.9	2.7	1.9	1.9	9.5	0.1	0.0	14.5	0.8	1.1
	全体	4	2,183	0.6	3.8	23.5	0.7	3.5	2.3	3.3	9.7	3.6	2.2	1.8	9.6	0.2	0.1	15.3	0.7	2.6
	全体	5	1,414	1.1	6.6	23.0	0.6	4.7	2.8	2.9	12.4	4.5	2.4	2.3	11.0	0.4	0.1	17.5	0.8	4.2
	全体	6	456	1.5	5.0	28.1	1.3	6.6	3.1	5.3	19.1	5.9	1.8	2.6	15.4	0.2	0.4	18.2	0.9	5.9

種	性別	動物年齢	対象数(頭)	1.循環器疾患(%)	2.呼吸器疾患(%)	3.消化器疾患(%)	4.肝・胆・脾疾患(%)	5.泌尿器疾患(%)	6.生殖器疾患(%)	7.神経疾患(%)	8.眼の疾患(%)	9.耳の疾患(%)	10.歯・口腔疾患(%)	11.筋骨格疾患(%)	12.皮膚疾患(%)	13.血液・免疫疾患(%)	14.内分泌疾患(%)	15.全身性の疾患(%)	16.1才以上7才未満の割合(%)	参考 罹患(%)
フェレット	全体	0	1,861	0.2	7.4	15.0	1.2	0.8	0.1	0.3	1.0	11.2	0.9	2.1	13.0	1.1	0.2	8.4	0.1	0.8
	全体	1	1,691	0.4	4.6	14.3	1.4	1.7	0.2	0.4	0.7	5.4	0.5	0.9	8.6	1.4	1.2	7.9	0.0	2.7
	全体	2	1,372	0.5	4.5	15.0	2.3	2.6	0.5	0.7	0.5	4.8	1.3	1.1	10.9	1.6	4.0	9.4	0.0	4.8
	全体	3	1,039	0.6	3.8	15.3	5.4	4.1	0.6	0.9	0.6	3.2	1.4	2.0	12.9	3.8	11.5	12.9	0.0	9.7
	全体	4	778	2.7	4.9	18.1	8.5	4.5	0.5	1.7	1.0	2.8	1.7	2.1	14.7	4.2	24.4	17.7	0.0	22.0
	全体	5	501	5.2	3.6	16.4	10.4	7.0	1.0	2.0	1.0	1.4	1.6	3.8	17.8	8.0	35.7	23.0	0.0	33.3
	全体	6	158	8.2	7.0	16.5	12.7	5.7	0.0	4.4	4.4	3.8	3.2	3.8	19.0	9.5	38.0	25.3	0.0	36.7

種	性別	動物年齢	対象数(頭)	1.循環器疾患(%)	2.呼吸器疾患(%)	3.消化器疾患(%)	4.肝・胆・脾疾患(%)	5.泌尿器疾患(%)	6.生殖器疾患(%)	7.神経疾患(%)	8.眼の疾患(%)	9.耳の
---	----	------	--------	------------	------------	------------	--------------	------------	------------	-----------	-----------	------

参考資料 4 疾患（大分類単位）別請求割合

（犬・猫、品種別、年齢補正後：0～12歳）

	対象数（頭）	1.循環器 疾患(%)	2.呼吸器 疾患(%)	3.消化器 疾患(%)	4.肝・胆・膵 疾患(%)	5.泌尿器 疾患(%)	6.生殖・器 疾患(%)	7.神経系 疾患(%)	8.眼の疾患 疾患(%)	9.耳の疾患 疾患(%)	10.歯・口腔 疾患(%)	11.筋骨格 疾患(%)	12.皮膚疾患 疾患(%)	13.血液・免疫 疾患(%)	14.内分泌 疾患(%)	15.全身性の 疾患(%)	参考範囲 (%)
1 トイ・プードル	80,797	3.7	5.2	27.6	7.0	4.4	0.9	3.5	10.5	18.5	7.0	12.5	23.1	1.0	3.2	12.3	5.6
2 シワウ	56,608	11.1	6.6	21.3	5.9	5.5	1.1	5.0	9.1	11.2	3.6	11.0	17.3	0.7	1.8	11.2	3.3
3 混血犬（体重10kg未満）	40,046	5.9	5.0	24.2	5.5	4.8	1.2	2.9	9.1	16.1	4.4	11.1	22.8	1.0	2.1	10.9	5.6
4 ミニチュア・ダックスフンド	24,025	1.7	3.3	21.5	5.0	4.0	1.8	3.3	6.5	11.7	7.3	11.8	23.2	1.1	1.6	10.5	5.8
5 柴	27,630	0.9	2.8	19.6	3.6	4.1	1.1	2.3	6.4	14.2	2.8	7.9	33.0	0.9	2.0	10.2	4.6
6 ボメラニアン	15,943	8.3	12.5	26.1	7.9	6.3	0.9	3.7	8.2	10.4	5.2	13.5	18.7	0.8	3.4	10.8	3.0
7 ミニチュア・シュナウザー	10,839	4.8	2.7	26.1	9.0	8.8	1.8	4.1	9.3	13.7	7.2	7.4	29.9	1.8	3.1	12.5	10.5
8 ヨークシャー・テリア	9,685	3.3	5.6	30.5	6.8	8.5	1.4	3.9	12.3	13.7	5.5	11.6	26.6	1.0	2.6	13.0	5.6
9 フレンチ・ブルドッグ	6,909	1.6	7.4	30.3	4.9	6.5	1.7	7.4	20.8	28.0	3.5	14.7	50.8	2.5	2.3	17.5	12.1
10 シー・ズー	6,761	6.0	4.3	27.3	8.1	8.1	1.3	2.0	28.5	28.9	2.8	6.3	43.3	1.6	3.0	12.9	9.1
11 マルチース	6,942	10.1	7.4	24.0	7.8	7.2	1.1	3.4	13.6	23.9	5.7	11.1	29.0	1.7	3.3	12.8	5.7
12 パピヨン	4,302	2.9	3.6	25.5	6.9	8.9	1.3	2.7	9.8	9.3	5.5	14.5	18.7	0.6	1.7	11.1	3.3
13 ゴールデン・レトリバー	4,459	2.3	4.2	28.2	3.3	4.0	0.9	3.1	7.5	32.4	3.4	12.9	37.9	5.3	4.0	15.4	17.2
14 ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	4,072	1.8	3.6	26.1	4.3	8.4	2.3	3.6	9.3	11.5	5.0	15.7	29.7	2.8	1.7	13.5	10.4
15 ジャック・ラッセル・テリア	3,603	1.5	3.4	25.4	7.7	6.1	1.1	1.8	8.1	11.1	6.7	8.1	27.7	1.2	1.3	13.7	7.9
16 ラブラドル・レトリバー	3,507	1.6	4.7	24.1	3.9	4.7	1.7	3.6	6.3	26.3	3.5	13.9	34.5	1.9	2.2	13.3	14.2
17 バグ	3,678	1.3	8.8	21.3	3.6	8.4	1.3	5.9	21.0	38.4	3.4	10.7	44.4	1.9	2.7	15.9	10.3
18 キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	3,033	23.5	5.2	32.1	5.8	4.7	1.2	5.2	19.7	24.1	5.8	14.9	28.3	2.0	2.1	11.6	5.8
19 ミニチュア・ピンシャー	2,553	2.4	4.2	24.7	7.0	3.9	0.8	3.3	10.4	10.4	6.3	11.8	31.0	0.7	2.8	12.0	5.2
20 ベキニーズ	2,733	5.8	5.6	25.6	3.9	8.9	2.0	6.8	22.4	15.0	3.6	21.1	37.4	0.8	1.7	15.4	7.4
21 イタリアン・グレイハウンド	2,352	3.3	3.9	29.0	5.9	4.1	1.4	8.5	9.0	10.6	10.8	9.4	21.4	2.2	3.0	12.5	7.5
22 ビーグル	2,164	2.8	5.0	25.6	5.8	4.7	1.8	5.3	8.8	21.6	4.9	13.6	29.6	2.0	4.3	12.6	11.8
23 ボーダー・コリー	2,231	1.5	3.7	27.5	4.8	5.7	1.2	2.3	7.3	8.8	3.5	11.2	23.3	1.6	2.3	13.8	8.3
24 シェットランド・シープドッグ	1,977	2.6	4.9	22.1	10.4	8.5	1.8	2.4	7.6	15.2	6.7	12.4	29.3	1.8	3.7	13.4	10.7
25 ポストン・テリア	1,997	5.3	6.1	33.6	5.4	5.8	2.6	8.5	22.0	17.1	3.4	9.6	32.9	1.3	2.0	16.7	9.9
26 ビション・フリーゼ	2,053	2.6	4.3	28.9	7.3	7.8	1.1	2.8	14.5	15.6	9.6	10.3	32.5	1.5	3.0	11.8	8.7
27 アメリカン・コッカー・スパニエル	1,399	3.4	4.3	23.6	5.7	3.9	0.4	7.0	24.8	44.7	5.6	10.4	35.6	1.9	3.8	12.7	12.5
28 バーニーズ・マウンテン・ドッグ	907	1.7	6.2	30.7	7.9	9.6	2.1	2.3	7.9	19.0	3.3	18.9	29.8	5.4	2.0	17.1	21.5
29 日本スピッツ	800	3.4	3.7	20.5	6.8	4.9	0.6	3.7	9.9	8.4	6.3	9.3	20.9	1.9	2.6	14.5	8.8
30 秋田	860	0.2	3.0	24.3	3.4	3.9	0.5	4.8	8.6	15.1	1.6	7.9	34.7	3.0	5.9	10.6	9.7

	対象数（頭）	1.循環器 疾患(%)	2.呼吸器 疾患(%)	3.消化器 疾患(%)	4.肝・胆・膵 疾患(%)	5.泌尿器 疾患(%)	6.生殖・器 疾患(%)	7.神経系 疾患(%)	8.眼の疾患 疾患(%)	9.耳の疾患 疾患(%)	10.歯・口腔 疾患(%)	11.筋骨格 疾患(%)	12.皮膚疾患 疾患(%)	13.血液・免疫 疾患(%)	14.内分泌 疾患(%)	15.全身性の 疾患(%)	参考範囲 (%)
1 トイ・プードル	70,448	3.3	5.0	28.4	7.1	5.9	2.3	3.3	11.0	17.1	7.4	11.1	22.1	1.0	2.9	12.3	6.4
2 シワウ	48,392	9.1	6.9	21.9	6.4	5.2	2.7	4.7	9.0	9.0	3.8	9.9	15.3	0.7	1.6	11.2	3.6
3 混血犬（体重10kg未満）	39,532	5.0	4.8	24.5	5.7	6.7	2.3	2.6	8.5	14.7	4.6	10.3	22.3	1.0	2.3	10.7	6.0
4 ミニチュア・ダックスフンド	22,075	1.5	3.6	21.2	5.6	6.3	3.3	3.0	7.1	12.0	7.5	11.5	22.6	1.2	1.4	10.8	7.0
5 柴	25,302	0.9	2.9	20.6	4.2	9.2	2.3	1.9	7.3	11.9	3.2	8.0	34.2	0.8	1.8	10.8	4.5
6 ボメラニアン	13,004	7.0	11.7	26.5	8.4	6.6	3.1	3.5	8.4	10.0	5.3	12.8	18.2	0.8	3.5	11.0	4.2
7 ミニチュア・シュナウザー	10,130	5.1	3.1	27.0	10.7	15.0	3.1	3.2	9.2	15.9	7.5	6.1	30.0	1.9	3.2	12.9	10.5
8 ヨークシャー・テリア	8,277	3.4	6.3	33.8	8.0	8.6	2.5	3.7	12.2	13.4	6.2	11.0	27.0	0.9	2.1	12.6	6.8
9 フレンチ・ブルドッグ	6,013	1.4	7.0	30.7	5.7	17.2	3.8	6.5	18.9	26.1	3.4	12.1	54.1	3.0	1.9	17.7	13.1
10 シー・ズー	5,501	5.1	4.7	26.8	7.4	11.5	2.5	1.8	28.5	24.9	2.8	5.0	41.6	1.7	2.9	12.4	9.4
11 マルチース	5,406	9.8	7.0	24.8	7.9	7.9	3.2	3.7	14.4	23.0	5.9	11.1	26.9	2.2	3.4	12.7	6.7
12 パピヨン	3,948	3.5	4.3	24.2	6.7	8.1	3.1	3.3	10.0	8.5	6.9	12.4	18.4	0.9	1.4	12.3	4.7
13 ゴールデン・レトリバー	4,182	2.9	3.8	28.3	4.5	11.5	2.7	2.7	8.7	30.6	2.8	12.1	38.0	4.5	4.1	17.4	20.3
14 ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	3,980	1.2	3.5	26.4	5.7	12.5	3.0	2.7	9.5	10.5	5.8	15.6	28.1	3.3	2.1	13.5	9.7
15 ジャック・ラッセル・テリア	3,375	1.1	3.8	25.7	8.7	9.4	2.3	2.2	8.2	9.3	7.6	9.1	27.3	1.0	1.5	14.1	8.1
16 ラブラドル・レトリバー	3,263	1.4	5.3	26.6	4.8	12.5	2.7	2.3	7.3	25.4	3.4	13.6	32.4	2.0	1.9	14.5	14.2
17 バグ	2,941	1.3	9.3	22.8	4.8	22.1	3.1	5.1	21.2	34.7	2.6	8.8	44.1	1.0	2.9	16.2	9.5
18 キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	2,980	24.0	5.3	32.3	6.3	11.2	2.1	5.9	20.2	21.7	6.4	13.5	28.1	1.6	1.6	12.3	5.7
19 ミニチュア・ピンシャー	2,580	1.8	4.1	23.9	8.6	4.3	2.9	3.0	10.8	9.9	4.7	9.4	30.4	1.0	2.6	12.3	6.4
20 ベキニーズ	2,156	3.7	7.0	28.8	3.3	11.5	4.1	6.5	23.7	13.8	3.4	16.5	34.7	0.9	2.1	15.3	6.4
21 イタリアン・グレイハウンド	2,096	1.9	4.0	29.6	5.7	6.2	2.7	7.5	9.6	9.6	10.5	8.8	22.3	2.6	2.1	14.5	9.2
22 ビーグル	2,153	3.4	3.9	24.9	6.5	8.6	2.4	3.1	8.4	21.3	5.4	11.7	28.7	1.6	4.1	13.1	11.7
23 ボーダー・コリー	2,167	1.5	2.7	27.6	5.5	14.0	1.8	2.0	6.4	7.4	3.4	11.0	20.3	1.6	2.6	13.1	7.7
24 シェットランド・シープドッグ	1,695	2.6	4.2	22.4	8.8	14.6	4.0	2.1	7.8	13.1	6.9	12.2	27.3	1.3	5.7	13.4	11.4
25 ポストン・テリア	1,737	6.6	7.5	29.0	5.9	4.7	2.8	5.9	21.8	14.3	4.0	8.8	34.7	1.7	2.3	17.1	10.5
26 ビション・フリーゼ	1,682	3.2	6.0	29.8	5.6	13.1	2.6	2.2	13.5	14.4	6.0	10.0	33.5	1.5	3.9	11.6	7.9
27 アメリカン・コッカー・スパニエル	1,324	4.7	3.8	24.8	7.4	8.6	3.0	4.8	24.0	37.0	4.3	9.2	34.2	2.4	4.0	13.1	13.3
28 バーニーズ・マウンテン・ドッグ	850	2.0	5.9	28.6	7.7	16.7	2.9	3.3	4.6	22.8	2.9	21.0	30.4	4.1	2.7	19.5	20.2
29 日本スピッツ	766	3.0	4.3	24.2	4.7	10.1	4.0	1.8	7.8	6.5	8.4	9.2	18.6	1.5	3.5	10.7	7.7
30 秋田	733	1.0	2.8	26.2	3.0	6.1	5.4	3.0	8.9	18.0	2.6	9.4	40.2	2.4	4.4	9.8	8.0



	犬の品種	性別	対象数 (頭)	1.循環器 疾患 (%)	2.呼吸器 疾患 (%)	3.消化器 疾患 (%)	4.肝臓・胆 疾患 (%)	5.泌尿器 疾患 (%)	6.生殖器 疾患 (%)	7.神経系 疾患 (%)	8.眼の疾患 疾患 (%)	9.耳の疾患 疾患 (%)	10.歯・口腔 疾患 (%)	11.筋骨格 疾患 (%)	12.皮膚疾患 疾患 (%)	13.血液・免疫 疾患 (%)	14.内分泌 疾患 (%)	15.全身性の 疾患 (%)	参考価 範囲 (%)
1	トイ・プードル	全体	151,245	3.5	5.1	28.0	7.0	5.1	1.6	3.4	10.8	17.8	3.7	11.8	22.6	1.0	3.1	12.3	6.0
2	チワワ	全体	105,000	10.2	6.8	21.6	6.1	5.3	1.8	4.9	9.0	10.1	3.7	10.5	16.3	0.7	1.7	11.2	3.4
3	混血犬 (体重10kg未満)	全体	79,578	5.5	4.9	24.3	5.6	5.7	1.8	2.7	8.8	15.4	4.5	10.7	22.5	1.0	2.2	10.8	5.8
4	ミニチュア・ダックスフンド	全体	46,100	1.6	3.4	21.3	5.3	5.1	2.5	3.2	6.8	11.9	7.4	11.7	22.9	1.1	1.5	10.7	6.4
5	柴	全体	52,932	0.9	2.8	20.1	3.9	6.6	1.7	2.1	6.8	13.1	3.0	8.0	33.6	0.9	1.9	10.5	4.6
6	ボメラニアン	全体	28,947	7.7	12.1	26.3	8.2	6.4	1.9	3.6	8.3	10.2	5.3	13.2	18.5	0.8	3.5	10.9	3.6
7	ミニチュア・シュナウザー	全体	20,969	4.9	2.9	26.6	9.8	11.8	2.5	3.7	9.3	15.7	7.4	6.8	29.9	1.9	3.1	12.7	10.5
8	ヨークシャー・テリア	全体	17,962	3.3	5.9	32.0	7.4	8.5	1.9	3.8	12.3	13.6	5.8	11.3	26.8	0.9	2.4	12.8	6.1
9	フレンチ・ブルドッグ	全体	12,922	1.5	7.2	30.5	5.3	11.7	2.7	6.9	19.9	27.1	3.4	13.4	52.5	2.8	2.1	17.6	12.6
10	シー・ズー	全体	12,262	5.6	4.5	27.1	7.8	9.6	1.9	1.9	28.5	27.1	2.8	5.7	42.6	1.7	3.0	12.7	9.3
11	マルチーズ	全体	12,348	10.0	7.2	24.4	7.8	7.5	2.1	3.5	14.0	23.5	5.8	11.1	28.0	1.9	3.4	12.7	6.2
12	パピヨン	全体	8,250	3.2	3.9	24.9	6.8	8.5	2.2	3.0	9.9	8.9	6.2	13.5	18.6	0.7	1.6	11.6	4.0
13	ゴールデン・レトリバー	全体	8,641	2.6	4.0	28.3	3.9	7.6	1.8	2.9	8.1	31.5	3.1	12.5	38.0	4.9	4.1	16.4	18.8
14	ウェルシュ・コーギー・ペンブローク	全体	8,052	1.0	3.5	26.3	5.0	10.4	2.7	3.1	9.4	11.0	5.4	15.6	28.9	3.0	1.9	13.5	10.0
15	ジャック・ラッセル・テリア	全体	6,978	1.3	3.6	25.6	8.2	7.7	1.7	2.0	8.2	10.2	7.1	8.6	27.6	1.1	1.4	13.9	8.0
16	ラブラドル・レトリバー	全体	6,770	1.5	5.0	25.4	4.4	8.5	2.2	3.0	6.8	25.9	3.4	13.8	33.5	2.0	2.0	13.9	14.2
17	バグ	全体	6,619	1.3	9.1	22.0	4.1	14.5	2.1	5.6	21.1	36.7	3.0	9.8	44.3	1.0	2.8	16.0	9.9
18	キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル	全体	6,013	23.7	5.3	32.2	6.1	7.9	1.7	5.6	20.0	22.9	6.1	14.2	28.1	1.8	1.8	11.9	5.7
19	ミニチュア・ピンシャー	全体	5,133	2.1	4.2	24.3	7.8	4.1	1.9	3.2	10.6	10.2	5.5	10.6	30.7	10.8	2.7	12.1	5.8
20	ベキニーズ	全体	4,889	5.0	6.2	27.0	3.7	10.1	2.9	6.6	23.1	14.5	3.5	19.1	36.1	0.8	1.9	15.4	7.0
21	イタリアン・グレーハウンド	全体	4,448	2.6	3.9	29.2	5.8	5.1	2.0	8.0	9.3	10.1	10.6	9.1	22.0	2.4	2.6	13.4	8.3
22	ビーグル	全体	4,317	3.1	4.4	25.3	6.1	6.6	2.1	4.3	8.6	21.5	5.1	12.7	29.1	1.8	4.2	12.9	11.8
23	ボーダー・コリー	全体	4,398	1.5	3.2	27.6	5.2	9.8	1.5	2.2	6.9	8.2	3.5	11.1	21.8	1.6	2.5	13.4	8.0
24	シェットランド・シープドッグ	全体	3,672	2.6	4.6	22.2	9.7	11.3	2.9	2.3	7.8	14.2	6.8	12.3	28.4	1.5	4.7	13.4	11.0
25	ボストン・テリア	全体	3,734	6.0	6.8	31.3	5.6	5.2	2.7	7.2	21.9	15.8	3.7	9.2	33.6	1.5	2.2	16.8	10.1
26	ピション・フリーズ	全体	3,735	2.8	4.9	29.1	6.6	10.2	1.8	2.4	14.1	15.1	8.2	10.2	33.1	1.6	3.2	11.7	8.5
27	アメリカン・コッカー・スパニエル	全体	2,723	4.1	4.1	24.2	6.5	6.2	1.7	5.9	24.6	40.6	5.0	9.7	34.9	2.2	3.9	12.8	12.8
28	バーニーズ・マウンテン・ドッグ	全体	1,757	1.8	6.0	29.5	7.7	13.4	2.6	2.9	6.1	21.1	3.2	19.9	30.4	4.6	2.5	18.5	20.6
29	日本スピッツ	全体	1,566	3.2	4.1	22.5	5.9	7.7	2.4	2.8	8.8	7.6	7.6	9.4	19.7	1.7	3.0	12.6	8.4
30	秋田	全体	1,593	0.5	2.8	25.0	3.2	4.9	2.7	4.0	9.0	16.5	1.9	8.7	37.3	2.7	5.1	10.2	9.1
犬全体 (男の子)				5.1	5.3	24.8	6.1	5.4	1.2	3.7	10.2	16.1	5.4	11.5	25.3	1.2	2.5	12.0	6.1
犬全体 (女の子)				4.4	5.2	25.4	6.5	7.7	2.7	3.4	10.3	14.7	5.7	10.5	24.6	1.2	2.3	12.1	6.7
犬全体				4.7	5.2	25.1	6.3	6.5	1.9	3.6	10.2	15.4	5.5	11.0	24.9	1.2	2.4	12.0	6.4

	猫の品種	性別	対象数 (頭)	1.循環器 疾患 (%)	2.呼吸器 疾患 (%)	3.消化器 疾患 (%)	4.肝臓・胆 疾患 (%)	5.泌尿器 疾患 (%)	6.生殖器 疾患 (%)	7.神経系 疾患 (%)	8.眼の疾患 疾患 (%)	9.耳の疾患 疾患 (%)	10.歯・口腔 疾患 (%)	11.筋骨格 疾患 (%)	12.皮膚疾患 疾患 (%)	13.血液・免疫 疾患 (%)	14.内分泌 疾患 (%)	15.全身性の 疾患 (%)	参考価 範囲 (%)
1	混血猫	全体	52,588	1.0	4.8	13.0	2.1	10.4	0.3	0.7	5.3	1.5	3.2	1.2	7.7	0.7	1.1	7.8	2.1
2	スコティッシュ・フォールド	全体	30,673	4.4	5.2	15.4	1.3	14.1	0.3	0.7	7.9	4.6	1.6	4.3	8.3	0.7	0.7	7.6	1.8
3	アメリカン・ショートヘア	全体	17,934	3.7	4.9	16.9	1.3	13.2	0.3	1.1	7.0	3.6	1.7	1.8	6.5	0.8	0.6	7.0	2.0
4	マンチカン	全体	16,401	2.6	4.3	16.9	1.8	15.2	0.1	0.4	7.1	3.6	1.4	2.1	7.9	0.8	0.9	6.8	1.5
5	ノルウェー・ジャズ・フォレスト・キャット	全体	10,546	3.4	5.6	19.6	1.5	16.6	0.4	1.0	4.4	2.2	1.6	2.0	7.8	0.9	2.5	8.9	2.8
6	ブリタニッシュ・ショートヘア	全体	8,782	4.4	7.1	15.5	1.1	14.8	0.2	0.8	9.4	5.5	1.6	2.6	9.9	0.8	0.5	8.2	3.7
7	ラグドール	全体	7,711	2.7	4.5	16.3	1.3	13.3	0.4	0.7	4.8	2.7	1.6	1.1	8.5	0.6	0.9	7.4	1.4
8	ロシアンブルー	全体	5,942	1.4	6.5	12.5	2.3	12.6	0.1	0.7	5.3	2.4	1.0	1.5	8.3	0.9	2.3	7.1	1.6
猫全体				2.4	5.2	15.4	1.8	12.7	0.3	0.8	6.4	3.0	2.3	2.0	8.2	0.8	1.1	7.9	2.1

傷病名一覧表

「傷病名一覧表」は、アニコム損保での保険金支払い手続きや疾患統計などを目的として作成したものである。

章	解剖学的分類	傷病名コード	傷病名
1	循環器疾患	2001	弁膜症(疑いを含む、心雑音十、心不全徴候一)
		2002	弁膜症(心不全徴候十)
		2003	病態不明の心肥大/心拡大
		2004	心筋症
		2005	不整脈
		2006	先天性心疾患(疑い)
		2007	動脈管閉存症・PDA
		2008	心房中隔欠損症・ASD
2	呼吸器疾患	2009	心室中隔欠損症・VSD
		2010	右大動脈弓遷延症・PRAA
		2011	大動脈狭窄症・AS
		2012	肺動脈狭窄症・PS
		2013	上記に該当しない先天性心疾患(確定診断済み)
		2014	犬糸状虫症・フィラリア症
		2015	循環器系の腫瘍
		2016	上記に該当しない循環器疾患
3	消化器疾患	2017	鼻炎/副鼻腔炎/上咽気道炎
		2018	咽頭炎/喉頭炎
		2019	軟口蓋過長症
		2020	気管炎/気管支炎
		2021	気管虚脱
		2022	肺炎
		2023	逆くしゃみ症候群・RSS
		2024	横隔膜ヘルニア
4	肝・胆道系および胆管疾患	2025	ケンネルコフ症候群・犬伝染性呼吸器症候群
		2026	犬バラインフルエンザ・CPIV
		2027	猫伝染性鼻気管炎・FVR
		2028	猫カリシウイルス・FCV
		2029	上記に該当しない呼吸器感染症
		2030	喘息
		2031	肺水腫(原因未定)
		2032	胸水(血胸/膿胸/乳び胸含む、原因未定)
5	泌尿器疾患	2033	発咳(原因未定)
		2034	くしゃみ/鼻汁(原因未定)
		2035	鼻出血(原因未定)
		2036	鼻腔内腫瘍
		2037	肺の腫瘍
		2038	上記に該当しない胸腔内の腫瘍
		2039	上記に該当しない呼吸器疾患
		2040	食道炎
6	生体組織疾患	2041	食道狭窄/食道閉塞
		2042	巨大食道症/食道拡張症
		2043	胃炎/胃腸炎/腸炎
		2044	胃/十二指腸潰瘍
		2045	胃拡張胃捻転症候群
		2046	消化管内異物/誤飲
		2047	消化管機能低下(消化管うっ滞含む)
		2048	細菌性腸炎
7	神経疾患	2049	犬パルボウイルス・CPV
		2050	犬コロナウイルス・CCV
		2051	ジアルジア症
		2052	コクシジウム症
		2053	回虫症
		2054	糸虫症
		2055	糞線虫症
		2056	上記に該当しない消化器系の感染症/寄生虫症
8	眼および付属器の疾患	2057	食物反応性腸症
		2058	炎症性腸疾患・IBD
		2059	タンパク質喪失性腸症
		2060	腸閉塞
		2061	肛門囊(膿)炎/肛門囊(膿)破裂
		2062	肛門周囲炎/肛門周囲瘻
		2063	便秘(巨大結腸症含む)
		2064	会陰ヘルニア
9	耳の疾患	2065	脾ヘルニア【補償対象外】
		2066	鼠径ヘルニア【補償対象外】
		2067	毛球症
		2068	そ嚢炎
		2069	消化管リンパ腫
		2070	上記に該当しない消化器系の腫瘍
		2071	嘔吐/下痢/血便(原因未定)
		2072	腹痛/疝痛(原因未定)
10	歯および口腔の疾患	2073	上記に該当しない消化器疾患
		2074	肝炎
		2075	肝リビドーシス/脂肪肝
		2076	肝硬変/肝臓腫瘍
		2077	門脈シャント・門脈体循環シャント・PSS
		2078	胆管炎/胆管肝炎
		2079	胆石症
		2080	胆泥症
11	筋骨格疾患	2081	肝酵素上昇(原因未定)
		2082	肺炎
		2083	脾外分泌不全
		2084	肝/胆道/脾の腫瘍
		2085	上記に該当しない肝/胆道系疾患
		2086	上記に該当しない脾臓の疾患
		2087	慢性腎臓病(腎不全含む)
		2088	腎結石
12	皮膚疾患	2089	腎盂腎炎
		2090	急性腎不全
		2091	膀胱炎
		2092	膀胱結石
		2093	尿道閉塞
		2094	尿石症
		2095	猫の下部尿路疾患・FUS・FLUTD
		2096	神経性の排尿異常
13	消化器疾患	2097	尿の性状異常(原因未定)
		2098	泌尿器系の腫瘍
		2099	上記に該当しない泌尿器疾患
		2100	卵巣の疾患
		2101	子宮蓄膿症
		2102	子宮内膜炎
		2103	子宮水腫
		2104	膣炎
14	生殖器疾患	2105	外陰部分泌物・おりもの
		2106	乳腺炎/乳房炎
		2107	乳腺過形成・乳腺肥大(偽妊娠含む)
		2108	卵巣・卵つまり
		2109	交配・妊娠に起因する異常【補償対象外】
		2110	上記に該当しない雌性生殖器官疾患
		2111	亀頭炎/包皮炎
		2112	前立腺肥大
15	皮膚疾患	2113	前立腺炎/前立腺腫瘍
		2114	潜在精巢【補償対象外】
		2115	上記に該当しない雄性生殖器官疾患
		2116	乳腺腫瘍/乳腺腫瘍
		2117	上記に該当しない雄性生殖器官の腫瘍
		2118	上記に該当しない雄性生殖器官の腫瘍
		2119	てんかん
		2120	髄膜炎/髄膜炎/脳炎
16	皮膚疾患	2121	水頭症/脳水腫
		2122	外傷性脳疾患
		2123	脊髄疾患(椎間板ヘルニア除く)
		2124	馬尾症候群
		2125	ホルネル症候群
		2126	痙攣発作(原因未定)
		2127	ふるふる・振戦(原因未定)
		2128	麻痺(原因未定)
17	皮膚疾患	2129	斜頸(原因未定)
		2130	失神および虚脱(原因未定)
		2131	脳腫瘍
		2132	上記に該当しない神経系の腫瘍
		2133	上記に該当しない神経系疾患
		2134	結腸炎(結腸浮腫含む)
		2135	乾性角結膜炎・KCS・ドライアイ
		2136	外傷性角膜炎(異物含む)
18	皮膚疾患	2137	潰瘍性角膜炎(角膜びらん含む)
		2138	上記に該当しない角膜炎(パンプス含む)
		2139	角膜ジストロフィー
		2140	ブドウ膜炎(虹彩炎/前眼房出血含む)
		2141	白内障
		2142	緑内障
		2143	水晶体(亜)脱臼
		2144	網膜変性/網膜萎縮/PRA
19	皮膚疾患	2145	網膜はく離症候群(硝子体変性含む)
		2146	チャリアイ・第三眼瞼脱出・隅膜脱出/隅膜炎
		2147	眼瞼外反症
		2148	眼瞼内反症
		2149	眼瞼炎
		2150	麦粒腫/霰粒腫/マイボーム腺腫
		2151	睫毛の疾患(睫毛乱生/睫毛重生/異所性の睫毛含む)
		2152	流涙症(涙やけ/涙管閉塞含む)
20	皮膚疾患	2153	目やに(原因未定)
		2154	目の痒み(原因未定)
		2155	眼および付属器の腫瘍
		2156	上記に該当しない眼科疾患
		2157	細菌性外耳炎
		2158	マラセazia性外耳炎
		2159	耳疥癬・ミミゼンダニ症
		2160	アレルギー性外耳炎
21	皮膚疾患	2161	原因未定の外耳炎
		2162	耳血腫
		2163	耳介の疾患
		2164	中耳炎
		2165	内耳炎
		2166	前庭疾患
		2167	耳の痒み(原因未定)
		2168	耳の腫瘍/腫瘍
22	皮膚疾患	2169	上記に該当しない耳の疾患
		2170	歯周病/歯肉炎(乳歯歯肉炎に起因するもの含む)
		2171	歯根腫瘍/根尖腫瘍
		2172	乳歯過剰【補償対象外】
		2173	不正咬合
		2174	うさぎの不正咬合/歯過長症【補償対象外】
		2175	口腔内外傷(歯折など含む)
		2176	上記に該当しない歯科疾患
23	皮膚疾患	2177	唾液腺疾患(唾液腺炎/粘液腺腫/がき腫含む)
		2178	口内炎/舌炎
		2179	口腔内の腫瘍
		2180	上記に該当しない口腔内疾患
		2181	椎間板ヘルニア
		2182	椎間板脊髄炎
		2183	変形性脊髄症
		2184	環軸関節不安定症(環軸脱臼/環軸亜脱臼含む)
24	皮膚疾患	2185	膝蓋骨(亜)脱臼
		2186	十字靭帯損傷・断裂(前/後)
		2187	関節炎
		2188	変形性関節症・退行性関節症
		2189	股関節形成不全/(亜)脱臼
		2190	外傷性脱臼(亜)脱臼
		2191	大腿骨頭壊血性壊死・レッグペルテス病
		2192	骨軟骨症(肘突起癒合不全/離断性骨軟骨症含む)

章	解剖学的分類	傷病名コード	傷病名
参考	腫瘍疾患	2116	乳腺腫瘍・乳腺腫瘍
		2117	上記に該当しない雌性生殖器の腫瘍
		2118	上記に該当しない雄性生殖器の腫瘍
		2131	脳腫瘍
		2132	上記に該当しない神経系の腫瘍
		2155	眼および付属器の腫瘍
		2168	耳の腫瘍/腫瘍
		2179	口腔内の腫瘍
		2201	骨肉腫
		2202	上記に該当しない筋骨格系の腫瘍
		2221	病理学的未定の皮膚腫瘍
		2222	脂肪腫
		2223	組織球腫（皮膚）
2224	肥満細胞腫（皮膚）		
2225	黒色細胞腫・メラノーマ		
2226	皮膚型リンパ腫		
2227	肛門周囲腺腫（肛門周囲腺癌含む）		
2228	上記に該当しない皮膚の腫瘍		
2240	多中心型リンパ腫		
2241	血管肉腫		
2242	上記に該当しないリンパ組織・造血組織の腫瘍		
2251	インスリンノーマ		
2252	上記に該当しない内分泌系の腫瘍		
2277	全身性の腫瘍		

※分類方法は、原則解剖学的な器官をもとに16の章に分類している。

参考文献：ICD-10（WHO「世界保健機構」、家畜共済事故病類別表（農林水産省）

■ すべての傷病名は原則、解剖学的な分類に従っているが、複数臓器に症状を呈する可能性があるものや、部位が特定できないもの（元気喪失や検査値の異常、行動異常など）は「第15章 全身性の疾患」に分類している。

■ 感染および寄生虫による傷病は、原則として主な症状を呈する解剖学的器官（呼吸器疾患、消化器疾患、皮膚疾患など）に分類している。

■ 傷病名一覧の中には、「潜在精果」や「乳歯遺残」など、原則保険の補償対象外となる項目も含まれている。

章	解剖学的分類	傷病名コード	傷病名
11	筋骨格疾患	2193	骨折（前肢）
		2194	骨折（後肢）
		2195	骨折（骨盤）
		2196	骨折（上記以外）
		2197	筋炎
		2198	歩行異常、跛行／四肢の痛み（原因未定）
		2199	腰痛（原因未定）
		2200	捻挫
		2201	骨肉腫
		2202	上記に該当しない筋骨格系の腫瘍
		2203	上記に該当しない筋骨格疾患
12	皮膚疾患	2204	膿皮症／細菌性皮膚炎
		2205	マラセチア性皮膚炎
		2206	皮膚糸状菌症
		2207	毛包虫症
		2208	疥癬
		2209	ノミ／マダニ等の外部寄生虫症
		2210	アレルギー性皮膚炎（抗原特異的）
		2211	アトピー性皮膚炎
		2212	趾間皮膚炎
		2213	原因未定の皮膚炎
		2214	脂漏症
2215	皮下膿瘍		
2216	脂肪織炎		
2217	皮膚の痒み（原因未定）		
2218	脱毛（原因未定）		
2219	爪周囲炎		
2220	爪の外傷		
2221	病理学的未定の皮膚腫瘍		
2222	脂肪腫		
2223	組織球腫（皮膚）		
2224	肥満細胞腫（皮膚）		
2225	黒色細胞腫・メラノーマ		
2226	皮膚型リンパ腫		
2227	肛門周囲腺腫（肛門周囲腺癌含む）		
2228	上記に該当しない皮膚の腫瘍		
2229	上記に該当しない皮膚疾患		
13	血液および造血器の疾患	2230	貧血（免疫介在性溶血性）・IMHA
		2231	貧血（原因未定）
		2232	血小板減少症（免疫介在性）・IMTP
		2233	脾臓の異常
		2234	骨髄の異常
		2235	リンパ節腫大
		2236	猫汎白血球減少症・FPV
		2237	猫白血病ウイルス・FeLV
		2238	パネシア症
		2239	上記に該当しない感染／寄生性血液疾患
		2240	多中心型リンパ腫

あとがきに代えて

Postscript

2023年の干支、うさぎ。古くから、縁起がよく幸運を引き寄せるとされるどうぶつである。1回の出産につき6～10頭の子うさぎを産む多産のために子孫繁栄や安産のご利益があると言われ、日本全国にはうさぎにまつわる神社も多い。愛くるしい見た目のみならず、犬や猫ほど鳴かず散歩も不要といったことから、ペットとしての人気も非常に高まっている。しかし、一時のブームで安易に飼われた結果、飼育放棄されてしまうケースもあるようだ。前回の卯年の際には、保護うさぎの収容頭数が5倍になった保護施設もあったという。同じうさぎでも、氏神として人々に愛され大切に祀られるうさぎと、人間の都合で捨てられるうさぎがいるのは事実である。

3月、WBCの勝敗予想をする鳥が話題となった。那須どうぶつ王国のヨウム「オリビア（オス・18歳）」だ。もともと来場客の運勢を占うことで人気の鳥で、侍ジャパンの7試合の結果すべての予想を見事に的中させ、14年ぶり3度目となる日本の優勝に花を添えた。オリビアはその後もなでしこジャパン（女子サッカー代表）やブレイブ・ブロッサムズ（ラグビー代表）の試合における勝敗を予想し、お茶の間を賑わせながら各スポーツの盛り上げに貢献した。劇的なWBC決勝からおよそ3ヶ月経った6月、農林水産省から高病原性鳥インフルエンザの終息宣言が発表された。当期の流行において、鳥インフルは2022年10月から全国各地で84件発生し、あわせて1,771万羽が殺処分対象となった。件数も殺処分羽数も、過去最多だったという。家畜伝染病予防法で定められているとおり、防疫の観点から全羽殺処分は必要な措置である。それでも命の数と養鶏家の無念を考えると、やはりやりきれない想いは残る。

2023年は、忠犬ハチ公の生誕100周年でもあった。秋田犬のハチは、生後2ヶ月頃に東京帝国大学農学部で教鞭をとっていた上野英三郎教授のもとに迎え入れられ、たいそうかわいがられた。しかしハチが上野家の一員になってわずか1年余りで、教授は脳溢血により他界してしまう。主人を恋しがるハチは、その後なんと10年にもわたり渋谷駅前で故人の帰りを待ち続けた。忠犬ハチ公の美談は当時の新聞にもたびたび登場し、多くの日本国民の心を打った。ハチが11歳で上野教授のもとに旅立った際には、その告別式に弔問客が殺到し、香典は18万円を超えたという。当時の

小学校教諭の初任給は50円程であることを鑑みれば、さぞや盛大な葬儀であったに違いない。これだけ多くの人々の心を強く動かした1頭の犬の物語が語り継がれる一方で、100年経っても日本には殺処分される犬・猫が存在する。行政や関係団体の努力によって数十年前と比すれば大きく減少してはいるものの、直近（2021年度）の環境省の発表によると、その数は14,000頭。100年を経て今なお愛される犬と、わずか十数年の寿命もまっとうできずに消える命、その違いは「美談の有無」だけで片付けられるものではないはずだ。

ここまで2023年のどうぶつに関するさまざまな話題をあげたが、どの話にも「数字」が含まれる。身近な話の中にこれだけさまざまな数字が出てくるところからも分かります。数字は世界中のどの言語よりも多くの人の間に共通認識をもたらし、人の間を繋いでいる。子どもと大人の間でも、日本人と欧米人の間でも、1は1であり100は100である。時間、お金、重さ、距離…人々の生活に密接に関わるものは、たいてい数字で表せる。絶対的・相対的な価値や重要性を伝達できるからこそ、世界中のあらゆる文化圏で用いられていると推察できる。

ただしその数字が“命の数”を表すときには、どれだけその数字が大きくなろうとも、「1」の集合であることを絶対に忘れてはならない。たとえば何千・何万頭という数に対して、すべての個を知るのは難しいし、まとめた数にすることでその規模の表現が可能になってもいい。しかし何千・何万頭のどうぶつの命には、たとえハチ公のように歴史には残らずとも、それぞれのドラマが存在する。そして、それが仮に人間の都合で失われているとするならば、私たちはその数字に真摯に向き合う必要があるのではないだろうか。

僭越ながら、当社は日本の家庭どうぶつに関する情報を最も多く所持していると自負している。だからこそ、日本中のどうぶつたちの命に対して真摯に向き合う責務がある（少なくとも我々は勝手にそう思っている）。本書でもさまざまな数字をご紹介したが、どの数字も「1」の集合を分析した結果であり、そこにはたとえ直接見えずとも日々の暮らしがありドラマがあり、それゆえ等しく尊いものである。そうしたすべての命の幸せのために引き続き尽力することを誓い、本書の結びとさせていただきます。

[表紙モデル紹介]

ルーくん 混血犬(トイ・プードル×マルチーズ)
男の子/1歳(2022/2/28生まれ)

撮影に向けて「待て」をトレーニングしてきてくれたルーくん。特訓の成果を発揮して、カメラマンの指示に合わせ、様々なポーズをしてくれました。休憩時にはスタジオ内を全力で走り回る、元気な一面も。撮影の応援にきてくれた赤ちゃんとの仲睦まじい様子も微笑ましく、みんなを癒してくれました。



(左)Mirandaちゃん、(右)Graceちゃん スコティッシュ・フォールド
どちらも女の子/4ヶ月(2023/6/20生まれ)

人懐っこく穏やかな性格のふたり。撮影を通して愛らしい姿をたくさん見せてくれました。好奇心旺盛なMirandaちゃんは、スタジオ到着後すぐにいろいろなところを探検開始。飼い主さんが「少し引込み思案」と話すGraceちゃんも数分でスタッフにじやれ始め、最後にはお昼寝をするほどリラックスしてくれました。



[リモートモデル紹介]

アリィちゃん(犬)／イヴちゃん(ヘビ)／うなぎちゃん(フェレット)／エルモちゃん(犬)／おもちゃちゃん(鳥)／オレオちゃん(トカゲ)／ぐらんちゃん(モモンガ)／こまりちゃん(モルモット)／コロロちゃん(犬)／ざらめちゃん(モモンガ)／しずくちゃん(猫)／しゃけちゃん(フェレット)／すやちゃん(ネズミ)／ソラちゃん(犬)／大悟様ちゃん(ハリネズミ)／つくねちゃん(犬)／つゆちゃん(ネズミ)／とらぎちゃん(リス)／長嶋ちゃん(ネズミ)／ナンちゃん(カメ)／ニアちゃん(猫)／笑ちゃん(うさぎ)／ノルちゃん(トカゲ)／はくたちゃん(うさぎ)／ふくちゃん(鳥)／ふくちゃん(ハムスター)／ポノちゃん・プナちゃん(鳥)／ほんずちゃん(猫)／まるちゃん(ハムスター)／みりんちゃん(ハムスター)／もなかちゃん(トカゲ)／ライナちゃん(ハリネズミ)／らむねちゃん(犬)／らむねちゃん(チンチラ)／りんちゃん(犬)

アニコム家庭どうぶつ白書WEBサイト

www.anicom-page.com/hakusho

- ・ ペット保険の保険金支払データに基づいた疾患統計
- ・ 日本全国の家庭どうぶつを網羅した対象頭数約115万頭(2023年9月時点)にのぼる巨大なデータベース
- ・ その他、ペットに関する調査リリースを掲載
- ・ 過去の白書もダウンロード可



お問い合わせ

アニコム ホールディングス株式会社

経営企画部 アニコム「家庭どうぶつ白書」制作チーム

TEL:03-5348-3911 E-mail:hakusho@ani-com.com

より皆さまのお役にたてるよう尽力してまいります。ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

アニコム

家庭どうぶつ白書2023

2023年12月19日 発行

発行 / アニコム ホールディングス株式会社

〒160-0023

東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー39F

TEL:03-5348-3911(平日午前9時～午後6時)

編集 / 株式会社アニマル・メディア社

印刷所 / 株式会社杜陵印刷

表紙写真 / 辻内真理(anicom)

©アニコム ホールディングス株式会社 2023 Printed in Japan
本書の無断複製・転載を禁じます。

アニコム「家庭どうぶつ白書2023」制作チーム

兵藤未来	Miki Hyodo	金孝俊	Hyojun Kim	鶴田美由紀	Miyuki Tsuruta	松本拳悟	Kengo Matsumoto	大越美江	Yoshie Ogoshi
中野俊	Shun Nakano	谷本杏介	Kyosuke Tanimoto	安宅快	Kai Ataka	井関智英子	Chieko Iseki		

アニコム

家庭どうぶつ白書 2023

WHITE PAPER ON HOUSEHOLD ANIMALS 2023

BG013-2312-10

